

# 長野県埋蔵文化財発掘調査要覧

その 6

(昭和62年度～平成元年度)

長野県教育委員会

8 教 文 号 外  
平成9年2月10日

各 位

長野県教育委員会教育長

『長野県埋蔵文化財発掘調査要覧』について（送付）

この度、下記要覧を刊行いたしましたのでお送りします。御活用いただければ幸いに存じます。

記

『長野県埋蔵文化財発掘調査要覧 その6 昭和62年度～平成元年度』

文化財保護課埋蔵文化財係（内線4428） 電話 直通 026-235-7441
--

## 序

埋蔵文化財は、わが国の歴史・文化等の正しい理解のため欠くことのできないものであり、祖先が営々と築いてきた文化遺産です。このことを深く自覚し、埋蔵文化財の保護・保存を図るとともに、文化的活用に努めることは、現代に生きる私たちの責務であります。そして、各地で実施されている発掘調査の状況や成果を的確に把握し、その情報を広く提供していくことは、埋蔵文化財保護行政を進めていく上での基本的な取り組みであると考えます。

長野県埋蔵文化財発掘調査要覧（その6）は、昭和62年度～平成元年度までの3年間に行われた県内の発掘調査の概要、遺跡発見届一覧及び県内考古学関係の文献目録などを集成したものであります。

この3年間に実施された発掘調査は650件を超え、様々な成果が得られた反面、数多くの遺跡が失われました。道路建設や農業基盤整備などの開発事業は年とともに増加し、埋蔵文化財保護行政にとってはますます厳しい状況が生まれてきています。このような中で、関係者をはじめ県民の方々の理解と協力及び国、県、市町村の緊密な連携が一層必要となってきました。

本書刊行に際しては、市町村教育委員会をはじめとする関係各位に資料を提供していただきました。ここに感謝申し上げるとともに、この要覧が広く活用され、埋蔵文化財の保護思想の普及に役立つことを願うものであります。

平成8年3月

長野県教育委員会教育長

佐藤 善處

1 本書は、昭和62年度から平成元年度までの3ヶ年の間に長野県内で実施された埋蔵文化財包蔵地（遺跡）発掘調査の概要をまとめたものである。

2 本書は、遺跡の調査概要、発見届（通知）一覧、立会調査一覧及び文献目録で構成した。

(1) 調査概要

ア 文化財保護法第57条第1項または第98条の2第1項の規定により発掘届（通知）が提出されたものを掲載した。

イ 原則として発掘年度は、発掘届（通知）を県教育委員会が受付けた年度に所属させた。

ウ 記載項目名は次のとおり○囲みの数字で表わした。

- ① 遺跡所在地    ② 遺跡の時代    ③ 調査期間    ④ 調査主体  
⑤ 調査担当者    ⑥ 調査の原因・目的    ⑦ 調査面積    ⑧ 検出遺構  
⑨ 出土遺物    ⑩ 所見・特記事項    ⑪ 調査報告書名 ※ その他の事項

エ 遺跡名については、発掘届の受け付け時点の遺跡名を [ ] 書きとし、その後変更された遺跡名をゴシックで示した。

オ ⑧及び⑩については、下記のようになるべく記載方法を統一するように心掛けた。

- ⑧ ○ 遺構名・遺構数（時代）    ⑩ ○ 遺物名（時代）

（時代）については、詳細な表現はなるべく省略するよう心掛けた。

カ ⑩については、原則として発掘調査主体者の記載内容を尊重するよう努めた。

キ 発掘調査地点については、発掘届に添付されている位置図を参考にして、国土地理院発行5万分の1地形図にその地点を落した。

(2) 工事立会

ア 文化財保護法第57条の2第1項及び第57条の3第1項の規定により発掘届（通知）が提出されたもののうち、工事立会として処理したものを掲載した。

(3) 文献目録

ア 調査報告書及びそれ以外のもので、昭和62年度～平成元年度の間に発表されたものを掲載した。

イ 主として、『日本考古学年報（40～42号）』、『信濃（39～42巻）』、『埋蔵文化財ニュース（75～77）』及び県が作成した報告書台帳から抜粋・整理してまとめた。

3 本書の執筆・編集は長野県教育委員会事務局文化課で実施した。このうち、遺跡の概要は発掘主体者へ「発掘調査要覧台帳」の作成を依頼し、その台帳に基づき編集した。

\*「本書に掲載した地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。（承認番号 平8関復、第249号）」

# 目 次

序	
例言	
I 埋蔵文化財保護の現状	1
II 遺跡の調査概要	
1 昭和62年度 (2460~2665)	4
2 昭和63年度 (2666~2896)	28
3 平成元年度 (2897~3135)	53
4 図版	80
III 発見届一覧 (334~355)	95
IV 工事立会一覧 (177~374)	97
V 文献目録	105
索引	

## 図 目 次

図1	北 信 1	飯山市・中野市・山ノ内町・木島平村
図2	北 信 2	長野市・信濃町
図3	北 信 3	長野市・須坂市・高山村
図4	北 信 4	長野市・更埴市
図5	東 信 1	上田市・真田町・丸子町・東部町・長門町・望月町・立科町・ 武石村
図6	東 信 2	小諸市・佐久市・御代田町・東部町・白田町・浅科町
図7	東 信 3	八千穂村・小海町
図8	東 信 4	北相木村
図9	東 信 5	丸子町・青木村
図10	中 信 1	大町市・信州新町・池田町・白馬村・松川村
図11	中 信 2	池田町・明科町・穂高町・松川村・本城村
図12	中 信 3	麻績村・坂北村・上山田町
図13	中 信 4	松本市・塩尻市・豊科町・掘金村・三郷村・梓川村・山形村・ 朝日村
図14	中 信 5	奈川村・開田村・日義村・木曾福島町
図15	中 信 6	山口村
図16	南 信 1	阿南町・南信濃村・下條村
図17	南 信 2	岡谷市・諏訪市・下諏訪町・茅野市・長門町
図18	南 信 3	辰野町・箕輪町
図19	南 信 4	原村・富士見町
図20	南 信 5	伊那市・駒ヶ根市・箕輪町・高遠町・南箕輪村・中川村
図21	中 信 6	飯田市・高森町・上郷町・松川町・豊丘村・喬木村

# I 埋蔵文化財保護の現状

## (1) 長野県における発掘調査件数(表1・2参照)

昭和62年度に県教育委員会が受理した発掘調査届・通知(法第57条・第98条の2)は初めて200件を超え、その後も依然として増加傾向にある。なお、昭和63年度の227件の中には、県教育委員会が高速道路建設に先立って行った13件の試掘調査が含まれている。

この傾向は、土木工事等の発掘届(法第57条の2・3)の増加と軌を一にしたものであり、開発事業に伴う緊急発掘調査の増加を意味している。それは、確認・試掘調査を含む学術調査等が20件前後とほとんど変化がないことから窺える事実である。

昭和62年度から平成元年度までの3年間に提出された法第57条の届出は60件を数えるが、そのうち75%に当たる45件は(財)長野県埋蔵文化財センターから提出されたものであり、長野道及び上信越道の建設に係る発掘調査が大きなウェートを占めている。『長野県埋蔵文化財発掘調査要覧(その5)』でも指摘されているが、高速道路の建設はその周辺における開発事業を増大させる傾向にあり、この新しい交通網の建設着手が全県的な発掘調査件数の増加の一因となっていることは否めない。

## (2) 開発事業種別別件数(表3参照)

昭和62年度から平成元年度までの3年間に提出された発掘調査届・通知は計654件を数えるが、その内道路建設を原因とする緊急発掘調査は188件(約28%)、農業基盤整備等農業関連事業を原因とするものが140件(約21%)であり、この両者を合わせて328件(約50%)にのぼっている。これを、『要覧(その5)』において集計された昭和58年度から昭和61年度までの332件(約54%)と比べてみると、若干の割合の低下はみられるが、道路建設と農業関連事

表1 年度別発掘調査件数

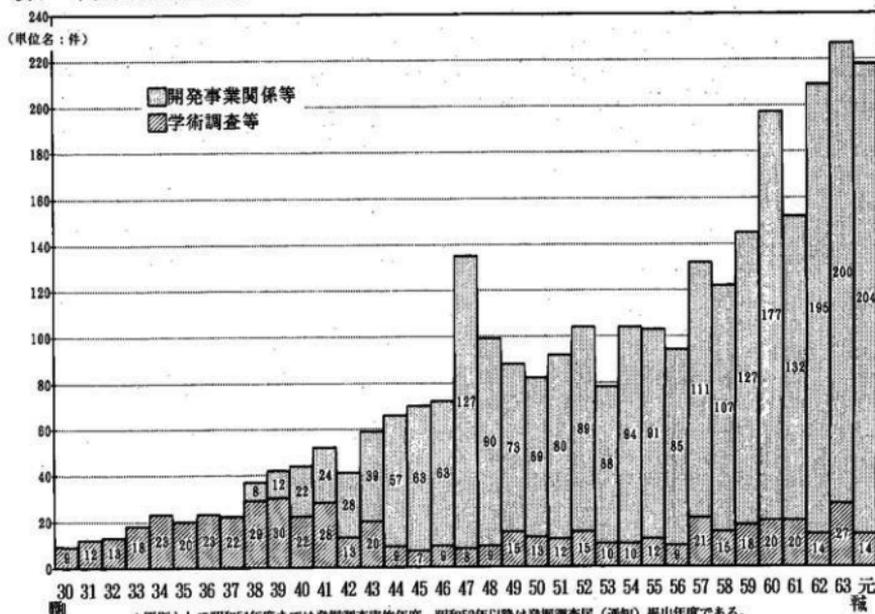


表2 埋蔵文化財に関する諸届出(通知)件数

年度	遺跡発見届・通知			発掘届・通知 (土木工事等)			発掘調査届・通知			出土文化財認定件数
	57-5	57-6	計	57-2	57-3	計	57	98-2	計	
62年度	1	3	4	64	109	173	23	186	209	128
63年度	1	0	1	86	105	191	20	207	227	119
元年度	2	15	17	83	128	211	17	201	218	243
計	4	18	22	233	342	575	60	594	654	490

表3 開発事業種類別発掘調査件数

年度	種別 道路	河川 改修	ダム 建設	学校	住宅 宅造	区画 整理	その他 建物	ガス 電気 水道	工場	農業 関連	ゴルフ 場	観光 公園 その他	整備 保存	確認 試掘	学術 調査	合計
62年度	68	1	1	14	15	4	16	4	9	57	2	4	1	6	7	209
63年度	59		3	7	38	5	21	6	9	42	1	9	2	14	11	227
元年度	61	4		11	22	7	24	9	16	41	2	7	1	3	10	218
計	188	5	4	32	75	16	61	19	34	140	5	19	4	23	28	654

業が緊急発掘調査の二大原因となっている状況に変化はない。昭和40年代から制度化され本格的に始まった県営農業基盤整備事業と、長野道及び上信越自動車道の北上とその周辺のアクセス道路建設は、今後も緊急発掘調査の大きな原因となり続けるものと予想される。

なお、住宅建設及び宅地造成工事と、統計上は「その他の建物」に分類される店舗建設が増加傾向にあり、新たな動きとして注目される。また、工場団地や流通業務団地・ゴルフ場など1件の開発規模が極めて大きな事業が少しずつ増加し、埋蔵文化財担当者にとって厳しい状況が生まれていることも見逃せない。

### (3) 緊急発掘調査費用(表4参照)

平成元年度の緊急発掘調査費用は県内全体で約26億円となっている。昭和55年には2億6千万円であったから、この約10年ほどの間に10倍に膨張している。その負担者別の内訳をみると、道路公団・住宅公園関係が約17億円で全体の約64%を占め、事業規模の大きさを推測させる。この17億円という額は、国内では群馬県に次ぐ2番目の数字であり、高速交通網整備事業の集中地域であることを裏付けている。

### (4) 埋蔵文化財担当専門職員数(表5参照)

埋蔵文化財の保護と調査を支える担当専門職員も、増加する開発事業に対応するため増員されている。しかし、実際には嘱託職員の増員が目立つ状況にあり、それも膨大な事業量を抱える市部に偏る傾向にあることが推察される。また、平成元年度の段階で専門職員が配置されているのは40市町村に過ぎず、市町村において担当者を配置・増員することが難しい実情はあるにしても、県内の埋蔵文化財の保護・調査体制の一層の充実が望まれる。

以上のような状況の中で、大規模な発掘調査による資料は飛躍的に増加した。(財)長野県埋蔵文化財センターは、長野道建設に伴う松本平の緊急発掘調査報告書を続々と刊行し、古代～中世を

表4 平成元年度緊急発掘調査費用の負担者別割合



計 2,605,977(千円)

表5 埋蔵文化財担当専門職員数

	県	市 町 村	計
62年度	4 (65)	61 (10)	65 (75)
63年度	4 (66)	60 (18)	64 (84)
元年度	4 (63)	74 (23)	78 (86)

( ) 内は財団法人及び嘱託等を示す外数である。

中心とする遺構・遺物の詳細な観察に基づいて、律令体制下における古代村落の解体と中世的秩序への移行の在り方を解明した。この分析は、以後の県内の研究の指標となるものと思われる。この長野道建設に伴う北村遺跡(明科町)の発掘調査では、地下7mに埋没する縄文集落、300体にもなる縄文人骨が発見され貴重な資料を提供した。また、上信越自動車道に係る下茂内遺跡(佐久市の調査では、黒色で緻密な安山岩原産地を背景とした、先土器時代から縄文時代草創期の槍先形尖頭器製作跡が検出され、膨大な接合資料から石器製作工程が復元された。松本平及び佐久平から北上した高速道路関係の発掘調査は、昭和63年度から善光寺平の沖積地において本格的に実施されるようになり、次に、石川条里・篠ノ井・榎田・松原遺跡などで大規模な水田址や集落址が検出されていった。

また、市町村においても、農業基盤整備事業以外に工業団地や流通業務団地などの造成に伴って、開発面積1万～8万㎡、検出された堅穴住居址100件～400件規模の発掘調査が行われている。松本市の三間沢川左岸遺跡(臨空工業団地)、佐久市の聖原遺跡(佐久流通業務団地)・中金井遺跡群(小田井工業団地)などはその例である。こうした中で、長野市は多くの調査事業に対応するため、市埋蔵文化財センターを発足させた。

一方、学術調査等は、恒川遺跡群(飯田市)、高梨氏城跡(中野市)、湯倉洞窟(高山村)、大室古墳群(長野市)、森將軍塚古墳(更埴市)などで継続的に行われている。こうした調査は、主として大学の重点研究や実習、遺跡の範囲確認、保存整備などの目的で実施されているが、これらのほかに、市町村史誌編纂のための資料収集、地質・古環境調査、有志の研究会グループによる調査なども行われており、調査主体・調査目的にも多様性が表れている。

こうした中で、県は昭和63年度からスタートした『第二次長野県総合5か年計画』の中で埋文センターと公文書館の設立を明らかにし、基本構想策定のための調査がスタートした。平成元年、考古資料、文献史料、総合情報の三部門からなる複合施設として「県立歴史館(仮称)」を更埴市に建設することが明らかにされ、関係者の関心と期待が高まった。

平成元年4月22日、静岡市と民間企業との間で発掘調査費用の原因者負担をめぐる争われた上の山遺跡訴訟事件が和解した。この件に関し、同年開催された文化庁の記念物保護行政担当者会議では、『埋蔵文化財の保護と発掘調査の円滑化について』(昭和60年12月20日庁保記第102号)を十分に検討することが求められた。この通知は、埋蔵文化財についての基本的事項(埋蔵文化財の保護についての理解等)、開発事業との調整(調整経過の記録、協定書等)、発掘調査の実施(迅速化等)、発掘調査の経費(積算根拠の説明、経費の節減等)、調査体制の充実等について一層の改善を求めたものであるが、以後の情勢は、これらの課題が依然として大きな、否ますすま大きなものとなりつつあることを示している。増加する一方の開発事業の中において、埋蔵文化財の意義や重要性及びその所在地等について機会を求めて広く周知し、将来の文化の創造のためにこれらの文化財を保存、活用し、次の世代に引き継いで行く責務を遂行するために、関係者の相互理解と協力、そして創意工夫がより強く求められているのである。

## II 遺跡の調査概要

1 昭和62年度

### 2460 塩崎遺跡群殿屋敷遺跡

- ①長野市篠ノ井塩崎字北殿屋敷3139他  
②弥生・奈良～中世 ③昭和62年4月20日～6月5日  
④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
⑥道路(市道)改良 ⑦900㎡  
⑧竪穴住居址22(弥生後期2・奈良5・平安15)、溝8(奈良2・平安3・中世2・不明1)、井戸20(中世以降)、土坑32(平安9・中世5・不明18)  
⑨弥生土器(後期)、土師器・須恵器(奈良～平安)、カワラケ・内耳土器(中世)、鉄斧・鉄鏃(平安)  
⑩調査範囲内で、自然堤防を横断する形の低地(淨信寺川流路)の存在が確認され、旧来より居住域を分断する地形的変換点にあった可能性が指摘される。  
⑪長野市教育委員会「塩崎遺跡群V殿屋敷遺跡」1987

### 2461 殿島城跡

- ①伊那市大字東春近7404他  
②中世 ③昭和62年4月2日～4月20日  
④伊那市教育委員会 ⑤友野良一 ⑥宅地造成(試掘)  
⑦2,000㎡ ⑧～⑩2530を参照

### 2462 宮の上遺跡群湯の上遺跡

- ①佐久市大字横和字湯の上330他、字赤石244-3他  
②古墳～中世 ③昭和62年3月12日～3月31日  
④佐久市教育委員会 ⑤林幸彦  
⑥道路拡幅改良 ⑦300㎡ ⑧なし ⑨なし  
⑩路肩部分のため、平面的な調査は不可能であった。

### 2463 岩村田遺跡群菅田遺跡Ⅲ

- ①佐久市大字岩村田字今宿546  
②平安～近世 ③昭和62年3月12日～3月20日  
④佐久市教育委員会 ⑤小山岳夫  
⑥都市計画街路事業 ⑦195㎡  
⑧なし ⑨土師器、内耳土器、近世陶磁器 ⑩なし  
⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター「岩村田遺跡群菅田Ⅲ・新町Ⅲ、宮の上遺跡群Ⅲの上、栗毛板遺跡群中曾根・藤塚」1988

### 2464 北中遺跡

- ①松本市大字島内字古堂5677ほか  
②中世～近世 ③昭和62年4月6日～4月20日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦895㎡  
⑧土壌31(中世4・近世・近代27)、火葬墓1(中世)  
⑨内耳土器、中近世・近代陶磁器、銭貨(生座銭等)  
⑩前年度の調査と合わせ、中世の墓域・生産域、近世～近代の居住域としての性格がとらえられた。大日

堂との関係も考えられる。

- ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書10-松本市内その7・豊科町内-」1989

### 2465 北村遺跡

- ①東筑摩郡明科町大字光北村341番地ほか  
②縄文・弥生・古墳・奈良・平安  
③昭和62年4月6日～63年3月11日、63年4月8日～7月28日、同9月5日～26日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一、笹沢浩  
⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦21,530㎡  
⑧縄文時代 竪穴住居址58(内柄鏡形敷石住居26)、墓坑469、屋外埋設土器13、配石遺構26、土坑352、ピット群5、遺物集中区6  
弥生時代 竪穴住居址1  
古代以降 住居址20、掘立柱建物址10、櫓6、溝29、井戸1、馬墓1、遺物集中区2、土坑等427

- ⑨土器・陶器等(縄文中期末葉～後期中葉・弥生後期・土師器・須恵器・灰輪陶器)、石器(石鏃・磨石・凹石・打製石斧・敲石・多孔石・石皿・台石・石鏝・磨製石斧・刃器・砥石・石鏃・石剣・石棒)、土製品(土鏃・土偶・小形土器・蓋・匙・玉・土鈴・耳飾り等)、骨角牙製品(腕輪・垂れ飾り・かんざし?等)、石製品(玉)、人骨300体、獣骨、炭化材、円面硯片、土器片円板、有孔土器片  
⑩地下7mに埋没する縄文集落が確認された。300体の人骨の形質分析・同位体元素分析等は、内陸山間部に居住する北村人の生活史・社会組織の解明に貴重な資料を提供した。  
⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書11-明科町内-(北村遺跡)」1993

### 2466 野口遺跡

- ①東筑摩郡麻績村字入田1053ほか  
②縄文・平安・中～近世 ③昭和62年7月8日～10月13日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦2,087㎡  
⑧平安時代 竪穴住居址2、火葬墓1、土坑1、炭焼窯状遺構1  
⑨土器・陶磁器(縄文後期・土師器・須恵器・灰輪陶器・中近世陶器)、骨粉、鉄斧、羽口、石器(石鏃・磨石・スクレイパー)  
⑩2号住居址からはオンドル様床下暖房施設を検出。

鉄滓を廃棄した土坑・炭焼窯遺構は、山間集落の生活復元に貴重な資料を提供した。

- ⑩日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書12-東筑摩郡坂北村・麻績村内-』1993

#### 2467 吉司遺跡

- ①東筑摩郡麻績村字さいくわん4472-1ほか  
②弥生・中世 ③昭和62年4月20日～5月11日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦280㎡  
⑧なし ⑨打製石斧、内耳土器、銭貨など少量 ⑩なし  
⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書12-東筑摩郡坂北村・麻績村内-』1993

#### 2468 子尾入遺跡

- ①東筑摩郡麻績村字子尾入5422ほか  
②縄文・中～近世 ③昭和62年4月23日～5月27日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦1,220㎡  
⑧なし ⑨打製石斧、剝片、内耳土器、中・近世陶器など少量 ⑩なし  
⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書12-東筑摩郡坂北村・麻績村内-』1993

#### 2469 西林遺跡

- ①佐久市大字香坂字裏林1054ほか  
②縄文・平安 ③昭和62年9月1日～9月8日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦2,400㎡  
⑧なし ⑨縄文時代土器(中期後葉)、黒耀石小片、灰釉陶器 ⑩なし  
⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-』1991

#### 2470 干草場遺跡

- ①佐久市大字香坂字干草場1659ほか  
②縄文・平安・近世 ③昭和62年9月7日～10月8日、同11月17日～20日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦1,700㎡  
⑧平安時代土坑1、近世墳墓1  
⑨土器・陶器(縄文中期後葉・須恵器・土師器・灰釉陶器)、石器(石鏃・石錐・石匙)、寛永通寶、ガラス玉  
⑩基壇状に配石をなした近世墳墓から、寛永通寶14枚とガラス玉が出土。付近の岩屋や關流山との関

係が考えられる。

- ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-』1991

#### 2471 城の口遺跡

- ①佐久市大字香坂字干草場1633ほか  
②縄文・弥生・平安以降 ③昭和62年9月10日～10月5日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦700㎡  
⑧道路址1(近世以降)  
⑨土器(縄文早期～後期中葉・弥生後期・土師器・内耳)、石器(石鏃・打製石器) ⑩なし  
⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-』1991

#### 2472 東柿ぶた遺跡

- ①佐久市大字香坂字東柿ぶた1790ほか  
②縄文・平安 ③昭和62年8月17日～10月5日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦7,400㎡  
⑧縄文時代 住居址2(中期後葉)、屋外埋蔵1、遺物集中国所3、焼土址2、土坑1  
平安時代 住居址2、土坑3  
⑨土器・陶器(縄文早・中～後期・弥生・土師器・須恵器・灰釉陶器)、石器(石鏃・打製石斧・磨石類・磨製石斧・スクレイパー・石核・剝片・原石等)  
⑩縄文時代中期後葉の住居址には敷石が認められた。縄文早期のキャンプ地、平安時代の山間集落としての性格がうかがえた。  
⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-』1991

#### 2473 西柿ぶた遺跡

- ①佐久市大字香坂字西柿ぶた1828番地ほか  
②縄文・平安 ③昭和62年8月17日～10月13日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦2,500㎡  
⑧平安時代 住居址6、掘立建物址1、土坑3  
⑨土器・陶器(縄文早期前葉・中期後葉・土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器)、石器(打製石斧・磨石・石鏃等)、刀子、鉄鏃  
⑩平安時代(10世紀代)における山間部の小規模集落。  
⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-』1991

#### 2474 大星尻古墳群

- ①佐久市大字下平尾字大星尻2776番地ほか  
②縄文・弥生・奈良・近世 ③昭和63年4月18日～9月14日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩

- ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦20,000㎡  
 ⑧縄文時代 焼土址1、土坑27 弥生時代 土坑1  
 奈良時代 古墳1 近世 墳墓2  
 ⑨土器(縄文中期初頭～前葉・弥生後期・須恵器)、石器(打製石斧・石鏃・石錐・磨石・スクレイパー・ピエス・エスキュー・剥片類)、土製品(土偶・土製円板)、鉄鏃、伏銃、軟珠、キセル、銭貨、人骨  
 ⑩古墳は横穴式石室を主体とする径9m程の小円墳であり、8世紀中葉の築造と思われる。人骨が出土した近世墳墓の内1基は、無縫塔を造立させた石積み墳墓であり、僧侶墓と考えられる。  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-」1991

#### 2475 丸山古墳群・丸山Ⅱ遺跡

- ①佐久市大字上平尾字丸山2713番地ほか  
 ②縄文・弥生～古墳 ③昭和62年9月28日～11月30日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦5,200㎡  
 ⑧弥生後期～古墳前期の住居址2、時期不明の土坑9  
 ⑨土器(縄文前期末～中期初頭・弥生後期後半～古墳前期初頭)、石器(石鏃・打製石斧) ⑩なし  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-」1991

#### 2476 西大久保遺跡群

- ①佐久市大字上平尾字西大久保724-1番地ほか  
 ②縄文・平安～中世 ③昭和62年9月21日～10月8日、11月26日～12月9日、昭和63年12月1日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一、笹沢浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦6,400㎡  
 ⑧なし ⑨土器・陶磁器(縄文中期末葉～後期前葉・須恵器・土師器・内耳土器・中世陶器)、銭貨(洪武通寶・寛永通寶) ⑩なし  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-」1991

#### 2477 腰巻遺跡

- ①佐久市大字上平尾字腰巻426、436番地ほか  
 ②縄文・古墳～近世 ③昭和62年9月24日～12月5日、昭和63年10月14日～12月12日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一、笹沢浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦5,300㎡  
 ⑧縄文時代 陥し穴3、土坑13  
 古墳時代前期 竪穴住居址8、焼土址1、土坑34  
 古墳後期～平安 畑址  
 平安時代 竪穴住居址2 中世以降 溝址5  
 ⑨土器(縄文早期及び中期～晩期・土師器・羽釜等)、石器(石鏃・石錐・打製石斧・磨石・石皿・スクレイパー・ピエス・エスキュー等)、不明土製品、紡

#### 鍾車片、寛永通寶

- ⑩古墳時代前期と平安時代後半において、低位段丘立地の小規模集落が置かれた。佐久地方の古式土師器編年研究に貴重な資料を提供した。  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-」1991

#### 2478 西赤産遺跡

- ①佐久市大字岩村田字大馬久保129-2番地ほか  
 ②平安・中世・近世以降 ③昭和62年4月13日～6月25日、昭和63年10月13日～26日、11月22日～12月5日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一、笹沢浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦6,700㎡  
 ⑧竪立柱建物址1、土坑35、溝址31(流路群含む)、耕地整理址1(以上時期不明)  
 ⑨土師器、須恵器、中世陶磁器、打製石斧、銭貨  
 ⑩耕地整理址の調査によって、近・現代の土地開発と農業土木技術の一例が示された。  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-」1991

#### 2479 マツバリ遺跡

- ①木曾郡日義村4021ほか  
 ②縄文～弥生・平安 ③昭和62年4月17日～5月17日  
 ④日義村教育委員会 ⑤山下生六  
 ⑥ほ場整備事業 ⑦2,800㎡  
 ⑧竪穴住居址5(縄文3・弥生1・平安1)、土坑1、用水路遺構2  
 ⑨土器・陶器(縄文中期・弥生中期・灰釉陶器)、打製石斧、磨製石斧、石皿、石剣  
 ⑩前年秋の一次調査分と合わせて、縄文時代の住居跡30数軒を中心とする複合址であり、木曾地方最大の遺跡となった。弥生中期の住居址の検出は木曾地方で初めてである。  
 ⑪日義村教育委員会「マツバリ遺跡—木曾谷の縄文中期拠点集落—」1995

#### 2480 豊原古墳

- ①上田市緑ヶ丘2-7-13  
 ②古墳 ③昭和62年3月28日～5月1日  
 ④上田市教育委員会 ⑤川上元  
 ⑥下水道工事 ⑦4㎡  
 ⑧横穴式古墳1 ⑨直刀5、人骨 ⑩なし  
 ⑪上田市教育委員会「豊原古墳」1988

#### 2481 和手遺跡

- ①塩尻市大字広丘高出1536ほか  
 ②旧石器・弥生～平安 ③昭和62年4月14日～6月8日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤伊東直登  
 ⑥一般国道20号(塩尻バイパス)改築 ⑦2,600㎡  
 ⑧住居址24(古墳末～奈良初頭7・奈良前葉～中葉6・

奈良末～平安初頭8・平安中期2・不明1)、溝址2、  
建物址3、方形周溝基1、小竪穴11

⑨石器時代尖頭器、土師器、須恵器、灰釉陶器、刀  
子、砥石

⑩遺構密度から、周辺に弥生～中世の大集落の展開が  
予想される。中挟遺跡との関連性も考えられる。

⑪塩尻市教育委員会『一般国道20号(塩尻バイパス)  
改築工事埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書』1988

#### 2482 粟佐遺跡群五輪堂遺跡

①更埴市大字屋代2104

②古墳～平安 ③昭和62年4月8日～4月15日

④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之

⑥厩田南高等学校倉庫等建設 ⑦120㎡

⑧住居址5(古墳4・奈良平安1)

⑨古墳～平安時代の土器

⑩今回の第5次調査までで166棟の住居址が検出され  
た。弥生時代から古墳時代への移行期究明の手掛か  
りとなる遺物群や屋代郷との関係が考えられる奈良  
平安時代の住居址群・掘立柱建物址群などが注目さ  
れる。

⑪更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会『五輪堂遺跡  
V』1988

#### 2483 釜淵遺跡

①飯山市大字寿字江下825

②縄文・弥生・平安・中世 ③昭和62年5月11日～6月18日

④飯山市教育委員会 ⑤高橋桂、望月静雄

⑥ほ場整備事業願戸地区 ⑦1,500㎡

⑧竪穴住居址1(弥生中期)、掘立柱建物址6(中世)、土  
坑7(縄文後期2・平安1・中世4)

⑨土器(縄文・弥生・土師器)、中世陶磁器、中世木製  
品(鳥形・木簡・漆桶・柱痕等)

⑩永仁4年と銘のある呪符木簡をはじめ鳥形・漆椀な  
どの木製品が出土。中世の村落内における祭祀形態  
の一端が判明。

⑪飯山市教育委員会『釜淵・北願戸遺跡』1988

#### 2484 北願戸遺跡〔願戸第5遺跡〕

①飯山市大字寿字小原1233-1ほか

②弥生・平安 ③昭和62年5月10日～6月10日

④飯山市教育委員会 ⑤望月静雄、高橋桂

⑥ほ場整備事業願戸地区 ⑦500㎡ ⑧なし

⑨土器(弥生中期～後期・土師器・須恵器) ⑩なし

⑪飯山市教育委員会『釜淵・北願戸遺跡』1988

#### 2485 覆櫃外遺跡

①岡谷市長地2351-5

②平安 ③昭和62年4月8日～6月6日

④岡谷市教育委員会 ⑤本田進

⑥個人住宅建設 ⑦486㎡

⑧平安時代後期住居址2

⑨土器・陶器(土師器・須恵器・灰釉陶器)、砥石、鉄釘

⑩調査地点は、当遺跡の最西端部に位置し、横河川の  
後背湿地との接点に近く、当時の集落構成を知る上  
で貴重な手掛かりが得られた。

#### 2486 勝間原遺跡〔原遺跡〕

①南佐久郡日田町大字下小田切字勝間494ほか

②弥生 ③昭和62年4月6日～4月13日

④日田町教育委員会 ⑤井出正義

⑥中部電力鉄塔工事 ⑦90㎡

⑧弥生時代後期後半 住居址2、溝1

⑨弥生時代後期後半土器、敲石、磨石

⑩南佐久郡下における弥生時代の住居址検出は本遺跡  
が初見である。弥生時代後期後半における箱清水文  
化圏の南限集落址として貴重な資料である。

⑪日田町教育委員会・㈱中部電力長野支店『勝間原遺  
跡』1987

#### 2487 和手遺跡

①塩尻市大字広丘高出1538番地ほか

②弥生・平安 ③昭和62年4月13日～4月24日

④塩尻市教育委員会 ⑤鳥羽嘉彦

⑥市道(和手北線)建設 ⑦470㎡

⑧竪穴住居址11(弥生3・平安8)、方形周溝基2(弥生)

⑨土器(弥生土器・土師器・須恵器)、石器(石鏃)、鉄  
製紡錘車、砥石

⑩国道20号バイパスの調査(2481参照)と併せて、弥  
生～平安の大規模な集落の存在がうかがえる。

⑪塩尻市教育委員会『和手遺跡―塩尻市市道北線道路  
新設改良工事埋蔵文化財発掘調査報告書―』1988

#### 2488 鏡師屋遺跡群根岸遺跡

①北佐久郡御代田町大字御代田2283ほか

②奈良～平安・近世 ③昭和62年4月3日～6月20日

④御代田町教育委員会 ⑤堤隆

⑥県営ほ場整備事業(小田井・御影) ⑦10,000㎡

⑧竪穴住居址12、掘立柱建物址28、溝4

⑨平安時代土器 ⑩なし

⑪御代田町教育委員会『根岸遺跡』1989

#### 2489 恒川遺跡群

①飯田市座光寺4599-1

②縄文～中世 ③昭和62年3月1日～3月31日

④飯田市教育委員会 ⑤小林正春

⑥範囲確認調査 ⑦225㎡

⑧竪穴住居址9(弥生1・古墳7・奈良～平安1)、掘立柱  
建物址1、柱穴列1(平安)、溝址1(不明)

⑨土器・陶器(弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器)  
・石器、円面硯

⑩掘立柱建物址のうち既調査箇所で見出されたものと  
規模・形態・方向の共通するものがあり、一面が奈  
良時代都御域の中で規格的に建物配置された可能性  
が強いといえる。

⑪飯田市教育委員会『昭和61年度範囲確認調査概報―

恒川遺跡群-」1987

2490 日影林遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田3738ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和62年2月28日～4月8日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興  
 ⑥道路・宅地関連 ⑦617㎡  
 ⑧竪穴住居址3(縄文後期2・平安1)、配石1(不明)、  
 集石3(縄文後期)、土坑  
 ⑨土器・陶器(縄文中～晩期・弥生後期・土師器・灰  
 釉陶器)、石器(石鏃・打製石斧・磨製石斧)  
 ⑩縄文後期の良好な資料が出た。  
 ⑪上郷町教育委員会『上黒田平林地区住宅団地造成に  
 伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-日影林遺跡-』1989

2491 大明神原遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田2400-1ほか  
 ②縄文～平安 ③昭和62年6月22日～6月24日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥町道58号線(通称上中城)新設 ⑦370㎡  
 ⑧竪穴住居址1(平安)  
 ⑨縄文土器片少量、土師器、須恵器  
 ⑩南西側の湿地帯に面する緩斜面で住居址を調査。単  
 独もしくは小規模集落と考えられる。  
 ⑪上郷町教育委員会『土地改良総合整備事業大明神地  
 区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-大明神原遺跡  
 Ⅲ-』1990

2492 南原遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼3171  
 ②縄文～弥生・平安～中世・他 ③昭和62年8月10日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤岡田正彦  
 ⑥道路(試掘) ⑦32㎡ ⑧～⑩なし

2493 釜ノ口遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼1644ほか  
 ②奈良～平安 ③昭和62年6月15日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥道路 ⑦20㎡ ⑧なし ⑨なし ⑩なし

2494 上向遺跡

- ①岡谷市長地6207-1ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和62年5月14日～7月10日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥個人住宅建設 ⑦1,133㎡  
 ⑧縄文時代中期後葉住居址4、小竪穴24  
 ⑨縄文時代中期土器、石器(石鏃・石匙・凹石・打製  
 石斧・磨製石斧・石皿・石鏃・石鏃・石鏃)、土偶  
 ⑩調査地点は従来の遺跡範囲から200mも南下し、遺  
 跡範囲再確認の良好な資料となった。

2495 横田遺跡群富士宮遺跡

- ①長野市篠ノ井横田字富士宮430-1

②古墳・平安 ③昭和62年4月11日～4月20日

- ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥中部電力鉄塔建設 ⑦225㎡  
 ⑧竪穴住居址5(古墳1・平安4)、井戸6(中世以降)、土  
 坑4(古墳1・平安3)  
 ⑨土師器、須恵器、鉄鏃  
 ⑩横田遺跡群における初めての発掘調査。  
 ⑪長野市教育委員会・中部電力長野支店『横田遺跡  
 群富士宮遺跡』1987

2496 黒部遺跡

- ①上高井郡高山村大字高井字前原  
 ②縄文 ③昭和62年5月4日～8月9日  
 ④高山村教育委員会 ⑤関孝一  
 ⑥県営ほ場整備事業 ⑦2,536㎡  
 ⑧竪穴状遺構1(縄文)  
 ⑨土器(縄文時代押型文土器・土師器)、石器(石鏃・  
 小形剥片石器・スクレイパー・打製石斧・磨石・凹  
 石・敲石・スタンプ形石器) ⑩なし  
 ⑪高山村教育委員会『黒部遺跡』1988

2497 ツルサシ遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田2275-3ほか  
 ②縄文～奈良・近世 ③昭和62年4月27日～10月5日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興、山下誠一  
 ⑥小規模排水対策特別事業 ⑦1,674㎡  
 ⑧竪穴住居址5(弥生後期3・古墳前期1・奈良1)、方形  
 周溝墓4(古墳前期)、獨立柱建物址1(中世?)、竪穴  
 状遺構2(不明1・近世以降1)、溝址・溝状遺構(近世  
 1・不明2・方形周溝墓周溝1?)、土坑5(縄文)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、鉄器、水碓  
 ⑩方形周溝墓から完形の布留甕が出た。  
 ⑪上郷町教育委員会『小規模排水対策特別事業下黒田  
 中部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-ツルサ  
 シ・ミカド・増田・垣外遺跡-』1989

2498 ミカド遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田1504-1ほか  
 ②縄文・弥生・中世・近世 ③昭和62年5月2日～9月14日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興、山下誠一  
 ⑥小規模排水対策特別事業 ⑦3,954㎡  
 ⑧竪穴住居址1(弥生後期)、方形周溝墓7(弥生後期)、  
 円形周溝墓2(弥生後期)、土坑18(縄文1・弥生後期3  
 ・中世以降1・不明13)、溝址・溝状遺構8(弥生後期  
 2・中世2・中世以降1)、竪穴状遺構(不明)、獨立柱  
 建物址1(中世以降)、ビット多数  
 ⑨土器(縄文・弥生)、中近世陶磁器、石器(打製石斧・  
 横刃型石器・磨製石斧)、鉄器  
 ⑩弥生後期の方形周溝墓を主体とする墓域を調査。主  
 体部の埋葬施設が木棺であることが確認できた。  
 ⑪上郷町教育委員会『小規模排水対策特別事業下黒田  
 中部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-ツルサ  
 シ・ミカド・増田・垣外遺跡-』1989

2499 増田遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田1343  
 ②縄文～弥生・中世 ③昭和62年8月13日～9月18日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興、山下誠一  
 ⑥小規模排水対策特別事業 ⑦1.100㎡  
 ⑧竪穴住居址18(縄文中期初頭1・同中葉3・同後半13  
 ・弥生後期前半1)、土坑86(縄文)、ピット多数(一部中世)、集石炉1(縄文)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、土製品、石器(打製石斧・横刃型石器・石錘・石錐・石匙・凹石・石皿・磨製石斧・敲打器・石鏃)、石製耳飾、石碑  
 ⑩縄文時代中期集落の一部を調査。台地縁辺部に住居・その内側が土坑となる。  
 ⑪上郷町教育委員会『小規模排水対策特別事業下黒田中部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—ツルサシ・ミカド・増田・垣外遺跡—』1989

2500 垣外遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田1747-1ほか  
 ②縄文～弥生・奈良・中世 ③昭和62年9月21日～12月8日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興、山下誠一  
 ⑥小規模排水対策特別事業 ⑦5.535㎡  
 ⑧竪穴住居址41(縄文14・弥生23・奈良1・中世3)、方形周溝基11(弥生)、囲溝址2(弥生)、溝址16(中世8・近世1・不明7)、柱穴列1(不明)、土坑106(縄文ほか)、建物址7(不明)、溝状遺構3(不明)、集石炉1(縄文)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、土器器、須恵器、中近世陶磁器、石器、土製品、石製品  
 ⑩縄文・弥生時代の集落、弥生時代・中世の墓域を検出。方形周溝基の主体部から出土した木炭棺は、炭を使った弥生時代の埋葬施設として類例が少なく、移転保存され、現在飯田市上郷考古博物館で展示されている。飯田市有形文化財に指定された。  
 ⑪上郷町教育委員会『小規模排水対策特別事業下黒田中部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—ツルサシ・ミカド・増田・垣外遺跡—』1989

2501 谷田遺跡

- ①上伊那郡中川村大草2533-1ほか  
 ②縄文 ③昭和62年5月8日～7月10日  
 ④中川村教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥団体営ほ場整備事業 ⑦450㎡  
 ⑧縄文中期住居址3、土坑3、土器捨て場遺構1  
 ⑨縄文土器、石器(横刃型石器・打製石斧・敲石・磨製石斧・石匙・石鏃)  
 ⑩縄文中期の井戸尻期が上限で、曾利Ⅰ式～Ⅳ式に至る時期と後期の堀ノ内期を主体とすることが判明。  
 ⑪中川村教育委員会『小規模排水対策特別事業下黒田中部地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書—谷田遺跡—』1987

2502 島立条尾の遺構

- ①松本市大字島立2880イ号ほか

- ②奈良～中世 ③昭和62年4月21日～5月30日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥興道新田松本線改良工事 ⑦900㎡  
 ⑧奈良～平安後期の住居跡14、同時期の小竪穴3、奈良～中世のピット215(内建物址2)、時期不明の溝4  
 ⑨土師器、須恵器、鉄器  
 ⑩北側部では遺構・遺物が検出できず、遺構の北限が把握できたと考える。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市島立条尾の遺構』1988

2503 源波遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字東箕輪82番地ほか  
 ②縄文・古墳・平安 ③昭和62年5月11日～6月23日  
 ④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫  
 ⑥箕輪ダム記念公園造成工事 ⑦2,400㎡  
 ⑧住居址2(平安)、集石炉1(縄文中期)、古墳1  
 ⑨土器・陶器(縄文中期初・土師器・須恵器・灰釉陶器)、鉄器・鉄製品等(直刀・鉄鎌・刀子・金環・土金具・雲珠・鐔・櫛・尾錠・銅劍・飾り金具・稍金具等)、石器(打製石斧・磨製石斧・石匙・磨石・敲石)、珠類(勾玉・ガラス玉) ⑩なし  
 ⑪箕輪町教育委員会『源波古墳』1988 豪古墳移転復元

2504 盛畑遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字樋口2450ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和62年4月20日～63年3月20日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥団体営土地改良総合整備事業(試掘) ⑦70㎡  
 ⑧～⑩2998参照

2505 樋口五反田遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字樋口2183ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和62年4月20日～63年3月20日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥団体営土地改良総合整備事業(試掘) ⑦370㎡  
 ⑧～⑩なし

2506 荒神社矢沢遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字樋口2193ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和62年4月20日～63年3月20日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥団体営土地改良総合整備事業(試掘) ⑦170㎡  
 ⑧～⑩2999参照

2507 荒神山おんまわし遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字樋口2161ほか  
 ②平安 ③昭和62年4月20日～63年3月20日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥団体営土地改良総合整備事業(試掘) ⑦800㎡  
 ⑧～⑩2997参照

2508 丹保遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼1176

- ②弥生～古墳・平安～近世  
 ③昭和62年4月21日～6月1日 ④上郷町教育委員会  
 ⑤今村善興 ⑥宅地造成工事 ⑦160㎡  
 ⑧住居址10(弥生中期2・同後期8)、柱穴群1(弥生)、  
 祭礼址(祭器群列)1(弥生後期)、土壇3(弥生)、溝  
 址2(弥生?)、暗渠排水路3(近代)  
 ⑨土器・陶器(弥生中～後期土器・平安時代土器・灰  
 釉陶器・中世陶器)、炭化米、石器(磨製石器・磨製  
 石鏃)  
 ⑩弥生時代中期～後期の大集落の一部を調査。  
 ⑪飯田市・後藤新三・上郷町教育委員会『上郷町埋蔵  
 文化財発掘調査報告書第18集-丹保遺跡-』1989

#### 2509 萬葉平窯跡群

- ①南安曇郡豊科町大字田沢8701ほか  
 ②平安 ③昭和62年4月1日～11月27日  
 ④豊科町東山遺跡調査会 ⑤田辺昭三  
 ⑥ゴルフ場建設 ⑦3,750㎡  
 ⑧竪穴住居址1(平安)、土師器焼成遺構(平安)、炭窯  
 ⑨石器(石鏃等)、須恵器、土師器、灰釉陶器、瓦、鉄  
 器・鉄製品  
 ⑩長野県内有数の窯業生産遺跡。上ノ山窯跡群からの  
 展開がうかがえる。

#### 2510 上ノ山窯跡群

- ①南安曇郡豊科町大字田沢8701ほか  
 ②奈良・平安 ③昭和62年4月1日～11月27日  
 ④豊科町東山遺跡調査会 ⑤田辺昭三  
 ⑥ゴルフ場建設 ⑦7,000㎡  
 ⑧須恵器窯跡17(奈良・平安)、土師器焼成遺構(平安)、  
 竪穴住居址25(平安)、炭窯  
 ⑨縄文土器、石器(石鏃)、鉄器・鉄製品、須恵器、土  
 師器、灰釉陶器、硯、瓦  
 ⑩長野県内有数の窯業生産遺跡とその関係集落が把握  
 された。須恵器生産から土師器生産への展開が明らか  
 になった。

#### 2511 鮎沢大塚遺跡

- ①岡谷市川岸3丁目9211-3  
 ②縄文 ③昭和62年4月23日～7月10日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥確認調査 ⑦174㎡  
 ⑧縄文中期後葉住居址2、同期小竪穴1  
 ⑨縄文中期土器、石器(石鏃・石匙・凹石)  
 ⑩調査地点は当遺跡の中央付近であり、重複する住居  
 址や豊富な遺物から、扇状地中央にかなり密度の高い  
 集落が構成されていたと予想される。

#### 2512 目切・覆塚外・清水田遺跡

- ①岡谷市長地4253のいほか  
 ②縄文～平安 ③昭和62年5月12日～63年3月31日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥区画整理事業(試掘) ⑦748㎡

- ⑧住居址16(縄文6・奈良平安10)、小竪穴11  
 ⑨土器(縄文中期初頭・同中葉・灰釉陶器等)、刀子、  
 石器(打製石斧・凹石・石鏃等) ⑩なし

#### 2513 屋代遺跡群北中原遺跡

- ①更埴市大字屋代字北中原  
 ②平安 ③昭和62年5月21日～6月13日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
 ⑥市営住宅屋代団地建設工事 ⑦600㎡  
 ⑧畦畔3(平安)、水田址  
 ⑨土師器、須恵器  
 ⑩昨年度に続く調査であり、隣接する馬口遺跡の調査  
 結果と合わせて「更埴条里水田址」の解明に新たな  
 成果があげられた。遺構は10世紀を前後する時期  
 に、厚い砂層により一時的に埋没した水田址である。  
 ⑪更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会『屋代遺跡群  
 北中原遺跡Ⅱ』1988

#### 2514 覆塚外遺跡

- ①岡谷市長地3685-8  
 ②縄文～弥生・平安 ③昭和62年6月24日～7月31日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥個人住宅建設 ⑦198㎡  
 ⑧掘立柱建物址1(平安)、溝状遺構1(平安)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、平安時代土器・灰釉陶器、打  
 製石斧  
 ⑩建物址群は更に広範囲に検出される可能性がある。

#### 2515 宮場間様十三塚遺跡

- ①伊那市大字東春近中殿島7441-1ほか  
 ②中世～近世 ③昭和62年5月18日～6月6日  
 ④伊那市教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥住宅団地造成 ⑦1,200㎡  
 ⑧墳丘10(中世2・近世8)、火葬墓6(中世3・近世3)  
 ⑨人骨多数、鉄製品(脇差・小柄・角釘)、銅製品(剃  
 刀・煙管)、古銭57枚(中世・近世)、近世有田焼仏  
 花器、中世のガラス玉、近世髪刺  
 ⑩殿島城跡に関係した武将の墓と推察される中世の墳  
 墓、6枚の寛永通宝を持たせた近世の墳墓等が検出  
 された。  
 ⑪伊那市教育委員会・長野県住宅供給公社『殿島城跡  
 ・宮場間様十三塚遺跡-殿島団地造成事業緊急発掘  
 調査報告-』1987

#### 2516 ジャコッパラNO. 1遺跡

- ①諏訪市大字四賀字霧ヶ峰7718-39  
 ②旧石器～縄文 ③昭和62年6月22日～8月15日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥創価学会研修道場建設 ⑦4,500㎡  
 ⑧陥穴14(縄文) ⑨石鏃、剥片、炭化物  
 ⑩陥穴底部より炭化物多数が検出され、注目される。  
 ⑪諏訪市教育委員会『長野県諏訪市ジャコッパラ遺跡  
 第1次調査報告書』1988

2517 大明神原遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田2009-2ほか  
 ②縄文～弥生 ③昭和62年6月22日～8月8日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥土地改良総合整備事業 ⑦1,383㎡  
 ⑧竪穴住居址16(縄文中期前半・同後半15)、方形周溝墓7(弥生後期)、土坑70(大半は縄文中期)、溝址・溝状遺構3(縄文中期)、ビット多数  
 ⑨縄文土器、弥生土器、土製品、石器(打製石斧・横刃型石器・石錘・石匙・凹石・石皿・磨製石斧・石鏃・敲打器)  
 ⑩縄文時代中期の大集落の一部を調査し、その広がりを把握できた。弥生時代の墓域も調査する。  
 ⑪上郷町教育委員会『土地改良総合整備事業大明神地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』1990

2518 平畑・八幡原遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田3408ほか  
 ②縄文～弥生・古墳・平安～中世 ③昭和62年6月2日～8月20日 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興  
 ⑥農村基盤総合整備事業上黒田東部地区 ⑦730㎡  
 ⑧住居址(縄文中期後葉2・弥生後期2)、土器集中地1(縄文後期)、土坑74(縄文中・後期ほか)、溝址・溝状遺構6(弥生後期ほか)、近世建物址の一部  
 ⑨土器・陶器(縄文中期・同後期・弥生後期・土師器・灰輪陶器・山茶碗・常滑陶器・天目茶碗・近世陶磁器)、石棒、石器  
 ⑩縄文時代中期・弥生時代後期の集落の一部を調査。縄文中期の竪穴住居址から大形の埴輪が出土。  
 ⑪上郷町教育委員会・上郷町役場産業課『上郷町埋蔵文化財発掘調査報告書第1集-平畑遺跡・八幡原遺跡-』1988

2519 浅川扇状地遺跡群浅川端遺跡

- ①長野市吉田2丁目289-2ほか(字浅川端)  
 ②縄文～平安 ③昭和62年6月4日～7月6日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥宅地造成 ⑦630㎡  
 ⑧竪穴住居址18(縄文前期1・弥生中期3・弥生後期1・古墳8・奈良2)、獨立建物址3(奈良)、土坑(縄文前期1・平安1・不明2)、溝1(弥生中期)、円形周溝1(弥生中期)  
 ⑨土器・陶器(縄文早期末～前期初・弥生中期・同後期・土師器・須恵器)、石臼  
 ⑩浅川扇状地(扇状部)における縄文期遺構の検出。  
 ⑪長野市教育委員会『浅川扇状地遺跡群浅川端遺跡』1988

2520 關原沢遺跡

- ①諏訪郡原村6658-2  
 ②縄文 ③昭和62年9月9日～12日  
 ④原村教育委員会 ⑤平出一治  
 ⑥村道改良事業 ⑦約36㎡ ⑧なし

- ⑨縄文土器、土師器、石鏃、古銭 ⑩なし  
 ⑪原村教育委員会『原村の埋蔵文化財12-關原沢遺跡(林道改良工事に伴う緊急発掘調査報告書)』1989

2521 高梨氏城跡(泉史跡)

- ①中野市小箱1069-1  
 ②中世 ③昭和62年4月27日～昭和63年3月31日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥学術研究(確認調査) ⑦6,180㎡  
 ⑧庭園、主殿跡、水路、倉庫跡、中世土器集中地点  
 ⑨陶磁器片、佐渡理鉢、かわらけ、羽口、鉄製品、穀物、炭化米、古銭 ⑩なし  
 ⑪中野市教育委員会『高梨氏城跡発掘調査(概報)』1990

2522 広畑遺跡

- ①北佐久郡御代田町大字塩野字広畑292-1ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和62年6月15日～7月31日  
 ④御代田町教育委員会 ⑤堤隆  
 ⑥広域宮農田地農道整備事業 ⑦1,000㎡  
 ⑧竪穴住居址2、土坑22  
 ⑨土器(縄文中期後半・平安)、馬鈴(銅)2、銅製品1  
 ⑩縄文の遺構は中期後半。平安時代には御牧「塩野牧」の中心部にあたり、検出住居は馬具の検出とあわせて、牧関係の人々の住居も想定される。  
 ⑪御代田町教育委員会『広畑遺跡』1989

2523 福荷境遺跡

- ①下高井郡木島平村大字穂高字福荷境  
 ②縄文・平安 ③昭和62年6月15日～6月17日  
 ④木島平村教育委員会 ⑤榎原長則  
 ⑥下高井農林高校運動場造成(試掘) ⑦4,000㎡  
 ⑧土坑、ビット ⑨縄文土器、土師器 ⑩なし

2524 古城南遺跡

- ①駒ヶ根市中沢2901ほか  
 ②縄文・奈良～平安・中世・近世  
 ③昭和62年6月25日～7月28日  
 ④駒ヶ根市教育委員会 ⑤林茂樹、気賀沢道  
 ⑥県営ほ場整備事業 ⑦3,800㎡  
 ⑧竪穴住居址2(奈良～平安)、土坑11(縄文2・中世4・時期不明5)、柱穴群9(中世4・近世5)、獨立建物址9(中世4・近世5)、溝5(近世)  
 ⑨土器・陶磁器等(縄文中期及び後期・土師器・須恵器・中世及び近世陶磁器)、石器(石錘等)、砥石、鉄鏃、鉄釘、古銭  
 ⑩奈良時代後半から平安時代初頭と思われる竪穴住居址内から、細物用礮石がまとまって出土(1号住居2個・2号住居13個)。  
 ⑪駒ヶ根市教育委員会『古城南遺跡』1988

2525 葛葉沢遺跡

- ①塩尻市大字片丘字新林9683

- ②奈良～平安 ③昭和62年5月9日～5月19日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤小林康男  
 ⑥県営塩尻インター林間工業団地造成工事 ⑦100㎡  
 ⑧窯跡[登り窯]1(奈良後半)、竪穴住居址1(奈良後半)、  
 墓塚1(平安末)  
 ⑨須恵器、灰釉陶器、瓦塔、罎口  
 ⑩登り窯は松本平南半城では初めての出土であり、工  
 房址と対で発見された例は珍しい。住居址内で出土  
 した瓦塔、副葬品として出土した県内2例目の罎口  
 は当地の古代史の貴重な新資料となった。  
 ⑪塩尻市教育委員会「高瀬穴窯跡発掘調査報告書」1991

#### 2526 赤木山遺跡

- ①松本市大字寿小赤2078ほか  
 ②縄文・平安～中世 ③昭和62年5月6日～6月25日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥赤木山ハビテーション開発 ⑦3,210㎡  
 ⑧竪穴住居址17(平安)、掘立建物址2(平安)、土壇  
 102(縄文2・平安及び中世100)、ビット200(平安及  
 び中世以降)、溝3(平安以降)  
 ⑨土器・陶器(縄文・土師器・須恵器・灰釉陶器・緑  
 釉陶器)、石鏃、石斧、石製銚帯  
 ⑩赤木山の東斜面に位置し、平安時代を中心とした集  
 落址と中世の墓址が確認された。

#### 2527 赤木山南城跡

- ①松本市大字寿小赤1913  
 ②中世 ③昭和62年5月26日～6月25日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥赤木山ハビテーションゾーン開発 ⑦1,420㎡  
 ⑧山城の空堀、山城三の丸とそれに伴う溝(以上中世)  
 ⑨中世の素焼土器、線刻のある石、石臼、古銭(永楽  
 通宝)、米・大麦等の炭化物  
 ⑩現地表面から4.5m、幅4mの空堀を完掘した。

#### 2528 三間沢川左岸遺跡

- ①松本市大字和田7437～7470  
 ②平安 ③昭和62年5月30日～7月18日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥臨空工業団地造成 ⑦7,000㎡  
 ⑧竪穴住居址133、掘立建物址9、溝5  
 ⑨土器類(土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器等)、  
 石器類(砥石等)、鉄器類(斧・刀子・紡錘車・火打  
 金具)、帯金具、古銭(富寿神宝)、佐波理鏡、八咫  
 鏡、海獸葡萄鏡、長良私印  
 ⑩住居址の配置の規則性、緑釉陶器や銅製品の出土量  
 が注目される。「長良私印」や銅製品からは藤原氏の  
 荘園との関係、中央政権との結び付きが想起される。  
 ⑪松本市教育委員会『三間沢川左岸遺跡(I)』1988

#### 2529 恒川遺跡群

- ①飯田市座光寺4601番地  
 ②縄文～平安 ③昭和62年4月25日～6月18日

- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥ガソリンスタンド ⑦約400㎡  
 ⑧竪穴住居址50、掘立建物址14、土坑31、方形周溝  
 墓3、小竪穴6、溝址10、集石5、柵列1、杭列1  
 ⑨土器・陶器(弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器)、  
 石器(有肩層状・敲打器等)、金属器(刀子等)  
 ⑩美濃の刻印を有する環の破片が出土。  
 ⑪飯田市教育委員会『恒川遺跡(田中・倉垣外地域)一  
 店舗等建設に先立つ埋蔵文化財緊急発掘調査報告書  
 -』1988

#### 2530 殿島城跡

- ①伊那市大字東春近中殿島7404ほか  
 ②縄文～中世 ③昭和62年6月13日～7月31日  
 ④伊那市教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥住宅団地造成 ⑦5,000㎡  
 ⑧竪穴住居址14(縄文1・弥生5・古墳1・奈良2・平安4  
 ・中世1)、掘立柱址4(中世)、古墳の周溝1、溝址2  
 (中世)、竪穴20(中世)、堀址3(中世)  
 ⑨土器・陶器(縄文中期・同後期・弥生後期・土師器・  
 須恵器・灰釉陶器・内耳土器・古瀬戸系陶器等)、  
 石器(石皿・打製石斧・棒状石器・砥石・磨製石斧  
 ・横刃型石器等)、鉄製品(刀子・分銅・紡錘車)、  
 銅製品(刀の切刃)、貝製品(三味線の撥)、古銭  
 ⑩付近の古墳との関係、古代の「福智郷」の範囲把握に  
 役立つ新知見が得られた。城は非常時に使用したも  
 のと考えられ、住居・柱穴群・竪穴(倉庫)の存在が  
 が注目される。  
 ⑪伊那市教育委員会・長野県住宅供給公社『殿島城跡・  
 宮場間様十三塚遺跡-殿島団地造成事業緊急発掘調  
 査報告書-』1987

#### 2531 藤塚遺跡

- ①南安曇郡穂高町大字穂高2404-5ほか  
 ②古墳 ③昭和62年6月10日～6月30日  
 ④穂高町教育委員会 ⑤山下泰永  
 ⑥店舗建設(試掘) ⑦890㎡ ⑧なし  
 ⑨土師器・須恵器 ⑩なし ⑪本調査2540を参照

#### 2532 田多井神沢遺跡

- ①南安曇郡堀金村大字三田田多井  
 ②縄文 ③昭和62年7月18日～7月28日  
 ④堀金村教育委員会 ⑤山田瑞穂  
 ⑥普通林道開設事業 ⑦約190㎡  
 ⑧なし ⑨縄文後期中葉～後葉・晩期の土器  
 ⑩調査区域の南端で遺物包含層が確認され、従前の調  
 査と合わせて遺跡の時期が明確になった。  
 ⑪堀金村教育委員会『神沢遺跡・田多井古城下遺跡・  
 そり表遺跡』堀金村埋蔵文化財第1集 1988

#### 2533 反目南遺跡

- ①駒ヶ根市東伊那97ほか  
 ②縄文・弥生・古墳・奈良～平安

- ⑤昭和62年7月29日～9月5日  
 ④駒ヶ根市教育委員会 ⑤友野良一、気賀沢進  
 ③泉宮ほ場整備事業 ⑦490㎡  
 ②竪穴住居址12(弥生後期2・古墳2・奈良～平安8)、  
 方形周溝墓3(弥生後期)、壺棺墓1(弥生後期)、掘立  
 柱建物址1(奈良～平安)、焼土址7(奈良～平安)、溝  
 状遺構2(奈良～平安)、土壇1(奈良～平安)  
 ①土器・陶器(縄文早期土器・弥生土器・土師器・須  
 恵器・灰釉陶器)、石器、磁石、銅物用錐石、羽石  
 ⑩遺構を伴わないが、縄文早期遺物(播磨式土器に先  
 行する土器群)が集中して出土。古墳時代中期6世  
 紀前後の朱彩土器が多量に出土した住居址(2軒)、  
 奈良～平安時代の礎石を有する住居址(3軒)なども  
 遺跡の性格を考える上で注目される。全体に墓域な  
 いし祭祀的な場としての性格がうかがえる。  
 ⑩駒ヶ根市教育委員会『反目南遺跡』1988

#### 2537 田草川尻遺跡

- ①飯山市大字蓮字北原213-1  
 ②縄文・平安 ③昭和62年6月25日～9月5日  
 ④飯山市教育委員会 ⑤高橋桂  
 ③店舗建設 ⑦150㎡  
 ②掘立柱建物址1(平安)  
 ①縄文土器(前期後半)、土師器(古墳中期・平安)  
 ⑩遺跡の中心より離れた地点のため、遺構・遺物とも  
 に稀少であった。  
 ⑩飯山市教育委員会『田草川尻遺跡V』1988

#### 2538 湯倉洞窟遺跡

- ①上高井郡高山村大字牧字湯沢滝沢番外1の90  
 ②縄文 ③昭和62年7月24日～8月9日  
 ④高山村教育委員会 ⑤関孝一  
 ③第13次学術調査 ⑦40㎡  
 ②なし ①縄文土器 ③なし

#### 2539 矢嶋城跡

- ①北佐久郡浅科村大字矢島字城平624ほか  
 ②中世 ③昭和62年7月19日～9月10日  
 ④浅科村教育委員会 ⑤上代純一  
 ③第3次学術調査 ⑦1,400㎡  
 ②竪穴遺構2、掘立柱建物址1、溝状遺構10、柱穴295  
 ③かわらけ、土銅、青磁碗、常滑系埴輪・甕、石臼  
 ④中世特有の根小屋式城郭の公算が大きい。  
 ①浅科村教育委員会『矢嶋城跡-第2曲輪部の建築遺  
 構-』浅科村文化財調査報告第4集 1988

#### 2540 藤塚遺跡

- ①南安曇郡穂高町大字穂高字白金2404-5ほか  
 ②古墳 ③昭和62年7月3日  
 ④穂高町教育委員会 ⑤山下泰永  
 ③穂高ショッピングセンター建設 ⑦約3,000㎡  
 ②竪穴住居址30(古墳)、掘立柱建物址5(古墳)  
 ③須恵器、土師器、鉄製品(刀子・馬具等)、青銅製耳  
 飾、砂岩製砥石、蛇紋岩製紡錘車  
 ④穂高町西山山麓にある穂高町古墳群と関係すると思  
 われる7世紀前半を中心とする集落跡である。地元  
 産と思われる須恵器の量の多さ、1間×5間、2間  
 ×5間の横長の掘立柱建物址が目される。  
 ①『穂高町郷土資料館報第10号』1988、『穂高町の  
 古墳群とその人々』1989

#### 2541 新田平遺跡

- ①諏訪郡富士見町境字滝坂7288  
 ②縄文 ③昭和62年7月1日～12月10日  
 ④富士見町教育委員会 ⑤武藤雄六、小林公明  
 ③宅地造成 ⑦145㎡  
 ②掘立柱建物址1、墓坑5、ほかに小穴多数  
 ①縄文時代中期末の土器と石器 ③なし

#### 2542 浜津ヶ池遺跡

#### 2534 古城遺跡

- ①駒ヶ根市中沢2997-1ほか10筆  
 ②縄文・中世 ③昭和62年6月20日～7月20日  
 ④駒ヶ根市教育委員会 ⑤林茂樹、気賀沢進  
 ③事前試掘調査 ⑦250㎡ ④～⑥なし

#### 2535 丸山遺跡

- ①飯田市白山町3丁目東6657-1ほか  
 ②弥生～古墳 ③昭和62年6月3日～12月25日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ③丸山地区区画整理に伴う都市計画道路 ⑦800㎡  
 ②竪穴住居址8(弥生2・古墳6)、土壇64(弥生後期7・  
 古墳前期6・古墳後期1・不明5)、溝址(古墳前期)  
 ③弥生土器、土師器、須恵器、石器  
 ④弥生時代から古墳時代を中心とする集落であり、該  
 期の住居の構造に関する知見及び生活用品の良好な  
 セットが得られた。遺跡は検出された住居址群の東  
 西両側に広がるものと考えられる。  
 ①飯田市教育委員会『羽場丸山地区区画整理事業第1  
 工区羽場丸山遺跡-』1988

#### 2536 有尾遺跡

- ①飯山市大字飯山3567  
 ②縄文・古墳・平安～近世 ③昭和62年7月4日～9月5日  
 ④飯山市教育委員会 ⑤高橋桂  
 ③飯山市農業共同組合本所建設 ⑦1,000㎡  
 ②竪穴住居址1(古墳)、掘立柱建物址25(平安4・中世  
 12・近世9)、溝址4(古墳3・近世1)、井戸址5(近世)  
 ③溝状土坑(Tピット)16(縄文中期)、土坑12(縄文  
 中期8・近世4)、鍛冶遺構1(平安)  
 ②土器・陶磁器(縄文中期前葉・土師器・須恵器・中  
 近世陶磁器)、石器(旧石器)、土釦(古墳)、鉄滓(平  
 安)、木製品(近世)、漆繪(近世)  
 ④縄文前期有尾式の標識遺跡であるが、今回の調査地  
 点からは出土しなかった。  
 ①飯山市教育委員会『有尾遺跡』1992

- ①中野市大字栗林873ほか  
 ②旧石器・平安 ③昭和63年7月13日～31日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥県営畑地帯総合土地改良事業 ⑦226㎡以上  
 ⑧土壌、柱穴、溝状遺構 ⑨石器(旧石器) ⑩なし  
 ⑪中野市教育委員会「栗林田・浜津ヶ池～中野市埋蔵文化財緊急発掘調査報告書」1988

2543 琵琶塚遺跡

- ①上田市大字小泉字琵琶塚～字町裏  
 ②弥生～古墳・平安 ③昭和62年7月6日～11月8日  
 ④上田市教育委員会 ⑤堀入秀敏  
 ⑥小泉地区県営ほ場整備事業 ⑦600㎡  
 ⑧竪穴式住居跡139(弥生22・古墳43・平安4・不明70)、獨立柱住居跡2、溝趾2、土壌20、ピット50  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、石器  
 ⑩弥生～古墳時代の大集落。近畿系、東海系、日本海系の遺物が混在している。  
 ⑪上田市教育委員会「琵琶塚Ⅱ」1989

2544 小泉条里水田跡遺跡

- ①上田市大字小泉字桜町～字藤ノ木  
 ②平安 ③昭和62年7月6日～11月8日  
 ④上田市教育委員会 ⑤堀入秀敏  
 ⑥小泉地区県営ほ場整備事業 ⑦300㎡ ⑧～⑩なし

2545 虚空蔵東遺跡

- ①小泉郡丸子町大字東内字裏4157-ロほか  
 ②縄文・中世～近世 ③昭和62年7月26日～7月30日  
 ④丸子町教育委員会 ⑤関孝一、竹内一徳  
 ⑥県営ほ場整備事業東内地区 ⑦200㎡  
 ⑧柱穴群、土坑、土坑墓  
 ⑨縄文土器(前期)、陶器(志野・織部・灰釉・天目茶碗等)、土師器系土器(内耳鍋等)、漆器、中国銭、刀の一部、石鏃、黒耀石片、炭  
 ⑩遺跡の存続期は極めて限定される。丸子町寺開土遺跡と同様、骨磁器に転用したものと考えられる小形内耳土器がみられた。  
 ⑪丸子町教育委員会「長野県小泉郡丸子町虚空蔵東遺跡発掘調査報告書」1988

2546 石川条里遺跡

- ①長野市篠ノ井二ツ柳字南善司坊ほか  
 ②平安 ③昭和62年7月6日～7月13日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥団体営ほ場整備事業(川柳地区)第6年次調査  
 ⑦470㎡ ⑧水田遺構(平安) ⑨～⑩なし  
 ⑪長野市教育委員会「石川条里遺跡(4)」1989

2547 小馬背遺跡

- ①木曾郡開田村大字西野2623  
 ②縄文 ③昭和62年9月7日～9月20日  
 ④國學院大学文学部 ⑤小林達雄

⑥開田高原における縄文草創期文化の研究

- ⑦100㎡ ⑧なし  
 ⑨有舌尖頭器2点、石鏃7点ほか1175点(剥片類含)、石質(チャート98%、黒耀石1.0%、玻璃質安山岩0.5%)  
 ⑩遺物は槍先形尖頭器が多いが、粗雑な加工を特徴とするものであり、未製品の疑いが持たれる。そのほか、有舌尖頭器や片刃打製石斧、スクレイパーなどの石器と若干の無文土器が出土している。  
 ⑪國學院大学考古学研究室「小馬背遺跡」1988

2548 大室古墳群(第222・223・224・230号墳)

- ①長野市松代町大字大室大字石  
 ②古墳 ③昭和62年7月29日～8月21日  
 ④明治大学文学部考古学研究室 ⑤大塚初重  
 ⑥(学)明治大学人文研重点研究 ⑦約500㎡ ⑧略  
 ⑨222号墳～土器片、鉄鏃  
 223号墳～土器片、大刀金具片、刀子  
 224号墳～土器片、各種玉類、鉄鏃、刀子、馬具片、大刀金具片、銀環  
 230号墳～土器片、大刀金具片、刀子  
 ⑩なし ⑪昭和59年開始の明治大学による第4次調査

2549 鑄師屋遺跡群(前田遺跡)

- ①佐久市大字小田井311ほか  
 ②古墳～中世 ③昭和62年4月15日～平成元年3月31日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤林幸彦、羽田田卓也  
 ⑥農業関連 ⑦20,100㎡  
 ⑧竪穴住居址85(古墳後期30、奈良平安45他)、獨立柱建物址106、井戸12、土坑187、竪穴状遺構5、溝5  
 ⑨縄文土器(中期後半・後期)、土師器(墨書「長倉□□」等)、須恵器(円面硯等)、緑釉陶器、唐三彩陶枕、中近世陶磁器、縄文石器(石鏃・打製石斧・磨製石斧)、石製品等(磨石馬頭石製品・紡錘車・砥石・石臼・石鏃・磨石・台石・敲石・玉類・五輪塔・石溜鉢・焼き臼)、鉄器・鉄製品等(圭頭柄頭・鉸具・巡方・字引金具・鐵鏃・手抜き型・鐵鏃先・古銭・刀子・鏃・鉄鏃・紡錘車・角釘)、サル骨、馬骨、ウシ骨、シカ骨、人骨、鍛冶関係(羽口・鉄洋)、和同開珎 ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会「長野県佐久市鑄師屋遺跡群前田遺跡発掘調査報告書」1989

2550 栗木坂遺跡群(中曾根遺跡)

- ①佐久市大字岩村田字中曾根10-1-5ほか  
 ②古墳～中世 ③昭和62年9月1日～10月28日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤高村博文  
 ⑥店舗造成工事 ⑦480㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター「栗木坂遺跡群中曾根遺跡」1987

2551 殿治屋遺跡

- ①小泉郡東部町大字和8548ほか  
 ②縄文～近世 ③昭和62年5月20日～11月9日

- ④東部町教育委員会 ⑤堀入秀敏、堀田雄二  
⑥農業基盤整備事業 ⑦2,750㎡  
⑧竪穴住居址9(縄文3・弥生2・奈良～平安3)、土壇(縄文40・弥生1・奈良～平安2・その他不明多数)、集石2(縄文1・不明1)  
⑨縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、陶磁器、鉄洋・鉄塊  
⑩縄文早期押型文・擦糸文土器(破片)が多数出土した。縄文前期踏磯期の遺物(完形品)を埋めた土壇が数基検出された。  
⑪東部町教育委員会「鍛冶屋遺跡-緊急発掘調査報告書-」1988

#### 2552 奈良尾遺跡

- ①伊那市大字富東奈良尾2654  
②近世 ③昭和62年8月1日～8月13日  
④伊那市教育委員会 ⑤飯塚政美  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦500㎡  
⑧なし ⑨近世陶器、瀬戸目茶碗、瀬戸鉄槽摺鉢  
⑩奈良尾遺跡は大部分が湿地帯であった為にわずかに近世の陶器片が出土したのみであった。  
⑪伊那市教育委員会・上伊那地方事務所「奈良尾・宮の原遺跡緊急発掘調査報告書」1988

#### 2553 宮の原遺跡

- ①伊那市大字富東上新山1294-2  
②縄文・平安 ③昭和62年8月19日～9月1日  
④伊那市教育委員会 ⑤飯塚政美  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦600㎡  
⑧竪穴住居址2(縄文1・平安1)  
⑨縄文中期土器(加曾利E式・井戸尻式)、縄文後期土器(堀の内式・加曾利B式)、平安時代灰輪陶器、石器(打製石斧・磨製石斧・石鏃・横刃型石器・凹石・石鏃・搔器)  
⑩宮の原遺跡は山麓扇状地の扇頂に位置している。  
⑪伊那市教育委員会・上伊那地方事務所「奈良尾・宮の原遺跡緊急発掘調査報告書」1988

#### 2554 史跡森将軍塚古墳

- ①更埴市大字森字大穴山3122-28ほか  
②古墳 ③昭和62年7月31日～9月4日  
④更埴市教育委員会 ⑤岩崎卓也  
⑥史跡森将軍塚古墳保存整備事業 ⑦400㎡  
⑧円墳2(9号-径15m、10号-12m)  
⑨土器(土師器・須恵器)、金属器(刀剣・鏃・刀子・鏃)、玉類(管玉・小玉)  
⑩西古墳とも盗掘を受け、石室も破壊されていた。  
⑪更埴市教育委員会「森将軍塚古墳-保存整備事業第7年次発掘調査概報-」1987 ※史跡現状変更

#### 2555 恩賜遺跡

- ①諏訪郡原村4144ほか  
②縄文・平安 ③昭和62年6月17日～7月6日

- ④原村教育委員会 ⑤戸沢充則  
⑥詳細分布調査 ⑦7,000㎡  
⑧竪穴住居址数軒(縄文中・後期)、小竪穴数基(縄文中・後期)、焼土2(縄文中・後期)、配石遺構1(縄文後期)  
⑨土器等(縄文早・中・後期・灰輪陶器)、土製品、石器  
⑩縄文中期から後期の大量遺跡であることを確認。  
⑪原村教育委員会「原村の埋蔵文化財10-恩賜遺跡-昭和62年度詳細分布調査報告書」1988

#### 2556 判の木東遺跡

- ①諏訪郡原村14355ほか4筆  
②縄文 ③昭和62年8月6日～13日  
④原村教育委員会 ⑤平出一治  
⑥県営畑地帯総合土地改良事業御射山地区 ⑦128㎡  
⑧なし ⑨縄文土器、石器 ⑩なし  
⑪原村教育委員会「原村の埋蔵文化財9-判の木東遺跡-御射山地区県営畑地帯総合土地改良事業に伴う緊急発掘調査報告書」1988

#### 2557 恩賜西遺跡

- ①諏訪郡原村八ツ手7024ほか  
②縄文 ③昭和62年7月27日～30日  
④原村教育委員会 ⑤平出一治  
⑥確認調査 ⑦20㎡ ⑧なし  
⑨縄文早期土器、同期黒耀石剥片  
⑩縄文時代早期の小規模遺跡(遺物散布地)であることが確認できた。  
⑪原村教育委員会「原村の埋蔵文化財小報1-恩賜西遺跡発掘調査概報-」1987、「原村の埋蔵文化財13-恩賜西遺跡(第1次・第2次)遺跡確認とライスセンター建設に伴う緊急発掘調査報告書-」1989

#### 2558 北薬遺跡

- ①松本市島立3298  
②古墳・平安～中世 ③昭和62年7月17日～8月12日  
④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
⑥島立小学校グラウンド造成 ⑦1,000㎡  
⑧住居址7(古墳4・平安3)、ピット(古墳～中世)、建物址9(古墳5・平安4)、溝3、土坑13(古墳2・中世11) ⑨～⑩なし

#### 2559 林山原遺跡

- ①松本市大字里山25643  
②縄文・平安 ③昭和62年8月7日～9月30日  
④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
⑥山辺地区県営ほ場整備事業 ⑦300㎡  
⑧竪穴住居址6(縄文4・平安2)、竪穴状遺構2、土坑・ピット150、建物址1、集石1  
⑨土器(縄文・土師器・須恵器)、石器(石斧・石鏃・石匙・凹石・石皿・石棒)、土製品(土偶他)  
⑩松本平では少ない中期初期の良好な遺構・遺物を得た。後期の柄杓式敷石住居も中世では初めてはっき

り確認された。

⑩松本市教育委員会「松本市林山腰遺跡」1988

2560 登地遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字中箕輪11115番地1ほか  
②縄文・平安 ③昭和62年8月19日～9月18日  
④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫  
⑥県道沢尻・箕輪線建設工事 ⑦700㎡  
⑧住居址5(奈良4・平安1)、掘立柱建物址1(平安)  
⑨縄文土器(前期・中期初)、土師器、須恵器、鉄器・鉄製品(刀子) ⑩なし  
⑪箕輪町教育委員会・長野県伊那建設事務所「堂地遺跡・中道遺跡」1989

2561 新町原田北遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字伊那富449番地ほか  
②縄文・平安 ③昭和62年5月25日～昭和63年7月20日  
④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
⑥新町ほ場整備事業(試掘) ⑦1,200㎡  
⑧竪穴住居址1(平安) ⑨須恵器、土師器 ⑩なし

2562 新町原田南遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字伊那富4556番地ほか  
②縄文・平安 ③昭和62年5月25日～昭和63年7月20日  
④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
⑥新町ほ場整備事業(試掘) ⑦1,040㎡  
⑧～⑩本調査2834を参照

2563 新町原田東遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字伊那富4447番地ほか  
②平安～近世 ③昭和62年5月25日～昭和63年7月20日  
④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
⑥新町ほ場整備事業(試掘) ⑦1,760㎡  
⑧～⑩本調査2767を参照

2564 清水遺跡

- ①上伊那郡辰野町今村105番地ほか  
②縄文 ③昭和62年8月5日～9月1日  
④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
⑥土地改良総合整備事業今村地区 ⑦300㎡  
⑧なし ⑨縄文土器、陶磁器、石器 ⑩なし

2565 今村東遺跡

- ①上伊那郡辰野町今村170-1番地ほか  
②縄文・平安 ③昭和62年8月5日～9月1日  
④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
⑥土地改良総合整備事業今村地区 ⑦160㎡  
⑧なし ⑨縄文土器 ⑩なし

2566 長峰古墳群

- ①佐久市大字内山字長峰6689ほか  
②古墳 ③昭和62年3月23日～7月31日  
④佐久市教育委員会 ⑤三石宗一

⑥宅地造成 ⑦約3,500㎡

⑧古墳5(古墳時代後期)

⑨土器(縄文・土師器・須恵器・土師質土器)、石器(石鏃・打製石斧)、鉄器、鉄製品(直刀・小刀・櫛・刀子・鉄鏃・釘)、玉類(白玉・丸玉・管玉・勾玉・切子玉)、耳環、人骨、獣骨、古銭 ⑩なし

⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター「長峰古墳群」1988

2567 中原遺跡群(木遺跡Ⅰ)

- ①佐久市大字中込3765ほか  
②弥生～中世 ③昭和62年8月19日～8月29日  
④佐久市教育委員会 ⑤小山岳夫  
⑥宅地造成 ⑦2,720㎡  
⑧竪穴状遺構1、土坑9(内弥生中期1)、溝1  
⑨土師土器、中世陶磁器、古銭 ⑩なし  
⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター「中原遺跡群(木)」1987

2568 西大久保遺跡群(西大久保・腰巻遺跡)

- ①佐久市大字上平尾字腰巻・西大久保・高内642ほか  
②弥生～中世 ③昭和62年8月3日～昭和63年3月31日  
④佐久市教育委員会 ⑤小山岳夫  
⑥市道改良 ⑦4,100㎡  
⑧竪穴住居址7(弥生後期1・古墳前期4・平安2)、竪穴遺構1(古墳前期)、溝4、土坑4  
⑨土器・陶磁器(縄文中期後半・弥生後期・土師器・須恵器・中世陶磁器)、刀子、佐波理鏡 ⑩なし  
⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター「腰巻・西大久保Ⅱ・曲尾Ⅱ」1988

2569 譽宮境内遺跡

- ①諏訪郡下諏訪町193-1  
②奈良～近世 ③昭和62年8月20日～31日  
④下諏訪町教育委員会 ⑤宮坂光昭  
⑥重要文化財防災工事 ⑦約360㎡ ⑧なし  
⑨かわらけ、古銭、石器  
⑩かわらけが大量に出土

2570 栗毛板遺跡群(赤座頭遺跡)

- ①佐久市大字岩村田3776-1ほか  
②縄文～近世 ③昭和62年3月16日～31日  
④佐久市教育委員会 ⑤林幸彦  
⑥道路 ⑦1,100㎡ ⑧ビット6 ⑨～⑩なし

2571 西赤ふた遺跡

- ①佐久市大字香板1822ほか  
②縄文・弥生・奈良～平安 ③昭和62年2月19日～3月20日  
④佐久市教育委員会 ⑤高村博文  
⑥市道改良 ⑦1,400㎡  
⑧竪穴住居址1(平安)、土坑2(馬埋葬墓1)  
⑨縄文土器(前期・中期)、土師器、須恵器、近世陶磁器、鉄器、土製品(円板) ⑩なし

①佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
「西弥ぶた」1987

2572 七瀬5号古墳

- ①中野市大字七瀬字北原1272-1  
②古墳 ③昭和62年8月17日～9月30日  
④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
⑥七瀬住宅団地造成事業 ⑦400㎡ ⑧円墳、周溝  
⑨須恵器、土師器、白玉、櫛(竹製)、直刀、短剣  
⑩古墳規模は東西18m×南北20m、高さ1.7m～2.5m  
⑪中野市教育委員会「七瀬古墳群・田麦中畝古墳群」  
1989

2573 大境遺跡

- ①更埴市大字大境1326  
②古墳～平安 ③昭和62年9月14日～9月22日  
④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
⑥中部電力送電用鉄塔建設 ⑦120㎡  
⑧平安時代の溝址3、土墳基1、柱穴群1、水田址  
⑨土師器、須恵器、人骨  
⑩調査区が自然堤防の北端となるため、集落址の北限  
から水田址への移行部分が究明できると想定された  
が、住居址の検出はなかった。  
⑪更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会「大境遺跡一  
輪中部電力鉄塔建設に伴う発掘調査報告書」1988

2574 栗林遺跡(県史跡一部指定外)

- ①中野市大字栗林476ほか  
②弥生・平安～中世 ③昭和62年9月28日～12月15日  
④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
⑥農業関連 ⑦870㎡ ⑧なし  
⑨弥生土器、磨製石斧、石盾丁、石戈、凹石、五輪塔  
⑩なし ⑪中野市教育委員会「栗林Ⅷ・浜津ヶ池～中  
野市埋蔵文化財緊急発掘調査報告書」1988

2575 之沢遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字東箕輪1847番地ほか  
②縄文(早・前・中期)・平安  
③昭和62年9月22日～10月29日  
④箕輪町教育委員会 ⑤柴登己夫  
⑥箕輪ダム建設に伴う土砂処分場 ⑦2,100㎡  
⑧住居址7(平安)、掘立柱建物址1(平安)、土坑34(縄  
文中期ほか)  
⑨土器・陶器(縄文早期・同前期・同中期初・土師器  
・須恵器・灰釉陶器)、石器(石鏃・スクレイパー・  
打製石斧・凹石・敲石)、鉄器・鉄製品(鏃・刀子・  
鉄鏃・器種不明鉄片) ⑩なし  
⑪箕輪町教育委員会「之沢遺跡発掘調査報告書」1989

2576 飯田城跡

- ①飯田市追手町655-6  
②中世～近世 ③昭和62年9月21日～10月10日  
④飯田市教育委員会 ⑤小林正春

- ⑥美術博物館附属施設建設 ⑦400㎡  
⑧土坑40、竪穴20、石組竪穴1(近世)、溝址2(近世)、  
建物址2(門を含む) ⑨陶磁器  
⑩近世飯田城跡の本丸入口付近に当たる箇所を発掘調  
査し、本丸御門に関連する石組貯水施設を発見した。  
遺構の残存状態は良好である。

2577 向畑遺跡

- ①松本市大字中山4928ほか  
②縄文～古墳・近世 ③昭和62年8月17日～12月23日  
④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
⑥中山地区県宮ほ場整備事業 ⑦1,500㎡  
⑧古墳1、竪穴住居址27(縄文中期・古墳前期)、竪穴  
状溝槽3、溝15、土坑550(縄文～近世)  
⑨土器(縄文・弥生・土師器・須恵器)、石器、銭貨、  
鉄製品  
⑩古墳時代前期の大集落の一部を確認した。縄文時代  
から近世に至る墓域の一部を確認した。  
⑪松本市教育委員会「松本市向畑遺跡Ⅰ」1988、「松  
本市向畑遺跡Ⅱ」1989

2578 樋口遺跡

- ①塩尻市大字長畝717-1ほか  
②縄文～平安 ③昭和62年8月27日～9月19日  
④塩尻市教育委員会 ⑤小林康男  
⑥一般国道20号(塩尻バイパス)改築 ⑦2,200㎡  
⑧平安時代住居址1、小竪穴8 ⑨縄文土器、土師器、  
灰釉陶器、打製石斧、石鏃、石棒 ⑩なし  
⑪塩尻市教育委員会「一般国道20号(塩尻バイパス)  
改築工事埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書」1988

2579 ヨケ遺跡

- ①塩尻市大字長畝623-5ほか  
②縄文・平安 ③昭和62年8月24日～10月2日  
④塩尻市教育委員会 ⑤伊東直登  
⑥一般国道20号(塩尻バイパス)改築 ⑦1,800㎡  
⑧小竪穴4(時期不明)  
⑨縄文土器、土師器、打製石斧、石鏃 ⑩なし  
⑪塩尻市教育委員会「一般国道20号(塩尻バイパス)  
改築工事埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書」1988

2580 山ノ神遺跡

- ①塩尻市大字片丘南熊井  
②縄文 ③昭和62年10月3日～15日  
④塩尻市教育委員会 ⑤鳥羽嘉彦  
⑥県営農道(片丘山麓線)整備事業 ⑦860㎡  
⑧縄文時代小竪穴5、ピット10  
⑨縄文土器、打製石斧、凹石、石鏃 ⑩なし  
⑪塩尻市教育委員会「山ノ神遺跡」1988

2581 新沢遺跡

- ①佐久市大字野沢449-2  
②古墳～平安 ③昭和62年9月4日～9月29日

- ④佐久市教育委員会 ⑤高村博文  
 ⑥学校(野沢北高校)関係工事 ⑦400㎡  
 ⑧竪穴住居址7(奈良-平安)、土坑4(平安他)、ピット9  
 ⑨土師器、須恵器、灰軸陶器、鉄器(刀子・鎌) ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 『野沢・薫石』1988

#### 2582 寺開土遺跡

- ①小県郡丸子町大字腰越340-4番地  
 ②縄文・中世～近世 ③昭和62年10月10日～11日  
 ④丸子町教育委員会 ⑤関孝一、竹内一徳  
 ⑥県道(上田茅野線)改良工事 ⑦174㎡ ⑧なし  
 ⑨縄文土器片、黒耀石片、中国銭、漆器皮膜、陶磁器  
 ⑩過去に古瀬戸四耳壺、古瀬戸水注など良質な遺物が  
 出土したが、攪乱により遺構の検出ができなかった。  
 ⑪丸子町教育委員会『長野県小県郡丸子町寺開土遺跡  
 発掘調査報告書』1988

#### 2583 柏原C遺跡

- ①下伊那郡上郷町別府2839番地ほか  
 ②縄文・平安・近世他 ③昭和62年9月28日～10月3日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興  
 ⑥道路 ⑦48㎡ ⑧なし ⑨縄文中期土器、近世陶器  
 ⑩遺構は認められず、集落範囲外と考えられる。  
 ⑪上郷町・上郷町教育委員会『昭和62年度町道柏原9  
 号線・辻幹線・喬木線改良工事に伴う埋蔵文化財発  
 掘調査報告書』1990

#### 2584 枇杷坂遺跡群

- ①佐久市大字岩村田字上久保向251-1、2番地ほか  
 ②平安 ③昭和62年10月5日～11月19日、昭和63年10  
 月8日～25日、同年11月4日～30日  
 ④長野県埋蔵文化財センター ⑤樋口昇一、笹口浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦16,000㎡  
 ⑧平安時代の住居址3、掘立柱建物址5、土坑7、溝址4  
 ⑨土師器、須恵器、かわらけ、石鏃、刀子、鋸状鉄器  
 ⑩栗毛坂遺跡群と結びつきを持って集落を形成してい  
 たと考えられる。  
 ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)  
 長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋  
 蔵文化財発掘調査報告書1 2-東筑摩郡飯北村・麻  
 植村内-』1993

#### 2585 御幣平A遺跡

- ①諏訪市清水1-10-1(諏訪清陵高等学校)  
 ②縄文・古墳以降 ③昭和62年9月24日～11月10日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥範囲確認のための試掘調査 ⑦350㎡  
 ⑧集石遺構3、小竪穴遺構2、水路遺構1、石垣遺構  
 ⑨縄文土器、土師器、陶磁器(中世以降)、石鏃、黒耀  
 石剥片類、円盤状石製品  
 ⑩集石遺構及び円盤形石製品という祭祀的性格の強い  
 遺構・遺物が検出されたことが注目される。

#### ①諏訪市教育委員会『御幣平A遺跡試掘調査報告』1987

#### 2586 山の田遺跡

- ①伊那市大字手良沢岡2240ほか  
 ②縄文・弥生・平安 ③昭和62年10月13日～10月23日  
 ④伊那市教育委員会 ⑤飯塚政美  
 ⑥県宮ほ場整備事業 ⑦200㎡  
 ⑧竪穴住居址1(平安)、竪穴2(縄文中期1・弥生前期1)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、灰軸陶器、  
 石器(石鏃・搔器・磨石・砥石)  
 ⑩山の田遺跡は山麓扇状地上に位置し、北から南への  
 傾斜が急であった。  
 ⑪伊那市教育委員会・上伊那地方事務所『山の田遺跡  
 緊急発掘調査報告書』1988

#### 2587 そり表・なかじま遺跡

- ①南安曇郡堀金村大字三田  
 ②縄文・弥生・奈良平安 ③昭和62年7月11日～10月24日  
 ④堀金村教育委員会 ⑤山田瑞穂  
 ⑥三田地区県宮ほ場整備事業(試掘) ⑦約200㎡  
 ⑧縄文時代の住居址・埋室、弥生時代の遺構  
 ⑨土器・陶磁器(縄文中期・同後期・弥生中期・土師  
 器・須恵器・灰軸陶器・陶磁器)、石器(打製石斧・  
 磨製石斧・滑石製石製品・有溝砥石)  
 ⑩堀金村で最も広範囲で密度の濃い遺跡である。弥生  
 時代では松本平で最も古い遺構・土器が発見された。  
 ⑪堀金村教育委員会『神沢遺跡・田多井古城遺跡・  
 そり表遺跡』堀金村埋蔵文化財第1集 1988

#### 2588 櫛爪遺跡

- ①下伊那上郷町飯沼1072-1番地ほか  
 ②弥生・中世～近世 ③昭和62年10月5日～10月29日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興 ⑥道路 ⑦89㎡  
 ⑧建物址1(近世)、溝状遺構1(中世以降)  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、灰軸陶器、中世・近世  
 ・近代陶器、弥生石器  
 ⑩弥生後期の遺物が出土した箇所は竪穴住居址の可能  
 性がある。  
 ⑪上郷町・上郷町教育委員会『昭和62年度町道柏原9  
 号線・辻幹線・喬木線改良工事に伴う埋蔵文化財発  
 掘調査報告書』1990

#### 2589 大村遺跡

- ①松本市大字浅間温泉430-1ほか  
 ②平安 ③昭和62年10月5日～10月19日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥庭球公園建設 ⑦400㎡ ⑧竪穴住居址1、土坑3  
 ⑨土師器、須恵器、灰軸陶器、青銅製品(帯金具)  
 ⑩今次調査においても寺院址に関わる遺構は見られ  
 なかった。

#### 2590 宮の原遺跡

- ①木曾郡日義村2230-1ほか

- ②縄文・中世 ③昭和62年11月1日～11月28日  
 ④日義村教育委員会 ⑤山下生六  
 ⑥工場建設 ⑦2,457㎡ ⑧なし  
 ⑨縄文土器(前・中期、灰釉陶器、打製石斧 ⑩なし  
 ⑪日義村教育委員会「日義村宮の原遺跡(B地点)・日義村誘致工場建設予定地事前調査発掘報告書」1987

2591 島立条里的遺構

- ①松本市島立1916ほか  
 ②奈良～中世 ③昭和62年9月1日～翌年1月9日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥島立地区県営ほ場整備事業 ⑦2,000㎡  
 ⑧堅穴住居址24、掘立柱建物址5、土坑50、溝3、ピット436、柱列6  
 ⑨土器(土師器・須恵器・灰釉陶器・磁器・土師質土器)、石器(石臼・茶臼・砥石・凹石)、銅銭、青銅製品(刀装具他)、鉄器(釘他)、炭化米・炭化物  
 ⑩調査地点の「元屋敷」・「永田屋敷」の地名と地下遺構との関連、中世の屋敷の構造を知る上で良好な資料が得られた。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市島立条里的遺構Ⅲ』1989

2592 上の山遺跡(第2次)

- ①上伊那郡辰野町大字伊那富3644-2  
 ②縄文・中世 ③昭和62年11月9日～12月30日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一、赤羽義洋  
 ⑥校舎建築 ⑦940㎡ ⑧炉址2、小堅穴5、腰曲輪1  
 ⑨縄文土器(早期)、陶磁器(中世末)、石器(石鏃・石斧・磨石)  
 ⑩縄文早期(鶴ヶ島台式)土器を出土する小堅穴、中世の腰曲輪が検出された。  
 ⑪辰野町教育委員会「上の山遺跡Ⅱ—長野県辰野高等学校校舎改築に伴う第2次・第3次埋蔵文化財発掘調査報告書」1988

2593 中原遺跡

- ①南佐久郡小海町大字千代里1554-1  
 ②縄文前期 ③昭和62年10月15日～30日  
 ④小海町教育委員会 ⑤井出正義、島田恵子  
 ⑥学術調査(第1次) ⑦200㎡  
 ⑧堅穴住居址1(縄文前期中葉)  
 ⑨縄文土器(前期諸磯b式期)、石器(石鏃・石鏃・磨製石斧・石匙・石鏃・凹石・磨石・石皿)、装身具(瑛状耳飾り・骨製ペンダント)  
 ⑩1棟の住居址ではあるが、鳥浜貝塚のゴミ捨場と同じように、おびただしい量の土器、石器、装身具、動物の骨、炭化した木の実など諸磯b式期のみの文化がぎっしりつまっていた。

2594 栗町遺跡

- ①松本市栗2-1-1  
 ②弥生～平安 ③昭和62年9月7日～10月14日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎

- ⑥県ヶ丘高校改築 ⑦750㎡  
 ⑧堅穴住居址27(弥生中期末2・古墳後期4・奈良～平安初7・平安14)、ピット約60(奈良～平安)、溝2(弥生中期末)、集石4(平安)  
 ⑨土器・陶器(弥生土器・土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器)、石鏃、扁平片刃石斧、鉄器(平安)  
 ⑩当遺跡の第5次調査。弥生中期の遺構分布の北東限を確認。初めて古墳時代の遺構を発見した。  
 ⑪松本市教育委員会・長野県松本県ヶ丘高等学校「松本市栗町遺跡—緊急発掘調査報告書—」1990

2595 田多井氏居館跡

- ①南安曇郡堀金村大字三田2384周辺  
 ②中世 ③昭和62年10月3日～10月18日  
 ④堀金村教育委員会 ⑤山田瑞穂  
 ⑥農業関連(基盤ほ場整備) ⑦400㎡  
 ⑧堅穴住居址3(平安)、掘立柱建物址(時期不明)、土坑5(中世1・不明4)、溝址(堀跡か)、ピット  
 ⑨土器・陶器(土師器・須恵器・黒色土器・灰釉陶器・かわらけ・内耳土器・陶器片・青磁)、刀子、鉄片、銅銭(北宋銭)、炭化した枳の実  
 ⑩調査により「田多井氏居館跡」の伝承が裏付けられた。溝は「との畑」の地字が残る畑の畦畔と一致する。  
 ⑪堀金村教育委員会「神沢遺跡・田多井古城下遺跡・そり表遺跡」堀金村埋蔵文化財第1集 1988

2596 向畑遺跡

- ①松本市大字中山4958  
 ②縄文～古墳・近世 ③昭和62年8月27日～12月25日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥中山県道付替工事 ⑦1,300㎡  
 ⑧堅穴住居址20(弥生後期末～古墳前期)、溝5、古墳2(円墳)、土坑410(縄文～近世)、堅穴状遺構3  
 ⑨土器(縄文・弥生・土師器・須恵器)、鉄器類、石器・石製品(石鏃・石盾丁・管玉)、鉄貨  
 ⑩古墳時代前期の大集落の一部を確認した。縄文時代中初期頭～近世に至る墓域の一部を確認した。  
 ⑪松本市教育委員会「松本市向畑遺跡Ⅰ」1988

2597 竹ノ花遺跡

- ①塩尻市大字片丘北熊井  
 ②縄文～弥生・中世 ③昭和62年6月29日～8月5日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤鳥羽嘉彦  
 ⑥塩尻市北熊井南地区土地改良事業 ⑦2,140㎡  
 ⑧ロームマウンド5(縄文)、溝状遺構1(中世?)、ピット27(中世?)、中世城跡空堀1  
 ⑨土器(縄文前期・同中期・弥生中期・かわらけ)、石器(石鏃・打製石斧・石匙・スクレイパー・磨石)  
 ⑩なし ⑪塩尻市教育委員会「竹ノ花遺跡」1988

2598 甲条遺跡

- ①長野市松代町大字西条中条4065  
 ②弥生～古墳・平安 ③昭和62年10月5日～11月2日

- ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥松代高校体育館建設 ⑦800㎡  
 ⑧壘穴住居址25(弥生後期7・古墳8・平安4・不明6)、土坑4(弥生後期1・平安3)、溝1(弥生後期)  
 ⑨土器・陶器(弥生後期・土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器)、円筒埴輪  
 ⑩関屋川扇状地における集落遺跡。古墳時代住居址上層からの円筒埴輪破片50点の出土は注目される。  
 ⑪長野市教育委員会「中条遺跡」1989

2599 宮崎遺跡

- ①長野市若穂保科上和田  
 ②縄文～弥生・平安 ③昭和62年10月26日～12月14日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥長原地区団体営地改良総合事業 ⑦1,000㎡  
 ⑧石椁墓7(縄文後期)、土坑墓11(縄文晩期)、埋甕2(縄文晩期)  
 ⑨土器(縄文中期～後期・弥生後期・土師器)、獣骨、骨角製品、土製耳飾、石器各種  
 ⑩昭和60年度に続いての第2次調査で、当該遺跡の規模をほぼ把握しえた。鹿角製結頭、魚骨製耳飾など内陸部遺跡での検出が稀な骨角製品が出土。  
 ⑪長野市教育委員会「宮崎遺跡」1988

2600 恩賜西遺跡

- ①諏訪郡原村7024ほか4筆  
 ②縄文 ③昭和62年10月13日～20日  
 ④原村教育委員会 ⑤平出一治  
 ⑥ライスセンター建設事業 ⑦92㎡ ⑧なし  
 ⑨縄文土器(早期・前期)、石器(打製石斧等) ⑩なし  
 ⑪原村教育委員会「原村の埋蔵文化財小報3—恩賜西遺跡発掘調査概報(第2次発掘調査)—」1987、「原村の埋蔵文化財13—恩賜西遺跡(第1次・第2次)遺跡確認とライスセンター建設に伴う緊急発掘調査報告書—」1989

2601 石川糸里遺跡

- ①長野市篠ノ井大字塩崎字神田ほか  
 ②平安・古墳 ③昭和62年10月8日～9日、11月20日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥団体営ほ場整備事業(平久保地区) ⑦350㎡  
 ⑧水田遺構(平安)  
 ⑨土師器・須恵器、灰釉陶器、木製品(田下駄)  
 ⑩平久保地区ほ場整備に伴う第3年次調査。水田遺構に伴う木製品(田下駄)が出土。  
 ⑪長野市教育委員会「石川糸里遺跡(4)」1989

2602 石川糸里遺跡

- ①長野市篠ノ井大字塩崎字龍子田ほか  
 ②弥生～近世 ③昭和62年11月4日～11月17日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥県営ほ場整備事業(篠ノ井西部地区) ⑦500㎡  
 ⑧水田遺構(平安)

- ⑨土師器・須恵器、灰釉陶器、木製品(田下駄・飯柄)  
 ⑩篠ノ井西部地区ほ場整備に伴う第1年次調査。平安時代水田遺構に伴う木製農具類と牛足跡が出土。  
 ⑪長野市教育委員会「石川糸里遺跡(6)」1992

2603 田井座遺跡

- ①飯田市鼎一色  
 ②縄文・弥生 ③昭和62年9月21日～10月14日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥市道知久町中村線建設 ⑦1,100㎡  
 ⑧住居址8(縄文前期5・弥生後期3)、方形周溝墓2(弥生後期)、土坑1(弥生後期)  
 ⑨土器(縄文早期終末～前期初頭・弥生後期)、石器  
 ⑩縄文早期終末から前期初頭にかかる遺構は該期の数少ない貴重な資料である。  
 ⑪飯田市教育委員会「田井座遺跡—都市計画道路知久町中村線建設に係る発掘調査報告書—」1988

2604 屋敷遺跡

- ①北安曇郡白馬村大字神城26927  
 ②平安後期(12世紀) ③昭和62年11月18日  
 ④白馬村教育委員会 ⑤藤崎健一郎  
 ⑥県営ほ場整備事業 ⑦40㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪飯森地区北西方の山麓の小テラスで平川扇状地の扇頂に近い地点である。

2605 廣山遺跡群

- ①小県郡長門町大字大門廣山  
 ②旧石器・縄文 ③昭和62年11月2日～63年3月31日  
 ④長門町教育委員会 ⑤安森政雄  
 ⑥学術研究(詳細分布調査) ⑦685,000㎡  
 ⑧11遺跡、4分布地点を確認  
 ⑨旧石器時代の石器(砕片・剝片・石核・ナイフ形石器・槍先尖頭器・削器・彫器・搔器・ドリル)、縄文時代の土器・石器(石鏝)  
 ⑩旧石器時代の原産地直下の遺跡群として、生活の場と石器製作址が密集し重複して存在すること、縄文時代には季節的な狩猟の場としての性格を有することが明らかになった。  
 ⑪長門町教育委員会・廣山遺跡群調査団「廣山遺跡群I」1989

2606 中畷古墳1号・2号

- ①中野市大字田妻字中畷1236-ヨほか  
 ②古墳 ③昭和62年10月23日～11月30日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥河川・農業関連 ⑦500㎡  
 ⑧円墳1(主体部は攪乱で不明) ⑨土師器 ⑩なし  
 ⑪中野市教育委員会「七瀬古墳群・田妻中畷古墳群」1989

2607 栗の木下遺跡

- ①南安曇郡三郷村大字字下長尾栗の木下

- ②奈良～平安 ③昭和62年11月1日  
 ④三郷村教育委員会 ⑤山田瑞穂  
 ⑥区画整理事業(試掘) ⑦5,000㎡  
 ⑧竪穴住居址3(平安) ⑨土師器、須恵器、灰釉陶器  
 ⑩小田井堰の東方に広がる集落の西限を把握できた。

- ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 『荒田・上金井・東赤座Ⅱ』1989

2608 宮の下遺跡

- ①松本市内田1971  
 ②縄文・中世 ③昭和62年10月1日～21日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥内田地区県宮ほ場整備事業 ⑦500㎡  
 ⑧土坑、ピット、ロームマウンド  
 ⑨縄文土器、内耳土器、中世陶器、古銭 ⑩なし  
 ⑪松本市教育委員会『松本市宮の下遺跡』1988

2609 巴松遺跡

- ①木曾郡日義村4898-37  
 ②縄文 ③昭和62年10月28日～11月28日  
 ④日義村教育委員会 ⑤山下生六  
 ⑥木曾文化公園建設(歩道新設) ⑦500㎡ ⑧なし  
 ⑨縄文土器(前期)、剥片石器  
 ⑩出土遺物は流入と思われる。

2610 宮の上遺跡群宮の上遺跡Ⅰ

- ①佐久市大字横和434-1ほか  
 ②弥生～近世 ③昭和62年10月15日～24日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤小山岳夫 ⑥道路 ⑦150㎡  
 ⑧竪穴住居址2(平安)、溝2、土坑1  
 ⑨土師器、須恵器、灰釉陶器、土鍋、刀子 ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 『岩村田遺跡群昔田Ⅲ・新町Ⅲ、宮の上遺跡群宮の上、栗毛坂遺跡群曾根・藤塚』1988

2611 曲尾遺跡Ⅱ

- ①佐久市大字香坂649-1ほか  
 ②縄文・古墳～平安 ③昭和62年10月16日～11月9日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤高村博文  
 ⑥道路 ⑦2,000㎡ ⑧土坑9  
 ⑨縄文土器(早期・中期後半・後期)、石器(打製石斧・凹石)、土師器 ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 『腰巻・西大久保Ⅱ・曲尾Ⅱ』1988

2612 中金井遺跡群荒田・上金井遺跡

- ①佐久市大字小田井863ほか  
 ②古墳～中世 ③昭和62年10月20日～63年3月31日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤三石宗一  
 ⑥道路 ⑦2,110㎡  
 ⑧溝状遺構3(中世以降)、土坑1(時期不明)  
 ⑨縄文土器、土師質土器、鉄釉陶器  
 ⑩M1号溝状遺構は、その後調査が実施された金井城跡の堀の中で最も外側に配置されるM36と接続することが判明した。

2613 小柴見城跡

- ①長野市大字平築字夏目原162-12ほか  
 ②中世 ③昭和62年10月26日～11月4日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥夏目ヶ原浄水場拡張工事 ⑦100㎡  
 ⑧城郭の堀(中世) ⑨石臼(中世)  
 ⑩堀は、尾根先端の主郭部を区画するもの。  
 ⑪長野市教育委員会『小柴見城跡』1988

2614 島内(高松)遺跡

- ①松本市島内1371ほか  
 ②平安～中世 ③昭和62年10月29日～12月12日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥県宮ほ場整備事業 ⑦500㎡ ⑧～⑩略  
 ⑪松本市教育委員会『松本市島内遺跡群高松遺跡』1989

2615 円正坊遺跡群萬石遺跡

- ①佐久市大字岩村田1248-1  
 ②弥生～平安 ③昭和62年11月9日～25日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤小山岳夫  
 ⑥岩村田高校電子機械科棟建設工事 ⑦350㎡  
 ⑧土坑2(弥生後期前半)の壘棺墓1  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、中世～現代陶磁器、石器(磁石) ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 『沢沢・萬石』1988

2616 矢崎遺跡

- ①下伊那郡上郷町別府1188-2ほか  
 ②縄文～弥生・奈良～平安・中世～近世  
 ③昭和62年10月30日～63年10月20日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興  
 ⑥地域農業拠点整備事業下河原地区 ⑦950㎡  
 ⑧住居址28(奈良・平安)、鍛冶工房址2以上(平安)、土器集中区2以上(縄文晩期)、溝状遺構1(奈良・平安)  
 ⑨土器・陶器等(縄文中期・同晩期、弥生後期・土師器・須恵器・灰釉陶器・中近世陶器)、石器(打製石器・磨製石器・石鏃・黒耀石剥片・石核)、土製円板、羽口、鉄器・鉄洋  
 ⑩縄文時代晩期の土器集中地の検出は下伊那における貴重な資料となる。奈良・平安期の大家集落の存在は、古代東山道通過地の検討に寄与すると考えられる。  
 ⑪上郷町教育委員会・上郷町役場産業課『上郷町埋蔵文化財発掘調査報告書第1集-矢崎遺跡-地域農業拠点整備事業下河原地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』1988

2617 兼田遺跡

- ①下伊那郡上郷町別府347ほか  
 ②縄文～中世 ③昭和62年11月24日～12月28日

- ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥地域農業拠点整備事業小手法地区 ⑦1,910㎡  
 ⑧堅穴住居9(弥生後葉5・古墳前期3・平安1)、柱穴群(中世)、溝址2(平安以降)  
 ⑨土器・陶器等(縄文前期終末・弥生・土師器・須恵器・灰釉陶器・中近世陶器)、石器(弥生～古墳)  
 ⑩天竜川の氾濫原に近い段丘上に形成された弥生～平安時代の集落の一部を調査。1号住居址からは弥生時代後期前半の膨大な土器・石器が出土した。  
 ⑪上郷町教育委員会・上郷町役場産業課『上郷町埋蔵文化財発掘調査報告書第13集一兼田遺跡一地域農業拠点整備事業小手法地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』1988

#### 2618 広畑遺跡

- ①岡谷市川岸1566-1  
 ②縄文 ③昭和62年11月10日～12月13日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤長崎元廣  
 ⑥農作物作付変更による農地深耕 ⑦160㎡  
 ⑧住居址2(縄文中期中葉1・同後葉1)、小堅穴9  
 ⑨縄文中期土器、石器(石鏃・凹石・磨石・石皿・打製石斧・磨製石斧・石錐・玉石・敲石等)  
 ⑩大形の打製石斧が顕著に見られ、市内でも数少ない縄文中期中葉の文化様相を持つ遺跡である。

#### 2619 木下遺跡

- ①松本市寿小赤1762  
 ②縄文 ③昭和62年10月29日～11月9日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥寿小赤地区泉宮ほ場整備事業 ⑦300㎡  
 ⑧堅穴住居址3、土坑17 ⑨縄文土器、石器  
 ⑩遺物の出土量が大変多く、台地全体に濃密な遺構の存在が予測される。  
 ⑪長野県中信土地改良事務所・松本市教育委員会『松本市前田木下遺跡』1988

#### 2620 沢口上遺跡

- ①上田市大字芳田字沢口上  
 ②縄文・奈良～平安 ③昭和62年11月10日～28日  
 ④上田市教育委員会 ⑤五十嵐幹雄  
 ⑥下吉田地区ほ場整備事業 ⑦300㎡  
 ⑧堅穴住居址1(奈良)、独立柱建物跡4、土壇1(縄文)  
 ⑨縄文土器、土師器、須恵器 ⑩なし  
 ⑪長野県神川沿岸土地改良区・上田市教育委員会『沢口上遺跡』1988

#### 2621 馬口遺跡

- ①更埴市大字屋代1000  
 ②平安 ③昭和62年10月12日～11月16日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
 ⑥屋代高等学校プール等建設工事 ⑦1,400㎡  
 ⑧平安時代水田址(畦畔)、水路1  
 ⑨土師器、須恵器、刀子

- ⑩前2回の調査と合わせ、当遺跡における条里水田址の地割が明らかになった。  
 ⑪更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会『屋代遺跡群馬口遺跡Ⅲー長野県屋代高等学校プール等建設に伴う発掘調査報告書ー』1988

#### 2622 塩川遺跡

- ①須坂市大字塩川字長者654-1、652-1  
 ②弥生～古墳・平安 ③昭和62年11月1日～30日  
 ④須坂市教育委員会 ⑤小林宇彦  
 ⑥レストラン新築工事 ⑦1,232㎡ ⑧住居址1  
 ⑨土師器(古墳中期)、滑石製管玉、滑石製双孔円板  
 ⑩住居内から石製模造品(双孔円板)が出土。特に蓋内からの出土であるため注目される。高杯が多く、壺・甕が少ない点からも、祭祀に係わる住居址か。

#### 2623 赤須城跡

- ①駒ヶ根市下平512-1  
 ②中世 ③昭和63年1月8日～22日  
 ④駒ヶ根市教育委員会 ⑤友野良一、気賀沢進  
 ⑥道路改修 ⑦744㎡  
 ⑧5段のテラス状遺構  
 ⑨中国陶磁(青磁・白磁・天目茶碗)、瀬戸美濃系天目茶碗、合子蓋、鉄胎小杯、灰釉陶器、常滑系大壺、播鉢、内耳、土師質土器、鉄器、鉄滓、青銅品、絹物用篩石、砥石  
 ⑩城郭本郭東側の一部を発掘。遺物は13～14世紀のものが多い。  
 ⑪駒ヶ根市教育委員会『赤須城跡(第2次調査)』1989

#### 2624 硯岩遺跡

- ①大町市大字常盤西山131-2ほか  
 ②縄文～弥生・平安 ③昭和62年11月25日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥常盤南泉宮ほ場整備(試掘) ⑦20㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪大町市教育委員会『硯岩遺跡発掘(試掘)調査報告書』1987

#### 2625 道海戸遺跡

- ①大町市大字常盤清水1814ほか  
 ②平安～近世 ③昭和62年11月26日～27日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥常盤西泉宮ほ場整備(試掘) ⑦40㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪大町市教育委員会『道海戸遺跡発掘(試掘)調査報告書』1987

#### 2626 小海戸遺跡

- ①大町市大字常盤清水2779ほか  
 ②平安～中世 ③昭和62年11月27日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥常盤西泉宮ほ場整備(試掘) ⑦8㎡ ⑧なし  
 ⑨打製石斧 ⑩なし  
 ⑪大町市教育委員会『小海戸遺跡発掘(試掘)調査報告書』1987

2627 <sup>しみず</sup>清水郷倉跡

- ①大町市大字常盤清水1734-2
- ②近世 ③昭和62年11月25日
- ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男
- ⑥常盤西泉宮ほ場整備(試掘) ⑦40㎡ ⑧~⑩なし
- ⑪大町市教育委員会「清水郷倉跡(試掘)調査報告書」1987 ※郷倉周辺を調査、郷倉跡は現状保存。

2628 <sup>しみず</sup>清水氏居館跡

- ①大町市大字常盤清水356ほか
- ②中世~近世 ③昭和62年11月25日~26日
- ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男
- ⑥常盤西泉宮ほ場整備(試掘) ⑦20㎡ ⑧なし
- ⑨内耳竈 ⑩中世居館跡の存在が確認された。
- ⑪大町市教育委員会「清水居館跡発掘(試掘)調査報告書」1987

2629 <sup>ふもと</sup>福与大原遺跡(福原地籍)

- ①上伊那郡箕輪町大字三日町1196番地173ほか
- ②縄文 ③昭和62年11月11日
- ④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫
- ⑥現状変更箇所の試掘調査 ⑦2,800㎡ ⑧~⑩なし
- ⑪山林及び白土採掘跡地であるため、遺構・遺物は検出されなかった。
- ⑫箕輪町教育委員会「福原地籍一確認調査報告書」1989

2630 <sup>いっしや</sup>一丁遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼3469番地ほか
- ②平安~中世 ③昭和63年1月6日~20日
- ④上郷町教育委員会 ⑤今村善興
- ⑥土地改良総合整備事業南条地区 ⑦247㎡
- ⑧溝址・溝状遺構5(平安1・中世1・中世以降1・不明2)
- ⑨土師器、須恵器、中近世陶磁器、石器(打製石斧・打製石廬丁・横刃型石器)、木器(杭・木材)
- ⑩低湿地を調査し、用水路とそれに伴う杭列等を検出。
- ⑪上郷町役場産業課・上郷町教育委員会「土地改良総合整備事業南条地区に伴う埋藏文化財発掘調査報告書—一丁田・ヒエ田遺跡」1989

2631 <sup>おほや</sup>大室第224号墳

- ①長野市松代町大室字大石
- ②古墳 ③昭和62年11月1日~5日
- ④明治大学考古学研究室 ⑤大塚初重
- ⑥学術調査 ⑦約150㎡ ⑧略
- ⑨須恵器、玉類(勾玉・小玉・丸玉)、鉄器(鉄鏃・刀子・飾金具)、骨片 ※2548の補足調査

2632 <sup>こ</sup>科ノ木遺跡

- ①諏訪市大字上諏訪字科ノ木13338-7ほか
- ②旧石器・縄文 ③昭和62年11月16日~30日
- ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭

⑥範囲確認調査 ⑦530㎡

- ⑧溝状遺構1(縄文早期)
- ⑨縄文石器(早期)、石器類(石鏃・磨石・剥片・石核・原石)
- ⑩遺跡の北への広がり(科ノ木A)と、南側に新たな分布(科ノ木B)が確認された。

2633 <sup>ちゅうげん</sup>中原遺跡

- ①小諸市大字市宇中原824-3ほか
- ②古墳~奈良 ③昭和62年10月15日~12月9日
- ④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘
- ⑥佐久地区養護学校建設事業 ⑦27,733㎡
- ⑧壑穴住居址9(古墳8・奈良1)
- ⑨土器(古墳後期~奈良)、石製品(石鏃・打製石斧・砥石・編物石)、自然遺物(貝殻) ⑩なし
- ⑪小諸市教育委員会「中原」1988

2634 <sup>とうきょう</sup>東香場遺跡

- ①長野市大字栗田字東香場532ほか
- ②古墳~平安 ③昭和62年10月7日~12日
- ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良
- ⑥宅地造成 ⑦256㎡
- ⑧壑穴住居4(古墳2・不明2)、土壇18(古墳5・奈良4・不明) ⑨土師器、須恵器
- ⑩堀花川扇状地における集落遺跡
- ⑪長野市教育委員会「東香場遺跡」1988

2635 <sup>やぐら</sup>八幡遺跡群宮川遺跡

- ①更埴市八幡35622番地
- ②弥生~平安 ③昭和62年11月19日~26日
- ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之
- ⑥県道横捨停車場線建設(試掘) ⑦約20㎡
- ⑧落ち込み2ヶ所 ⑨土器(弥生~平安) ⑩なし
- ⑪更埴市教育委員会「宮川・峯遺跡—県道横捨停車場線建設に伴う試掘調査報告書—」1987 ※2670参照

2636 <sup>やぐら</sup>八幡遺跡群峯遺跡

- ①更埴市八幡451-1番地ほか
- ②古墳~平安 ③昭和62年11月26日
- ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之
- ⑥県道横捨停車場線建設(試掘) ⑦約20㎡ ⑧なし
- ⑨遺物包含確認 ⑩なし
- ⑪更埴市教育委員会「宮川・峯遺跡—県道横捨停車場線建設に伴う試掘調査報告書—」1987 ※2670参照

2637 <sup>いんげん</sup>殿村遺跡

- ①諏訪郡下諏訪町高木
- ②縄文~弥生・奈良~平安
- ③昭和62年12月8日~28日、昭和63年3月3日~5月11日
- ④下諏訪町教育委員会、殿村遺跡調査会 ⑤宮坂光昭
- ⑥高木地区土地区画整理事業 ⑦1,360㎡
- ⑧壑穴住居址10(縄文中期4・弥生2・奈良平安3・中世1)、壑穴状遺構2(奈良平安1・中世1)、土坑28(弥生

2・奈良平安6・中世12・近世2・不明6)、柱穴(奈良平安・中世)、溝状遺構3、方形石組遺構1、貝塚、礎石建物2、配水址1、礎敷遺構1、集石土墳墓(以上中世)、石垣(不明)

⑥土器・陶磁器(縄文・弥生・土師器・須恵器・灰釉陶器・中世陶磁器・青磁・白磁・青白磁・かわらけ・内耳土器)、石器(石鏃・打製石斧・磨製石斧・凹石・石皿・石匙等)、鉄器・鉄製品(釘・鎌等)、土製紡績車、土師、古銭、写経石、人骨

⑩伝承にあった中世廃寺跡と考えられる遺構を検出。この寺院存続期のもと思われる集石土墳墓群からは、写経石や青磁蓮弁文碗の完形品などが出土。

⑪下諏訪町教育委員会「殿村・東照寺址-発掘調査報告書-」1990

#### 2638 辻沢北遺跡

①駒ヶ根市赤穂14-318  
②縄文 ③昭和62年12月20日～63年2月20日  
④駒ヶ根市教育委員会 ⑤賀賀沢進  
⑥工場建設 ⑦100㎡ ⑧～⑩なし

#### 2639 八幡遺跡群白石・石原A・峯遺跡

①更埴市大字八幡字石原・白石・峯  
②古墳～平安 ③昭和62年11月16日～30日  
④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
⑥県営八幡工業団地建設(試掘) ⑦60㎡ ⑧なし  
⑨土器片 ⑩昭和63年、平成元年に本調査  
⑪更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会「長野県更埴市白石・石原A・峯遺跡-県営工業団地建設に伴う確認調査報告書」1988 ※2804、2966参照

#### 2640 北栗遺跡

①松本市島立4012ほか  
②縄文・奈良～平安 ③昭和62年11月27日～63年1月13日  
④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
⑥島立地区県営ほ場整備事業 ⑦900㎡  
⑧堅穴住居址3(奈良・平安)、堅穴状遺構3、土坑20、建物址1、ピット134、溝4、自然流路  
⑨縄文土器、土師器、須恵器、炭化材ほか  
⑩北栗遺跡が奈良井川の西岸段丘縁辺までのびることが確認できた。  
⑪松本市教育委員会「松本市島立北栗遺跡Ⅲ」1988

#### 2641 戊立遺跡

①小県郡東部町大字滋野乙戊立  
②縄文 ③昭和62年11月7日～12月10日  
④東部町教育委員会 ⑤堀入秀敏  
⑥県道拡幅工事 ⑦800㎡  
⑧堅穴住居址31(縄文中期)、敷石住居址1(縄文)、土坑79(縄文)  
⑨縄文時代の土器、石器  
⑩縄文時代中期後半を中心とした大集落で、保存状態は全般に良好である。

#### 2642 岡海道遺跡

①北安曇郡松川村板取813ほか  
②平安 ③昭和62年11月12日  
④松川村教育委員会 ⑤篠崎健一郎  
⑥松川村南部地区県営ほ場整備事業(試掘) ⑦210㎡  
⑧なし ⑨須恵器 ⑩なし  
⑪松川村教育委員会「岡海道遺跡確認調査報告書」1987

#### 2643 下原遺跡

①飯田市殿岡435-1ほか  
②縄文～弥生 ③昭和62年12月8日～12月27日  
④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
⑥平和時計餅工場建設 ⑦2,800㎡  
⑧住居址13(縄文中期12・弥生後期1)、土坑39(縄文中期32・不明7)  
⑨縄文時代土器・石器、弥生時代土器  
⑩天龍川左岸の中位段丘上に立地する、縄文時代中期中葉から末葉にかけての伊那谷屈指の大集落であると予想される。  
⑪飯田市教育委員会「餅平和時計製作所の工場建設に先立つ発掘調査報告書-下原遺跡-」1989

#### 2644 西浦遺跡

①下伊那郡上郷町飯沼2763-2ほか  
②縄文～近世 ③昭和62年12月25日～28日  
④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
⑥町道建設 ⑦72㎡  
⑧堅穴住居址2(縄文1・古墳1)  
⑨縄文土器、土師器、中近世陶磁器、石器 ⑩なし

#### 2645 ツルサシ遺跡

①下伊那郡上郷町黒田2271番地2  
②縄文・古墳・平安～近世他 ③昭和62年12月22日～24日  
④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
⑥町道建設 ⑦76㎡ ⑧溝址1(不明)、柱穴3(不明)  
⑨石器、近世陶器  
⑩旧河道と考えられる溝址の一部を調査した。

#### 2646 樋口五反田遺跡

①上伊那郡辰野町大字樋口2189番地1  
②縄文・平安 ③昭和62年6月1日～7月10日  
④辰野町教育委員会 ⑤友野良一 ⑥道路 ⑦280㎡  
⑧堅穴住居址1(弥生)、溝状遺構(弥生)、土坑  
⑨縄文土器(早期条痕文)、弥生土器、土師器、須恵器、石器(石鏃・石斧・磨石) ⑩なし  
⑪辰野町教育委員会「樋口五反田遺跡-昭和62年度緊急地方道整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-」1988

#### 2647 早稲田遺跡

①下伊那郡阿南町西条2064ほか  
②縄文晩期～現代  
③昭和62年12月17日～63年1月24日、9月8日～11月28日

- ④阿南町教育委員会 ⑤酒井幸則  
 ⑥国道151号線改良工事 ⑦1,010㎡  
 ⑧土壌100以上(縄文中期45以上・同晩期38以上・弥生後期4以上・時期不詳10以上)、溝2(縄文中期1・同晩期1)、石組遺構1(縄文晩期)、配石遺構1(中世)、堅穴1(弥生後期)、石組2(中世)、屋敷跡1(近世以降江戸時代?)・柱列跡・溝跡・集石跡等(付随)、柱穴跡1(中世?)、集石土壌1(近世)、道路跡2(近世以後・溝跡・石列を含む)、石垣2(江戸～現代)、石段1(江戸～現代)、礎石跡1(現代)  
 ⑨土器・陶磁器等(縄文中期・同晩期・弥生中期・同後期・須恵器・灰軸陶器・中世以降の灰軸・天目・瀬戸系陶磁器)、土偶(縄文中期)、臼形耳飾(縄文晩期)、石器(石鏃・打製石斧・弥生後期剥片石器)、鉄製品(近世以後)、ガラス片(近世以後)、古銭(寛永通寶)  
 ⑩早稲田神社参道前から南西の森下地籍にかけての一帯の調査。縄文時代晩期の遺物量が多い。  
 ⑪阿南町教育委員会『早稲田遺跡発掘調査概報(森下・早稲田神社地区)』1988、阿南町教育委員会・飯田建設事務所『早稲田遺跡(久保田地籍)-国道151号線改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概報』1989

2648 栗毛坂遺跡群東赤座遺跡

- ①佐久市大字岩村田字東赤座3769-1ほか  
 ②古墳～平安 ③昭和62年11月27日～12月15日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤高村博文  
 ⑥道路 ⑦3,585㎡  
 ⑧土坑1 ⑨時期不明陶器 ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 『中井遺跡群荒田・上金井、栗毛坂遺跡群東赤座Ⅱ』1989

2649 芝宮遺跡群下芝宮遺跡Ⅰ

- ①佐久市大字長土呂字下芝宮812-4ほか  
 ②古墳～中世 ③昭和62年12月3日～15日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤羽毛田卓也  
 ⑥道路改良(国道141号バイパス) ⑦1,170㎡  
 ⑧堅穴住居址2(古墳中期1・後期1)、ピット群3、溝5  
 ⑨土坑7 ⑩須恵器、土師器、玉類 ⑪なし  
 ⑫佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 『国道141号関係遺跡』1992

2650 町川田遺跡

- ①長野市大字川田字町上2682-4番地先ほか  
 ②弥生・平安 ③昭和62年12月14日～昭和63年1月7日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥道路(市道)改良 ⑦300㎡  
 ⑧堅穴住居址9(弥生中期1・同後期6・平安1・不明1)、土坑14(弥生後期6・平安2・不明6)、土器棺墓1(弥生後期)、溝5(平安2・不明3)  
 ⑨弥生土器(中期・後期)、土師器、須恵器、扁平片刃石斧、石庖丁、砥石

⑩千曲川右岸自然堤防上の集落。弥生後期北陸系土器の出土。

⑪長野市教育委員会『町川田遺跡』1988

2651 今村遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田962番地ほか  
 ②縄文～弥生 ③昭和63年1月8日～14日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥道路新設 ⑦279㎡  
 ⑧堅穴住居址2(弥生)、溝址2(弥生)、小溝址3(弥生)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、石器  
 ⑩弥生時代後期集落の一部を調査し、堅穴住居址1軒から後期前半の良好な資料が出土した。

2652 一丁田遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼1911番地ほか  
 ②縄文～弥生・平安～中世 ③昭和63年1月20日～31日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤今村善典  
 ⑥道路新設 ⑦80㎡ ⑧溝址2(中世1・不明1)  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、灰軸陶器、中世陶磁器、弥生石器  
 ⑩ほぼ全面湿地帯で、用水路の可能性のある溝址が認められた。遺物の主体は平安～中世であった。

2653 田井座遺跡

- ①飯田市鼎一色  
 ②縄文中期・後期・中世 ③昭和63年1月8日～2月29日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥一般国道153号飯田バイパス建設 ⑦2,400㎡  
 ⑧住居址20(縄文中期2・弥生後期18)、集石炉1(不明)、建物址12(弥生3・中世2・不明7)、方形周溝墓6(弥生)、方形堅穴4(中世)、堅穴2(不明)、土坑18(縄文後期1・中世1・不明9)、溝26(不明)、墓壇8(近代2・不明6)  
 ⑨縄文時代土器・石器、弥生時代土器・石器、中世～近代陶磁器等  
 ⑩当遺跡は、自然災害を受けにくい尾根上に立地し、水利条件にも恵まれている。縄文時代前期初頭、弥生時代後期、中世の3時期に集落が展開している。  
 ⑪飯田市教育委員会『一般国道153号飯田バイパス発掘調査報告書-田井座・一色・名古熊下遺跡』1991

2654 恒川遺跡群築師塚外遺跡

- ①飯田市座光寺4687番地  
 ②縄文～平安 ③昭和63年2月1日～29日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥学術研究(範囲確認調査) ⑦823㎡  
 ⑧堅穴住居址9(弥生後期1・古墳後期6・奈良1・平安1)、掘立柱建物址1、溝址2、方形周溝墓2、土坑4  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、灰軸陶器、緑釉陶器、天目茶碗、土鍋、管玉、白玉、貨銭  
 ⑩古墳時代後期の住居址は濃密に分布し、集落北側を区画する位置から溝址が検出された。該期の集落の

広がり具体的に把握されたことは、古代伊那郡衛  
成立のプロセスを解明し、宦宮ブロックを抽出する  
上で大きな手掛かりとなりそうである。

①飯田市教育委員会『恒川遺跡群—昭和62年度範囲確  
認調査概報』1988

#### 2655 積高遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田1301-1ほか  
②平安・その他(不明) ③昭和63年2月1日～3月16日  
④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
⑥町道11号工事 ⑦47㎡  
⑧土坑1(不明)、溝址1(不明)  
⑨縄文土器、石器 ⑩なし

#### 2656 万代屋敷・西教寺跡・若宮・華厳寺畑・鴨池遺跡

- ①下伊那郡松川町元大島815-6ほか  
②縄文・弥生・平安・近世 ③昭和63年1月25日～2月1日  
④松川町教育委員会 ⑤酒井幸則  
⑥広城宮農園地伊那南部2期地区(試掘) ⑦250㎡  
[万代屋敷]⑧なし ⑨縄文土器、石器(打製石斧・磨  
石斧・横刃型石器・石匙・石鏝)、土製刀板  
⑩なし ※本調査2974参照  
[西教寺跡]⑪住居跡?(縄文)、配石墓墳?(中世?)、  
集石(時期不明) ⑫縄文土器、白瓷、中近世陶  
器 ⑬なし ※用地に接して室町期の宝篋印塔  
3基(西教寺旧基地)あり。 ※本調査2975参照  
[若宮]⑭集石(時期不明) ⑮縄文土器、須恵器、白  
瓷、中近世陶器 ⑯なし ※本調査2976参照  
[華厳寺畑]⑰住居跡?(平安?)、配石墓墳?(時期不  
明) ⑱土師器、須恵器、白瓷、石斧 ⑲なし  
※本調査2977参照  
[鴨池]⑳土壇・集石(時期不明) ㉑縄文土器、弥生  
土器、須恵器、白瓷、中近世陶器、打石斧、横  
刃型石器 ㉒なし ※本調査2978参照

#### 2657 寺屋敷遺跡

- ①下伊那郡松川町元大島5072-1  
②縄文・弥生・平安 ③昭和62年2月1日～3月2日  
④松川町教育委員会 ⑤酒井幸則  
⑥広城宮農園地伊那南部2期地区 ⑦230㎡  
⑧土壇(縄文1・時期不明3以上)、溝状遺構1(弥生?)  
⑨縄文時代土器、平安時代土器、打石斧、横刃型石器  
⑩検出されたL字状の溝状遺構は方形周溝基の東隅部  
とみられる。  
⑪松川町教育委員会『寺屋敷遺跡発掘調査報告書—県  
営広城宮農園地農道整備事業伊那南部第2期地区—  
』1988

#### 2658 城ノ内遺跡

- ①更埴市大字屋代字城ノ内1340番地  
②古墳～平安 ③昭和63年2月5日～26日  
④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
⑥千代田製作所屋代工場建設 ⑦約200㎡

⑥住居址18(古墳～平安)

⑦土器(古墳～平安) ⑧古墳時代が主体をなす。  
⑨更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会『城ノ内遺跡  
Ⅱ・大境遺跡Ⅲ』1988

#### 2659 上の山遺跡(第3次)

- ①上伊那郡辰野町大字伊那富3644  
②縄文 ③昭和63年2月22日～4月20日  
④辰野町教育委員会 ⑤友野良一、赤羽義洋  
⑥辰野高校昇降口横他建設工事 ⑦683㎡  
⑧竪穴住居跡2(縄文中期)、小竪穴1(縄文)、土坑19(  
縄文前期2・同中期4・不明13)、ロームマウンド2(  
縄文)  
⑨縄文土器(早期・前期・中期)、石器(石鏝・石鏝・  
石斧・磨石)、土偶(縄文中期)  
⑩遺構外ではあるが、縄文早期の土器片、前期末の一  
括資料が出土した。  
⑪辰野町教育委員会『上の山遺跡Ⅱ—長野県辰野高等  
学校校舎改築に伴う第2次・第3次埋蔵文化財発掘  
調査報告書—』1988

#### 2660 一津遺跡

- ①大町市大字平13354ほか  
②旧石器・縄文・平安・中世 ③昭和63年5月6日～9月1日  
④大町市教育委員会 ⑤鎌崎健一郎  
⑥農業基盤総合整備事業海の口地区 ⑦980㎡  
⑧住居跡7(平安)、土壇4(縄文早期3・平安1)、竪穴1  
(縄文)、焼土2(縄文早期)、集石(縄文)、ロームマ  
ウンド3(縄文前期)  
⑨縄文土器(早期～晩期)、土師器、灰釉陶器、中近世  
土器・陶器、石器、石製品(裝飾品)、鉄器  
⑩B地区において、昨年同様玉造りを思わせる遺物  
が出土し、今回の調査区外に工房跡が存在すること  
が予想される。当遺跡全体では、おそらく縄文時代  
を通して玉造りが行われていたと思われる。  
⑪大町市教育委員会『一津遺跡第二次発掘調査概報』  
1989

#### 2661 大境遺跡

- ①更埴市大字屋代1291  
②奈良～平安 ③昭和63年3月1日～26日  
④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
⑥オリオン機械工業建設 ⑦350㎡  
⑧住居址12(平安)、水田址  
⑨土器(平安～中世) ⑩集落址から水田址への接点  
⑪更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会『城ノ内遺跡  
Ⅱ・大境遺跡Ⅲ』1988

#### 2662 新林遺跡

- ①徳高町大字牧1865～ほか  
②縄文 ③昭和63年3月1日～24日  
④徳高町教育委員会 ⑤山下泰永  
⑥工場建設(試掘) ⑦3,200㎡以上

⑧なし ⑨縄文土器(中期)、打製石斧 ⑩なし

※調査結果により、建設位置変更

2663 <sup>本郷小</sup>本郷小学校遺跡

①松本市大字浅間温泉128

②奈良～平安 ③昭和62年6月8日～24日

④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎

⑥本郷小学校改築(試掘) ⑦632㎡

⑧溝3 ⑨縄文土器 ⑩なし

⑪松本市教育委員会『松本市杵坂遺跡、松本市本郷小学校敷地遺跡』1988

2664 <sup>杵坂</sup>杵坂遺跡

①松本市原1085-2

②縄文 ③昭和63年6月11日～23日

④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎

⑥女鳥羽中学校改築工事 ⑦1,437㎡

⑧土壇4(時期不明) ⑨縄文土器 ⑩なし

⑪松本市教育委員会『松本市杵坂遺跡、松本市本郷小学校敷地遺跡』1988

2665 <sup>千鹿頭北</sup>千鹿頭北遺跡

①松本市大字里山辺5085

②古墳～平安 ③昭和62年6月25日～8月31日

④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎

⑥山辺地区県営ほ場整備事業 ⑦950㎡

⑧竪穴住居址66(古墳前期5・古墳後期48・奈良～平安13)、竪立柱建物址6(古墳後期)、溝4(古墳後期3・平安1)、ピット約200、流路3(古墳以降)

⑨土器等(土師器・須恵器・灰釉陶器)、土製品(紡錘車・手捏ね)、石器・石製品(紡錘車・磨製石庖丁)、鉄器・鉄製品(鎌・釘・刀子)、炭化材

⑩4世紀、7世紀(一部8世紀初)、9世紀後半から11世紀という3時期に分かれる。古墳時代後期後半(7世紀)の48軒という密集ぶりは松本市内初であり、古墳時代の東山山麓開発の拠点となる貴重な発見である。

⑪松本市教育委員会『松本市千鹿頭北遺跡』1989

## 2 昭 和 6 3 年 度

### 2666 上吹上遺跡

- ①北佐久郡望月町大字協和字上吹上3014ほか  
 ②縄文・古墳～近世 ③昭和63年5月7日～翌年3月31日  
 ④望月町教育委員会 ⑤福島邦男  
 ⑥望月町農村基盤総合整備事業 ⑦2,500㎡  
 ⑧堅穴住居址7(縄文)、ピット及び土坑125(縄文)、集石11(時期不詳)  
 ⑨縄文土器(早・前・中・後期)、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、搦鉢、内耳土器、中近世陶磁器、石器(石鏃・搔器・削器・両極石器・凹石・横刃型石器・磨石・打製石斧・磨製石斧・敲石・石錘・紡錘車・石槌)、円面硯、中近世古銭  
 ⑩縄文時代中期初頭と中期後半期が主体の遺跡であるが、円面硯・山茶碗・灰釉陶器など古墳時代以降の遺物も出土。  
 ⑪望月町教育委員会「上吹上-緊急発掘調査報告書」望月町文化財調査報告書第18集 1990

### 2667 中金井遺跡群・金井城跡・中金井遺跡

- ①佐久市大字小田井字中金井ほか  
 ②中世 ③昭和63年3月28日～平成3年3月30日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤高村博文  
 ⑥小田井工期団地造成(泉宮) ⑦80,000㎡  
 ⑧堅穴建物址603、掘立柱建物址53、堀・溝31条、土坑723、ほか大方が中世城郭関連施設  
 ⑨内耳土器、かわらけ、陶磁器、鉄器、石臼、茶臼、石鉢、磁石等大方が中世城郭関連遺物  
 ⑩中世城郭の全容を露呈した希有な調査。  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター「長野県佐久市小田井金井城跡発掘調査報告書」1991

### 2668 恒川遺跡群

- ①飯田市産光寺3709-1ほか  
 ②弥生～平安 ③昭和63年4月18日～30日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥平安堂ナイスデイ店舗建設(試掘) ⑦3,369㎡  
 ⑧～⑩なし

### 2669 松尾南の原遺跡

- ①飯田市松尾1213  
 ②縄文・中世 ③昭和63年12月12日～翌年1月7日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥工場の敷地造成 ⑦15,000㎡  
 ⑧方形堅穴2(中世)、溝1(中世)、柱穴10(中世)  
 ⑨縄文土器、天目茶碗、搦鉢、石器(石錘・打製石斧・有肩扇状形石器)  
 ⑩1972・1974年に実施された調査結果と総合し、微地形を勘案することで、城郭縁辺部分の諸施設とその果たした役割がある程度解明されたといえる。

### 2670 宮川・峯遺跡

- ①更埴市大字八幡字宮川・峯  
 ②弥生～平安 ③昭和63年4月12日～9月13日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
 ⑥県道狭橋停車場線 ⑦1,000㎡  
 ⑧[宮川]:住居址14(弥生1・奈良～平安13)、壺棺1、(弥生)、井戸1(弥生?)  
 [峯]:住居址1(古墳)  
 ⑨土器(弥生・奈良平安)、石斧(弥生)  
 ⑩川西地区での弥生時代の住居址の検出は六反田遺跡に次ぐもの。壺棺の検出は初めて。  
 ⑪更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会「宮川・峯遺跡-県道狭橋停車場線工事に伴う発掘調査報告書」1988

### 2671 志平遺跡

- ①岡谷市川岸東2丁目9886-4  
 ②縄文・平安 ③昭和63年4月18日～5月8日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥住宅建設 ⑦89㎡  
 ⑧住居跡2(縄文1・平安1)、小堅穴3(縄文)  
 ⑨縄文土器、土師器、須恵器、石器(石鏃・石匙・打製石斧・凹石・石槍・石錘・磨製石斧)、鉄製品  
 ⑩志平遺跡が平安時代においても生活地として活用されていたことが、今回初めて確認された。  
 ⑪岡谷市教育委員会「履垣外・志平・清水田遺跡発掘調査報告書(概報)-昭和63年度履垣外遺跡ほか分布調査報告書-」1989

### 2672 上履敷遺跡

- ①岡谷市長地横川115265-8ほか  
 ②縄文 ③昭和63年4月19日～20日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥住宅建設 ⑦56㎡  
 ⑧小堅穴2 ⑨縄文土器、石臼、石片 ⑩なし

### 2673 西塚外遺跡

- ①岡谷市川岸3丁目3258-3  
 ②縄文 ③昭和63年4月21日～22日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥住宅建設 ⑦298㎡  
 ⑧なし ⑨縄文土器、凹石、石片 ⑩なし

### 2674 履垣外遺跡

- ①岡谷市長地東堀2291-2(柿垣外地籍)  
 ②平安 ③昭和63年4月21日～8月9日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥住宅建設 ⑦101㎡  
 ⑧住居跡1(平安)、小堅穴2  
 ⑨土師器、須恵器、灰釉陶器、石錘、フイブ破片、砥

石、青銅鏡、鉄製品(紡錘車、バックル、海老鉈等)

⑩鉄製海老鉈と二面の青銅鏡(「八花鏡」と「方鏡」)の出土は特筆される。火災家屋からはバラエティに富んだ野資料が得られた。

⑪岡谷市教育委員会『榎垣外・志平・清水田遺跡発掘調査報告書(概報) - 昭和63年度榎垣外遺跡ほか分布調査報告書 -』1989

#### 2675 目切遺跡

- ①岡谷市長地中屋3820-1ほか  
②縄文 ③昭和63年5月19日～26日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田道  
⑥住宅建設 ⑦340㎡ ⑧なし ⑨土器片、石鏝等  
⑩調査区は湿地であり、当時は居住できなかったものと推定される。当遺跡の水源地付近の状況が判明。

#### 2676 榎垣外遺跡

- ①岡谷市長地東堀2793(上の原地籍)  
②奈良～平安 ③昭和63年6月4日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田道  
⑥住宅建設 ⑦152㎡ ⑧～⑩なし

#### 2677 榎垣外遺跡

- ①岡谷市長地東堀2803-6(上の原地籍)  
②縄文・奈良～平安 ③昭和63年5月27日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田道  
⑥駐車場建設 ⑦185㎡  
⑧なし ⑨土器器片、石片 ⑩なし

#### 2678 榎垣外遺跡

- ①岡谷市長地東堀2803-2(上の原地籍)  
②平安 ③昭和63年5月14日～6月8日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田道  
⑥駐車場建設 ⑦90㎡ ⑧住居跡2(平安)  
⑨土師器(墨書土器2)、須恵器、鉄製刀子、砥石等  
⑩上の原地籍は榎垣外遺跡の西端に位置する。平安時代中期の住居跡から「十」の墨書土器が出土。  
⑪岡谷市教育委員会『榎垣外・志平・清水田遺跡発掘調査報告書(概報) - 昭和63年度榎垣外遺跡ほか分布調査報告書 -』1989

#### 2679 横川上ノ原遺跡

- ①岡谷市長地横川15844-10  
②縄文 ③昭和63年5月13日～14日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田道  
⑥住宅建設 ⑦248㎡ ⑧なし  
⑨縄文中期土器片、磨石、砥石、古銭  
⑩調査地は集落域から外れ、当時は湿地であったと推定される。

#### 2680 前の原遺跡

- ①飯田市桐林378  
②縄文・古墳・平安 ③昭和63年12月5日～翌年1月20日

- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
⑥竈江保育園改築工事 ⑦840㎡  
⑧竈穴住居址6(古墳後期)、掘立柱建物址4(不明)、竈穴1(古墳後期)、土坑10(縄文中期1・不明9)、柱穴列2(不明)、集石1(平安)  
⑨縄文時代中期の土器・石器、古墳時代後期～平安時代期の土師器・須恵器  
⑩周辺に濃密に分布する古墳群と密接な関連をもつ古墳時代後期の集落。一辺11mの超大型竈穴住居、2本ずつ一定間隔で検出された柱穴等が注目される。  
⑪飯田市教育委員会『飯田市竈江保育園移転工事に伴う発掘調査報告書 - 前の原遺跡 -』1990

#### 2681 上山遺跡

- ①飯田市桐林1036-1ほか  
②弥生～古墳 ③昭和63年4月18日～28日  
④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
⑥銀行建物 ⑦1,253㎡ ⑧～⑩なし

#### 2682 居平遺跡

- ①諏訪郡富士見町落合字居平4430-2  
②縄文 ③昭和63年4月20日～8月31日  
④富士見町教育委員会 ⑤小林公明  
⑥一般住宅建設 ⑦528㎡  
⑧竈穴住居址1(縄文中期)、土坑10余(縄文中期)  
⑨縄文中期の土器・石器 ⑩なし

#### 2683 中城原遺跡

- ①大町市大字社5901-2ほか  
②弥生～古墳 ③昭和63年4月12日  
④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
⑥県営住宅建て替え工事(試掘) ⑦40㎡  
⑧古墳周溝2 ⑨土師器 ⑩古墳跡が確認された。  
⑪大町市教育委員会『中城原遺跡発掘(試掘)調査報告書』1988 ※本調査2801参照

#### 2684 中道遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字中箕輪2,362番地1ほか  
②縄文(中期初)・古墳・奈良・中世  
③昭和63年4月12日～6月14日  
④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫  
⑥県道尻箕輪線建設工事 ⑦3,100㎡  
⑧竈穴住居址14(縄文中期1・古墳後期1・奈良12)、掘立柱建物址2(奈良)、土坑115(縄文中期初)、土坑墓(中世)、集石2(縄文)  
⑨土器(縄文・土師器・須恵器・内耳)、鉄器・鉄製品(刀子・紡錘車・鏃)、石器(石鏝・石匙・凹石・打製石斧・磨製石斧)、古銭 ⑩なし  
⑪箕輪町教育委員会・長野県伊那建設事務所『堂地遺跡・中道遺跡』1989

#### 2685 六反畑遺跡

- ①飯田市鼎上山4053ほか

- ②縄文・古墳・中世 ③昭和63年5月25日～6月18日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥店舗建設 ⑦500㎡  
 ⑧竪穴住居址2(古墳後期1・不明1)、土坑68(縄文後期15・同晩期6・不明4)  
 ⑨土器・陶器等(縄文中期～晩期土器、土師器、中近世陶磁器)、石器  
 ⑩縄文時代の集落の縁辺に位置し、遺物の廃棄に伴う多数の土坑が検出された。殊に縄文後期から晩期にかけての良好な資料が出土した。  
 ⑪飯田市教育委員会「六反目遺跡」1989

2686 北山寺遺跡・横ヶ窪遺跡

- ①佐久市大字下平尾字北山寺2613-1ほか  
 ②弥生～中世 ③昭和63年9月20日～平成元年3月31日  
 ④佐久市教育委員会  
 ⑤林幸彦、羽毛田卓也、佐々木宗昭  
 ⑥道路 ⑦6,800㎡ ⑧土坑2 ⑨～⑩なし

2687 史跡森将軍塚古墳

- ①更埴市大字森字大穴山3122-28ほか  
 ②古墳 ③昭和63年8月1日～9月10日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤岩崎卓也  
 ⑥史跡保存整備事業-周辺部小古墳の調査 ⑦約300㎡  
 ⑧古墳時代円墳4基  
 (12号墳(墳丘規模不明)、13号墳(直径約7m)  
 14号墳(直径約7.5m)、15号墳(墳丘規模不明)  
 古墳時代組合式箱形石棺2基、  
 4号集石(中世の一辺5m方形墳墓)  
 ⑨金属器(鏃・鏃・刀剣・耳環・刀子・釘・古銭)、土師器、須恵器、玉類(ガラス小玉・管玉・滑石製品)  
 ⑩尾根部に小古墳群が形成されていることが明らかになった。5～7世紀代と古墳時代を通じて築かれた。  
 ⑪更埴市教育委員会「森将軍塚古墳-保存整備事業第8年次発掘調査概報-」1988 ※史跡現状変更

2688 宮上遺跡

- ①南佐久郡小海町大字千代里1000-1ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和63年5月1日～15日  
 ④小海町教育委員会 ⑤井出正義  
 ⑥中部電力辨電柱仮設 ⑦20㎡ ⑧～⑩なし

2689 反目遺跡

- ①駒ヶ根市東伊那2288ほか  
 ②縄文～近世 ③昭和63年5月24日～11月12日  
 ④駒ヶ根市教育委員会 ⑤友野良一、気賀沢達  
 ⑥泉宮ほ場整備事業 ⑦20,000㎡  
 ⑧竪穴住居址135(縄文59・弥生17・古墳1・奈良～平安54・不明4)、獨立建物址3、土墳69、竪穴址1、ロームマウンド2、単独埋壙遺構1、溝状遺構1、方形溝状遺構3  
 ⑨土器・陶器等(縄文・弥生・土師器・須恵器・灰釉陶器・陶磁器)、石器(縄文・弥生)、鉄器

- ⑩東側溜地帯を挟んだ遊光遺跡と一体となる一大集落遺跡。占地を変えながら縄文時代から近世に至る。  
 ⑪上伊那地方事務所・駒ヶ根市教育委員会「反目・遊光・殿村・小林遺跡」1990

2690 西の原遺跡

- ①大町市大字常盤7,179ほか  
 ②縄文・中世 ③昭和63年4月20日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥県道大町有明橋拡張工事(試掘) ⑦16㎡  
 ⑧～⑩なし

2691 小川の場遺跡

- ①下伊那郡喬木村7,609番地2  
 ②縄文～弥生 ③昭和63年4月27日～5月20日  
 ④喬木村教育委員会 ⑤佐藤雅信  
 ⑥宅地造成 ⑦12,100㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪喬木村教育委員会「小川の場遺跡-確認・立会調査報告」1988

2692 一の釜遺跡

- ①諏訪郡下諏訪町社7,330-4ほか  
 ②縄文 ③昭和63年5月25日～9月30日  
 ④下諏訪町教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥福沢川砂防ダム付替工事 ⑦約1,200㎡  
 ⑧竪穴住居址1(縄文前期末～中期初頭)、溝状遺構1(不明)、土坑94(縄文93・不明1)、配石列1(不明)  
 ⑨縄文土器、土師器、かわらけ、石器(石鏃・石匙・打製石斧・磨石・凹石・石皿等)、黒耀石原石  
 ⑩縄文時代前期末～中期初頭の土坑群を検出。第55号土坑からは、黒耀石原石25点が細長い袋状のものに収納されていた様子が出土。  
 ⑪下諏訪町教育委員会「一の釜遺跡発掘調査報告書」1989

2693 宮上遺跡

- ①南佐久郡小海町大字千代里字丸山1072-2  
 ②縄文・平安 ③昭和63年6月1日～15日  
 ④小海町教育委員会 ⑤井出正義  
 ⑥中部電力辨電塔建設 ⑦36㎡ ⑧～⑩なし

2694 南沖遺跡

- ①更埴市大字杭瀬下84番地  
 ②古墳～平安 ③昭和63年5月21日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤矢島宏雄  
 ⑥市庁舎建設(試掘) ⑦約20㎡  
 ⑦水田址3面(詳細不明) ⑧～⑩なし

2695 名古熊下遺跡 [下伊那農業高校遺跡]

- ①飯田市鼎名古熊2366-4  
 ②縄文 ③昭和63年5月9日～5月31日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥農業機械実習棟工事(試掘) ⑦468㎡ ⑧～⑩なし

2696 芝宮遺跡群下芝宮遺跡

- ①佐久市大字長土呂下芝宮812-4番地ほか  
 ②縄文～中世 ③昭和63年5月20日～平成2年3月31日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤羽毛田卓也、林幸彦  
 ⑥国道141号線長土呂区間改良 ⑦1,500㎡  
 ⑧住居址9(古墳7・平安2)、掘立址6、溝13、土坑13  
 ⑨土師器・須恵器(古墳後期～平安)、玉類、陶器  
 ⑩焼失住居より環セット(初期須恵器)出土。  
 ⑪佐久埋蔵文化財報告書第9集『国道141号線関係遺跡』1991

2697 長土呂遺跡群上大林遺跡

- ①佐久市大字長土呂上大林167番地ほか  
 ②縄文～中世 ③昭和63年5月20日～平成2年3月31日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤羽毛田卓也  
 ⑥国道141号線長土呂区間改良 ⑦1,680㎡  
 ⑧住居址2(古墳1・奈良1)、土坑143(陥し穴を含む)、掘立址1(古墳)、風倒木址  
 ⑨須恵器、土師器、陶器 ⑩なし  
 ⑪佐久埋蔵文化財報告書第9集『国道141号線関係遺跡』1991

2698 長土呂遺跡群下聖端遺跡

- ①佐久市大字長土呂下聖端185番地ほか  
 ②縄文～中世 ③昭和63年5月20日～平成2年3月31日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤羽毛田卓也  
 ⑥国道141号線長土呂区間改良 ⑦9,800㎡  
 ⑧住居址60(弥生4・古墳38・奈良1・平安15・不明2)、掘立址18、土坑97、ピット群31、溝11、風倒木址  
 ⑨弥生土器、須恵器、土師器、金属製品(遣方・皇朝銭等)、白玉、勾玉、石製模造品、紡錘車、有舌尖頭器、凹石、砥石、墨書土器  
 ⑩初期須恵器(十数点)、龍目瓦痕跡土器、玉類(500個)、炭化種子(米・麦・稗・粟・ブドウ等多量)などが出土。焼失住居多数。  
 ⑪佐久埋蔵文化財報告書第9集『国道141号線関係遺跡』1991

2699 芝宮遺跡群南上中原・南下中原遺跡

- ①佐久市大字長土呂南下中原759-2番地ほか  
 ②縄文～中世 ③昭和63年5月16日～平成2年3月31日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤三石栄一  
 ⑥市道1-1号線(仙稜湖線南)道路改良 ⑦7,600㎡以上  
 ⑧竪穴住居址11(古墳後期6・平安5)、竪穴遺構3(平安末)、掘立柱建物址3、土坑16、溝状遺構6  
 ⑨土師器、須恵器、土師質土器、磁器、石器(砥石)、鉄器・鉄製品(鉄鏃・刀子・紡錘車) ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター『南上中原・南下中原遺跡』1993

2700 長土呂遺跡群上聖端遺跡

- ①佐久市大字長土呂上聖端147-1番地ほか  
 ②古墳～中世 ③昭和63年5月16日～10月10日

- ④佐久市教育委員会 ⑤高村博文、須藤隆司  
 ⑥市道1-1号線(仙稜湖線南)道路改良 ⑦5,000㎡  
 ⑧竪穴住居址44(古墳後期14・奈良～平安30)、掘立柱建物址21、竪穴遺構2、土坑2、溝12  
 ⑨土師器、須恵器、枕形土製品、石器・石製品(紡錘車・細石器・砥石・凹石・石鏃・打製石斧)、鉄器(鉄鏃・刀子・鏃・鉄ノミ)、玉類 ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター『長土呂遺跡群上聖端遺跡』1993

2701 不動坂遺跡群

- ①小県郡東部町大字滋野乙4,582番地ほか  
 ②縄文～弥生・平安～中世 ③昭和63年7月1日～8月21日  
 ④東部町教育委員会 ⑤塩入秀敏、堀田雄二  
 ⑥農業関連 ⑦1,600㎡(内850㎡で平面調査)  
 ⑧竪穴住居址5(縄文前期末1・同中期4)、土坑189(縄文中期が大半、わずかに中世等を含む)、墓址11(中世)、溝状遺構4(不明)  
 ⑨縄文土器(早期・前期・中期・後期)、弥生土器(後期)、土師器、土師質土器、青磁、土偶、石器(石鏃・石鏃・石匙・打製石斧・石皿)、鉄製品  
 ⑩当地方ではあまり発見例のない縄文時代中期中葉の土器がまともに出土した。また、中世墓址もまともに出てきた。  
 ⑪東部町教育委員会『久保在家遺跡～不動坂遺跡群Ⅲ～前村下り遺跡・古屋敷遺跡群Ⅲ・加賀田遺跡群緊急発掘調査報告書』1992

2702 古屋敷遺跡群

- ①小県郡東部町大字新張  
 ②縄文～中世 ③昭和63年7月31日～9月25日  
 ④東部町教育委員会 ⑤塩入秀敏、堀田雄二  
 ⑥農業関連 ⑦2,600㎡(内1,930㎡で平面調査)  
 ⑧竪穴住居址8(縄文前期1・同中期5・同後期2)、屋外埋室、石棺墓3(縄文後期)、土坑151(縄文中期・同後期)、伏室1(縄文後期)  
 ⑨縄文土器(早期～後期)、弥生土器(後期)、土師器、須恵器、灰陶器、土師質土器、青白磁・白磁、土偶、ミニチュア土器、鉄製品、古銭、人骨、獣骨、貝、骨角製品  
 ⑩墓址が中心となる地点である。時期不明ながら人骨・獣骨・貝類・骨角製品がまとも発見された。  
 ⑪東部町教育委員会『久保在家遺跡～不動坂遺跡群Ⅲ～前村下り遺跡・古屋敷遺跡群Ⅲ・加賀田遺跡群緊急発掘調査報告書』1992

2703 五輪堂遺跡

- ①塩尻市大字金井332-2ほか  
 ②縄文～弥生 ③昭和63年5月13日～6月29日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤鳥羽嘉彦  
 ⑥泉宮ほ場整備事業塩尻東地区 ⑦2,000㎡  
 ⑧住居址14(縄文前期末2・同中期初10・弥生前期末)、小竪穴220(縄文前期・弥生・中世)

- ⑨縄文土器(早期・前期・中期・晩期)、弥生土器(前期)、石器(石鏃・打製石斧・磨製石斧・石匙・凹石・磨石・スクレイパー・石皿・土偶) なし  
⑩塩尻市教育委員会『五輪堂遺跡』1989

#### 2704 生仁遺跡

- ①更埴市大字雨宮字生仁1490-4ほか  
②弥生～中世 ③昭和63年5月31日～12月8日  
④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
⑥県営雨宮湛水防除事業 ⑦2,000㎡  
⑧住居址67(弥生8・古墳41・奈良～平安10・不明8)、  
祭壇1(古墳)、堀1(中世)、井戸20(中世)  
⑨土器片(弥生～中世)、骨、木製品(中世)  
⑩弥生・古墳時代のト骨他多数の骨角器出土。犬・馬の骨を持つ祭壇遺構検出。中生生仁館と思われる堀検出。  
⑪更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会『生仁遺跡Ⅲー県営雨宮地区湛水防除事業に伴う発掘調査報告書ー』1989

#### 2705 高野遺跡

- ①飯田市山本字久米  
②縄文～古墳・平安・中世  
③昭和63年5月18日～平成元年1月6日  
④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
⑥農村基盤総合整備事業久米地区 ⑦3,200㎡  
⑧竪穴住居址3(古墳前期1・平安1・不明1)、掘立柱建物址6(平安2・中世1・不明3)、溝址7(古墳1・不明6)、小竪穴1(平安)、土坑21(縄文中期4・平安3・不明14)、溝状址5(平安1・不明4)  
⑨縄文時代土器・石器等、弥生時代土器・石器等、灰軸陶器、天目茶碗等  
⑩平安時代初頭に比定される製鉄関連の遺構及び遺物が出土。鉄滓の分析から鉄鉱石を素材とした製鉄が行われた可能性が指摘され、県内最古の製鉄工房址と考えられる。  
⑪飯田市教育委員会『高野遺跡ー農村基盤総合整備事業ー』1989

#### 2706 榎垣外遺跡

- ①岡谷市長地2883-2(金山東地籍)  
②奈良 ③昭和63年6月7日～7月4日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥工場建設 ⑦170㎡ ⑧住居跡5(奈良)  
⑨土師器(墨書有り)、須恵器、刀子、鉄製紡錘車等  
⑩榎垣外遺跡の中でも比較的古い奈良時代の集落域と考えられる。  
⑪岡谷市教育委員会『榎垣外・志平・清水田遺跡発掘調査報告書(概報)ー昭和63年度榎垣外遺跡ほか分調査報告書ー』1989

#### 2707 中平遺跡

- ①下伊那郡松川町上片桐4320-3ほか

- ②縄文 ③昭和62年5月11日～6月30日

- ④松川町教育委員会 ⑤酒井幸剛  
⑥宅地造成 ⑦1,500㎡  
⑧住居跡9(縄文中期後半)、土壇1(縄文中期後半)  
⑨縄文土器(中期初頭・同中葉・同後半)、石器(打製石斧・横刃型石器・磨製石斧・磨石・石錘・石鏃・粗製石匙・凹石・石刀・スクレイパー・石皿・多孔石・砥石)、土偶、三角柱状土製品・土製円板  
⑩縄文時代中期後半の集落跡である。南に隣接する塚屋遺跡と同一集落とみられる。  
⑪松川町教育委員会『長野県下伊那郡松川町上片桐一中平遺跡ー』1989

#### 2708 千鹿頭社遺跡

- ①諏訪市大字豊田3972ほか  
②縄文・平安 ③昭和63年5月17日～6月11日  
④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭 ⑥道路 ⑦60㎡  
⑧落ち込み・焼土址(縄文・平安ほか)  
⑨土器(縄文・土師器・須恵器・灰軸陶器)、石器類(石鏃・磨石・凹石) ⑩なし

#### 2709 千鹿頭社遺跡

- ①諏訪市大字豊田3962-1  
②縄文・古墳・平安 ③昭和63年5月17日～6月23日  
④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
⑥個人住宅建設 ⑦150㎡  
⑧住居跡10(縄文前期5・同中期4・平安1)、小竪穴10(時期不明)  
⑨縄文時代土器・石器類(縄文前期～中期) ⑩なし

#### 2710 三間沢川左岸遺跡

- ①松本市大字和田字西原  
②平安 ③昭和63年4月21日～8月1日  
④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
⑥防空工業団地造成 ⑦10,000㎡  
⑧竪穴住居址142、掘立柱建物址3、土坑13、溝8  
⑨土器・陶器等(土師器・須恵器・灰軸陶器・緑釉陶器)、石器・石製品(紡錘車・巡方・石鏃・打製石斧・凹石)、鉄器・鉄製品(紡錘車・刀子・鏃・鉄鏃・符金具)、銅製品(銅片・巡方・海獣葡萄鏡片)  
⑩昨年に引き続き平安(9～10世紀)大集落の調査。集落と溝との関係が明瞭となる。銅製品・緑釉陶器等多数の貴重品の出土は昨年と同様。

#### 2711 三の宮遺跡

- ①松本市大字島立3298-2  
②古墳～中世 ③昭和63年4月22日～6月15日  
④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
⑥島立出張所・公民館・児童館建設  
⑦住居址7(古墳後期3・奈良前半1・平安後期2・時期不明1)、竪穴状遺構1(中世)、土坑34、ピット29、溝1(古墳～現代)、墓址1(中世) ⑧略 ⑨なし  
⑩松本市教育委員会『松本市島立三の宮遺跡Ⅲ』1989

2712 大村遺跡

- ①松本市大字浅間温泉字細田430-1  
 ②平安 ③昭和63年5月16日～7月16日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥浅間南住宅団地建設 ⑦2,700㎡  
 ⑧堅穴住居址24、堅穴伏遺構2、溝1、ピット、土坑17  
 ⑨土師器、須恵器、緑釉陶器、古銭(寛永通寶)、布目瓦(丸瓦・平瓦等)  
 ⑩5軒の堅穴住居址から瓦が出土。特に18号住居址の床面真上から数多く出土しており、注目される。  
 ⑪松本市教育委員会『大村遺跡—古瓦を出土する平安時代集落址の発掘調査概報』1989

2713 向六工遺跡

- ①東筑摩郡坂北村字向六工5846ほか  
 ②縄文・平安・中世  
 ③昭和63年4月26日～28日、平成元年4月18日～9月13日、平成2年4月5日～20日、同7月24日～9月17日  
 ④船長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩、小林秀夫  
 ⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦14,500㎡  
 ⑧縄文時代 堅穴住居址5、焼土址8、集石5、土坑7  
 平安時代 堅穴住居址19  
 中世 掘立建物址11、堅穴建物址1、集石6、堅穴伏遺構2、榿址2、焼土址34、土坑1、井戸址1、性格不明遺構3  
 その他 掘立建物址1、榿址1、火葬施設1、家屋址1、野瀆4  
 ⑨土器・陶磁器(縄文早期・同中期・同後期・弥生・土師器・須恵器・灰釉陶器・瀬戸美濃系陶器・青白磁・内耳・近世陶磁器)、石器(原石・石核・石槍・石鏃・石鏃・打製石斧・磨石・台石・石匙・石鏃・磨製石斧・水晶原石・有孔磨製石鏃・砥石)、土製品(土鉢・羽口・埴埴)、鉄器・鉄製品(鉄鏃・刀子・鍬鉋状工具・釘・火箸・鋸)、石製品(石鉢・摺鉢・石臼・温石)、銭貨(永樂通寶他)  
 ⑩縄文時代の遺構は早期後葉の条痕文系土器群の時期が中心となる。古代の集落は9世紀後半の50年足らずの間に営まれたものと考えられる。中世では、主屋・納屋・倉庫・作業小屋・櫓で構成される3群の生活単位が想定され、鍛冶を生業の一つにしていた様子も推定された。

- ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書12—東筑摩郡坂北村・麻覆村内—』1993

2714 十二遺跡

- ①東筑摩郡坂北村字十二3264ほか  
 ②縄文・近世 ③昭和63年4月14日～28日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥中央自動車道長野線建設工事(試掘) ⑦1,500㎡  
 ⑧なし ⑨打製石斧、特殊磨石、内耳質土器、瀬戸美濃系御深井油・鉄軸陶器、染付など少量 ⑩なし

- ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書12—東筑摩郡坂北村・麻覆村内—』1993

2715 鴉ラネ遺跡

- ①佐久市大字香坂字鴉ラネ611番地ほか  
 ②縄文 ③昭和63年4月18日～6月22日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦2,400㎡  
 ⑧土坑8(縄文)  
 ⑨土器(縄文早期・後期)、石器(有舌尖頭器・石鏃・スクレイパー・打製石斧・磨石) ⑩なし  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2—佐久市内その2—』1991

2716 釜蓋遺跡

- ①東筑摩郡明科町大字中川手1219-3  
 ②平安 ③昭和63年7月29日、同8月12日  
 ④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
 ⑥範囲確認(試掘) ⑦140㎡ ⑧～⑩なし

2717 丸山遺跡

- ①佐久市大字下平尾字丸山2327番地ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和63年7月27日～10月28日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦25,300㎡  
 ⑧堅穴住居址3(縄文1・平安2)、土坑17(縄文)  
 ⑨土器(縄文前期末～中期初頭・土師器・須恵器)、石器(石鏃・スクレイパー・石皿・磨石・打製石斧・石核・ピエス・エスキュー)、土製円板、刀子  
 ⑩山間部の傾斜面に立地する小規模集落である。  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2—佐久市内その2—』1991

2718 上中原遺跡

- ①佐久市大字香坂字仙太郎369番地ほか  
 ②縄文 ③昭和63年6月9日～21日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦1,700㎡ ⑧なし  
 ⑨土器(縄文早期末・中期後葉、剥片石器) ⑩なし  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2—佐久市内その2—』1991

2719 吹付遺跡

- ①佐久市大字香坂字曲尾311番地ほか ②縄文  
 ③昭和63年6月23日～11月15日、平成2年3月7日～31日  
 ④船長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩、小林秀夫  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦10,400㎡  
 ⑧縄文時代堅穴住居址12(中期後葉)、ピット群1、屋

外埋壘1、焼土址4、遺物集山中土区2、土坑85(早期陥し穴4を含む)、配石・配石土坑2、配石遺構1

③土器(縄文早期・中期後葉～後期前葉)、石器(磨製石斧・石鎌・打製石斧・石錐・磨石・ピエス、エスキュー・石棒・多孔石・石核・石皿・石匙)、土製円板、管状土製品

④遺構には、縄文早期の陥し穴4基・中期後葉の柄鏡形敷石住居2軒が含まれる。出土した加曾利E系・佐久系・曾利系の土器群は、佐久地方の地域性を考える上で重要な資料である。

⑤日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-」1991

#### 2720 木戸平A遺跡

- ①佐久市大字香板字曲尾312番地ほか  
②縄文 ③昭和63年8月17日～9月30日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦3,000㎡  
⑧土坑6(縄文) ⑨土器(縄文後期前葉掘之内式)  
⑩検出された「陥し穴」群は、隣接する吹付遺跡の状況から、縄文時代早期後葉の所産と考えられる。  
⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-」1991

#### 2721 下茂内遺跡

- ①佐久市大字香板字下茂内34-1ほか  
②先土器時代末～近世  
③昭和63年4月18日～平成元年1月26日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦27,000㎡  
⑧先土器末～縄文草創期の遺物集中ブロック57・炭化物集中区3・焼土址1、縄文時代の土坑158(含陥し穴46)・焼土址2・石棺墓1、古墳時代の壜穴住居址1、平安時代以降の壜穴住居址4・掘立柱建物址5・焼土址1・土坑45・溝址17・畝状遺構5  
⑨土器・陶磁器(縄文草創期～晩期・弥生中期～後期・土師器・須恵器・内耳鍋・近世以降の陶磁器)、石器(槍先形尖頭器・搔器・削器・石核・ノックドスクレイパー・礫器・剥片・砕片・石鎌・打製石斧・磨製石斧・石匙・石錐・磨石・凹石器)、刀子、煙管、銭貨  
⑩黒色緻密な安山岩原産地を背景とした、先土器時代末から縄文時代草創期の槍先形尖頭器製作跡が検出された。膨大な接合資料から製作工程が復元され、第1・第2文化層の製作技術の相違点が明らかになった。  
⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書1-佐久市内その1(下茂内遺跡)-」1992 ※翌年継続調査2919参照

#### 2722 中久保田遺跡

- ①佐久市大字岩村田字中久保田  
②平安 ③昭和63年10月13日・26日、11月14日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦7,800㎡ ⑧～⑩なし  
⑪調査対象地は田切り地形凹部にあたる。  
⑫日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-」1991

#### 2723 篠ノ井遺跡群

- ①長野市篠ノ井塩崎字宗旨坊ほか  
②縄文～中世 ③平成元年4月10日～平成2年1月12日、平成2年4月4日～10月5日、平成3年4月4日～6月26日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩、小林秀夫  
⑥長野自動車道建設工事 ⑦18,830㎡  
⑧壜穴住居跡806(弥生中期以前7・弥生後期152・古墳前期158・7C以降489)、掘立柱建物跡49(弥生後期5・古墳前期15・7C以降29)、土壇・井戸等2356(弥生中期以前80・弥生後期345・古墳後期702・7C以降1196・不明33)、溝跡140(弥生中期以前13・弥生後期16・古墳前期28・7C以降83)、墓38(弥生中期3・古墳前期13・7C以降22)、幅跡16(弥生後期4・古墳前期6・7C以降6)、木田・畑跡4(7C以降)、道跡1(古墳前期)、火床跡4(7C以降)、洪水砂跡、地震(噴砂)跡、ほか不明遺構11  
⑨縄文土器、弥生土器(前期～後期)、7C～古代の土器(内墨書・刻書土器約600点)、木器(黒漆製品・木製高杯等)、石器、鉄器、皇朝十二銭(承和昌皇)他  
⑩弥生中期の墓から出土した人骨、弥生後期の環濠集落などは信州弥生人の起源とその集落形成を考える好資料。古墳時代の土壇墓(木棺墓)や周濠墓、土壇への古墳同様の埋葬も興味深い。7C～古代の村の性格や、地震(噴砂)跡・洪水砂から古代の災害の状況と人々の対応をさぐる分析も注目される。

#### 2724 石川条里遺跡

- ①長野市篠ノ井塩崎3845-1ほか  
②縄文前期～近世 ③昭和63年6月20日～12月26日、元年4月10日～12月23日、2年9月14日～12月7日、平成3年4月4日～5月30日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩、小林秀夫  
⑥長野自動車道建設工事 ⑦70,170㎡  
⑧壜穴住居址5(縄文3・弥生2)、壜穴遺構1(古墳)、掘立柱建物址(古墳1以上・中世多数)、土坑972(縄文14・弥生19・古墳258・奈良～平安37・中近世364・不明350)、溝138(弥生5・古墳23・奈良～平安31・中近世75・不明4)、杭列41(弥生12・古墳26・平安2・中世1)、水田遺構(弥生・古墳・平安・中世・近世)、遺物集中区21(古墳)、土器棺(弥生)、井戸  
⑨縄文土器(前期初頭～晩晩期)、弥生土器(中・後期)、土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、内耳、かわらけ、瓦質土器、山茶碗、青磁、白磁、染付、古瀬戸、常滑、珠洲、伊万里等、石器(石鎌・石匙・

石皿・磨石・磨製石斧・石盾丁・蛤刃石斧・凹石・石鉢・石臼・砥石等)、石製品(滑石球状耳飾、石輪・車輪石・紡錘車型石製品・筒型石製品・五輪塔)、玉類(勾玉・管玉・白玉・ガラス小玉)、金属製品(銅鏡・銅鏝・八稜鏡・釘・銅銭・鋤物耕作具・鉄滓)、土製品(ミニチュア土器・支脚・羽口・土錵・土製模造具・土製円板)、骨製品(骨鏝・未製品)、木製品(鋸・鎌・碇・建築材・カゴ・曲物・漆器)、種子、漆付着土器、ベンガラ塊等

⑩弥生中期～近世にわたる水田遺構が検出され、多量の木製品が出土。弥生時代では、溝区画を持たない土器棺・土墳墓が散在。古墳時代では、土器を多量に出土した土墳群を取り巻いて大溝が巡る特異な遺構群を発見。出土遺物から首長層の関わりも推定され、祭祀関係の遺跡ではないかと思われる。中世では、2重の堀で区画され、内部に多数の井戸を持つ館を検出。近世の水田拡大の様子もうかがえた。

#### 2725 鶴前遺跡

- ①長野市篠ノ井埴崎字鶴前1583番地ほか  
 ②縄文～中世 ③昭和63年4月18日～8月2日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥中央自動車道建設工事 ⑦5,900㎡  
 ⑧竪穴住居址39(縄文1・弥生後期～古墳前期22・奈良～平安16)、土坑3(弥生後期～古墳前期1・奈良～平安2)、掘立柱建物址5(奈良～平安4・中世以降1)、土坑3(弥生後期～古墳前期1・奈良～平安2)、土器集中所3(弥生後期～古墳前期)、溝7(奈良～平安)  
 ⑨土器・陶器(縄文前期・弥生後期・土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・内耳・瀬戸・山茶碗)、石器(石鏝・石斧・石匙・剥片等)、鉄・青銅製品(刀子・銅剣・鉄貨)、石製品(管玉・石棒)、ガラス玉・人骨 ⑩なし  
 ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書14-長野市内その2(鶴前遺跡)-』1994 ※翌年継続調査2937参照

#### 2726 堂林遺跡

- ①更埴市大字八幡町字堂林151-1  
 ②縄文～平安 ③昭和63年5月13日  
 ④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
 ⑥範囲確認調査 ⑦80㎡ ⑧～⑩なし

#### 2727 東大久保遺跡

- ①佐久市大字上平尾字東大久保745-1ほか  
 ②縄文・平安～中世 ③昭和63年4月7日～5月6日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦8,700㎡  
 ⑧土坑1、溝1  
 ⑨土器・陶磁器(縄文後期・土師器・須恵器・内耳・青磁)、石器(打製石斧・有肩石斧・石鏝・石鏝)、鉄鏝 ⑩なし

⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-』1991

#### 2728 東林遺跡

- ①佐久市大字香坂字東山神946番地ほか  
 ②縄文・平安～中世 ③昭和63年5月9日～6月20日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦7,900㎡ ⑧なし  
 ⑨土器(縄文早期後葉・内耳)、打製石斧 ⑩なし  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-』1991

#### 2729 北山寺遺跡

- ①佐久市大字下平尾字北山寺2572番地ほか  
 ②縄文・平安～中世 ③昭和63年4月25日～8月23日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦5,100㎡  
 ⑧竪穴住居址13(平安7・中世6)、火葬墓1(中世)、掘立柱建物址1(中世)、溝3(平安)、土坑52(平安2・中世50)  
 ⑨土器・陶器(縄文後期・土師器・須恵器・灰釉陶器・内耳土器・カワラケ)、鉄器(鉄鏝・字引金具・刀子・太刀金具)、石器(石鏝・砥石・石臼)、銭貨  
 ⑩平安時代の集落は9世紀終わり頃から12世紀初め頃のものであり、ほぼ直行する溝によって区画される。中世の竪穴遺構の中には、塹沿いに小口積み石積みをしたものがある。  
 ⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-』1991

#### 2730 長田東宮南園遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字中箕輪2134番地33ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和63年4月3日～7日  
 ④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫  
 ⑥上伊那郡水道企業団箕輪浄水場建設(確認調査)  
 ⑦25,800㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪箕輪町教育委員会『箕輪浄水場予定地確認調査報告書』1989

#### 2731 地蔵面遺跡

- ①飯田市南  
 ②縄文・中世 ③昭和63年6月1日～平成元年3月31日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥一般国道153号飯田バイパス工事(試掘) ⑦1,200㎡  
 ⑧～⑩なし

#### 2732 湯川遺跡・山田遺跡

- ①飯田市山本  
 ②縄文・中世 ③昭和63年6月1日～6月30日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春

⑥一般国道153号駒場(第4工区) ⑦80㎡ ⑧～⑩なし

### 2733 大明神原遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田2474-24ほか  
②縄文～弥生・近代 ③昭和63年4月18日～8月24日  
④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
⑥土地改良総合整備事業 ⑦955㎡  
⑧方形周溝墓1(弥生後期)、小竪穴1(不明)、土坑5(縄文中期1・近代4)、ピット  
⑨縄文土器、弥生土器、近代陶磁器、打製石斧、磨製石斧、打製石錘、石匙  
⑩集落の中心地域からはずれ、その周辺部を調査。  
⑪上郷町教育委員会『土地改良総合整備事業大明神地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』1990

### 2734 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字山道端2349-1  
②奈良～平安 ③昭和63年6月28日～9月30日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田道  
⑥住宅建設 ⑦350㎡  
⑧住居跡7(奈良～平安)、特殊遺構1  
⑨土師器、須恵器、短刀、砥石、土錘、凹石、石皿、銅製品  
⑩一軒の住居址から「N」と墨書された土器が横に並べられた状態で出土。一辺11mを測る大形住居も注目される。  
⑪岡谷市教育委員会『覆垣外・志平・清水田遺跡発掘調査報告書(概報)一昭和63年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書一』1989

### 2735 旧射的場西遺跡

- ①松本市沢村2丁目  
②古墳～平安 ③昭和63年6月1日～9月1日  
④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
⑥変電所 ⑦600㎡  
⑧住居址10(7世紀末～9世紀前葉)、建物址1(平安)、土坑70・ピット58(縄文・弥生後期・古墳前期・奈良・平安)、火葬墓1(中世)、焼土坑1(8世紀前葉)  
⑨土器(縄文早期末～前期初頭が主体)、石鏃 ⑩なし  
⑪松本市教育委員会『松本市沢村旧射的場西遺跡』1989

### 2736 出川南遺跡

- ①松本市芳野4番  
②弥生～平安 ③昭和63年5月23日～7月7日  
④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
⑥南部(公民館)体育館建設 ⑦420㎡  
⑧住居址1(奈良)、溝1(古墳)、小竪穴1・土壇26・ピット57(以上奈良～平安)  
⑨土師器、須恵器 ⑩なし  
⑪松本市教育委員会『松本市出川南B遺跡』1989

### 2737 矢嶋城跡

- ①北佐久郡浅科村大字矢島字城平635番

②中世 ③昭和63年7月21日～8月10日

- ④浅科村教育委員会 ⑤上代純一  
⑥学術研究(主郭部の遺構調査) ⑦240㎡  
⑧土器、虎口、柱穴複数、円礫多数  
⑨かわらけ、土銅、大甕、磁器  
⑩虎口と推定された主郭東部分には土器が開口していると判明。15世紀代を中心とし、出土した常滑系甕から16世紀半ば頃に廃城となったと推定される。  
⑪浅科村教育委員会『矢嶋城跡-主郭部の試掘調査-』1991

### 2738 堂垣外遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼1067-1  
②縄文～中世ほか ③昭和63年6月15日～17日  
④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥道路 ⑦19㎡  
⑧溝址1(不明)、穴2(不明)  
⑨弥生土器、土師器、近世・近代陶器、石器  
⑩自然の旧河道と考えられる溝址の一部を調査した。

### 2739 丸山遺跡

- ①飯田市今宮町2-6155、6158  
②縄文～古墳・中世 ③昭和63年6月13日～30日  
④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
⑥学校 ⑦約400㎡ ⑧～⑩なし

### 2740 小馬背遺跡

- ①木曾郡開田村大字西野2623番地  
②縄文 ③昭和63年9月4日～20日  
④國學院大学 ⑤小林達雄  
⑥開田高原における縄文草創期文化の研究 ⑦100㎡  
⑧なし ⑨縄文草創期の槍先形尖頭器3点(玻璃質安山岩・チャート製)、スクレイパー1点(チャート製)等石器・剥片類657点  
⑩昭和43年の調査では、有舌尖頭器などの石器群に伴って、4点の土器片が出土した。いずれも縄文時代草創期の隆起縄文系土器と考えられる。  
⑪國學院大学文学部考古学実習報告第17集『小馬背遺跡』1989

### 2741 長盛城跡

- ①小県郡長門町大字古町字深山  
②中世 ③昭和63年5月15日～8月31日  
④長盛城跡保存整備協議会 ⑤竜野八郎  
⑥遺跡整備(公園) ⑦～⑩略

### 2742 富沢遺跡

- ①小県郡武石村大字下武石1636  
②縄文・平安 ③昭和63年6月21日～30日  
④武石村教育委員会 ⑤埴入秀敏  
⑦1,380㎡ ⑧～⑩略

### 2743 西遺跡

- ①下伊那郡下條村睦沢

- ②平安・近世 ③昭和63年6月1日～30日  
 ④下條村教育委員会 ⑤今村善興  
 ⑥その他の建物 ⑦700㎡  
 ⑧旧遊林寺本堂跡、庫裏跡、囲炉裏跡(石組)3、外便所跡1、火床1、石垣、水路、参道石段、現本堂礎石、池  
 ⑨縄文時代石器、古墳時代土器、中近世陶器(摺鉢・茶碗等)、近代陶器、鉄鉢、鉄剣、開元通宝、寛永通宝、明治銅銭 ⑩なし  
 ⑪下條村教育委員会「東光山遊林寺跡(下條村西遺跡)」1989

#### 2744 院下遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼2674-1番地ほか  
 ②平安・近世他 ③昭和63年6月15日～16日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥道路 ⑦30㎡  
 ⑧溝址2(不明) ⑨近世・近代陶器、石器  
 ⑩段丘崖下に立地するため、上からの押し出しが深く堆積していた。

#### 2745 長畑遺跡

- ①大町市大字常盤948-2ほか  
 ②縄文～弥生 ③昭和63年6月8日、7月13日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥常盤地区県営ほ場整備事業(試掘) ⑦64㎡  
 ⑧住居跡1(弥生後期)  
 ⑨土器(縄文晩期・弥生後期・土師器・灰釉陶器)、黒耀石、チャート ⑩なし  
 ⑪大町市教育委員会「長畑遺跡発掘(試掘)調査報告書」1988 ※本調査2951参照

#### 2746 寺海戸遺跡

- ①大町市大字常盤541-1ほか  
 ②平安～中世 ③昭和63年6月10日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥常盤西側営ほ場整備(試掘) ⑦20㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪大町市教育委員会「寺海戸遺跡発掘(試掘)調査報告書」1988

#### 2747 道海戸遺跡

- ①大町市大字常盤1850-9ほか  
 ②平安～近世 ③昭和63年6月10日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥常盤南側営ほ場整備(試掘) ⑦8㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪大町市教育委員会「道海戸遺跡発掘(試掘)調査報告書」1988

#### 2748 馬口遺跡

- ①更埴市大字厩代1000  
 ②平安 ③昭和63年6月18日～28日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤山根洋子  
 ⑥厩代高等学校合宿所建設 ⑦115㎡  
 ⑧水田畦畔1(平安) ⑨土師器、須恵器

- ⑩更埴条里水田址の埋没時期は、これまでの調査により、9世紀後半から10世紀中葉の年代が想定される。馬口遺跡の水田址は「半折型」に区画されている。  
 ⑪更埴市教育委員会・更埴市遺跡調査会「馬口遺跡IV-長野県厩代高等学校合宿所建設に伴う発掘調査報告書-」1989

#### 2749 八幡原遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田3380-1番地ほか  
 ②縄文～弥生・平安・近世  
 ③昭和63年6月20日～6月29日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥道路 ⑦260㎡  
 ⑧堅穴住居址4(縄文3・平安1)、土坑18(縄文)  
 ⑨縄文土器、土師器、灰釉陶器、近代陶器、石器  
 ⑩縄文中期後半の集落の一部を調査した。

#### 2750 石川桑里遺跡

- ①長野市篠ノ井塩崎大字大石、石川字下沖ほか  
 ②弥生～近世  
 ③昭和63年7月4日～8月31日、11月1日～12月3日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥篠ノ井西部地区県営ほ場整備事業 ⑦3,400㎡  
 ⑧水田遺構(中世・近世) ⑨陶磁器(中世・近世)  
 ⑩篠ノ井西部地区ほ場整備に伴う第2年次調査。近世水田遺構に伴う稲株痕、耕起痕を検出。  
 ⑪長野市教育委員会「石川桑里遺跡(6)」1992

#### 2751 ツルサシ遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田2219-1番地ほか  
 ②縄文～中世、他 ③昭和63年6月28日～29日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥道路 ⑦73㎡  
 ⑧溝址1(不明) ⑨近世・近代陶器、石器  
 ⑩昭和63年度に調査した旧河道を検出した。

#### 2752 八幡下遺跡

- ①飯田市八幡町2033-2  
 ②古墳 ③昭和64年1月5日～平成元年1月21日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥公会堂建設 ⑦420㎡  
 ⑧円墳1(古墳時代後期)  
 ⑨切子玉、管玉、白玉、金銅環、鏝、鉄製品(以上古墳)、陶磁器(中世)  
 ⑩幅1.6m、長さ6mの横穴式石室を中心とする直径10mを超える円墳が調査され、人骨・副葬品が出土した。市街地から古墳が確認された点に意義がある。

#### 2753 広畑遺跡

- ①岡谷市川岸上四丁目1612-1  
 ②縄文 ③昭和63年7月8日～26日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田道  
 ⑥住宅建設 ⑦487㎡  
 ⑧住居跡1(縄文中期) ⑨土器(縄文中期)、石鏝  
 ⑩遺跡全体の中で南西の限界が明かになった。

2754 實<sup>ホ</sup>木遺跡

- ①上水内郡信濃町柏原字岡突1205ほか  
 ②旧石器・縄文 ③昭和63年7月31日～8月9日  
 ④野尻湖発掘調査団(信州大学理学部地質学教室)  
 ⑤小野昭、麻生優 ⑥学術調査 ⑦81㎡  
 ⑧雑群8(旧石器)、配石5(旧石器)  
 ⑨ナイフ形石器、彫器、スクレイパー、石刃、くさび形石器、たたき石、台石、尖頭器、石鏃、ノッチ、石核、剥片類  
 ⑩第5回野尻湖陸上発掘。調査の結果、この遺跡は約3万年前以降を中心とする後期旧石器文化の複合遺跡であり、この地域の拠点的な遺跡としての性格を持つことがうかがえた。  
 ⑪野尻湖人類考古グループ『野尻湖遺跡群の旧石器・縄文文化2(1987～1989)』1990、『野尻湖の発掘5』地研研報37

2755 穴場遺跡

- ①諏訪市大字上諏訪北百姓地6294-1  
 ②縄文・近世 ③昭和63年6月27日～7月1日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥住宅建設 ⑦175㎡  
 ⑧小竈穴2(時代不明)、積石1(近世～近代?)  
 ⑨縄文土器(中・後期)、石器類 ⑩なし

2756 上屋敷遺跡

- ①岡谷市長地横川小字上屋敷5214-3  
 ②縄文 ③昭和63年6月29日～7月1日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥道路(耕作用通路)設置 ⑦97㎡  
 ⑧なし ⑨縄文土器(早期末)、打製石斧 ⑩なし

2757 宮淵本村遺跡

- ①松本市宮淵本村8番1号  
 ②弥生～古墳 ③昭和63年7月20日～10月12日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥宮淵下水処理場建設 ⑦1600㎡  
 ⑧竈穴住居址26(弥生25・古墳後期1)、溝1(不明)、土壕20(弥生18・古墳2)、ピット約50(弥生)、竈穴状遺構1(不明)  
 ⑨土器(弥生中期～後期・古墳後期)、石器(備平片刃石斧・大型蛤刃石斧・磨製石鏃・同未製品・石匙丁・砥石・打製石斧・打製石鏃)、石製品(管玉・飾り石)、人骨(弥生?)  
 ⑩弥生時代(中期栗林期～後期吉田期)の良好な集落。土壌は、底部に小丸礫を敷いて遺骸を覆かせ、その上に人頭大礫を並べ、更にその上で火を焚くという特異なもの。時期の特定が難しいが、弥生時代の可能性あり。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市宮淵本村遺跡Ⅲ』1989

2758 古免遺跡

- ①小県郡丸子町大字塩川字古免578、579

- ②縄文・平安・中世 ③昭和63年7月24日～8月1日  
 ④丸子町教育委員会 ⑤岡孝一、滝沢敬一  
 ⑥県営ほ場整備塩川沖地区 ⑦650㎡(2759との合計)  
 ⑧竈穴住居址1(平安時代)、ピット群1、ピット6、土壕2  
 ⑨縄文土器(中期)、弥生土器(後期)、土師器・須恵器・灰釉陶器(平安時代)、石器、刀子、陶器 ⑩なし  
 ⑪丸子町教育委員会『古免遺跡・芝宮遺跡』1989

2759 芝宮遺跡

- ①小県郡丸子町大字塩川字芝宮693  
 ②縄文・平安・中世 ③昭和63年7月24日～8月1日  
 ④丸子町教育委員会 ⑤岡孝一、滝沢敬一  
 ⑥県営ほ場整備塩川沖地区 ⑦650㎡(2758との合計)  
 ⑧溝1、土壕1(中世) ⑨内耳竈(中世) ⑩なし  
 ⑪丸子町教育委員会『古免遺跡・芝宮遺跡』1989

2760 鍛冶垣外遺跡

- ①伊那市大字手長沢岡37、45、49番地  
 ②縄文・平安・中世 ③昭和63年7月12日～7月30日  
 ④伊那市教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥県営ほ場整備事業 ⑦300㎡  
 ⑧竈穴住居址6(平安)、堀2(中世)、溝状遺構1(不明)  
 ⑨縄文中期土器、弥生後期土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、中世陶磁器(青磁・灰釉・鉄釉)、古銭(寛永通寶)  
 ⑩鍛冶垣外遺跡は瀬沢川段丘上に広がり、川の氾濫により流出された部分も多い。縄文から平安時代中葉頃までの複合遺跡と考えられる。  
 ⑪伊那市事務所・伊那市教育委員会『鍛冶垣外遺跡―埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』1989

2761 堂河原遺跡

- ①更埴市大字杭瀬下762番地2  
 ②近世 ③昭和63年5月16日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤矢島宏雄  
 ⑥文化会館建設に伴う試掘調査 ⑦50㎡  
 ⑧なし ⑨石塔台石1  
 ⑩当該地は、現勝徳寺の末寺が寛保2(1742)年の水害により流出したところにあたり、出土した石塔は勝徳寺に關係のあるものと考えられる。

2762 史跡佐野遺跡

- ①下高井郡山ノ内町大字佐野字谷地614-2  
 ②縄文 ③昭和63年8月11日～31日  
 ④山ノ内町教育委員会 ⑤永峯光一 ⑥学術 ⑦55㎡  
 ⑧縄文時代晩期のピット8、集石土壕2  
 ⑨縄文土器、石鏃、石斧片、人骨片  
 ⑩調査地は遺跡の中心部近くにあたる。無文の土器片約700点が出土し、検出された遺構(並列ピット群など)と共に佐野遺跡の文化内容を究明するうえで貴重な資料である。  
 ⑪山ノ内町教育委員会『佐野遺跡(第8次)』1989

2763 ほうろく 塵敷遺跡

- ①東地筑摩郡明科町大字南陸郷
- ②縄文・弥生・平安・中世
- ③昭和63年7月13日～平成元年3月31日
- ④明科町教育委員会 ⑤大澤哲
- ⑥川西地区県営ほ場整備事業 ⑦5,000㎡
- ⑧竪穴住居址48(縄文前期1・同中期35・同後期3・平安9)、敷石住居址7(縄文中期4・同後期3)、土器棺再葬墓3群12基(弥生中期初頭)、配石遺構、土墳
- ⑨縄文土器(早期末・前期中葉～後期中葉)、弥生土器(中期初頭)、土師器、須恵器、灰釉陶器、中近世陶器、石器(打製石斧・磨製石斧・石鏃・横刃・石匙・石錐・スクレイパー・石皿・凹石・磨石・石棒)、土製品(玉類・玉砥石・垂飾・石剣)、土製品(土偶・土製円板・土製スプーン・スタンプ型土製品、有孔球状土製品・板状土製品・三角埴形土製品、耳飾)、鉄製品(刀子・鏃・鉄鏃・紡錘車)
- ⑩縄文土器～後期の拠点的な集落址。遺物は極めて多種多様にわたっている。同時期の北村遺跡とは様相が異なる。弥生中期初頭の再葬墓は、上部に配石遺構が伴う。
- ⑪明科町教育委員会『川西地区県営ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査報告書』1991

2764 恒川遺跡群

- ①飯田市盛光寺4741-1ほか
- ②縄文～平安 ③昭和63年7月15日～8月31日
- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春
- ⑥遊技場 ⑦306㎡
- ⑧竪穴住居址16(弥生3・古墳後期12・不明1)、掘立柱建物址1
- ⑨弥生土器、土師器、須恵器、石器
- ⑩古代伊那郡衙と推定される地区に近く、なんらかの関係を有すると思われる大きな掘り方の建物址が1棟確認された。

2765 恒川遺跡

- ①飯田市盛光寺4614
- ②古墳～平安 ③昭和63年8月18日～12月1日
- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春
- ⑥店舗建設 ⑦286㎡
- ⑧竪穴住居址27(古墳後期・奈良・平安)、掘立柱建物址2、小竪穴3、溝址1 ⑨土師器、須恵器
- ⑩調査区は推定古代伊那郡衙の官衙ブロックが存在する可能性の高い地点に隣接。奈良時代の1辺12mの石敷住居址ほか多数の遺構、銅製帯金具等多数の遺物が検出された。

2766 勝興平遺跡

- ①下伊那郡豊丘村大字河野2246
- ②縄文・中世 ③昭和63年7月28日～8月11日
- ④豊丘村教育委員会 ⑤今村正次
- ⑥広城宮農団地伊那南部2期地区 ⑦400㎡

- ⑧中世の城館跡に関係すると思われる溝状遺構2、土坑2、土手状遺構1
- ⑨石器(石鏃・磨石斧・打石斧・粗形石匙・敲打磨石剥片)、陶磁器、金属器(煙管吸口)
- ⑩中世城館跡[本城]に関係すると見られる遺構が検出された。周辺の微地形から見ても、本調査区が本城の三の曲輪に相当する可能性が大きい。
- ⑪豊丘村教育委員会『長野県下伊那郡豊丘村河野勝負平遺跡発掘調査報告書—広城宮農団地農道整備事業伊那南部2期地区—』1988

2767 新町大原遺跡

- ①上伊那郡長野町大字伊那富4447ほか
- ②縄文・平安 ③昭和63年9月28日～11月19日
- ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一
- ⑥新町地区ほ場整備事業 ⑦2,800㎡
- ⑧竪穴住居址15(縄文中期中葉14・同末葉1)、掘立柱建物址約10(平安)、土坑30(縄文)
- ⑨縄文土器(中期)、縄文石器、土偶
- ⑩縄文時代中期中葉を中心とした集落が発見された。

2768 小泉遺跡

- ①飯山市常盤寺長峰越1211-1ほか
- ②旧石器・弥生 ③昭和63年7月13日～12月10日
- ④飯山市教育委員会 ⑤高橋桂
- ⑥工場団地造成 ⑦12,100㎡
- ⑧竪穴住居26(弥生中期8・同後期18)、掘立柱建物25(弥生)、土壇10(弥生)
- ⑨旧石器、弥生土器(中期・後期)、流水紋のある木製品(弥生)、勾玉、管玉
- ⑩約15,000㎡の調査により弥生時代の集落環境がほぼ復元できた。住居跡より出土した流水紋のある炭化木製品は、ほとんど類例がなく貴重である。
- ⑪飯山市教育委員会『小泉遺跡群調査概要』1989  
飯山市教育委員会『小泉弥生時代遺跡』1995

2769 塵塚遺跡

- ①飯山市大字瑞穂寺北原4840ほか
- ②旧石器・縄文・平安 ③昭和63年8月18日～9月30日
- ④飯山市教育委員会 ⑤高橋桂
- ⑥国道バイパス建設 ⑦1,200㎡
- ⑧旧石器時代ユニット1、落し穴8(縄文)、焼土壇2(平安)、竪穴住居1(平安)
- ⑨縄文土器(前期)、土師器、須恵器、石器(旧石器時代尖頭器・石鏃・石匙)
- ⑩舌状台地に存在する小規模な集落と考えられる。
- ⑪飯山市教育委員会『小沼湯滝バイパス関係遺跡発掘調査報告1』1989

2770 大倉崎館跡

- ①飯山市大字常盤寺外和郷3921-27ほか
- ②平安・中世 ③昭和63年9月28日～11月22日
- ④飯山市教育委員会 ⑤高橋桂

- ⑥国道バイパス建設 ⑦1,000㎡  
 ⑧土墳墓1(中世)、館1(中世)  
 ⑨土師器、陶磁器(珠洲焼・越前焼・瀬戸美濃・中国陶磁)、瓦質土器、輸入銭貨、小札、釘、磁、石臼、茶臼、石鉢  
 ⑩30×100mの郭と幅10m×深さ5mの雄大な空堀に囲まれ、一方は千曲川の断崖に接する。14～15世紀の居館跡であり、その中央部分の約1/3の調査である  
 ⑪飯山市教育委員会「小沼湯滝バイパス関係遺跡発掘調査報告Ⅰ」1989

#### 2771 日焼遺跡

- ①飯山市大字瑞穂豊字南原1170-3ほか  
 ②旧石器 ③昭和63年7月12日～8月12日  
 ④飯山市教育委員会 ⑤高橋桂  
 ⑥国道バイパス建設 ⑦1,700㎡  
 ⑧旧石器時代ユニット6  
 ⑨旧石器時代石器(ナイフ形石器・掻器・削器・尖頭器・石核・剥片等)  
 ⑩掻器を多出する黒耀石・安山岩石器群  
 ⑪飯山市教育委員会「小沼湯滝バイパス関係遺跡発掘調査報告Ⅰ」1989

#### 2772 大室古墳群第196・197・198号古墳

- ①長野市松代町大室字大石  
 ②古墳 ③昭和63年7月26日～8月11日  
 ④明治大学考古学研究室 ⑤大塚初重  
 ⑥私学振興財団学術研究 ⑦約300㎡  
 ⑧196号 合掌形石室? 197号 横穴式石室  
 198号 横穴式石室  
 ⑨196号 短甲、馬具、珠玉鏡、鉄鏃、刀子、鉄剣、各種玉類、土師器、須恵器  
 197号 土師器、須恵器、刀子、鉄鏃、耳環、鉸具  
 198号 土師器、須恵器、鉄鏃、櫛、刀子、弓跡  
 ⑩昭和59年度開始の明治大学考古学研究室による第5年度調査。

#### 2773 旧御射山遺跡

- ①諏訪郡下諏訪町東俣10618番地  
 ②旧石器・中世 ③昭和63年8月22日～29日  
 ④下諏訪町教育委員会 ⑤宮坂清  
 ⑥山小屋の改築工事 ⑦約100㎡ ⑧焼土址2(中世)  
 ⑨旧石器時代のナイフ形石器・スクレイパー・石刃・剥片、かわらけ、古銭、磁石  
 ⑩旧石器の出土。中世の大祭祀場の一部で焼土址を発見。  
 ⑪下諏訪町教育委員会「旧御射山遺跡発掘調査報告書」1989

#### 2774 石川糸里遺跡

- ①長野市篠ノ井二ツ柳字長塚  
 ②平安 ③昭和63年8月10日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良

- ⑥団体宮ほ場整備(川柳地区) ⑦60㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪長野市教育委員会「石川糸里遺跡(4)」1989  
 ※川柳地区ほ場整備に伴う第7年度調査(最終年度)

#### 2775 石川糸里遺跡

- ①長野市篠ノ井堤崎字中田  
 ②平安 ③昭和63年7月19日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥団体宮ほ場整備(平久保沖) ⑦200㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪長野市教育委員会「石川糸里遺跡(4)」1989  
 ※平久保地区ほ場整備に伴う第4年度調査(最終年度)

#### 2776 清水田遺跡

- ①岡谷市長地中村字清水田4302-2ほか  
 ②縄文・古墳・平安 ③昭和63年9月28日～10月22日  
 ③岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ④住宅建設 ⑦127㎡  
 ⑥住居跡7(縄文中期初頭5・平安中期2)、小竪穴3  
 ⑦縄文土器、弥生土器、土師器(刺書土器)、須恵器、石器(石鏃・打製石斧・凹石・石棒・磨石類・石皿・磁石)、刀子、玉類  
 ⑧調査区は遺跡の西側のはずれに位置する。縄文時代の住居跡は5軒重なって検出された。小竪穴3基のうち1つは弥生時代の土坑墓であると推察される。平安時代の住居から「十」の刺書土器出土。  
 ⑨岡谷市教育委員会「覆垣外・志平・清水田遺跡発掘調査報告書(概報)一昭和63年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書一」1989

#### 2777 福島古窯跡(第2次分)

- ①木曾郡木曾福島町4654-1  
 ②近世 ③昭和63年7月25日～平成元年2月25日  
 ④木曾福島町教育委員会 ⑤神村透  
 ⑥学術研究(窯の年代確認) ⑦30㎡  
 ⑧19世紀前半の窯跡1ヶ所(第1焼成室)  
 ⑨近世陶器(鉢・皿等)、窯材料、道具等  
 ⑩全長5.2m、最大幅2.9m、焚き口幅55cm。遺物量・窯床の具合から短期間で廃業されたと考えられる。  
 ⑪木曾福島町教育委員会「福島古窯跡-第2次発掘調査概報-」1988

#### 2778 今村遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田953-1番地ほか  
 ②縄文・弥生・奈良・平安他 ③昭和63年8月22日～24日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥道路 ⑦32㎡ ⑧穴3(不明) ⑨～⑩なし

#### 2779 南原遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼3.212-1番地  
 ②縄文・弥生・平安・近世他 ③昭和63年7月18日～19日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥住宅 ⑦291㎡  
 ⑧土坑1(不明)、穴1(不明)、ロームマウンド1(不明)  
 ⑨近世・近代陶器片、石器 ⑩なし

2780 東山道遺跡

- ①小泉郡青木村大字奈良本字峠2473-2  
 ②奈良～平安 ③昭和63年6月14日～11月6日  
 ④青木村教育委員会 ⑤黒坂周平  
 ⑥学術研究 ⑦100㎡  
 ⑧道路遺構1、道路敷に並べられた平板な石の列  
 ⑨土師器  
 ⑩発掘箇所は推定東山道と江戸期の道(保福寺街道)の重複している所である。上記石列や少ない出土遺物からは東山道遺跡とは断定しにくい。

2781 坂田遺跡

- ①須坂市大字坂田字古屋敷142-2ほか  
 ②古墳・平安 ③昭和63年7月25日～平成元年2月28日  
 ④須坂市教育委員会 ⑤小林宇志  
 ⑥住宅・農業関連 ⑦68,442㎡  
 ⑧平安時代住居址2、土壇1、柱穴3  
 ⑨古墳時代後期、平安時代の土器  
 ⑩低湿地を背景とした集落址の一部。表探で古墳時代前期～後期の資料が確認できる。  
 ⑪須坂市教育委員会『坂田遺跡緊急発掘調査報告書』1989

2782 若松城跡

- ①北安曇郡池田町大字池田2109-2ほか  
 ②近世 ③昭和63年9月14日～16日  
 ④池田町教育委員会 ⑤轟崎健一郎  
 ⑥学術研究 ⑦985㎡  
 ⑧若松城内濠跡1(幅7m前後、深さ85cm前後)、積石(6m×5m前後、崩壊したと思われる形状) なし  
 ⑨若松城は、江戸時代初期(元和年間)11年間の築城の末、未完に終わった。その内濠らしき地点の範囲・規模・形状等を明かにできた。  
 ⑩池田町教育委員会『若松城内濠跡一埋蔵文化財包蔵地学術調査発掘報告書-』1989

2783 吉田向井遺跡

- ①塩尻市大字広丘吉田2574ほか  
 ②縄文・平安・中世 ③昭和63年7月30日～9月8日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤鳥羽嘉彦  
 ⑥県道(長野道側道)改良工事 ⑦720㎡  
 ⑦住居址4(平安1・中世3)、土壇12(中世)、竪穴状遺構1(時代不明)  
 ⑧縄文土器、土師器、須恵器、灰陶器、中世土器、石鏃、打製石斧 なし  
 ⑨塩尻市教育委員会『吉田向井・千本原』1989

2784 千本原遺跡

- ①塩尻市大字広丘高出1355-3ほか  
 ②平安 ③昭和63年8月11日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤鳥羽嘉彦  
 ⑥県道(長野道側道)改良工事 ⑦120㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪調査地は氾濫性の砂礫地であった。

①塩尻市教育委員会『吉田向井・千本原』1989

2785 吉田向井遺跡

- ①塩尻市大字広丘吉田2793-1ほか  
 ②縄文・平安 ③昭和63年8月22日～9月3日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤鳥羽嘉彦  
 ⑥市道改良工事 ⑦150㎡  
 ⑧住居址2(平安)、土壇1(平安)、集石1(不明)  
 ⑨縄文土器、土師器、須恵器、灰陶器、緑陶器、石鏃・打製石斧・磨製石斧・凹石 なし  
 ⑩塩尻市教育委員会『吉田向井遺跡』1989

2786 原の城A遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田1055-1ほか  
 ②縄文～弥生・近世 ③昭和63年8月18日～21日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥農村基盤総合整備原の城支線1号改良 ⑦129㎡  
 ⑧竪穴住居址1(弥生後期)、溝址1(近世)、ピット6(不明)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、近世陶磁器、石器(打製石斧・有肩扇状形石器)  
 ⑩弥生時代後期集落の一部を調査。溝址から江戸時代末頃の陶磁器が出土。  
 ⑪上郷町役場産業課・上郷町教育委員会 上郷町埋蔵文化財発掘調査報告書第16集『原の城A遺跡』1989

2787 酒屋前遺跡

- ①飯田市大瀬木201ほか  
 ②縄文・弥生 ③昭和63年11月7日～30日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥市道改良工事 ⑦500㎡  
 ⑧方形周溝基1(弥生後期)、溝址5、土坑9 ⑨～⑩なし

2788 林之郷遺跡

- ①上田市大字林之郷  
 ②奈良～平安 ③昭和63年8月1日～10月31日  
 ④上田市教育委員会 ⑤川上元  
 ⑥県営ほ場整備事業殿城地区 ⑦1,800㎡  
 ⑧竪穴住居址15(奈良～平安)、掘立柱建物址2、ピット117、溝址1、土壇15  
 ⑨土師器、須恵器  
 ⑩調査区は林之郷遺跡の東端、神川第二段丘東半の後背湿地に接する部分に位置する。  
 ⑪上小地方事務所・上田市教育委員会『林之郷遺跡緊急発掘調査報告書』1989

2789 高宮奈遺跡

- ①小県郡東部町常田822番地ほか  
 ②縄文・古墳・平安 ③昭和63年8月3日～11月19日  
 ④東部町教育委員会 ⑤塩入秀敏、西沢浩  
 ⑥農業関連 ⑦3,150㎡  
 ⑧竪穴住居址45(縄文前期3・弥生8・古墳30・奈良4)、掘立柱建物址3(奈良)、溝状遺構1(不明)、土壇17

(縄文前期3・弥生3・古墳7・不明4)

- ①縄文土器(早期・前期・中期・後期)、弥生土器(後期)、土師器、須恵器、石器(石鏃・打製石斧・石錐・凹石・敲石・球状耳飾り・磨製石鏃・打製截貝・砥石)、石製模造品、白玉、土製紡錘車、ミニチュア土器
- ②古墳時代の全時期の堅穴住居が集中して検出され、編年案を示すことができた。SB-37からは、高坏29・小型丸底5・竈2・埴5・甕2・坏23・甕3・鉢1(図化し得たもの)がまとまって出土しており、祭祀遺構と考えられる。
- ③東部町教育委員会「高呂浜遺跡・井高遺跡-緊急発掘調査報告書-」1989

#### 2790 落合B遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字東箕輪2052番地ほか  
②縄文 ③昭和63年8月31日～9月14日  
④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫  
⑥箕輪ダム建設 ⑦4,000㎡  
⑧集石1(縄文前期)、土坑3  
⑨縄文土器(早期・前期・中期)、石器(石鏃・剥片石器・凹石・敲石) ⑩なし  
⑪箕輪町教育委員会「長岡新田関係遺跡(第5次)-落合B・羽場垣外発掘調査報告書」1989

#### 2791 羽場垣外遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字東箕輪2007番地ほか  
②縄文 ③昭和63年8月31日～9月14日  
④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫  
⑥箕輪ダム建設 ⑦1,200㎡  
⑧集石2(縄文前期)、溝状遺構1(時期不明)  
⑨縄文土器(早期・前期)、石器(石鏃等) ⑩なし  
⑪箕輪町教育委員会「長岡新田関係遺跡(第5次)-落合B・羽場垣外発掘調査報告書」1989

#### 2792 遊光遺跡

- ①駒ヶ根市東伊那22ほか  
②弥生～中世 ③昭和63年9月17日～10月11日  
④駒ヶ根市教育委員会 ⑤友野良一、気賀沢進  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦4,600㎡  
⑧堅穴住居址10(弥生1・古墳4・奈良～平安3・中世1・不明1)、土壇18、建物址1  
⑨弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、石器(石斧・石庵丁・敲打器・磨石・編物用砥石・凹石)  
⑩西側の湿地帯をはさんで存在する反目遺跡と一体となる遺跡と考えられる。1400年代のすり鉢と内耳土器を伴出した堅穴住居址は、規模3m×4mで、内部より炭化した上層材が良好な状態で検出されており、「陸屋根式」の住居と考えられる。  
⑪上伊那地方事務所・駒ヶ根市教育委員会「反目・遊光・殿村・小林遺跡」1990

#### 2793 小林遺跡

- ①駒ヶ根市中沢11929ほか  
②縄文・中世～近世 ③昭和63年10月11日～11月10日  
④駒ヶ根市教育委員会 ⑤林茂樹、気賀沢進  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦440㎡  
⑧配石址(縄文中期初頭)、土壇1  
⑨縄文土器(前期末・中期初頭・同後葉・晩期)、灰釉陶器、青磁、中世陶器、石器(横刃・石斧・敲打器・磨石・石錐・石皿・凹石・石棒・砥石)  
⑩遺跡は河岸段丘上の小テラスに位置する。住居址は配石とはわずかに距離を持ち、配石址は2帯の配石列を持つ。  
⑪上伊那地方事務所・駒ヶ根市教育委員会「反目・遊光・殿村・小林遺跡」1990

#### 2794 殿村遺跡

- ①駒ヶ根市東伊那926-1ほか  
②縄文～弥生・奈良～中世  
③昭和63年10月7日～11月16日  
④駒ヶ根市教育委員会 ⑤友野良一、気賀沢進  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦4,200㎡  
⑧堅穴住居址39(縄文21・弥生3・奈良～平安15)、方形周溝墓1、小堅穴址24、土壇11  
⑨縄文土器(早・前・中期後葉)、弥生土器(後期)、土師器、須恵器、灰釉陶器、中世陶器、石器(編物用砥石・石斧・敲打器・環石・磨製石鏃等)、鉄鏃  
⑩殿村遺跡は、東伊那遺跡群(山田・丸山・狐くぼ・殿村)の内、最も低位段丘上に位置しており、縄文時代の遺跡としては認識されていなかった。縄文早期末の土器、縄文前期初頭～前葉の12棟の住居址等は、上伊那における良好な資料として注目される。  
⑪上伊那地方事務所・駒ヶ根市教育委員会「反目・遊光・殿村・小林遺跡」1990

#### 2795 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地小字覆垣戸4023-1  
②縄文～平安 ③昭和63年8月22日～24日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥駐車場建設 ⑦216㎡  
⑧焼石炉1、小穴1、土坑墓1 ⑨弥生時代土器  
⑩調査区は官衙跡の範囲から外れることが分かった。

#### 2796 和田原・鎌田原遺跡

- ①小諸市大字御影新田字和田原2717ほか  
②縄文～平安 ③昭和63年8月25日～10月17日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥国道141号バイパス建設 ⑦7,500㎡  
⑧堅穴住居址5(弥生末～古墳初)、覆立柱建物址1、古墳1、溝1、土壇8、ビット4  
⑨土師器、須恵器、石器等(砥石・磨石・編物石・ピース・エスキュー・黒曜石原石等)、滑石製勾玉、鉄鏃、不明鉄製品、炭化材、赤色顔料 ⑩なし  
⑪小諸市教育委員会「和田原遺跡群・中原遺跡群鎌田原」1989

2797 向畑遺跡

- ①松本市大字中山5276ほか  
 ②縄文・古墳・中近世 ③昭和63年7月11日～12月8日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥中山地区農宮ほ場整備事業 ⑦15,000㎡  
 ⑧堅穴住居址28(縄文8・古墳20)、堅穴状遺構6、溝状遺構12、古墳5、土坑約1,000(縄文・古墳・中世)、ビット多数 ⑨略  
 ⑩昨年に続く調査(2577参照)で、縄文時代の住居址・中世の土坑群が確認できた。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市向畑遺跡Ⅲ』1990

2798 坪ノ内遺跡

- ①松本市大字中山5329ほか  
 ②縄文 ③昭和63年8月2日～12月24日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥中山地区農宮ほ場整備事業 ⑦3,000㎡  
 ⑧堅穴住居址25(縄文前期末～中期初頭・中期後葉7・後期16)、土坑約900(中世1・近世2・他は縄文)、配石2(縄文後期)、土器捨て場  
 ⑨土器(縄文早期末葉～後期中葉)、石器(石鏃・打製石斧)、石製品(装身具・石棒・石刀・海浜石)、土製品(土偶等)  
 ⑩市内有数の規模の縄文集落であり、その全容が明らかになった。遺物量も膨大である。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市坪ノ内遺跡』1990

2799 高松原遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田450番地  
 ②縄文～古墳・平安～近代 ③昭和63年9月16日～27日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥学校 ⑦165㎡  
 ⑧土坑1(不明)、掘立柱建物址1(近代)  
 ⑨近世陶磁器 ⑩なし  
 ⑪上郷町教育委員会『長野県飯田高等学校校室建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書一高松原遺跡Ⅳ-Ⅰ』1989

2800 小島遺跡

- ①更埴市大字小島  
 ②弥生～平安 ③昭和63年8月22日～9月6日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤矢島宏雄  
 ⑥昭和63年度都市計画道路駅前線 ⑦700㎡  
 ⑧住居址6(平安)、溝3(古墳1=周溝溝?・不明2)  
 ⑨弥生土器(中期)、土師器、須恵器、打製石斧、石砲丁  
 ⑩古墳時代の周溝墓の可能性が高い溝址を検出。弥生時代の遺物の出土から周辺に住居址、水田址が存在する可能性が指摘される。  
 ⑪更埴市教育委員会『小島遺跡一都市計画道路駅前線工事に伴う発掘調査報告書一』1989

2801 中城原遺跡

- ①大町市大字社5901-9ほか  
 ②縄文～近世 ③昭和63年10月3日～11月1日

- ④大町市教育委員会 ⑤森崎健一郎  
 ⑥県営住宅社団地建替工事  
 ⑧住居址4(弥生中期・平安3)、古墳3(古墳中期、周溝墓5(弥生後期)、土墳7(弥生後期3・古墳中期1・中世3)、柱穴129(中世)、溝7(弥生中期1・弥生後期2・中世4)  
 ⑨縄文土器(後期)、弥生土器(中・後期)、土師器、土師質土器(中世)、石器(磨製石斧・打製石斧・打製石鏃)、鉄銅、ガラス小玉、管玉  
 ⑩木棺墓・周溝墓の構築された時期の住居跡は、滝の沢をへだてた対岸の古城遺跡で検出されており、沢を挟んだ集落域と墓域との関係が暗示される。  
 ⑪大町市教育委員会『大町市埋蔵文化財調査報告書第20集一中城原-Ⅰ』1992

2802 北栗遺跡

- ①松本市大字島立3852-Ⅰ  
 ②古墳～中世 ③昭和63年11月28日～平成元年2月15日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥島立地区農宮ほ場整備事業 ⑦2,300㎡  
 ⑧堅穴住居址42(古墳後半～奈良6・平安前半～中頃21・平安中頃～後半2・中世1)、堅穴状遺構1、掘立柱建物址1、土坑23、溝址7、焼土址2  
 ⑨土器、石器、土製品、鉄器、銅製品  
 ⑩東側に遺構が集中する傾向があり、更に周辺への展開が予想される。金環・銅鏡・帯金具などが住居址から出土し注目される。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市北栗遺跡Ⅳ-V』1990

2803 赤沢城跡

- ①長野市篠ノ井崎崎越543番地ほか  
 ②縄文～近世 ③昭和63年9月12日～10月14日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦5,925㎡  
 ⑧堀、土塁  
 ⑨弥生土器(後期)、土師器、内耳土器、瀬戸・美濃系陶器、青磁、石鉢  
 ⑩調査に先立つ縄張り把握と併せ、発掘の規模と構造の複雑さ・構築状況と廃棄プロセスが解明された。  
 ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会、(財)長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書1 3-更埴市内・長野市内その1-Ⅰ』1994

2804 石原A・白石・峯遺跡

- ①更埴市大字八幡字白石ほか  
 ②縄文・古墳～平安 ③昭和63年9月14日～12月22日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
 ⑥県営八幡工業団地建設 ⑦1,000㎡  
 ⑧木棺墓1(中世)、ビット群1(平安)、土器集中区1(縄文後期)  
 ⑨土器(縄文後期～中世)、木製椀・櫛(中世)  
 ⑩沖積地より縄文後期の土器が集中して出土。

①更埴市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書』1990

2805 七瀬3号古墳

- ①中野市大字七瀬字前山1254-1  
 ②古墳 ③昭和63年7月26日～9月28日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥七瀬住宅団地造成 ⑦1,600㎡  
 ⑧主体部3、周溝1、土壇1(中世以後)  
 ⑨弥生土器、古墳時代土器、玉類、刀子、紡錘車、鉄鍬、銅劍、鉄劍、柳、頭蓋骨片、歯  
 ⑩古墳の規模は径18.6m、高さ2.5m。  
 ⑪中野市教育委員会『七瀬古墳群・田麦中畝古墳群』1989

2806 七瀬4号古墳

- ①中野市大字七瀬字北原1272-3  
 ②中世以後 ③昭和63年7月26日～9月28日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥七瀬住宅団地造成 ⑦1,000㎡  
 ⑧集石土壇2(中世以後) ⑨石鏡 ⑩なし  
 ⑪中野市教育委員会『七瀬古墳群・田麦中畝古墳群』1989

2807 安源寺遺跡

- ①中野市大字安源寺572(小内八幡神社内)  
 ②旧石器～近世 ③昭和63年9月8日～27日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥防火貯水槽建設 ⑦30㎡  
 ⑦住居址1(弥生)、柱穴、土壇  
 ⑧弥生土器、石斧、鉄鍬 ⑩なし

2808 小島・柳原遺跡群中俣遺跡

- ①長野市大字柳原字上過上木244ほか  
 ②弥生～古墳 ③昭和63年9月12日～19日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥土地区画整理事業(中俣地区) ⑦450㎡  
 ⑧竪穴住居5(弥生中期1・弥生後期3・古墳1)、溝4(弥生中期1・弥生後期1・古墳1・不明1)、土坑27(弥生中期9・弥生後期4・古墳1・不明13)  
 ⑨弥生土器(中期～後期)、土師器  
 ⑩区画整理事業に伴う第1年次調査。  
 ⑪長野市教育委員会『小島・柳原遺跡群中俣遺跡、浅川扇状地遺跡群押籠遺跡、壇田遺跡』1991

2809 小丸山古墳

- ①諏訪市大字豊田字小丸山4486-1ほか  
 ②縄文～古墳・近世 ③昭和63年9月1日～30日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭 ⑥工場 ⑦730㎡  
 ⑧小竪穴11(縄文1・弥生1・近世6・不明1)  
 ⑨土器(縄文、弥生、土師器、須恵器)、銅鈴(古墳)、キセル雁首  
 ⑩小竪穴より弥生中期の壺形および甕形土器のセット

が出土。

2810 金芳遺跡[前沢遺跡]

- ①諏訪郡原村1822ほか2筆  
 ②縄文・平安 ③昭和63年8月23日～9月9日  
 ④原村教育委員会 ⑤平出一治  
 ⑥県営ほ場整備工振地区 ⑦252㎡  
 ⑧竪穴住居址1(平安)  
 ⑨縄文土器、土師器、灰釉陶器、石鍬等 ⑩なし  
 ⑪原村教育委員会『原村の埋蔵文化財14 金芳遺跡一昭和63年度県営ほ場整備事業引振地区に伴う緊急発掘調査報告書』1989

2811 中道遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字中箕輪3272番地1ほか  
 ②縄文・奈良～平安 ③昭和63年9月21日～10月2日  
 ④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫  
 ⑥住宅建設 ⑦300㎡  
 ⑧竪穴住居址2(奈良)、土坑2(時期不明)  
 ⑨土師器、土製品(紡錘車)、金属器(銅製帯金具2)、石器(紡錘車)  
 ⑩極めて大型の住居址であり、出土遺物も特別な内容であった。  
 ⑪箕輪町教育委員会『中道遺跡発掘調査概報』1989

2812 普濟寺遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字東箕輪3634番地2ほか  
 ②縄文・中世 ③昭和63年10月4日～20日  
 ④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫  
 ⑥箕輪ダム記念公園(テニスコート建設) ⑦900㎡  
 ⑦土坑32(縄文中期初23・中世9)、集石1(縄文)、配石1(中世)  
 ⑧縄文土器、内耳土器、陶器、土師系土器、土製品(耳栓)、石器(石鍬・打製石斧・磨製石斧・磨石・凹石)・石鉢・石臼、古銭 ⑩なし  
 ⑪箕輪町教育委員会『普濟寺遺跡発掘調査報告書』1989

2813 中俣遺跡

- ①南佐久郡小海町大字千代里1546ほか  
 ②縄文 ③昭和63年10月1日～20日  
 ④小海町教育委員会 ⑤井出正義、島田恵子  
 ⑥学術研究(第2次調査) ⑦800㎡  
 ⑧竪穴住居址3(縄文前期中葉)、土坑22  
 ⑨縄文土器(前期)、石器(石鍬・石剣・磨製石斧・石匙・石錐・磨石・凹石等)、装身具(碧玉・白玉)  
 ⑩前期踏破b式期の単一集落址と思われる。J2号住居址は火災にあったため、土器の中に炭化食物が残っていた。関西系の土器(小海町の土で作っている)もあり、移住してきた可能性が高い。住居址の中に葦が作られており、赤色塗彩の土器・管玉・白玉が基から出土した。

2814 八幡下遺跡

- ①飯田市八幡町2098-2  
 ②弥生~古墳・中世 ③昭和63年9月10日~30日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥銀行建物 ⑧~⑩なし

2815 純ヶ原遺跡

- ①諏訪郡原村純ヶ原10801ほか  
 ②縄文 ③昭和63年10月21日~11月22日  
 ④原村教育委員会 ⑤平出一治  
 ⑥諏訪南インター工業団地(確認調査) ⑦約385㎡  
 ⑧なし ⑨縄文土器、石器(石鏃・打製石斧等)  
 ⑩出土遺物から縄文時代中期末葉から後期初頭の集落跡と思われる。新たに2遺跡が発見された。  
 ⑪原村教育委員会「原村の埋蔵文化財小報5 原村工業団地内遺跡確認調査概報-純ヶ原遺跡の範囲確認と下原山南遺跡・下原山北遺跡の発見-」1988、  
 「原村の埋蔵文化財15 純ヶ原・下原山南・下原山北遺跡-諏訪南インター原村工業団地内遺跡確認調査報告書-」1989

2816 雁頭沢遺跡

- ①諏訪郡原村室内  
 ②縄文 ③昭和63年10月13日~11月17日  
 ④原村教育委員会 ⑤平出一治  
 ⑥住宅団地造成 ⑦932㎡  
 ⑧縄文時代中期中葉の竪穴住居址6、小竪穴82、単独土器1、壇址2(時代不詳)  
 ⑨縄文土器(中期中葉)、石器(打製石斧・凹石・磨製石斧・石匙・横刃形石器等)  
 ⑩住居址と小竪穴の位置関係から典型的な環状集落跡と思われる。出土遺物も多く、良好な資料を得た。  
 ⑪原村教育委員会「原村の埋蔵文化財16 雁頭沢遺跡(第3次)-住宅団地造成に伴う緊急発掘調査概報-」1989

2817 大安寺遺跡

- ①諏訪市湖南北真志野  
 ②縄文・平安 ③昭和63年9月20日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤菅坂光昭  
 ⑥農道建設 ⑦60㎡ ⑧小竪穴(時代不明)  
 ⑨縄文土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、石器 ⑩なし  
 ⑪諏訪市教育委員会「大安寺遺跡および跡掘り遺跡試掘調査報告」1989

2818 石川条里遺跡

- ①長野市篠ノ井塩崎字鹽田1663-5ほか  
 ②弥生~平安 ③平成元年2月9・10・14・20日、3月11日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥中部電力鉄塔建て替え ⑦120㎡  
 ⑧埋没水田層(平安) ⑨~⑩なし  
 ⑪長野市教育委員会「中部電力(株)坂北-北信線J R 稲荷山分岐線建て替え事業に伴う埋蔵文化財立会い調査概要書」1989

2819 高梨氏城跡

- ①中野市小館1069-1  
 ②中世 ③昭和63年10月31日~翌年3月31日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥学術研究(重要遺跡確認) ⑦6,180㎡  
 ⑧柱穴建物址 ⑨かわらけ、陶磁器、古銭 ⑩なし  
 ⑪中野市教育委員会「高梨氏城跡発掘調査(概報)」1990

2820 大室第197・198号墳

- ①長野市松代町大室字大石3898  
 ②古墳 ③昭和63年10月29日~11月2日  
 ④明治大学考古学研究室 ⑤大塚初重  
 ⑥私学振興財団学術研究 ⑦約200㎡  
 ⑧~⑩略 ※2772の補正調査

2821 鶴前遺跡

- ①長野市篠ノ井塩崎字鶴前1593-3  
 ②平安 ③昭和63年10月7日~18日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥送電用鉄塔建設 ⑦169㎡  
 ⑧竪穴住居1(平安)、土坑1(平安)  
 ⑨土師器、須恵器、灰釉陶器  
 ⑩崖錐地形の緩斜面に立地する平安末の集落遺跡。  
 ⑪長野市教育委員会「鶴前遺跡・塩崎城跡」1989

2822 浅川扇状地遺跡群

- ①長野市大字稲田字稻添ほか、大字徳間字三反田ほか  
 ②弥生~中世 ③昭和63年10月24日~平成元年3月31日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥土地区画整理事業、河川改修事業 ⑦7,000㎡  
 ⑧竪穴住居18(弥生中期1・同後期8・古墳3・奈良2・不明4)、掘立柱建物2(不明)、土溝53(弥生中期4・同後期5・古墳3・奈良1・平安7・中世10・不明23)、溝53(弥生中期1・同後期6・古墳3・奈良3・平安12・中世1・不明27)  
 ⑨弥生土器(中期・後期)、土師器、須恵器、灰釉陶器(古墳~平安)、陶磁器(中世)、瓦塔(平安)  
 ⑩稲田徳間区画整理に伴う第1年次調査。稻添遺跡において瓦塔の出土があり、仏教関連の遺構の存在が予想される。  
 ⑪長野市教育委員会「浅川扇状地遺跡群二宮遺跡・本掘遺跡・柳田遺跡・稻添遺跡」1992

2823 藤内遺跡

- ①諏訪郡富士見町落合字藤内3722-24ほか  
 ②縄文 ③昭和63年11月15日~平成元年5月13日  
 ④富士見町教育委員会 ⑤小林公明  
 ⑥町道改良工事 ⑦1,600㎡  
 ⑧住居址1(縄文中期)、土溝50余(縄文中期)  
 ⑨縄文中期の土器・石器 ⑩なし

2824 小海戸遺跡

- ①大町市常盤2683ほか  
 ②縄文・弥生・中世・近世 ③昭和63年11月7日～12月5日  
 ④大町市教育委員会 ⑤篠崎健一郎  
 ⑥常盤西奥宮ほ場整備事業 ⑦略  
 ⑧住居跡1(縄文晩期)、建物跡3(中世)、柱穴40(中近世)、壑穴1(中近世)、柵列1(中近世)、土壇7(縄文・中世5・近世1)、溝跡3(縄文・弥生1・中世1・不明1)、河川跡1(中近世)  
 ⑨土器(縄文晩期)、内耳竈、青磁、中近世陶器、石器  
 ⑩中世の屋敷跡を調査。  
 ⑪大町市教育委員会『大町市埋蔵文化財調査報告書第15集-小海戸-』1989

#### 2825 三嶽西遺跡

- ①塩尻市大字中西条283-1番地ほか  
 ②縄文・平安～中世 ③昭和63年9月27日～10月21日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤小林康男  
 ⑥塩尻市中西条土地改良事業 ⑦300㎡  
 ⑧住居跡14(縄文中期7・平安7)  
 ⑨土器(縄文・土師器・須恵器)、石器(石鏃・打製石斧・磨製石斧・凹石・砥石) ⑩なし  
 ⑪塩尻市教育委員会『三嶽西遺跡』1989

#### 2826 大妻兼澄居館跡

- ①南安曇郡梓川村大字倭767～775  
 ②中世 ③昭和63年11月1日～平成元年3月31日  
 ④梓川村教育委員会 ⑤山田瑞穂  
 ⑥学術研究(梓川村誌縮刷資料収集) ⑦300㎡  
 ⑧住居跡? (中世?) ⑨磁器(江戸中期)  
 ⑩館跡については、時代・規模等を特定できず。

#### 2827 大塚古墳

- ①松本市大字里山辺  
 ②古墳 ③昭和63年9月1日～11月7日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥県営ほ場整備事業(山辺地区) ⑦150㎡ ⑧略  
 ⑨土器、ガラス小玉、勾玉、鉄鏃、鉋、釘、古銭  
 ⑩平地部に残る数少ない積石塚古墳の調査。破壊が進行し、主体部・規模・形状は不明。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市大塚古墳・南方古墳・南方遺跡』1990

#### 2828 城遺跡

- ①飯田市松尾城399-3ほか  
 ②弥生～古墳・中世 ③平成元年4月5日～5月31日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥松尾公民館建設 ⑦2,645㎡  
 ⑧住居跡11(弥生2・古墳9)、建物跡1(中世)、方形壑穴1(中世)、方形周溝墓2(弥生)、土坑9(古墳5・中世4)、溝跡2(時期不明)  
 ⑨土器(縄文・弥生・土師器)、陶磁器、石器(打製石斧・横刃型石器等)  
 ⑩松尾地区中位段丘上の大規模集落遺跡。弥生、古墳

時代の集落が更に周辺に広がるものと予想される。

- ⑪飯田市教育委員会『飯田市松尾公民館新築移転に先立つ発掘調査-城遺跡-』1991

#### 2829 藤田古墳

- ①飯田市桐林2472番地  
 ②古墳 ③昭和63年12月1日～翌年1月7日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥治水対策関連事業 ⑦100㎡  
 ⑧方墳1、墳丘基1、溝跡2、土坑1  
 ⑨土師器、須恵器、鉄製品  
 ⑩調査結果から、伊那谷では最古の4世紀代に築造された可能性が高い。隣接する根接で以前に確認された方形台状墓と、下段段丘に築造された5世紀以降の古墳群との間に位置づくものとして注目される。

#### 2830 山寺遺跡

- ①茅野市豊平1813-2  
 ②中世～近世 ③昭和63年10月19日～11月1日  
 ④茅野市教育委員会 ⑤嶋崎幸雄、守矢昌文  
 ⑥国道299号線道路改良 ⑦300㎡  
 ⑧掘立柱建物跡8(中世4・不明4)、溝7(中世4・近世1・不明2)、井戸跡2(中世)、暗渠1(近世)、土壇9(中世2・不明7)、壑穴状遺構1(中世)  
 ⑨土器・陶磁器(土師器・須恵器・灰胎陶器・かわらけ・内耳・青磁・国産陶磁器)、石器・石製品等(石臼・石槽鉢・大凹石・砥石・編物石・軽石製石臼・石英塊・黒曜石、硯、ガラス小玉、銭貨、鋸杖、鉄釘、半月形鉄器、土製方形板)  
 ⑩掘立柱建物址は納屋と思われるものが5基、住宅と思われるものが2基、馬屋と思われるものが1基ある。住宅のうち1基は4間×5間の大型のもので、庶民の住宅とは思われない。八ヶ岳山麓の中世遺跡の類例が少ない中で注目される発見である。  
 ⑪茅野市教育委員会『山寺遺跡』1989

#### 2831 新屋敷遺跡

- ①飯田市座光寺4737ほか  
 ②縄文～中世 ③平成元年5月10日～10月12日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥工場建設 ⑦3,500㎡  
 ⑧壑穴住居跡66(弥生中期2・古墳後期59・平安5)、掘立柱建物跡28(古墳後期～平安前期)、土坑4、小壑穴3、集石6、柱列跡1、溝跡・溝状跡7、火葬基2  
 ⑨土器・陶磁器(縄文・弥生・土師器・須恵器・陶磁器)、石器(打製石斧・石鏃)、金属製品(刀子・鎌・紡錘車)、玉類、貨銭  
 ⑩確認された溝跡・柱列跡の中には区画施設としての役割を備えたものがあり、当地にあったとされる伊那郡衙成立期において、官衙域の何らかの境界に位置したものと考えられる。  
 ⑪飯田市教育委員会『飯田ディーゼル株式会社工場建設に伴う埋蔵文化財包蔵地緊急発掘調査報告書-恒

## 2832 オシバ遺跡

- ①下伊那郡下條村陽阜1581-3、1602-1  
 ②近世 ③昭和63年11月10日～20日  
 ④下條村教育委員会 ⑤今村善興  
 ⑥ゴルフ場開発 ⑦500㎡以内 ⑧～⑩なし  
 ⑪下條村教育委員会『足畑山狼煙岳遺跡』1990

## 2833 塩崎城跡

- ①長野市篠ノ井塩崎字白助881-7ほか  
 ②中世 ③昭和63年9月28日～10月7日  
 ④長野市教育委員会 ⑦矢口忠良  
 ⑧送電用铁塔建設 ⑦144㎡  
 ⑨郭の可能性をもつ平坦面地形3段 ⑩なし  
 ⑩塩崎城跡の連郭最下段に該当する可能性がある。  
 ⑪長野市教育委員会『鶴前遺跡・塩崎城跡』1989

## 2834 新町原田南遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字伊那富4556番地  
 ②縄文・平安～中世 ③昭和63年5月9日～10月7日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥新町地区ほ場整備事業 ⑦6,500㎡  
 ⑧堅穴住居址5(縄文中期3・平安1・中世1)、掘立柱礎物址5(中世)、ロームマウンド4(縄文)、土坑35(縄文20・中世15)、堀1(中世)  
 ⑨縄文土器(中期・後期)、土師器、陶磁器、石器(石斧・石鏃・石錐)、鉄器(鉄鏃・紡錘車・火打金具)、古銭  
 ⑩中世の土坑墓多数、伝承にない中世の居館跡を発見。  
 ⑪辰野町教育委員会『新町原田南遺跡～昭和63年度団体営ほ場整備事業新町地区に伴う発掘調査報告書』1995

## 2835 赤須城跡

- ①駒ヶ根市下平512-1  
 ②中世 ③平成元年1月9日～11日  
 ④駒ヶ根市教育委員会 ⑤友野良一、気賀沢進  
 ⑥道路 ⑦300㎡ ⑧土塁(土層断面調査) ⑨なし  
 ⑩堀土中の焼土・灰の存在、堀土上の遺構の存在から郭が拡張されていたことが判明した。  
 ⑪駒ヶ根市教育委員会『赤須城跡(第2次調査)』1989

## 2836 辻沢南遺跡

- ①駒ヶ根市赤穂14-401、406  
 ②縄文 ③平成元年1月17日～2月2日  
 ④駒ヶ根市教育委員会 ⑤友野良一、気賀沢進  
 ⑥工場 ⑦4,000㎡  
 ⑧堅穴住居址7(縄文中期後葉)、土坑19(縄文中期後葉)  
 ⑨縄文土器、石器(石斧・石鏃・敲打器・石匙・凹石)  
 ⑩遺跡の堅穴住居址数は第1次調査分と合わせて107軒となり、集落の西限が明らかになった。  
 ⑪駒ヶ根市土地開発公社・駒ヶ根市教育委員会『辻沢

## 2837 錦揚げ遺跡

- ①諏訪市大字豊田有賀4199ほか  
 ②縄文・平安・近世 ③昭和63年10月23日～翌年3月10日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥農業構造改善(試掘) ⑦30㎡ ⑧小堅穴1(不明)  
 ⑨土師器、播鉢、磁器、キセル吸口 ⑩なし  
 ⑪諏訪市教育委員会『大安寺遺跡および錦揚げ遺跡試掘調査報告』1989

## 2838 百姓地遺跡

- ①諏訪市双葉ヶ丘6286-1  
 ②縄文 ③昭和63年10月13日～22日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥農業構造改善(試掘) ⑦270㎡  
 ⑧配石遺構1(縄文中期後半以降?)、土器集中遺構(縄文中期後半～末葉)  
 ⑨縄文土器(中期～後期)、石器(石鏃・石錐・凹石)  
 ⑩隣接する穴場遺跡との関連が注目される。

## 2839 大安寺遺跡

- ①諏訪市湖南6973-1  
 ②縄文～古墳・平安 ③昭和63年11月4日～翌年1月13日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥個人住宅建設 ⑦460㎡  
 ⑧住居跡7(縄文中期4・同後期3)、土坑14(縄文後期)、配石2(縄文中期?)  
 ⑨縄文土器(中～後期)、石器(石鏃・磨製石錐・石棒)  
 ⑩後期住居址からは獸骨片が多数出土。後期敷石住居2基。後期人面付土器(人面部)出土。

## 2840 西城遺跡

- ①小諸市大字塩野字上大宮1-205、1-207  
 ②縄文 ③昭和63年10月18日～29日  
 ④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
 ⑥広域農道建設 ⑦1,940㎡ ⑧なし  
 ⑨縄文土器、石器 ⑩なし  
 ⑪小諸市教育委員会『西城遺跡』1989

## 2841 六反田遺跡

- ①更埴市大字八幡2339-1、2、7  
 ②弥生～平安 ③昭和63年11月9日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
 ⑥宅地造成(試掘) ⑦2,157㎡の内60㎡  
 ⑧焼土1 ⑨土器(平安) ⑩なし

## 2842 焙烙遺跡

- ①諏訪郡下諏訪町3119番地  
 ②旧石器～縄文 ③昭和63年11月21日～30日  
 ④下諏訪町教育委員会 ⑤宮坂清  
 ⑥採石採取(試掘) ⑦約550㎡  
 ⑧土坑4(時期不明)、ピット8(時期不明) ⑨なし

- ⑩周知の培格遺跡に接する地域で新遺跡を発見。  
 ⑪下諏訪町教育委員会『培格上遺跡試掘調査概要報告書』1988

2843 田中沖遺跡

- ①長野市稲里町田牧字南大下1085ほか、篠ノ井西寺尾字上院 ②古墳～中世 ③昭和63年11月17日～12月28日 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥(長野市神明広田)土地区画整理事業 ⑦1,800㎡  
 ⑧竪穴住居47(古墳1・奈良2・平安28・不明1)、土坑5(古墳1・平安4)、溝7(古墳2・平安4・不明1)  
 ⑨土師器、須恵器、灰輪陶器 ⑩なし  
 ⑪長野市教育委員会『田中沖遺跡Ⅱ』1991  
 ※区画整理事業に伴う第1次調査。

2844 伊久間原遺跡(下原面)

- ①下伊那郡喬木村16913-2ほか12筆  
 ②縄文～弥生 ③昭和63年12月1日～25日  
 ④喬木村教育委員会 ⑤佐藤健信  
 ⑥精神薄弱者総合授産施設(試掘) ⑦12,939㎡  
 ⑧なし ⑨縄文土器、土師器 ⑩なし

2845 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字上の原2802(上の原地籍)  
 ②奈良～平安 ③昭和63年11月8日～平成元年1月31日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥駐車場建設 ⑦776㎡ ⑧なし ⑨土師器  
 ⑩覆垣外遺跡の西限を知る上で貴重な所見を得た。

2846 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字古屋敷4076-8  
 ②奈良～平安 ③昭和63年11月8日～平成元年1月31日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥駐車場建設 ⑦262㎡ ⑧住居跡2(平安) ⑨土師器  
 ⑩覆垣外遺跡の北限を知る上で貴重な所見を得た。

2847 ヒエ田遺跡

- ①下伊那郡上郷町2213-31ほか  
 ②弥生～平安 ③昭和63年11月21日～12月28日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥土地改良総合事業南条地区 ⑦2,050㎡  
 ⑧溝址5(弥生1・古墳1・平安1・不明2)、杭列1(弥生)  
 ⑨土器(弥生・土師器・須恵器)、中・近世陶磁器、石器、木杭、木器、種子類  
 ⑩調査対象地が湿地帯で、水田址の存在を予想させる遺物等が出土したが、確証は得られなかった。  
 ⑪上郷町役場産業課・上郷町教育委員会『土地改良総合整備事業南条地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書——丁田・ヒエ田遺跡』1989

2848 栗屋元遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田30-1、31-1  
 ②縄文～弥生・平安～近世他

- ③昭和63年12月2日～3日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥住宅 ⑦24㎡  
 ⑧溝址1(不明) ⑨縄文土器、石器  
 ⑩溝址から流れ込みによる縄文土器が比較的多く出土し、周辺に集落の広がりが予想される。

2849 河原林・直刀原遺跡

- ①飯田市北方3454-1ほか  
 ②縄文・弥生 ③平成元年7月26日～8月11日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥農道建設(試掘) ⑦19,239㎡  
 ⑧竪穴住居址1(不明)、土坑1(不明)  
 ⑨縄文早期～中期の土器・石器 ⑩なし  
 ※本調査は平成3年度に実施。

2850 下神遺跡

- ①松本市大字神林  
 ②平安～中世 ③昭和63年10月18日～11月22日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥神林地区県宮ほ場整備事業 ⑦1,000㎡以上  
 ⑧竪穴住居址1、土坑67(中世)、ピット約20(中世)、溝1(中世)、竪穴状遺構1(中世)  
 ⑨縄文土器、土師器、須恵器、石器、古銭、鉄器  
 ⑩本調査地は下神遺跡の西限。中世の遺構群は更に西へ延び、現集落と重なると思われる。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市下神遺跡』1989

2851 三の宮遺跡

- ①松本市島立三の宮  
 ②近世～近代 ③昭和63年11月14日～翌年1月26日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥島立地区県宮ほ場整備事業 ⑦1,520㎡  
 ⑧礎石4、土壌34、溝址11、掘立柱建物址2、櫓列2、井戸址1、ピット約120  
 ⑨近世・近代の陶磁器  
 ⑩本調査地は、信濃三の宮の別当寺普明院の所在した場所である。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市三の宮遺跡Ⅳ』1990

2852 南中島遺跡

- ①松本市中山  
 ②縄文・平安 ③昭和63年12月7日～24日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥中山地区県宮ほ場整備事業 ⑦1,000㎡以上  
 ⑧竪穴住居址1(平安)、土坑約30(縄文)、竪穴状遺構4(中世以降)、ピット、不明遺構1(墓址又は経塚)  
 ⑨土器(縄文・平安)、陶磁器(中世以降)、鉄器(中世以降)、銭 ⑩なし  
 ⑪松本市教育委員会『松本市南中島遺跡』1991

2853 南方遺跡

- ①松本市大字入山辺  
 ②縄文・平安～中世 ③昭和63年11月25日～翌年1月27日

- ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥県営ほ場整備事業(山辺地区) ⑦800㎡  
 ⑧竪穴住居址6(平安～中世)、竪穴遺構2(縄文)、土  
 壇(縄文10数基・平安～中世50数基)、溝2(平安～中  
 世)、ピット20数基  
 ⑨縄文土器、陶器・磁器、石器(石皿・石鎌・凹石)、  
 鉄器(鎌・鉄鍬・釘)、古銭 ⑩なし  
 ⑪松本市教育委員会「松本市大塚古墳・南方古墳・南  
 方遺跡」1990

2854 南方古墳

- ①松本市大字入山辺  
 ②古墳 ③平成元年2月14日～7月6日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥県営ほ場整備事業(山辺地区) ⑦～⑧略  
 ⑨玉類(勾玉・管玉・切子玉・養玉・ガラス玉)、土器  
 (須恵器等)、金環、銀環、鉸具、辻金具、鍔、杏葉  
 ・直刀、鉄鍬、銅鍬、承盤 ⑩なし  
 ⑪松本市教育委員会「松本市大塚古墳・南方古墳・南  
 方遺跡」1990

2855 栗町遺跡

- ①松本市栗1丁目1-1  
 ②奈良～平安 ③昭和63年12月2日～7日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥松本県丘高校校舎改築 ⑦120㎡  
 ⑧竪穴住居址2(奈良～平安初1・平安後期1)、土坑2、  
 ピット6 ⑨土師器、須恵器  
 ⑩流路より南1/3は遺構なし。  
 ⑪松本市教育委員会・松本県丘高等学校「松本市栗  
 町遺跡―緊急発掘調査報告書―」1990

2856 神田遺跡

- ①松本市大字神田  
 ②縄文～弥生・奈良～平安  
 ③昭和63年11月22日～翌年1月19日  
 ④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥団体営ほ場整備(神田地区) ⑦1,200㎡以上  
 ⑧竪穴住居址10(奈良4・平安4他)、建物址5、土壇・  
 ピット219、竪穴遺構2、暗渠2、溝7  
 ⑨土器(縄文・弥生・土師器・須恵器)、石器等(打製  
 石斧・磨石・凹石・黒曜石剥片類・ヒスイ原石・磁  
 石)、鉄器(刀子・鎌・紡績車)、土製紡績車  
 ⑩縄文～平安時代の複合遺跡であることが判明。  
 ⑪松本市教育委員会「松本市神田遺跡」1989

2857 西山遺跡

- ①大町市大字常盤187ほか  
 ②平安～近世 ③昭和63年12月1日～2日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥常盤南県営ほ場整備(試掘) ⑦40㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪大町市教育委員会「試掘調査概報―西山遺跡・西山  
 居館跡・五社神社跡」1988

2858 五社神社跡

- ①大町市大字常盤2534-2ほか  
 ②近世 ③昭和63年12月1日～2日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥常盤南県営ほ場整備(試掘) ⑦12㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪大町市教育委員会「試掘調査概報―西山遺跡・西山  
 居館跡・五社神社跡」1988

2859 西山居館跡

- ①大町市大字常盤204-1ほか  
 ②中世～近世 ③昭和63年12月1日～2日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥常盤南県営ほ場整備(試掘) ⑦16㎡  
 ⑧柱穴・堀跡1(中世) ⑨磁石(時期不明)、近世陶器  
 ⑩中世居館跡の一部を確認。  
 ⑪大町市教育委員会「試掘調査概報―西山遺跡・西山  
 居館跡・五社神社跡」1988

2860 構への墓館跡

- ①南安曇郡豊科町大字豊科4274-4ほか  
 ②中世から近世 ③昭和63年12月9日～12日  
 ④豊科町教育委員会 ⑤山田真一  
 ⑥道路 ⑦34㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪館跡。掘想定部分の調査。若干の落ち込みと上層の  
 人為的な埋め戻しが確認されたが、規模等から堀と  
 は断定し難い。  
 ⑫豊科町教育委員会「構への墓館跡発掘調査報告書」  
 1989

2861 北条屋敷遺跡

- ①大町市大字平1777-1ほか  
 ②縄文・奈良～近世 ③昭和63年11月2日～4日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥大町西部二期県営ほ場整備(試掘) ⑦64㎡  
 ⑦住居跡2(縄文中期)、土壇8(年代不明)  
 ⑧土器(縄文中～後期)、石器(打製石斧等) ⑨なし  
 ⑩大町市教育委員会「北条屋敷遺跡試掘調査概報」1988

2862 伊勢原遺跡

- ①小泉郡東部町大字常田字伊勢原244-2ほか  
 ②縄文・古墳・平安 ③昭和63年11月7日～翌年11月4日  
 ④東部町教育委員会 ⑤塩入秀敏、西沢浩  
 ⑥住宅 ⑦1,500㎡  
 ⑧竪穴住居址47(縄文7・弥生1・古墳11・奈良～平安10  
 ・不明18)、土壇51(縄文32・古墳2・平安1・不明16  
 )、ピット、集石、配石、小鍛冶址、水路址、溝址  
 ⑨縄文土器(前期・中期・後期)、弥生土器(後期)、土  
 師器、須恵器  
 ⑩縄文時代前期の住居址から中葉の好資料がまとま  
 って出土。土師器(平安)の中に多くの墨書土器(判読  
 不能の記号状のものを含む)があり、注目される。  
 ⑪東部町教育委員会「伊勢原遺跡・伊勢原2号古墳・  
 薬師遺跡緊急発掘調査報告書」1990

## 2863 西浦遺跡・塚田古墳

- ①下伊那郡上郷町飯沼2760ほか  
 ②縄文～弥生 ③昭和63年12月26日～平成元年1月9日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥道路 ⑦140㎡  
 ⑧堅穴住居址1(縄文)、方形周溝墓3(弥生)、土坑6(縄文) ⑨縄文土器、弥生土器、石器  
 ⑩縄文早期の住居は類型が少なく貴重な資料である。塚田古墳は今次調査範囲内では確認できなかった。

## 2864 千虎頭社遺跡

- ①諏訪市大字豊田3972ほか  
 ②縄文～近世 ③昭和63年12月11日～平成元年4月28日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥農道整備事業 ⑦450㎡  
 ⑧住居址22(縄文前期10・平安12)、小堅穴70(縄文他)  
 ⑨縄文土器(前期～中期)、土師器、須恵器、陶磁器、石器類、炭化材、鉄製品、キセル吸口 ⑩なし

## 2865 榎垣外遺跡

- ①岡谷市長地字小田野汐下3164-1他(小田野汐下地籍)  
 ②奈良～平安 ③昭和63年11月8日～平成元年1月31日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥駐車場建設 ⑦212㎡ ⑧なし ⑨土師器  
 ⑩遺跡東側を調査、範囲を知る上で重要な成果を得た。

## 2866 上屋敷遺跡

- ①岡谷市長地5534-1、2  
 ②縄文～平安 ③昭和63年12月19日～平成元年1月31日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進 ⑥資材置場(試掘)  
 ⑦980㎡ ⑧なし ⑨縄文土器 ⑩なし

## 2867 垣外遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田1837-2ほか  
 ②弥生・奈良～中世 ③平成元年1月7日～1月21日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥道路 ⑦350㎡  
 ⑧堅穴住居址1(弥生)、堅穴状遺構1(奈良)、溝址2(奈良1・中世1)、土坑・穴多数(不明)  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、近世～近代陶器、石器  
 ⑩垣外遺跡の弥生集落範囲の東端を調査した。

## 2868 北垣外遺跡

- ①下伊那郡上郷町別府267-3番地ほか  
 ②縄文・中世～近世他 ③平成元年1月10日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥アパート ⑦20㎡ ⑧～⑩なし

## 2869 梨久保遺跡

- ①岡谷市長地4588-15  
 ②縄文～平安 ③昭和63年12月19日～翌年1月31日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥個人住宅建設 ⑦446㎡  
 ⑧小堅穴1 ⑨縄文中期土器、石器

- ⑩遺跡の西南部を調査し、範囲を知る上で貴重な成果を得た。

## 2870 川底遺跡

- ①下伊那郡上郷町別府2481-1番地ほか  
 ②縄文～弥生・奈良～中世他 ③平成元年2月23日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥道路 ⑦40㎡  
 ⑧なし ⑨近代陶器、石器、鉄滓  
 ⑩野尻川の押し出しによる砂層を認めた。

## 2871 古町遺跡

- ①大町市大字社5834-1ほか  
 ②縄文～近世 ③昭和63年12月16日  
 ④大町市教育委員会 ⑤島田哲男  
 ⑥水田農業確立小規模排水対策[館の内地区](試掘)  
 ⑦8㎡ ⑧住居跡1(平安)、柱穴1(中世)  
 ⑨土器(弥生・平安) ⑩なし  
 ⑪大町市教育委員会『試掘調査概報-古町遺跡-』1988

## 2872 下原遺跡

- ①飯田市下原岡454-10ほか  
 ②縄文～弥生 ③平成元年2月1日～平成3年3月31日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥倉庫 ⑦3,300㎡  
 ⑧堅穴住居址23(縄文中期)、方形柱列址3(縄文)、堅穴3(縄文)、方形周溝墓1(弥生)、土坑484(縄文)  
 ⑨縄文中期後半土器・石器、弥生時代土器・石器  
 ⑩縄文時代中期後半の環状集落の一部と考えられ、居住域と方形柱列址・土坑からなる広場の一部が確認された。

## 2873 八幡原遺跡・物見塚古墳

- ①飯田市市2657番地ほか  
 ②弥生～古墳 ③平成元年9月18日～12月19日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
 ⑥病院 ⑦74,500㎡  
 ⑧方形周溝墓1(弥生)、古墳1  
 ⑨土器(須恵器・土師器)、鉄製品(剣・短剣・馬具・鉄滓)、漆被膜、埴輪、馬の歯  
 ⑩5世紀中頃の径36mの大円墳を調査。未盗掘の古墳で、割竹形木棺を堅穴式土壇に直葬した後に墳丘が盛られており、古墳築造技術研究上で貴重なものである。  
 ⑪飯田市教育委員会『飯田市立病院移転新築工事に伴う緊急発掘調査報告書-八幡原遺跡・物見塚古墳』1992

## 2874 恒川遺跡

- ①飯田市座光寺4600-1  
 ②弥生～中世 ③平成元年1月17日～3月31日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春 ⑥店舗 ⑦300㎡  
 ⑧堅穴住居址18(古墳12・奈良1・平安5)、土坑4(弥生1・古墳1・奈良1他)、集石2(不明)、溝址1(奈良)  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、石器

⑩古代伊那郡街に直接結びつく遺構・遺物は確認されなかったが、平安時代の堅穴住居址の重複した状況から、官衙と関係ある居住域と考えられる。

#### 2875 篠ノ井遺跡群(市道山崎番荻線地点)

- ①長野市篠ノ井堀崎字浄光5850ほか
- ②縄文～中世 ③平成元年1月26日～3月4日
- ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良
- ⑥道路(市道)改良 ⑦1,200㎡
- ⑧堅穴住居址17(弥生後期3・古墳5・奈良1・平安6・不明2)、土坑[井戸を含む]23(弥生後期3・奈良1・平安5・不明14)、溝6(弥生後期1・奈良1・平安1・不明3)
- ⑨土器(縄文前期・弥生前期～後期・土師器・須恵器・灰軸陶器・内耳)、石器・石製品、鉄製品、馬骨
- ⑩弥生後期の環濠の存在を確認。平安時代の円面硯、墨書土器多数と朱墨の痕跡等を発見。平安時代と考えられる馬骨1頭分が良好な状態で出土。
- ⑪長野市教育委員会「篠ノ井遺跡群Ⅱ」1989

#### 2876 丹保遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼1154-1ほか
- ②弥生～中世他 ③平成元年1月25日～27日
- ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一
- ⑥道路 ⑦48㎡ ⑧なし
- ⑨弥生土器、土師器、須恵器、近世・近代陶器
- ⑩調査地区は湿地帯となり、集落範囲外である。

#### 2877 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字向田4714-1、-8(向田地籍)
- ②縄文～平安 ③平成元年1月17日～2月2日
- ④岡谷市教育委員会 ⑤会田直
- ⑥中村区公会所及び駐車場 ⑦1,039㎡
- ⑧住居跡1(平安) ⑨土師器
- ⑩遺跡の北部で住居跡を検出し、遺跡範囲を把握する上で大きな成果を得た。

#### 2878 梶垣外遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田1656-1
- ②縄文・古墳・平安～近世他
- ③平成元年3月15日～5月31日
- ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一
- ⑥宅地造成 ⑦350㎡ ⑧土坑・穴13(不明)
- ⑨弥生土器、須恵器、内耳、中世陶器、石器、鉄器
- ⑩遺構・遺物ともわずかで、集落範囲外と考えられる。

#### 2879 恒川遺跡

- ①飯田市座光寺4609-1
- ②弥生～中世 ③平成元年2月6日～5月8日
- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春
- ⑥学術研究(範囲確認調査) ⑦200㎡
- ⑧堅穴住居址16(弥生後期2・弥生末～古墳前3・古墳中期～後期8・平安1・中世1・他1)、礎石建物址1(

中世)、溝址3(不明)、墓墳2(中世1・近世1)

- ⑨土器・陶器(縄文・弥生・土師器・須恵器・灰軸陶器・天目茶碗)、土製紡錘車、鉄洋、ガラス玉、白玉、古銭等
- ⑩官衙域の中心部、もしくは官衙に直結した居住域と推定して調査したが、奈良時代の遺物も少なく、予想の裏付けは得られなかった。
- ⑪飯田市教育委員会「昭和63年度範囲確認調査概報—恒川遺跡群—」1989

#### 2880 日向田遺跡

- ①飯田市鼎切石3817-1ほか4筆
- ②縄文～弥生・平安～中世 ③平成元年4月3日～5月8日
- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春
- ⑥店舗 ⑦1,285㎡
- ⑧堅穴住居址5(弥生後期2・平安2・中世1)、囲溝址1(不明)、土坑14(不明)、火葬墓2(不明)、集石3(不明)
- ⑨土器・陶器(縄文・弥生・土師器・須恵器・中世陶器)、石器
- ⑩天竜川支流に沿った低位段丘における集落経営の一端が明らかになった。平安時代末の灰軸陶器は、尾張・美濃とのつながりを想定させ、注目される。
- ⑪飯田市教育委員会「飯田信用金庫新築に伴う発掘調査報告書—日向田遺跡Ⅱ—」1990

#### 2881 西条・岩船遺跡群

- ①中野市大字西条1006
- ②縄文～弥生・平安 ③平成元年2月19日
- ④中野市教育委員会 ⑤関孝一
- ⑥都市計画事業、中野駅南土地区画整理(試掘)
- ⑦150㎡ ⑧なし ⑨弥生土器、土師器 ⑩なし

#### 2882 富士浅間遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字樋口矢沢原406-2
- ②縄文・古墳・平安 ③平成元年2月1日
- ④辰野町教育委員会 ⑤福島水 ⑥住宅団地(試掘)
- ⑦20㎡ ⑧なし ⑨縄文土器 ⑩なし
- ⑪辰野町教育委員会「辰野町富士浅間遺跡」1989

#### 2883 半平遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字平出2192ほか10筆
- ②縄文～平安 ③平成元年2月4日～3月25日
- ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一
- ⑥昭和63年度特定交通安全整備歩道工事 ⑦30㎡
- ⑧なし ⑨縄文土器(中期) ⑩なし
- ⑪辰野町教育委員会「半平遺跡発掘調査報告書」1989

#### 2884 榊林遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字伊那富字後山厩平5966-1
- ②縄文 ③平成元年2月28日～5月15日
- ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一
- ⑥西ヶ丘団地造成工事 ⑦2,000㎡
- ⑧小堅穴2、土坑35 ⑨縄文土器、石器(石鏃・石斧)

⑩縄文時代前期を中心とした土坑群が発見された。

2885 お供平遺跡

- ①上水内郡信州新町大字下市場60-1ほか  
②縄文 ③平成元年3月6日～9月30日  
④信州新町教育委員会 ⑤松永満夫  
⑥県立早稲高等学校グラウンド造成 ⑦3,000㎡  
⑧竪穴住居址20(縄文前期)、土壇110(縄文前期)、井戸様遺構5(中世)、炭焼窯遺構3(中世)  
⑨縄文土器、中近世陶磁器、石器(打製石斧・伸子柴型尖頭器・磨製石斧・凹石・石皿・石鏃・石器・石鏃・石鏃・石槍・赤色凸レンズ状鏃・短剣形石器・横刃型石器・石核状石器・有袂研磨石器)、块状耳飾、管玉・白玉、石臼・茶臼、砥石、安山岩製片口鉢  
⑩関東・関西系土器、東北系石器の存在。打製石斧がほとんどなく、石鏃・石器が多い。柄痕の残る短剣形石器が出土。  
⑪信州新町教育委員会『長野県早稲高等学校グラウンド造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』1990

2886 篠ノ井遺跡群

- ①長野市篠ノ井塩崎5283-1ほか  
②古墳～平安 ③昭和63年12月21日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦70㎡  
⑧竪穴住居址1(平安) ⑨土器(古墳～平安)  
⑩なし ※本調査2723参照

2887 雁塚遺跡

- ①更埴市桑原  
②奈良～平安 ③昭和63年12月21日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦100㎡  
⑧なし ⑨土器小片 ⑩なし

2888 鳥林遺跡

- ①更埴市桑原  
②縄文 ③昭和63年12月22日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦60㎡  
⑧なし ⑨石器(ピエス・エスキュー)、黒曜石片等  
⑩なし ※本調査2938参照

2889 小滝遺跡

- ①長野市松代  
②中世 ③平成元年2月7日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認(試掘) ⑦80㎡  
⑧井戸1、竪立建物跡1、墓1 ⑨土器・陶器(中世)  
⑩なし ※本調査3048参照

2890 四ツ屋遺跡

- ①長野市松代町河原新田2643-1ほか

- ②弥生～平安 ③平成元年2月9日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦55㎡ ⑧～⑩なし

2891 牧馬遺跡

- ①長野市松代町中ノ馬1820ほか  
②弥生 ③平成元年2月6日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦50㎡ ⑧～⑩なし

2892 番山B遺跡

- ①長野市若穂川内7288-2ほか  
②弥生～中世 ③平成元年1月26日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦150㎡  
⑧竪穴住居跡2(弥生)、溝1(弥生)  
⑨土器・陶器(弥生～中世)、太形給刃石斧  
⑩なし ※本調査2933参照

2893 川田条里遺跡

- ①長野市若穂川田2132-1ほか  
②平安～中世 ③平成元年2月4日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦200㎡ ⑧水田跡  
⑨土器(中世) ⑩なし ※本調査2936参照

2894 北の脇遺跡

- ①長野市若穂川内7152ほか  
②中世 ③平成元年1月25日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦40㎡ ⑧土壇1以上(中世)  
⑨土師器・内耳土器 ⑩なし

2895 前山田遺跡

- ①長野市若穂川内5346-2ほか  
②中世 ③平成元年1月27日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦50㎡  
⑧なし ⑨内耳土器 ⑩なし

2896 覆田遺跡

- ①長野市若穂川内5213ほか  
②弥生～平安 ③平成元年1月31日  
④長野県教育委員会 ⑤百瀬長秀  
⑥範囲確認調査(試掘) ⑦70㎡  
⑧竪穴住居跡2(弥生1・平安1)、溝1(平安)、竪立建物跡1(平安) ⑨なし ※本調査2932参照

### 3 平成元年度

#### 2897 関口A遺跡

- ①小諸市大字森山字関口  
②古墳～平安 ③昭和63年11月21日～翌年3月20日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥県営ほ場整備事業(試掘) ⑦11,744㎡  
⑧～⑩本調査2920参照

#### 2898 関口B遺跡

- ①小諸市大字甲字東道木  
②古墳～平安 ③昭和63年11月21日～翌年3月20日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥県営ほ場整備事業(試掘) ⑦2,451㎡  
⑧～⑩本調査2921参照

#### 2899 柏原遺跡群

- ①小諸市大字森山字中柏原、字下柏原  
②古墳～平安 ③昭和63年11月21日～翌年3月20日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥県営ほ場整備事業(試掘) ⑦8,614㎡  
⑧～⑩2922参照

#### 2900 宮裏遺跡

- ①小諸市大字森山字宮裏  
②古墳～平安 ③昭和63年10月31日～翌年3月20日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦9,392㎡  
⑧住居址10(平安) ⑨～⑩略 ※現状保存

#### 2901 松本城西馬出し跡

- ①松本市城西2-1-10  
②近世 ③平成元年1月27日～2月28日  
④松本市教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
⑥税務署建設 ⑦300㎡ ⑧杭列、木樋  
⑨木製品、鉄製品、陶器、獣骨 ⑩なし  
⑪松本市教育委員会『松本市城西西馬出し遺跡』1989

#### 2902 清水遺跡

- ①諏訪市豊田3597-3  
②縄文・平安～中世 ③平成元年3月2日  
④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
⑥遺構の有無及び分布範囲の確認 ⑦237㎡  
⑧～⑩なし

#### 2903 まわり場古墳

- ①諏訪市四賀字桑原小山崎通り(まわり場)  
②古墳 ③平成元年3月3日～3月11日  
④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
⑥市史編纂の資料整備 ⑦15㎡ ⑧古墳1  
⑨須恵器、磁器、鉄線、刀装具、古銭、骨片  
⑩なし ⑪諏訪市『諏訪市史上巻』1995

#### 2904 寺家遺跡

- ①諏訪市大字四賀字砂田通684、685、寺字家通701-2  
②縄文・平安～中世 ③平成元年2月15日  
④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
⑥変電所建設(試掘) ⑦1,522㎡ ⑧小罅穴1(不明)  
⑨縄文土器、土師器、須恵器、磁器、鉄製品、木製品  
⑩中世頃までの諏訪湖岸の広がりを示す可能性のある遺跡。

#### 2905 大垣外遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字東箕輪3187-1ほか  
②縄文・平安 ③平成元年4月20日～5月26日  
④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫  
⑥町立箕輪東小学校体育館建設工事 ⑦950㎡  
⑧土坑32(縄文中期初31・晩期1)、土器集中遺構1(縄文中期初)  
⑨縄文土器(中期初・晩期)、須恵器、打製石斧 ⑩なし  
⑪箕輪町教育委員会「大垣外遺跡～箕輪町立箕輪東小学校体育館改築に伴う緊急発掘調査報告書～」1990

#### 2906 林原遺跡

- ①下伊那郡豊丘村大字神福4160ほか3筆  
②縄文～弥生・平安 ③平成元年4月14日～16日  
④豊丘村教育委員会 ⑤今村正次  
⑥東洋大学セミナーハウス(試掘) ⑦36㎡ ⑧なし  
⑨縄文土器(中期)、須恵器、近世陶器、石器(打石斧)  
⑩段丘崖に沿った段丘先端部の調査、出土遺物は、遺跡の中心部(東方の段丘中部)からの流入と思われる。  
⑪豊丘村教育委員会『林原(東洋大学研究施設地)遺跡試掘調査報告書』1989

#### 2907 小岩岳城跡

- ①南安曇郡穂高町大字有明字小岩岳3464-4  
②中世 ③平成元年3月25日～4月10日  
④穂高町教育委員会 ⑤三木弘  
⑥町誌編纂のための調査 ⑦70㎡  
⑧石積による石段(中近世?)等 ⑨なし  
⑩虎口と思われる付近から、石段と周囲を石で囲んだ池状の遺構等を見出したが、中世のものか後世に構築したものか不明。  
⑪穂高町『穂高町誌(歴史編上・民俗編)』1991

#### 2908 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字栗木海戸8666-3(栗木海戸地籍)  
②平安 ③平成元年12月6日～平成2年3月17日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥住宅建設 ⑦44㎡ ⑧なし ⑨土師器等  
⑩以前、獨立建物跡群が発見された箇所から20数mしか前れていない地点を調査。獨立建物跡群の範囲を限定する上で、貴重な資料を得た。

2909 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字スクモツカ南3136-1ほか(スクモツカ南地籍) ②平安 ③平成元年7月20日～31日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥住宅建設 ⑦55㎡ ⑧住居跡2(平安)  
⑨土師器、不明鉄塊 ⑩なし
- ⑪岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書—覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)—』1990

2910 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字山道端2348ほか(山道端地籍)  
②平安 ③平成元年4月24日～6月1日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥住宅建設 ⑦188㎡  
⑧住居跡5(平安)、掘立柱建物1  
⑨土師器、須恵器、灰陶器、緑釉陶器、土鍾、石斧  
⑩刺書土器「十」、墨書土器「浄」が出土。  
⑪岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書—覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)—』1990

2911 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字山道端2339-1ほか(山道端地籍)  
②平安 ③平成元年5月2日～7月2日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥住宅建設 ⑦168㎡  
⑧住居跡5(平安)、掘立柱建物1、柱穴2  
⑨土師器、須恵器、緑釉陶器、土鍾、刀子、円面硯  
⑩3間×3間の長方形の建物跡には、柱穴の中に拳大の礎を詰め込んだものあり。墨書土器「大」出土。  
⑪岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書—覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)—』1990

2912 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字片間丁2505-2(片間丁地籍)  
②縄文・平安 ③平成元年4月20日～26日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥住宅建設 ⑦70㎡  
⑧住居跡1(縄文中期)、小竈穴4  
⑨縄文土器、土師器、石鏃、石錐 ⑩なし  
⑪岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書—覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)—』1990

2913 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字下片間町2373-1(下片間町地籍)  
②平安 ③平成元年7月4日～24日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥住宅建設 ⑦234㎡ ⑧掘立柱建物4 ⑨土器  
⑩4間×5間(6m×11m)の長方形の建物跡を検出。建物跡群としてのまとまりが見られる、官衙域の中核

部が何処になるのか、新たな問題提起となった。

- ①岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書—覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)—』1990

2914 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字蟻塚塚3685-9(蟻塚地籍)  
②縄文～弥生・平安 ③平成元年6月13日～29日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥住宅建設 ⑦110㎡  
⑧掘立柱建物1、柱穴6、小竈穴1(弥生)  
⑨縄文土器、石鏃、打製石斧 ⑩なし  
⑪岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書—覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)—』1990

2915 梨久保遺跡(1)

- ①岡谷市長地字山之神下4443-5ほか  
②縄文 ③平成元年10月2日～11月8日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥共同住宅建設 ⑦61㎡ ⑧住居跡2(縄文)、小竈穴2  
⑨打製石斧、石鏃、凹石、石鏃 ⑩なし  
⑪岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書—覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)—』1990

2916 梨久保遺跡(2)

- ①岡谷市長地字上の平4595-2ほか  
②縄文・平安 ③平成元年11月10日～21日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥住宅建設 ⑦80㎡ ⑧住居跡3(縄文1・平安2)  
⑨縄文土器、土師器、石鏃、石錐、紡錘車 ⑩なし  
⑪岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書—覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)—』1990

2917 梨久保遺跡(3)

- ①岡谷市長地字上の平4586  
②縄文 ③平成元年12月4日～28日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥擁壁工事及び住宅工事 ⑦129㎡  
⑧住居跡10(縄文)、小竈穴22  
⑨縄文土器、石器(打製石斧、磨製石斧・石鏃・石錐・石匙・石鏃・磨石・敷石・凹石・石皿・砥石・叩き石・不定形石器)、土製円板 ⑩なし  
⑪岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書—覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)—』1990

2918 大沢屋敷遺跡

- ①諏訪市大字中洲字今橋1604-3、1581  
②中世～近世 ③平成元年6月5日～10月27日  
④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭

⑥遺跡範囲確認の為の詳細分布調査 ⑦1,922㎡  
⑧なし ⑨土師質土器、須恵質土器 ⑩なし

2919 下茂内遺跡

①佐久市大字香坂字下茂内34-1ほか  
②先土器時代末～近世 ③平成元年4月1日～5月22日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦1280㎡  
⑧土坑8(縄文)、集石塚3(縄文)、配石1(縄文)、住居址1(平安)、款状遺構 ⑨～⑩2721参照  
⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書1-佐久市内その1(下茂内遺跡)-」1992

2920 関口A遺跡

①小諸市大字森山字関口  
②古墳～平安 ③平成元年4月17日～8月31日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦6,100㎡  
⑧住居址7(古墳～平安)、溝1、土壕25、獨立柱建物10  
⑨土器・陶器(縄文・土師器・須恵器・奈良三彩・内耳)、石器(磨製石斧・石鏃・磨石等)、鉄器(鉄鍬・刀子等)、砥石、土製紡錘車、銭貨 ⑩なし  
⑪小諸市教育委員会「発掘調査報告書-関口A・関口B・下柏原-」1991

2921 関口B遺跡

①小諸市大字甲字東道木  
②古墳～平安 ③平成元年4月1日～8月31日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦6,400㎡  
⑧住居址52(古墳～平安)、溝8、土壕3、獨立柱建物62  
⑨縄文土器、土師器、須恵器、鉄器・鉄製品(鉄鍬・小丸・毛抜き形鉄製品・刀子・工具・鉄製紡錘車・馬具・鎌・鉄鍬・釘・用途不明品)、砥石、石製紡錘車、磨石、軽石製品、打製石鏃、布目瓦、銭貨、金銅製品 ⑩なし  
⑪小諸市教育委員会「発掘調査報告書-関口A・関口B・下柏原-」1991

2922 柏原遺跡群

①小諸市大字森山字下柏原  
②古墳～平安 ③平成元年4月17日～8月31日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦1300㎡  
⑧整穴住居址1(平安) ⑨土師器、須恵器、墨書土器、鉄製品(鎌の基部)、鉄斧 ⑩なし  
⑪小諸市教育委員会「発掘調査報告書-関口A・関口B・下柏原-」1991

2923 花岡城址

①岡谷市湊1丁目2720ほか

②中世 ③平成元年7月1日～平成2年3月20日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥アパート建設 ⑦365坪 ⑧～⑩なし

2924 足畑山狼煙岳墓址

①下伊那郡下條村陽早足畑  
②中世 ③平成元年4月10日～4月25日  
④下條村教育委員会 ⑤今村善興  
⑥ゴルフ場開発 ⑦23,000㎡ ⑧水場1 ⑨～⑩なし  
⑪下條村教育委員会「足畑山狼煙岳墓址」1990

2925 鉢塚古墳

①松本市大字里山辺  
②古墳 ③平成元年6月26日～12月19日  
④松本市教育委員会  
⑤熊谷康治、尾籠象、柴曉彦、久保田剛  
⑥山辺地区県営ほ場整備事業 ⑦約300㎡  
⑧積石塚古墳(古墳中期)  
⑨土器・陶器等(縄文・弥生・土師器・須恵器・中近世陶器)、鏡(内行八花文鏡)、鉄器(鉄斧・鉄鍬・刀子等)、鉸具、紡錘車、ガラス小玉、石臼、銭貨  
⑩鉢塚古墳は、5世紀第3四半世紀に築造された積石塚である。長野県内の積石塚で主体部が特定できたのは初めてであり、墳丘・主体部・出土遺物など貴重な資料が得られた。

2926 西赤塚遺跡

①佐久市大字岩村田字大馬久保129-2ほか  
②平安・中～近世・近代 ③平成2年5月17日～6月11日  
④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤小林秀夫  
⑥上信越自動車道建設工事 ⑦2,500㎡  
⑧溝址10[流路舎](不明) ⑨土師器、須恵器 ⑩なし  
⑪日本道路公団東京第二建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書2-佐久市内その2-」1991  
※2478参照

2927 島遺跡

①更埴市大字生萱字島58-1  
②弥生・平成 ③平成元年4月7日～5月1日  
④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
⑥県営湛水防除事業 ⑦300㎡以上  
⑧住居址5(弥生中期1・平安5)  
⑨弥生土器、平安時代土器、埴輪片、打製石斧、石皿  
⑩遺跡は沢山川と金山川の合流地点に形成された三角洲上の部分に位置しており、平安時代からの遺跡と考えられていたが、弥生時代にはすでに集落として利用されていたことが判明した。  
⑪更埴市教育委員会「平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書」1990

2928 渡石遺跡群高内遺跡・腰巻遺跡Ⅱ

①佐久市大字上平尾字腰巻620-1ほか

- ②弥生・中世 ③昭和63年12月10日～平成元年3月31日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤林幸彦 ⑥道路 ⑦1,000㎡  
 ⑧竪穴住居址2(弥生後期)、竪穴状遺構2、掘立柱建物  
 址2、土坑2、溝2  
 ⑨弥生土器(後期)、中・近世陶磁器 ⑩なし

2929 栗木坂遺跡群西曾根遺跡

- ①佐久市大字岩村田字西曾根62番地ほか4筆  
 ②縄文～近世 ③平成元年6月26日～8月11日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤翠川泰弘  
 ⑥雇用促進住宅建設事業 ⑦7,000㎡  
 ⑧竪穴住居址2(平安)、掘立柱建物17、井戸1、土坑5  
 ⑨土師器、須恵器、石鏡 ⑩なし  
 ⑪佐久市土地開発公社・佐久市教育委員会・佐久埋蔵  
 文化財調査センター「西曾根」1992

2930 石附遺跡

- ①佐久市大字根岸字萩原4089ほか  
 ②古墳～中世 ③平成元年5月1日～7月29日  
 ④佐久市教育委員会  
 ⑤竹原学、須藤隆司、林幸彦、羽田田卓也  
 ⑥県道道路改良事業 ⑦2,600㎡  
 ⑧方形周溝墓1(古墳前期)、須恵器窯址1(古墳後期)、  
 木炭窯址2(同後期)、土坑1(同後期)、竪穴遺構2(同  
 後期)、墓址1(中世)  
 ⑨土師器、須恵器、窯漬、木炭、銭貨 ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 「石附窯址群Ⅱ」1991

2931 岩村田遺跡群菅田遺跡Ⅳ

- ①佐久市大字岩村田字今宿542-1  
 ②弥生～中世 ③平成元年4月19日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤翠川泰弘  
 ⑥浅瀬水道企業団庁舎の建築 ⑦673㎡  
 ⑧溝1 ⑨弥生土器、石臼 ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 「東大門、菅田Ⅳ、中金井Ⅱ」1990

2932 横田遺跡

- ①長野市若穂縮内1592番地ほか  
 ②弥生～近世 ③平成元年4月14日～8月12日、同2年  
 4月2日～同3年1月31日、同3年4月4日～7月31日、  
 同3年10月21日～12月20日、同4年4月6日～12月20日  
 ④長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩、小林秀夫  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦39,800㎡  
 ⑧竪穴住居址1,115(弥生中期50・弥生後期129・古墳  
 893・奈良平安43)、掘立柱建物址105(古墳46・奈良  
 以降59)、溝状遺構316(弥生66・古墳以降250)、沼  
 状以降4(古墳)、土坑多数(各時代)、館跡(中世)  
 ⑨土器・陶器(弥生・土師器・須恵器・灰釉陶器・中  
 世陶磁器)、石器・石製品(打製石器・磨製石器・玉  
 類)、木製品(農具・祭祀具多数)、骨角器、鉄製品  
 ⑩弥生時代中期の集落は3重の環濠と石器製作工房址

を有する。3号沼(古墳中期～後期)から出土した大  
 量の木製品の中には、農耕具以外にも馬具・祭祀具  
 などの類例が少ないものが多い。他に、平安時  
 代の墨書土器、中世の豪族居館が発見されている。

2933 暮山・暮山B遺跡

- ①長野市大字若穂縮内字田中7486-1ほか  
 ②縄文晩期～近世 ③平成2年4月2日～同3年1月11日、  
 同4年4月6日～9月8日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤小林秀夫  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦25,300㎡  
 ⑧竪穴住居址47(弥生中期13・同後期34)、掘立柱建物  
 址6(弥生中期1・同後期1・不明4)、円形・方形周溝  
 墓20(弥生後期)、土坑120(縄文晩期・弥生中期20  
 ・同後期60・不明39)、溝94(弥生中期8・同後期80  
 ・平安1・近世3・不明2)、水田跡(弥生)  
 ⑨土器・陶器(縄文・弥生・土師器・須恵器・灰釉陶  
 器・中近世陶器)、石器(石鏡・打製石斧・石廬丁・  
 偏平片刃石斧・太型蛤刃石斧・磁石)、土製紡錘車  
 ・鉄器(鉄刀)、古銭、木製品(農具・器・舟)、赤漆  
 付着布  
 ⑩低地から微高地へかかる境界部の調査で、水田と集  
 落がセットで検出された。弥生中期～後期中頃まで  
 は集落、後期後半は墓域として占められた状況がう  
 かがえる。後期の井戸から丸木製材部材転用などの  
 井戸枠が出土し、約3.2mの丸木舟が復元された。

2934 松原遺跡

- ①長野市松代東寺尾字北堀3626-1ほか  
 ②縄文～中世 ③平成元年4月12日～同2年2月15日、  
 同2年3月5日～3年2月14日、同3年4月4日～10月11日  
 ④長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩、小林秀夫  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦47,000㎡  
 ⑧竪穴住居址750(縄文前期3・同前期末～中期中22・  
 同中期末～後期前半7・弥生中期240・同後期24・古  
 墳12・古代442)、平地式住居址171(弥生中期)、掘  
 立柱建物址29(弥生中期15・古代14)、溝址344(弥生  
 中期162・弥生後期4・古代～中世178)、墓址239  
 (縄文前期36・同前期末～中期中160・弥生中期43)、  
 墓址115(弥生中期35・古代～中世80)、円墳3(古墳  
 後期)、井戸址143(弥生中期1・同後期1・古代～中  
 世141)、河川址3、遺址1(古代)、柱穴列10(縄文後  
 期)、ヤナ状遺構1(古代)  
 ⑨土器・陶磁器(縄文・弥生・土師器・須恵器・灰釉  
 陶器・内耳鍋・カワラケ・青磁・近世陶磁器)、人  
 面付土器(弥生中期)、文字関係資料(墨書土器等)、  
 石器(石鏡・石匙・石斧・石廬丁・石戈・石剣・磁  
 石等)、石製品(装飾品・サイコロ等)、土製品(土鍾  
 ・土製円板)、鉄器・鉄製品(鉄剣・馬具・刀子)、  
 青銅製品(銭貨・皇朝十二銭・人形・高弁等)、木器・  
 木製品(壺・高杯・鋸・人形・高弁等)、骨角牙製  
 品(鏡・装飾品)、装身具(勾玉・ガラス玉・金環・  
 銀環等)、石塔、鍛冶・鋳造関係資料(鉄滓・銅滓・

羽口・銚型等)、人骨、獣骨、植物・昆虫・貝遺存体  
 ⑩全時期・時代を通じて基本的に居住域として利用された遺跡で、各文化層はそれぞれ層層(無遺物層)を積み、保存状況に恵まれている。縄文時代では、前期中葉及び前期末～中期初頭の充実した土器群、中期末～後期前半期の数10mに及ぶ柱穴が検出されている。弥生時代中期には、中部山岳地帯の中核村落となり、後期では箱清水土器の様相を明かにできる一括資料群が得られた。古墳時代のいわゆる「土石混合墳」、古代の壘の銚型・サイコロ・馬具・石帯などの特徴的な遺物、中世の五輪塔群を伴う集団墓なども注目される。

### 2935 村東山手遺跡

- ①長野市松代町大字大室村東山手233ほか  
 ②縄文～中世 ③平成元年9月1日～12月25日、平成2年4月5日～10月12日  
 ④跡長野県埋蔵文化財センター ⑤榎沢浩、小林秀夫  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦18,000㎡  
 ⑧壑穴住居址16(縄文中期末～後期初12・奈良1・平安3)、土坑90(縄文中期末～後期初65・弥生以降16)、配石1(縄文中期末～後期初)、墳墓1(奈良)、土壇墓3(弥生)、焼土16(縄文中期末～後期初9・弥生～古代7)、溝3(弥生～古代3)  
 ⑨縄文土器(草創期・早期・前期・中期・後期)、弥生土器(後期)、土師器・須恵器(古墳～平安)、内耳、石器(石鏃・打製石斧・磨製石斧・石匙・石錐・石鏃・凹石・磨石等)、土偶、土製円板、石棒、人骨  
 ⑩縄文時代中期末～後期初頭の集落は敷石住居を中心に環状の構成をとり、中央に石棺墓などの墓域が認められる。弥生時代の土坑墓は墓坑縁辺に溝を並べ、鉄剣・ガラス玉を副葬する。奈良時代の墳墓は石棺状の構造を備えている。

### 2936 川田桑里遺跡

- ①長野市若穂川田字寺前2990番地ほか ②縄文～中世  
 ③平成元年4月28日～12月27日、2年4月2日～12月27日  
 ④跡長野県埋蔵文化財センター ⑤榎沢浩、小林秀夫  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦103,280㎡  
 ⑧水田区画約3500(弥生350・古墳2500・古代580・中近世80他)、大群・杭列68(弥生19・古墳23・古代10・中近世5他)、溝・流路46(弥生7・古墳12・古代9・中近世他)、掘立柱建物址2(中近世)、方形周溝墓1(弥生後期)、石垣・石列群(中近世)  
 ⑨縄文土器(晩期)、弥生土器(中・後期)、土師器、須恵器、灰釉陶器、内耳、陶磁器、石器(打製石斧・磨製石斧・石應丁・石臼等)、石製品(勾玉・管玉)、木製品(農具・田下駄・建築部材・弓・漆器・曲物・杭等)、金属製品(珠文鏡・銭貨等)  
 ⑩弥生時代～近世まで連続と続いた水田遺跡。全国的に見ても、最大級の調査規模で、水田開発史・経営史の視点からは最高級の資料である。また、大量の木製品(農具・建築材)も注目される。

### 2937 鶴前遺跡

- ①長野市藤ノ井塩崎字鶴前1583番地ほか  
 ②縄文～中世 ③平成元年3月1日～12月22日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤榎沢浩  
 ⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦5,400㎡  
 ⑧壑穴住居址15(縄文～弥生中期初頭1・弥生後期～古墳前期2・奈良～平安12)、掘立柱建物址6(奈良～平安5・中世以降1)、土坑12(縄文～弥生中期初頭3・奈良～平安5・中世以降4)、溝5(弥生後期～古墳前期1・奈良～平安4)  
 ⑨土器・陶器(縄文早期～晩期・弥生後期・土師器・須恵器・灰釉陶器・緑釉陶器・内耳・瀬戸・山茶碗・近世陶磁器等)、石器(ナイフ形石器・石鏃・打製石斧・磨製石斧・石匙・敲石・石臼・砥石)、石製品(管玉)、鉄・青銅製品(鉄鏃・銭貨・キセル等)、その他(人骨・土偶)  
 ⑩弥生後期～古墳前期に集落が形成され、一旦衰退した後8世紀と9世紀後半に再び展開が見られる。弥生後期から古墳前期の北陸系土器の量の多さは、該期の在地土器様式の成立を考える上で注目される。  
 ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書14-長野市内その2-(鶴前遺跡)」1994

### 2938 鳥林遺跡

- ①更埴市大字桑原字鳥林  
 ②縄文・弥生～古墳・平安  
 ③平成元年4月10日～6月9日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤榎沢浩  
 ⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦4,000㎡  
 ⑧壑穴住居址4(縄文早期2・平安2)、土坑8(縄文早期6・弥生～古墳2)  
 ⑨土器(縄文早～晩期・弥生終末期・土師器・灰釉陶器)、石器(石鏃・石槍・石錐・石鏃・石匙・打製石斧・台石・磨石・特殊磨石・スタンプ形石器・磨製石斧・刃器・磁石)  
 ⑩縄文早期押型文期の住居址が検出された。出土した縄文土器の約90%を押型文系土器が占め、その内約70%が立野式である。  
 ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・(財)長野県埋蔵文化財センター「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書13-更埴市内・長野市内その1」1994

### 2939 三間沢川左岸遺跡(南野尻)

- ①東筑摩郡山形村4112番地  
 ②縄文・平安 ③平成元年3月22日～23日  
 ④山形村教育委員会 ⑤神沢昌二郎  
 ⑥工場団地(試掘) ⑦494㎡ ⑧なし  
 ⑨土師器、須恵器、灰釉陶器、黒曜石片 ⑩なし  
 ⑪山形村教育委員会「山形村工業団地予定地内遺跡確認調査」1989

2940 長土呂遺跡群 聖原 I 遺跡

- ①佐久市大字長土呂字上聖端145ほか
- ②縄文～近世 ③平成元年4月7日～平成2年3月31日
- ④佐久市教育委員会 ⑤高村博文
- ⑥佐久流通業務団地整備事業 ⑦40,000㎡
- ⑧竪穴住居址396(古墳後期～平安)、土坑188、掘立柱建物址242、粘土坑15、溝状遺構
- ⑨土器・陶器(縄文・土師器・須恵器・灰輪陶器・緑釉陶器)、石器(打製石斧・打製石鏃・磨製石斧)、石製品(石印・紡錘車・砥石・白玉・管玉)、鉄製品(鉄鏃・刀子・鋤・鎌・鍬・紡錘車・鉸具・巡方・鈴)、銅製品(巡方・鈴)、古銭、獣骨 ⑩なし
- ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター「聖原遺跡 I 発掘調査概報」1990

2941 平石遺跡

- ①北佐久郡望月町大字協和字平石3137
- ②縄文 ③平成元年5月15日～平成2年3月31日
- ④望月町教育委員会 ⑤福島邦男
- ⑥個人住宅建設 ⑦601㎡
- ⑧竪穴住居址18(縄文中期17・同後期1・不詳1)、土坑1(縄文中期)
- ⑨縄文土器(早・前・中・後期)、石器(石鏃・石錐・打石斧・削器・搔器)
- ⑩第1次調査(昭和62年度)に続き、柄鏡形敷石住居址と敷石住居址(本来柄鏡か)が検出されている。早期土器の出土も興味深い。
- ⑪望月町教育委員会「平石遺跡第2次緊急発掘調査報告書」1991

2942 柳又遺跡 C 地点

- ①木曾郡開田村大字西野6513-1ほか
- ②縄文 ③平成元年4月29日～12月31日
- ④開田村教育委員会 ⑤小林達雄
- ⑥道路 ⑦1,600㎡ ⑧焼土坑
- ⑨細石刃石器群、尖頭器石器群、ナイフ形石器群
- ⑩柳又遺跡一帯では旧石器時代の遺物が数多く出土。
- ⑪開田村教育委員会「柳又遺跡 C 地点」1993

2943 熊野上遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字中箕輪2880-2
- ②縄文・中世 ③平成元年8月22日～9月7日
- ④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫
- ⑥国道153号線箕輪バイパス建設 ⑦1,000㎡
- ⑧竪穴住居址1(縄文中期末)、土坑12(縄文前期末・同中期初4・同中期後葉2・不明5)、ピット群1(縄文前期末)
- ⑨縄文土器(前期末・中期初・中期後葉)、石器(打製石斧・凹石)
- ⑩当調査地一帯は「古城遺跡」とされてきたが、城跡としての痕跡はなく、遺物も出土していない。
- ⑪箕輪町教育委員会「熊野上遺跡-国道153号線箕輪バイパス建設に伴う緊急発掘調査報告書-」1990

2944 丸山遺跡

- ①上伊那郡箕輪町大字中箕輪1098-5ほか
- ②縄文・奈良～平安 ③平成元年5月29日～7月30日
- ④箕輪町教育委員会 ⑤柴登巳夫
- ⑥国道153号線箕輪バイパス建設 ⑦1,200㎡
- ⑧竪穴住居址20(縄文中期中葉4・同後葉10・奈良3・不明3)、土坑4(縄文中期初7・中葉2・中期後葉2・奈良4・不明25)、掘立柱建物址1(奈良～平安)
- ⑨縄文土器(中期初頃・同中葉・同後葉)、土師器、須恵器、石器(石鏃・石錐・石匙・横刃型石器・打製石斧・磨製石斧・凹石・ピエス・エスキュー・石皿等)、土製品(土偶・土製円板・腕輪)、刀子
- ⑩当開発事業に伴う発掘調査は、平成5年度に終了。⑪箕輪町教育委員会「丸山遺跡-国道153号線箕輪バイパス建設に伴う緊急発掘調査報告書-」1990

2945 下原山南遺跡

- ①諏訪郡原村葛蒲沢
- ②縄文・平安 ③平成元年5月25日～平成2年1月9日
- ④原村教育委員会 ⑤平出一治
- ⑥諏訪南インター原村工業団地造成 ⑦2,463㎡
- ⑧縄文中期の竪穴住居址2・小竪穴40・集石7
- ⑨縄文土器、土師器、打製石斧等
- ⑩縄文時代中期末葉の小規模集落。住居址は、調査終了後に埋め戻し、保存した。
- ⑪原村教育委員会「原村の埋蔵文化財18' 姥ヶ原・下原山南・下原山北遺跡(第2次発掘調査)-諏訪南インター原村工業団地予定地内埋蔵文化財包蔵地発掘調査概報-」1990

2946 下原山北遺跡

- ①諏訪郡原村葛蒲沢
- ②縄文・平安 ③平成元年4月1日～平成2年1月9日
- ④原村教育委員会 ⑤平出一治
- ⑥諏訪南インター原村工業団地造成 ⑦1,644㎡
- ⑧縄文中期の竪穴住居址3・小竪穴127
- ⑨縄文土器、土師器、打製石斧、凹石
- ⑩縄文時代中期末葉の小規模集落。小竪穴の発見も多く、集落研究上好資料。
- ⑪原村教育委員会「原村の埋蔵文化財18' 姥ヶ原・下原山南・下原山北遺跡(第2次発掘調査)-諏訪南インター原村工業団地予定地内埋蔵文化財包蔵地発掘調査概報-」1990

2947 出川南遺跡

- ①松本市芳野4-1
- ②古墳～平安 ③平成元年5月8日～6月7日
- ④松本市教育委員会 ⑤熊谷康治、新谷和孝
- ⑥南部社会教育関係施設建設事業 ⑦420㎡
- ⑧住居址6(古墳後期～平安前期) ⑨土師器、須恵器
- ⑩検出した住居址は日市宮住宅建設時に削平・破壊を受けているが、前年の隣接地での調査結果を併せると、周辺には遺跡の展開が予想される。

2948 大村遺跡

- ①松本市大字浅間温泉307ほか  
 ②平安 ③平成元年5月1日～9月5日  
 ④松本市教育委員会 ⑤直井雅尚  
 ⑥住宅 ⑦1,840㎡ ⑧略  
 ⑨土師器、須恵器、灰陶器、緑釉陶器、古瓦、石器  
 (磨石・すり石等)、獣骨、鉄器(刀子等)

2949 上宮原遺跡(近津遺跡群)

- ①佐久市大字長土呂字上宮原894-5ほか  
 ②弥生～平安 ③平成元年4月1日～平成3年3月31日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤羽毛田卓也  
 ⑥国道141号バイパス工事 ⑦3,400㎡  
 ⑧住居址1(平安) ⑨土師器、羽釜 ⑩なし  
 ⑪佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 『国道141号線関係遺跡』1992

2950 下蟹沢遺跡

- ①佐久市大字長土呂字下蟹沢267-1ほか  
 ②弥生～平安 ③平成元年4月1日～平成3年3月31日  
 ④佐久市教育委員会 ⑤須藤隆司、羽毛田卓也、竹原学  
 ⑥国道141号線バイパス工事 ⑦13,300㎡ ⑧～⑩なし  
 ⑪古代水田の検出を目的に調査を行ったが、近現代水田以外の遺構は確認されなかった。  
 ⑫佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター  
 『国道141号線関係遺跡』1992

2951 長畑遺跡

- ①大町市大字常盤938ほか  
 ②縄文～平安 ③平成元年6月6日～9月30日  
 ④大町市教育委員会 ⑤橋崎健一郎  
 ⑥常盤西泉宮ほ場整備事業 ⑦8,000㎡  
 ⑧住居跡40(縄文中期3・弥生後期1・平安36)、建物跡  
 7(平安1・中世6)、柱穴群7(縄文前期末～中期初1・  
 同晩期3・中世3)、土坑86(縄文前期末～中期初30・  
 同後期4・同晩期36・中世16)、炭焼き窯1(平安)、  
 製鉄関係遺構3(平安2・中世1)、河川跡(縄文)、列  
 石・集石群  
 ⑨縄文土器(前期末～中期初・後期・晩期)、弥生土器  
 (後期)、土師器、須恵器、灰陶器、中世陶器、青  
 磁、石器(石鏃・石錐・打製石斧・磨製石斧・砥石  
 等)、鉄製品(鏃・刀子等)、スラグ・鉄滓  
 ⑩縄文時代晩期末の集落跡。平安時代・中世の製鉄関  
 係集落跡。  
 ⑪大町市教育委員会『長畑・清水居館跡一埋蔵文化財  
 包蔵地緊急発掘調査報告書一』1991

2952 電神平遺跡

- ①塩尻市大字片丘10994番地  
 ②縄文 ③平成元年4月12日～5月9日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤鳥羽嘉彦  
 ⑥農業関連 ⑦300㎡ ⑧～⑩略  
 ⑪塩尻市教育委員会『長野県塩尻市電神平遺跡発掘調

査報告書』1990

2953 下之郷古墳第70号墳

- ①上田市大字下之郷上雲雀  
 ②古墳 ③平成元年4月10日～5月31日  
 ④上田市教育委員会 ⑤五十嵐幹雄  
 ⑥上田リサーチパーク造成工事 ⑦50㎡  
 ⑧古墳1 ⑨土師器、須恵器 ⑩なし  
 ⑪上田市教育委員会・長野県土地開発公社『下之郷古  
 墳群Ⅱ発掘調査報告書』1990

2954 下之郷古墳第81号墳

- ①上田市大字下之郷大平  
 ②古墳 ③平成元年4月10日～5月31日  
 ④上田市教育委員会 ⑤五十嵐幹雄  
 ⑥上田リサーチパーク造成工事 ⑦50㎡ ⑧～⑩略  
 ⑪上田市教育委員会・長野県土地開発公社『下之郷古  
 墳群Ⅱ発掘調査報告書』1990

2955 生仁遺跡

- ①更埴市大字雨宮字生仁1594-1ほか4筆  
 ②奈良～平安 ③平成元年5月8日～13日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤矢島宏雄  
 ⑥宅地造成 ⑦73㎡ ⑧住居址3(平安)、溝址3(平安)  
 ⑨土師器、須恵器、木杭及び小枝(溝の土留用か)  
 ⑩生仁遺跡の南端、更埴条里水田址の東端の地点であ  
 るが、それらを区画する明確な遺構の検出はない。  
 ⑪更埴市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調  
 査報告書』1990

2956 松本城裏の馬場

- ①松本市丸の内13-26～30ほか  
 ②近世 ③平成元年5月9日～31日  
 ④松本市教育委員会 ⑤熊谷康治、木下守  
 ⑥都市計画道路(宮瀬新橋土金井線) ⑦約500㎡  
 ⑧木樋・木管・竹管による水道施設(江戸中期)  
 ⑨銭・鉄製品(釘等)、土甕、獣骨、木製品、陶器、磁  
 器、瓦 ⑩なし

2957 富の前遺跡

- ①小県郡丸子町大字藤原田字宮の前1019ほか  
 ②不明 ③平成元年5月1日～2日  
 ④丸子町教育委員会 ⑤関孝一、滝沢敬一  
 ⑥県営ほ場整備事業(藤原田地区) ⑦348㎡  
 ⑧～⑩なし ⑪遺跡が存在しないことが判明。  
 ⑫丸子町教育委員会『長野県小県郡丸子町下久根・二  
 反田遺跡発掘調査報告書』1990

2958 二反田遺跡

- ①小県郡丸子町大字藤原田字二反田938ほか  
 ②縄文・平安 ③平成元年5月1日～13日  
 ④丸子町教育委員会 ⑤関孝一、滝沢敬一  
 ⑥県営塩川沖ほ場整備事業(藤原田地区) ⑦878㎡

⑧～⑩本調査3003参照

#### 2959 下久根遺跡

- ①小泉郡丸子町大字東内字下久根2258ほか  
②縄文・平安 ③平成元年5月1日～13日  
④丸子町教育委員会 ⑤関孝一、滝沢敏一  
⑥県営東内ほ場整備事業(東内地区) ⑦1,466㎡  
⑧～⑩本調査3002参照

#### 2960 小原遺跡

- ①松本市大字芳川小屋  
②奈良～中世 ③平成元年5月23日～7月29日  
④松本市教育委員会 ⑤直井雅尚・高桑俊雄  
⑥道路 ⑦1400㎡以上  
⑧竪穴住居址29(奈良末～平安前半19・平安中頃3・中世6)、竪穴状遺構4、掘立柱建物址3(奈良末～平安2・中世1)、欄柵3(中世)、ピット130、土坑54、溝址5  
⑨土師器、須恵器、灰軸陶器、円面硯 ⑩なし  
⑪松本市教育委員会『松本市小原遺跡』1990

#### 2961 稻遺跡

- ①更級郡上山田町大字上山田字住吉2934ほか5筆  
②弥生 ③平成元年5月25日～6月4日  
④上山田町教育委員会 ⑤森嶋稔  
⑥ゴルフ練習場 ⑦200㎡以上  
⑧住居址2(弥生中期後半)、土壇1(古墳中葉)  
⑨弥生土器(中期後半)、石鏃、打製石斧、剥片等  
⑩今回調査できなかった地点について、住居址等遺構の存在の可能性が高い。  
⑪上山田町教育委員会『更級郡上山田町宿遺跡緊急発掘調査報告書』1989

#### 2962 屋地遺跡

- ①長野市松代町東条字上屋地2657他  
②弥生～平安 ③平成元年5月29日～8月17日  
④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
⑥河川(蛭川)改修 ⑦1,200㎡  
⑧竪穴住居66(弥生後期3・古墳29・奈良3・平安27・不明4)、土壇12(古墳5・平安7)、溝(古墳1・平安2)、集石3、土壇基1(平安)  
⑨弥生土器(後期)、土師器、須恵器、灰軸陶器、土製紡錘車、獣骨、銭、帯金具、鉄製品、骨角製品各種  
⑩蛭川扇状地における大規模集落跡。イヌ・ウシ・ウマなど家畜を含む平安時代獣骨が出土。  
⑪長野市教育委員会『屋地遺跡Ⅱ』1990

#### 2963 小島・柳原遺跡群中俣遺跡

- ①長野市大字柳原字一丁田2287ほか  
②弥生～古墳 ③平成元年4月3日～5月16日、平成2年3月1日～3月20日  
④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
⑥(長野市中俣)土地区画整理事業 ⑦3800㎡  
⑧[B区]竪穴住居56(弥生中期18・同後期13・古墳8・

不明17)、土壇64(弥生中期18・同後期13・古墳8・不明45)、溝18(弥生中期1・古墳3・不明14)、畝状遺構(不明)

- ⑨弥生土器(中～後期)、土師器、石器(打製石鏃・磨製石鏃・扁平片刃石斧・石砲丁・大型給刃石斧・石剣・環状石斧・砥石・不定形剥片石器等)  
⑩(区画整理に伴う第2年次調査)弥生中期の良好な石器群・弥生末～古墳初頭の外来系土器を大量に検出。  
⑪長野市教育委員会『小島・柳原遺跡群中俣遺跡、浅川扇状地遺跡群押籠遺跡・檀田遺跡』1991

#### 2964 丸谷地遺跡

- ①長野県上水内郡信濃町大字穂波字丸谷地  
②平安 ③平成元年7月11日～11月30日  
④信濃町教育委員会 ⑤中村由克  
⑥町道「落合公園線」改良工事 ⑦1,080㎡  
⑧竪穴住居跡1(平安)、掘立柱建物跡1(平安)  
⑨縄文土器(早期等)、土師器、灰軸陶器、石器(石刃・スクレイパー・磨石等)、鐵、鉄滓、羽口等  
⑩鐵、鉄滓、ふいごの羽口が出土したことにより、住居(10世紀末)内で規模の縮小が行われていたことが推測される。「有」と記された墨書土器が9点出土したことが特筆される。  
⑪信濃町教育委員会 信濃町の埋蔵文化財第1集「丸谷地遺跡・大道下遺跡発掘調査報告書」1994

#### 2965 大道下遺跡

- ①長野県上水内郡信濃町大字穂波字大道下  
②縄文 ③平成元年9月13日～11月30日  
④信濃町教育委員会 ⑤中村由克  
⑥町道「落合公園線」改良工事 ⑦675㎡  
⑧集石1(縄文早期)  
⑨縄文時代土器(早期等)、石器(石鏃・スクレイパー・楔形石器・石斧・磨石類・凹石・砥石・敲石等)  
⑩縄文時代早期の大規模遺跡。山形文を中心に押型文土器が多く出土しており、北信地方の標準資料の一つとなるものである。  
⑪信濃町教育委員会 信濃町の埋蔵文化財第1集「丸谷地遺跡・大道下遺跡発掘調査報告書」1994

#### 2966 峯遺跡・白石遺跡

- ①更埴市大字八幡字峯、白石  
②古墳～中世 ③平成元年5月8日～6月21日  
④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之・山根洋子  
⑥県営八幡工業団地 ⑦700㎡  
⑧住居址2(古墳)、土壇2(古墳)、柱穴200(平安以降)  
⑨土器(古墳～平安)、木製品(曲物・柱痕)、金属器(古銭・不明鉄器)  
⑩峯遺跡は、古墳時代の集落址。白石遺跡では、柱穴が多数検出されたが、規模・時代を確認することはできず、性格が不明である。  
⑪長野市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書』1990 昭和63年に続く第2次調査。

2967 宮川・外西川原・東中曽根遺跡

- ①更埴市大字八幡字宮川、外西川原、東中曽根  
 ②弥生～古墳・中世 ③平成元年5月8日～7月27日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
 ⑥県営ほ場整備事業西部沖地区 ⑦1,700㎡  
 ⑧住居址20(弥生18・古墳2)、掘立建物址1(中世?)  
 ⑨土器(弥生～古墳)  
 ⑩弥生時代の住居址が主体をなしており、川西地区では最大規模の集落址と思われる。  
 ⑪更埴市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書』1990

2968 田井座遺跡

- ①飯田市鼎一色110-1  
 ②縄文～弥生・中世 ③平成元年4月10日～4月28日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春 ⑥店舗 ⑦略  
 ⑧竪穴住居址5(弥生後期2・中世1・不明2)、土坑44(中世3・不明41)、竪穴7(不明)、方形周溝基2(弥生後期)、溝址11(中世1・不明10)、溝状址3(不明)、集石1(不明)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、中世・近世陶器、石器類、金属製品(蹄鉄) ⑩なし  
 ⑪飯田市教育委員会『店舗建設に先立つ緊急調査報告書-田井座遺跡-』1992

2969 菅の上遺跡群供養塚遺跡

- ①佐久市大字根々井字供養塚164-10  
 ②縄文～弥生・奈良～平安  
 ③平成元年5月22日～平成2年3月31日  
 ④佐久教育委員会 ⑤林幸彦  
 ⑥中部電力変電所・铁塔建設事業 ⑦1,683㎡  
 ⑧なし ⑨弥生土器(後期) ⑩なし

2970 佐野遺跡

- ①長野県下高井郡山ノ内町大字佐野622-3  
 ②縄文 ③平成元年8月4日  
 ④山ノ内町教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥防火水槽 ⑦24㎡ ⑧なし ⑨打製石斧 ⑩なし

2971 浅川扇状地遺跡群

- ①長野市大字稲田字本堀ほか、大字徳間字大南ほか  
 ②弥生～中世 ③平成元年4月3日～平成2年2月28日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥土地区画整理事業・河川改修事業 ⑦16,000㎡  
 ⑧竪穴住居址95(弥生中期1・古墳18・奈良12・平安55・不明9)、土壇121(古墳11・奈良5・平安46・不明59)、溝74(弥生中期2・古墳11・奈良3・平安21・中世3・不明34)、掘立建物10(不明)  
 ⑨弥生土器(中期)、土師器、須恵器、灰釉陶器、陶磁器、銭、石器類 ⑩なし  
 ⑪長野市教育委員会『浅川扇状地遺跡群二ツ宮遺跡・本堀遺跡・柳田遺跡・稲添遺跡』1992  
 ※稲田徳間区画整理に伴う第2年次調査

2972 長土呂遺跡群聖原Ⅱ遺跡

- ①北佐久郡御代田町大字御代田字聖原  
 ②古墳～平安 ③平成元年6月1・2日、同7月10日～26日  
 ④御代田町教育委員会 ⑤堤隆  
 ⑥倉庫(試掘) ⑦2000㎡ ⑧～⑩本調査3010参照

2973 古屋敷遺跡

- ①長野県塩尻市大字片丘6303-4ほか  
 ②縄文 ③平成元年5月17日～7月8日  
 ④塩尻市教育委員会 ⑤鳥羽嘉彦  
 ⑥西内田地区県営ほ場整備事業 ⑦800㎡  
 ⑧住居址5(縄文前期末)、小竪穴180(縄文前期末ほか)  
 ⑨土器(縄文前期)、石器(石鏃・石匙・打製石斧・凹石) ⑩なし  
 ⑪塩尻市教育委員会『西内田地区県営ほ場整備事業埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書』1990

2974 万代屋敷遺跡

- ①長野県下伊那郡松川町元大島  
 ②縄文・近世 ③平成元年1月17日～3月20日  
 ④松川町教育委員会 ⑤酒井幸則  
 ⑥県営広域営農団地伊那南部2期地区農道整備事業 ⑦3,000㎡ ⑧なし  
 ⑨縄文土器(中期後葉)、近世陶磁器、石器(打製石斧・粗形石匙・石鏃・剃片類)、土製門板 ⑩なし  
 ⑪松川町教育委員会『長野県下伊那郡松川町万代屋敷・西教寺跡・若宮・華厳寺跡・鴨池遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書』1989

2975 西教寺跡遺跡

- ①長野県下伊那郡松川町元大島  
 ②旧石器・縄文・弥生・平安  
 ③平成元年1月17日～3月20日  
 ④松川町教育委員会 ⑤酒井幸則  
 ⑥県営広域営農団地伊那南部2期地区 ⑦3,000㎡  
 ⑧[A地点]住居跡2(縄文中期・平安)、土壇17(縄文早期・中期ほか)、竪穴状遺構1(縄文中期)、土器集中区1(縄文前期)  
 [B地点]藤群1(平安)、墓塚1(室町)、土壇2(平安・室町?)、溝跡1(不明)  
 ⑨縄文土器(早期～後期)、土師器、須恵器(墨書土器含む)、灰釉陶器、内耳、山茶碗、かわらけ、天目茶碗等、石器(有舌尖頭器・槍先形尖頭器・打製石斧・横刃型石器・石鏃・石鏃・石匙・剃片等)、金属器等(古銭・鉄片・鉄洋)  
 ⑩旧石器時代末～縄文時代初期の尖頭器、縄文時代前期の東海地方に分布の中心をおく土器、[甲]字を記した須恵器等の出土が目される。室町時代の墓穴も発見され、西教寺(現在飯田にある西教寺の前身)に関連の遺構の一部と見られる。  
 ⑪松川町教育委員会『長野県下伊那郡松川町万代屋敷・西教寺跡・若宮・華厳寺跡・鴨池遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書』1989

## 2976 若宮遺跡

- ①長野県下伊那郡松川町元大島  
 ②縄文～弥生・平安～中世  
 ③平成元年1月17日～3月20日  
 ④松川町教育委員会 ⑤酒井幸則  
 ⑥県営広域宮農団地伊那南部2期地区 ⑦3,000㎡  
 ⑧住居跡2(縄文)、配石土壇1(縄文中期)、土壇1(縄文中期)、配石遺構1(室町)、溝状遺構1(不明)  
 ⑨縄文土器(中期初頭・同中葉・後期)、弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、常滑系陶器、天目碗、染付他各種陶磁器、石器(打製石斧等)、金属器(鉄片・鉄釘)、珠状耳飾  
 ⑩平安時代の住居跡2軒検出。若宮遺跡から西教寺跡遺跡にかけては相当な規模の平安時代の集落跡が分布しているのと予測され、これらは古代名子郷の中心部を構成する集落の一部と見られる。  
 ⑪松川町教育委員会『長野県下伊那郡松川町万代屋敷・西教寺跡・若宮・華厳寺畑・鴨池遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書』1989

## 2977 華厳寺畑遺跡

- ①長野県下伊那郡松川町元大島  
 ②縄文～弥生・平安～中世  
 ③平成元年1月17日～3月20日  
 ④松川町教育委員会 ⑤酒井幸則  
 ⑥県営広域宮農団地伊那南部2期地区 ⑦3,000㎡  
 ⑧[A地区]石列(中世以降)、道路跡(近世以降)  
 [B地区]住居跡1(平安) [C地区]石組(江戸)  
 ⑨縄文土器(中期後葉)、弥生土器、土師器、灰釉陶器、緑釉陶器、青磁、中近世陶磁器、石器(打製石斧・石鎌等)、鉄鎌、古銭、古瓦  
 ⑩平安時代の住居跡から緑釉陶器、鉄鎌が出土。古瓦は相当に古い時代のもものと見られ、注目される。  
 ⑪松川町教育委員会『長野県下伊那郡松川町万代屋敷・西教寺跡・若宮・華厳寺畑・鴨池遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書』1989

## 2978 鴨池遺跡

- ①長野県下伊那郡松川町元大島  
 ②縄文～平安・中近世 ③平成元年1月17日～3月20日  
 ④松川町教育委員会 ⑤酒井幸則  
 ⑥県営広域宮農団地伊那南部2期地区 ⑦3,000㎡  
 ⑧土器集中出土区1(弥生)、唐沢川旧河岸(近世遺構)  
 ⑨縄文土器(中期中葉・同後葉・後期・晩期)、弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、内耳、青磁、摺鉢等、鉄軸香炉、打製石斧、剃片類  
 ⑩唐沢川に面した低い部分の調査。弥生時代前期末から中期初頭の土器が集中する部分がある。平安時代の土器や陶器、中世の陶器は、大島郷及び大島城の城下町ともいえる「大嶋町」(現古町)との関連を示す資料でもある。  
 ⑪松川町教育委員会『長野県下伊那郡松川町万代屋敷・西教寺跡・若宮・華厳寺畑・鴨池遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書』1989

## 掘調査報告書』1989

## 2979 柳又遺跡A地点

- ①長野県木曾郡開田村西野6503-1  
 ②旧石器 ③平成元年8月27日～9月5日  
 ④國學院大学 ⑤小林達雄  
 ⑥開田高原の旧石器文化の研究 ⑦100㎡ ⑧なし  
 ⑨細石刃、細石刃核、細石刃素材、細石刃調整剥片、槍先形尖頭器、ナイフ形石器、彫器、接器、削器、挟入石器、石刃、石核、両面調整石器、二次調整剥片、両端折り取り石器、揉雑器、敲石ほか  
 ⑩表面採集資料と試掘調査を含め、4285点。その内石器が387点、剥片3230点、礫・砕片668点である。  
 ⑪國學院大学文学部考古学研究室『長野県木曾郡開田村柳又遺跡A地点-第1次発掘調査報告書-』1990

## 2980 木次原遺跡

- ①南佐久郡北相木村字木次原5609  
 ②縄文 ③平成元年7月5日  
 ④北相木村教育委員会 ⑤井出正義  
 ⑥北相木村県道改良事業(試掘) ⑦1,000㎡  
 ⑧なし ⑨縄文土器(前期)、土師器 ⑩なし  
 ⑪北相木村教育委員会『北相木村県道改良事業にかかわる埋蔵文化財の試掘調査結果報告書』1989

## 2981 古町遺跡群(大庭遺跡)

- ①北佐久郡立科町大字芦田字大庭616ほか  
 ②縄文・古墳・平安 ③平成元年4月10日～翌年3月31日  
 ④立科町教育委員会 ⑤島田恵子  
 ⑥農業基盤整備事業 ⑦5,300㎡  
 ⑧住居址34(縄文前期中葉2・同中期初頭1・同中期後半～最末期13・古墳末期～奈良平安18)、土壇89(縄文85・古墳末期～奈良平安3)、石棺墓2(縄文)、小堅穴状遺構3(縄文2・古墳末期～奈良平安1)、掘立柱建物址1(古墳末期～奈良平安)、溝状遺構3(古墳末期～奈良平安)  
 ⑨縄文土器(前期中葉～後期初頭)、土師器、須恵器、石器(石鎌・石匙・石匙・石斧・横刃型石器他)  
 ⑩縄文・古墳・奈良・平安時代にわたる複合遺跡。  
 ⑪立科町教育委員会『立科町文化財調査報告書第2集-大庭遺跡-』1990

## 2982 大村遺跡

- ①松本市大字南浅間482-2  
 ②縄文・平安 ③平成元年6月17日～7月7日  
 ④松本市教育委員会 ⑤直井雅尚、澤柳秀利  
 ⑥住宅 ⑦約250㎡ ⑧～⑩略

## 2983 岡田西裏遺跡

- ①松本市大字岡田町500-1ほか  
 ②奈良～平安 ③平成元年6月21日～8月10日  
 ④松本市教育委員会 ⑤直井雅尚、新谷和孝  
 ⑥岡田公民館建設 ⑦約2,500㎡

- ⑧ 壑穴住居跡18(奈良～平安)、土壇[ほとんどが土師器焼成坑]60(奈良～平安)、土器捨て場2(奈良～平安)、溝1(奈良～平安)、ピット30(奈良～平安)  
 ⑨ 土師器、須恵器、鉄器、石鏃等、円筒埴輪片、粘土  
 ⑩ 岡田西裏遺跡の第4次調査。奈良～平安時代にかけての土師器製作集団の営んだ集落址と推定される。

2984 西条遺跡・若船氏居館跡・若船若水神社遺跡

- ① 中野市大字西条1006ほか  
 ② 弥生～中世 ③ 平成元年7月25日～8月31日  
 ④ 中野市教育委員会 ⑤ 関孝一  
 ⑥ 都市計画事業、中野駅南区画整理事業 ⑦ 61,000㎡  
 ⑧ 住居跡9(弥生8・平安1)、土坑7(弥生)、小壑穴2(弥生)、溝9(弥生)、ピット14(弥生7・平安7)、ピット群1(弥生)、集石遺構2(平安)、埋銭土坑1(中世)  
 ⑨ 弥生土器、土師器、磨石鏃、石斧、木炭塊、銭箱、古銭、石臼 ⑩ なし  
 ⑪ 中野市教育委員会・中野市建設部区画整理事務所「西条・若船遺跡群発掘調査概報」1991

2985 立ヶ花遺跡

- ① 中野市大字立ヶ花字西原96-2  
 ② 縄文・古墳・平安 ③ 平成元年6月19日～7月30日  
 ④ 中野市教育委員会 ⑤ 金井汲次  
 ⑥ 市道立ヶ花20号線改良工事 ⑦ 約600㎡  
 ⑧ 縄文前期の住居跡1・土壇1 ⑨ 略 ⑩ なし

2986 篠ノ井遺跡群(北堀堤防地点)

- ① 長野市篠ノ井堀崎字北堀5245ほか  
 ② 弥生～中世 ③ 平成元年6月12日～12月13日  
 ④ 長野市教育委員会 ⑤ 矢口忠良  
 ⑥ 河川(聖川)改修事業 ⑦ 2,600㎡  
 ⑧ 《A・B区》壑穴住居55(弥生中期12・同後期3・古墳7・平安33)、溝11(弥生中期2・同後期1・古墳3・平安5)、方形周溝基2(古墳)、土壇27(弥生中期12・古墳2・平安7・不明6)、掘立柱建物跡6(古墳3・平安3)、土器炉(弥生前期)、水田遺構(平安)  
 ⑨ 弥生土器(前期～後期)、土師器、須恵器、灰釉陶器、石器各種、土偶  
 ⑩ 聖川改修事業に伴う第4次調査(A・B区)。弥生時代中期の漆彩文土器が出土。古墳時代前期の大規模な方形周溝基を確認。  
 ⑪ 長野市教育委員会「篠ノ井遺跡群(4)」1992

2987 松ヶ崎遺跡

- ① 更埴市大字屋代字松ヶ崎1209ほか  
 ② 奈良～中世 ③ 平成元年6月21日～9月30日  
 ④ 更埴市教育委員会 ⑤ 山根洋子  
 ⑥ 市道建設 ⑦ 1,400㎡  
 ⑧ 住居跡38(奈良～平安)、水田址1(平安)、溝址19(平安～中世) ⑨ 弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、内耳鏃、石製品(石臼・石塔)、古銭  
 ⑩ 幅5m、全長235mの調査区のため、各遺構が全て調

査できる状況ではなかった。

⑪ 更埴市教育委員会「平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書」1990

2988 上野遺跡

- ① 飯山市大字常盤字外和柳321-1ほか  
 ② 旧石器・弥生・平安 ③ 平成元年6月13日～9月19日  
 ④ 飯山市教育委員会 ⑤ 高橋桂  
 ⑥ 一般国道117号線小沼湯滝バイパス建設 ⑦ 5,000㎡  
 ⑧ 壑穴住居跡20(弥生8・古墳1・平安11)、掘立柱建物跡7(弥生2・古墳1・平安4)、方形周溝基5(古墳)、木棺墓4(弥生)、土壇墓5(平安)、溝状土壇17[Tピット](縄文)、遺物集中箇所5(旧石器)  
 ⑨ 旧石器、縄文土器(前期・中期後葉・後期)、弥生土器(中期・後期)、土師器、磁石、編物石、土甕、鎌  
 ⑩ 旧石器時代の玉髄を主な石材とした、尖頭器を伴う良好な石器群を出土した。弥生・古墳・平安の各時代とも、広い範囲に大集落を形成していた  
 ⑪ 飯山市教育委員会「小沼湯滝バイパス関係遺跡発掘調査報告II」1990

2989 本柳遺跡群東大門遺跡

- ① 佐久市大字岩村田字東大門2060-1ほか  
 ② 弥生～中世 ③ 平成元年3月6日～23日  
 ④ 佐久市教育委員会 ⑤ 翠川泰弘  
 ⑥ 市道2-287号線改良 ⑦ 800㎡ ⑧ 溝2(弥生後期)  
 ⑨ 弥生土器(後期)、土師器、須恵器、土師質土器、陶磁器、石器(打製石斧・磨石等) ⑩ なし  
 ⑪ 佐久市教育委員会・佐久埋蔵文化財調査センター「東大門・菅田IV・中金井II」1990

2990 恒川遺跡

- ① 飯田市座光寺  
 ② 弥生～中世 ③ 平成元年6月21日～7月11日  
 ④ 飯田市教育委員会 ⑤ 小林正春、馬場保之  
 ⑥ 店舗 ⑦ 330㎡  
 ⑧ 壑穴住居跡5(古墳後期)、掘立柱建物跡2(奈良)、方形周溝基1(弥生後期)、溝4(古墳1・平安3)、土坑2(古墳)、壑穴1(古墳)、火葬墓1(中世)  
 ⑨ 土器等(弥生～平安)、青磁、銭他  
 ⑩ 推定古代伊那郡衙の一面で、座光寺バイパスで調査された奈良～平安期の溝址が確認された。2棟の掘立柱建物跡も検出され、古墳時代の集落に引き続き郡衙址の中で、本地点の役割が目される。

2991 古城遺跡

- ① 大町市大字社6768-4ほか  
 ② 弥生～近世 ③ 平成元年6月26日～7月22日  
 ④ 大町市教育委員会 ⑤ 鎌崎健一郎  
 ⑥ 送電線77kV池田大町連絡線新設工事 ⑦ 181㎡  
 ⑧ 住居跡10(弥生)、古墳周溝1(古墳)、柱穴10(中世)  
 ⑨ 弥生土器(中・後期)、土師器、須恵器、石器(石鏃・打製石斧)、鉄器(刀子・鉄鏃)

⑩弥生時代の集落址。

⑪大町市教育委員会『長野県大町市埋蔵文化財包蔵地緊急発掘調査報告書-古城遺跡-』1991

2992 熊久保遺跡

- ①東京府朝日村大字古見1308ほか  
 ②縄文 ③平成元年7月16日～平成2年3月31日  
 ④朝日村教育委員会 ⑤樋口昇一  
 ⑥歴史資料館建設 ⑦約1,155㎡  
 ⑧壑穴住居址28(縄文中期)、土坑約30(縄文中期)  
 ⑨縄文土器(中期)、石器、土偶  
 ⑩縄文時代中期の大集落の調査。

2993 出川遺跡

- ①松本市大字出川町字浦1841ほか  
 ②弥生～古墳・中世 ③平成元年7月24日～9月28日  
 ④松本市教育委員会 ⑤熊谷康治、新谷和孝  
 ⑥出川地区土地区画整理事業 ⑦1,000㎡以上  
 ⑧住居址2(中世)、ピット[建物址・井戸舎]623(中世)、火葬墓4(中世)、墓3、溝5(中世)  
 ⑨弥生土器(中・後期)、土師器、灰釉陶器、中世陶器、管状土甕、鉄器、木製品(羽子板・柱材)、古銭(渡来銭)、人骨(火葬及び土葬)  
 ⑩遺跡は、湧水の激しい沖積地にあたり、従来知られていなかった中世の生活の跡を確認できた。検出された遺構には、建物や井戸に関する地鎮祭祀と思われるものがある。中世の土葬墓からの棺や人骨の出土は、県内初めての事例と思われる。貴重である。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市出川遺跡』1990

2994 千刈遺跡

- ①飯山市大字瑞穂155-2  
 ②旧石器～縄文・中世 ③平成元年7月24日～25日  
 ④飯山市教育委員会 ⑤望月静雄 ⑥住宅 ⑦115㎡  
 ⑧土坑2(平安) ⑨旧石器、土師器  
 ⑩テフラ層まで耕作が行われており、旧石器時代の包含層は消滅していた。  
 ⑪飯山市教育委員会『千刈遺跡の研究』1990

2995 大倉崎遺跡

- ①飯山市大字常盤字外和柳3864-4  
 ②縄文～弥生・平安～中世  
 ③平成元年9月8日～10月5日  
 ④飯山市教育委員会 ⑤高橋桂  
 ⑥一般国道117号線小沼湯滝バイパス建設 ⑦2,500㎡  
 ⑧壑穴住居址5(縄文前期)、土壇2(縄文前期)、土壇基14(中世)  
 ⑨縄文土器(前期)、弥生土器(後期)、土師器、石器(石鏃・石錐・石匙・打製石斧・石槍・磨製石斧・凹石・磨石・石皿)、五輪塔、宝篋印塔、北宋銭  
 ⑩縄文前期上原式期の集落。  
 ⑪飯山市教育委員会『小沼湯滝バイパス関係遺跡発掘調査報告書Ⅱ』1990

2996 斧磨遺跡

- ①岡谷市大字間下ツツ山2942-5ほか  
 ②縄文 ③平成元年8月1日～11月27日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田達  
 ⑥岡谷工業高校グラウンド造成 ⑦309㎡  
 ⑧小壑穴3 ⑨縄文土器  
 ⑩小高い山の尾根にある斧磨遺跡のかなり広い面積が調査対象となり、急な斜面の中ほどで小壑穴が検出された。集落は山頂付近になるのではないかと推測も深まり、集落を限定する上で成果が得られた。

2997 荒神山おんまわし遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字樋口2161ほか40筆  
 ②弥生・平安 ③平成元年6月15日～12月28日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥団体営土地改良総合整備事業 ⑦4,200㎡  
 ⑧壑穴住居33(弥生8・平安25)、方形周溝基10(弥生)  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、石器(石鏃・石斧)、鉄器(鉄鏃・刀子)  
 ⑩方形周溝基が多数検出された。

2998 窪畑遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字樋口2450ほか6筆  
 ②縄文～弥生・平安 ③平成元年6月15日～12月28日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥団体営土地改良整備事業 ⑦8,500㎡  
 ⑧壑穴住居址6(縄文中期・平安4)、土坑7(縄文中期)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、石器(石斧・石鏃)、鉄器(刀子) ⑩なし  
 ⑪辰野町教育委員会『窪畑遺跡-団体営土地改良整備事業樋口区下田に伴う緊急発掘調査報告書-』1992

2999 荒神社矢沢遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字樋口2193-3ほか7筆  
 ②縄文～平安 ③平成元年6月15日～12月28日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥団体営土地改良総合整備事業 ⑦1,000㎡  
 ⑧住居址1(弥生)、土坑1(弥生) ⑨弥生土器 ⑩なし

3000 御小屋之久保遺跡

- ①茅野市北山本道  
 ②旧石器～縄文 ③平成元年7月4日～8月12日  
 ④茅野市教育委員会 ⑤守矢昌文、小林深志  
 ⑥詳細分布調査 ⑦184㎡ ⑧小壑穴状遺構(不明)  
 ⑨旧石器(スクレイパー・フレイク・コア・チップ・ナイフ形石器・石刃・砕片・原石・コアファーストフレイク・グレイバースポール・エンドスクレイパー・石核片・コア調整剥片・ブレイド・彫刻器・コアの砕片・縦長フレイク・石刃状剥片・転石・細石刃)、縄文土器  
 ⑩遺跡の広がりが、平坦部約24,000㎡全域に及ぶことが確認できた。包含層は3層に分離でき、層別的な石器群の相違を把握できる可能性を示した。石器の

出土状況は小規模なブロック状を呈し、石器製作の状況を示し、貴重な所見が得られた。

①茅野市教育委員会「御小屋之久保遺跡—詳細分布調査報告書—」1990

### 3001 台御堂遺跡

- ①諏訪市大和2-15-16ほか  
②縄文 ③平成元年6月1日～9日  
④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
⑥遺構等分布範囲確認 ⑦3,000㎡ ⑧なし  
⑨縄文土器(早・前・中期他)、弥生土器、土師器、須恵器、灰軸陶器、陶磁器、人形、石鏃、磁石、剥片  
⑩なし

### 3002 下久根遺跡

- ①小県郡丸子町大字東内字下久根2258ほか  
②縄文・平安 ③平成元年7月25日～8月12日  
④丸子町教育委員会 ⑤関孝一、滝沢敬一  
⑥県営東内ほ場整備事業東内地区工事 ⑦1,466㎡  
⑧竪穴住居(縄文中期2・平安1)、土壇8、ビット群1  
⑨縄文土器(中期)、土師器、須恵器、灰軸陶器、石鏃、石斧、黒耀石片  
⑩1号住居址(縄文中期初頭)、長軸9m×短軸7mの大型住居址であり県下トップクラスの規模である。  
⑪丸子町教育委員会「長野県小県郡丸子町下久根・二反田遺跡発掘調査報告書」1990

### 3003 二反田遺跡

- ①小県郡丸子町大字藤原字二反田937-イほか  
②縄文～古墳 ③平成元年7月25日～8月12日  
④丸子町教育委員会 ⑤関孝一、滝沢敬一  
⑥県営塩川沖ほ場整備事業藤原田地区 ⑦878㎡  
⑧ビット3(不明)  
⑨縄文土器(前期)、土師器、石鏃、黒耀石片  
⑩水田の開拓によって遺構が破壊されていることが判明。黒耀石片の出土量が多く、石器製作址の存在が推測できる。  
⑪丸子町教育委員会「長野県小県郡丸子町下久根・二反田遺跡発掘調査報告書」1990

### 3004 花岡城跡

- ①北安曇郡池田町大字池田1879-333ほか  
②中世 ③平成元年10月6日～12日  
④池田町教育委員会 ⑤崎崎健一郎  
⑥送電線鉄塔新設 ⑦363㎡ ⑧～⑩なし  
⑪池田町教育委員会「花岡城跡—長野県北安曇郡池田町埋蔵文化財包蔵地緊急発掘調査報告書—」1989

### 3005 高瀬中学校遺跡

- ①松本市大字島立4416  
②奈良～平安 ③平成元年7月24日～8月12日  
④松本市教育委員会 ⑤熊谷康治、高桑俊雄  
⑥学校 ⑦250㎡ ⑧～⑩略

### 3006 大室第185・186・187・189・190・195号墳

- ①長野市松代町大字大室字大石3896、字八丁3648  
②古墳 ③平成元年7月20日～9月8日  
④明治大学文学部考古学研究室 ⑤大塚初重  
⑥学術研究 ⑦約1,000㎡  
⑧185号 合掌形石室 186号 横穴式石室  
187号 横穴式石室 189号 箱形石棺  
190号 横穴式石室 195号 竪穴式(箱形)石室2室  
⑨185号 土師器、須恵器  
186号 土師器、須恵器、小札  
187号 土師器、須恵器、直刀、鉄鏃、巻、銀環、鐔、刀子  
189号 土師器、須恵器  
190号 土師器、須恵器  
195号 土師器、須恵器、直刀、鉄鏃、鐔、刀子、雲珠、鈴、丸玉、小玉  
⑩昭和59年度開始の明治大学考古学研究室による第6年次調査。

### 3007 松代城跡

- ①長野市松代町松代字殿町跡18番地ほか62筆  
②中世～近世 ③平成元年7月22日～9月19日  
④長野市教育委員会 ⑤上代純一  
⑥史跡(松代城跡附新御殿跡)整備 ⑦900㎡  
⑧本丸太鼓門礎石及び枳形石垣基部、北不明門・二の門礎石及び石垣基部、福脚列等近世城郭遺構  
⑨土師質土器、瓦(平・丸・棧・鬼)、陶磁器、釘  
⑩昭和58年度に続く、史跡整備事業第2年次調査。  
⑪長野市教育委員会「松代城跡—平成元年度発掘調査概報—」1989 ※史跡現状変更

### 3008 史跡 森將軍古墳

- ①更埴市大字森字大穴山3122-28ほか  
②古墳 ③平成元年8月1日～9月2日  
④更埴市教育委員会 ⑤岩崎卓也  
⑥史跡森將軍塚古墳保存整備事業 ⑦約300㎡  
⑧墳丘内石積み10 ⑨埴輪片  
⑩前方土壇丘解体調査。昭和56年度から開始した史跡整備事業に伴う発掘調査が今回で終了。  
⑪更埴市教育委員会「平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書」1990 ※史跡現状変更

### 3009 富沢遺跡

- ①小県郡武石村大字下武石字富沢164-5ほか2筆  
②平安～中世 ③平成元年5月29日～7月20日  
④武石村教育委員会 ⑤塩入秀敏 ⑥道路 ⑦350㎡  
⑧掘立柱建物址1、土壇、ビット群、土師器、中国銭  
⑨出土した土師器(ないし土師質土器)は、全て同じ手法で製作されており、その内幾つかは遺跡から100m程の山腹で採取される土を使っていると思われる。生産遺跡の可能性が高い。  
⑩上田建設事務所・武石村教育委員会「富沢遺跡緊急発掘調査報告書」1990

## 3010 長土呂遺跡群(長土呂遺跡群)Ⅱ遺跡

- ①北佐久郡御代田町大字御代田字聖原  
 ②古墳～平安 ③平成元年7月10日～平成2年3月31日  
 ④御代田町教育委員会 ⑤堤隆 ⑥倉庫 ⑦2,000㎡  
 ⑧竪穴住居址6(古墳～平安)、掘立柱建物址1(古墳～平安)、溝状遺構4(平安)  
 ⑨古墳～平安時代土器 ⑩古墳～平安時代の小集落  
 ⑪御代田町教育委員会『聖原Ⅱ遺跡』1990

## 3011 立ヶ花遺跡

- ①中野市大字立ヶ花字西原44ほか  
 ②縄文～古墳・中世 ③平成元年8月21日～平成2年3月  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次 ⑥道路 ⑦2410㎡  
 ⑧中野市教育委員会『新立ヶ花橋取付道路用地内発掘調査報告書』1991

## 3012 立ヶ花表山集落

- ①中野市大字立ヶ花字表山736-1、736-4  
 ②平安 ③平成元年10月9日～平成2年1月14日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥県営畑地帯総合土地改良事業(道路改良) ⑦100㎡  
 ⑧竪穴(半地下式)、溝状遺構1、土坑2  
 ⑨須恵器、窯滓 ⑩なし

## 3013 粟佐遺跡群(粟佐遺跡群)Ⅱ村遺跡

- ①更埴市大字屋代字上町裏2174ほか  
 ②古墳～平安 ③平成元年8月17日～9月9日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
 ⑥都市計画道路粟佐橋線工事 ⑦1,020㎡  
 ⑧住居址4(古墳)、馬骨中区1(不明)  
 ⑨古墳時代土器、馬骨  
 ⑩4棟の住居址はいずれも古墳時代で、布留式土器の影響を強く受けた土器も出土している。馬の骨は中世以後のものと思われるが、須々岐水神社との関係で注目される。  
 ⑪更埴市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告』1990

## 3014 赤穂高校遺跡

- ①駒ヶ根市赤穂11041-4  
 ②縄文 ③平成元年度9月10日～平成2年3月31日  
 ④駒ヶ根市教育委員会 ⑤友野良一、気賀沢進  
 ⑥学校 ⑦700㎡なし ⑧～⑩なし

## 3015 有賀峠積石塚遺跡

- ①諏訪市豊田有賀  
 ②縄文・近世 ③平成元年8月28日～9月2日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥主要地方道諏訪辰野線 ⑦2,000㎡  
 ⑧石塚1、路状遺構1  
 ⑨縄文土器、陶器、黒曜石片、馬具(轡)  
 ⑩古代からの峠路として有賀峠の様子を示す遺跡。  
 ⑪諏訪市教育委員会『長野県諏訪市有賀峠積石塚遺跡

## 第1次発掘調査報告書』1991

## 3016 若宮遺跡

- ①諏訪市上諏訪岡村  
 ②縄文～弥生・奈良～平安 ③平成元年7月25日～27日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥県単道路改良事業諏訪白樺湖線(試掘) ⑦400㎡  
 ⑧落ち込み(住居跡?)1、小竪穴2、集石遺構1  
 ⑨縄文土器(早期～後期)、弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、磁器、石器(打製石斧・石鏃) ⑩なし  
 ⑪諏訪市教育委員会『若宮遺跡試掘調査報告』1989

## 3017 恒川遺跡

- ①飯田市座光寺4606-6、4612、4613-2  
 ②古墳～平安 ③平成元年10月12日～11月15日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春、馬場保之  
 ⑥店舗 ⑦1,526㎡  
 ⑧竪穴住居址37(弥生1・古墳23・奈良3・平安2・不明8)、溝状址2、溝2、小竪穴1、土坑5、集石1  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、陶器、石器、鉄器  
 ⑩奈良～平安時代の官衙的遺構の分布が予想されたが、今次調査の結果、該期の建物群と、それに先立つ集落址の一端が明かにされた。  
 ⑪飯田市教育委員会『恒川遺跡～田中倉垣外地籍～』1991

## 3018 恒川遺跡

- ①飯田市座光寺4612  
 ②弥生～中世 ③平成元年11月13日～12月20日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春、馬場保之  
 ⑥住宅 ⑦960㎡  
 ⑧竪穴住居址23(古墳13・奈良1・平安5・不明4)、方形周溝基1(弥生)、竪井戸1(不明)、掘立柱建物址5(中世2・不明3)、礎石建物1(平安)、溝状址3(不明)  
 ⑨土師器、須恵器、鉄器、石器  
 ⑩弥生時代から平安時代の遺構が密集。奈良～平安期の官衙的階層遺構は幾度か建て替えられた状況を示している。掘立柱建物址柱穴より二彩陶器盤(ないし壺の蓋)が出土するなど、調査地点周辺が「館」であった可能性が考えられる。  
 ⑪飯田市教育委員会『恒川遺跡～田中倉垣外地籍～』1991

## 3019 恒川遺跡

- ①飯田市座光寺4619-1、4622-1  
 ②古墳～近世 ③平成2年2月5日～3月6日  
 ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春、馬場保之  
 ⑥店舗 ⑦943㎡  
 ⑧竪穴住居址9(古墳1・平安2・不明8)、溝状址11(不明)、小竪穴6(不明)、土坑20(不明)、集石1(不明)  
 ⑨土師器、須恵器、中近世陶磁器  
 ⑩調査区は、古代伊那郡衙の中枢部と推定された区域の東端にあたり、遺構はやや疎らな状況を示す。東

端部の段丘崖下から円面硯が出土したほか、近世の  
まとまった陶磁器類が多量に出土した。

⑩飯田市教育委員会「恒川遺跡-田中倉垣外地籍-」  
1991

3020 天ヶ沢遺跡

- ①南安曇郡奈川村1605  
②縄文 ③平成元年10月1日～平成2年8月31日  
④奈川村教育委員会 ⑤山田瑞穂  
⑥学術研究(村誌発刊) ⑦1,660㎡  
⑧小壜穴住居址3(縄文前期末)、集石炉1、土壇1、柱  
穴状ピット2  
⑨土器(縄文早期・前期末・灰軸陶器) ⑩なし  
⑪奈川村教育委員会「天ヶ沢遺跡発掘調査報告書」

3021 篠ノ井遺跡群(中部電力北信坂城線鉄塔地点)

- ①長野市篠ノ井塩崎字中田5138-1ほか  
②弥生～平安 ③平成元年8月5日～24日  
④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
⑥送電用鉄塔建設 ⑦150㎡  
⑧溝2(弥生後期) ⑨弥生後期土器・土師器(古墳)  
⑩プラント・オパール分析の結果から、弥生～平安時  
代水田層の存在が指摘される。  
⑪長野市教育委員会「篠ノ井遺跡群Ⅲ」1990

3022 西浦遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼2750ほか  
②不明 ③平成元年8月18日～21日  
④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一 ⑥町道新設  
⑦28㎡ ⑧なし ⑨打製石斧、近代陶磁器 ⑩なし  
※昭和62・63年に続く第3次調査

3023 外畷遺跡

- ①上伊那郡長野町大字横川3224  
②縄文・平安 ③平成元年6月17日～24日  
④長野町教育委員会 ⑤福島永 ⑥工場 ⑦60㎡  
⑧竪穴住居址1(平安末)、集石1(縄文中期)  
⑨縄文中期土器 ⑩平安時代の開墾系住居を検出。

3024 牛平北遺跡

- ①岡谷市2075-一戊-サほか  
②縄文 ③平成元年8月21日～24日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
⑥工場建設 ⑦79㎡ ⑧なし ⑨石鏃1  
⑩本調査区は集落とは考えにくい。しかし調査区外の  
山頂から尾根になる平らな部分に、遺構の集中する  
箇所がある可能性が高まり、集落を限定する上で重  
要な成果を得ることができた。

3025 梨久保遺跡

- ①岡谷市長地4575-3先市道長地255号棟  
②縄文 ③平成元年8月18日～11月28日  
④岡谷市教育委員会 ⑤会田進

⑥下水道埋設工事 ⑦68㎡

- ⑧縄文時代住居跡8、小壜穴20  
⑨縄文土器(中期)、凹石、石鏃、石匙、磁石、  
磨製石斧、打製石斧等  
⑩遺跡中央を縦断する道路に下水道を埋設する工事に  
ともなう調査で、土壌裏や住居跡などの遺構の密度  
、性格を知るうえで大きな成果を得られた。

3026 原勝間遺跡

- ①上伊那郡高遠町大字勝間1384-1ほか  
②縄文～平安 ③平成元年4月12日～5月31日  
④高遠町教育委員会 ⑤友野良一  
⑥原勝間地区団体営土地改良総合整備事業 ⑦700㎡  
⑧住居跡2(平安)、柱列跡3(平安)、柱穴跡1(不明)  
⑨土器・石器(縄文・平安)、墨書土器、鉄器、磁器等  
⑩縄文後・晩期の遺物が多く出土している。  
⑪高遠町教育委員会「高遠町原勝間地区団体営土地改  
良総合整備事業埋蔵文化財緊急発掘調査報告書」19  
90

3027 稲荷境遺跡

- ①下高井郡木島平村大字穂高2975ほか  
②縄文・平安 ③平成元年8月26日～11月22日  
④木島平村教育委員会 ⑤高橋桂  
⑥下高井農林高等学校校舎改築 ⑦1,400㎡  
⑧敷石住居址1、列石遺構1、集石1(以上縄文)  
⑨縄文土器、土師器、須恵器、土偶、石器(打製石斧  
・磨製石斧・磨石・凹石・石棒・石鏃) ⑩なし  
⑪木島平村教育委員会「稲荷境遺跡Ⅳ」1990

3028 藤内遺跡

- ①諏訪郡富士見町落合字藤内3722-16ほか  
②縄文 ③平成元年9月5日～12月20日  
④富士見町教育委員会 ⑤小林公明  
⑥町道改良工事 ⑦750㎡  
⑧縄文中期住居址9、墓墳15 ⑨縄文中期石器、土器  
⑩中期後半曾利I期の集落。住居内に墓が存在する。

3029 中原遺跡

- ①南佐久郡小海町大字千代里1556-1、1557-1  
②縄文 ③平成元年9月21日～10月23日  
④小海町教育委員会 ⑤井出正義、島田恵子  
⑥学術研究(町誌編纂) ⑦3,960㎡  
⑧竪穴住居址3、小壜穴1、積石墳墓6、土坑13  
⑨縄文土器(前期)、石鏃、石匙、石棒、磨石、凹石、  
石鏃、石皿、炭化クリ・クルミ  
⑩直径100mの環状集落で、住居址の内側に墓坑群が  
推定される。獣面把手ノシシが多数出土。

3030 簡畑遺跡群田端遺跡

- ①佐久市大字新子田端935-7ほか  
②縄文・中世 ③平成元年7月5日～平成2年3月31日  
④佐久市教育委員会 ⑤佐々木宗昭

- ⑥宅地造成 ⑦1,826㎡
- ⑧堅穴住居址3(奈良2、平安1)、ピット群2
- ⑨土師器・土師器(奈良～平安) ⑩なし

### 3031 大村遺跡

- ①松本市浅間温泉408-1
- ②奈良～平安 ③平成元年9月3日～10月31日
- ④松本市教育委員会 ⑤直井雅尚、高桑俊雄
- ⑥野球場建設 ⑦1,000㎡ ⑧～⑩略

### 3032 薄野遺跡

- ①松本市大字里山辺
- ②平安～近世 ③平成元年8月19日～12月13日
- ④松本市教育委員会 ⑤直井雅尚
- ⑥県営ほ場整備事業 ⑦1,500㎡以上
- ⑧堅穴住居址10(平安9～12世紀)、土坑61(中世～近世)、溝1(平安～中世)、隙面1(近世建物基礎と推定)
- ⑨土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、中近世陶磁器、鉄器、古銭、銅製品(キセル等)、石臼、凹石
- ⑩伝「古宮古墳」の周溝らしきものは検出できず、酒屋の稲荷(祝殿)の石積みは周溝に周溝がなく、古墳跡ではないと判断した。
- ⑪松本市教育委員会「県営ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査概報-薄野・石上・鎌田遺跡-」1991

### 3033 風巻遺跡・桜沢遺跡

- ①中野市大字安源寺字風巻、大字桜沢字山崎
- ②弥生 ③平成元年9月～平成2年3月10日
- ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次
- ⑥土地改良工事 ⑦450㎡ ⑧～⑩なし
- ⑪プラント・オパール調査のため遺構等の検出なし。
- ⑫中野市教育委員会「中野市埋蔵文化財緊急発掘調査報告書-風巻・桜沢遺跡-」1990

### 3034 名古熊下遺跡

- ①飯田市鼎名古熊下2209ほか
- ②中世～近代 ③平成元年8月1日～11月4日
- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春
- ⑥国道153号線飯田バイパス建設 ⑦3,300㎡
- ⑧建物址1(不明)、方形堅穴4(中世1・不明3)、堅穴7(不明)、横穴1(不明)、土坑2(不明)、溝址10(中世1・不明9)
- ⑨縄文時代土器・石器、弥生時代土器、中近世陶磁器
- ⑩付近は中世の館があった場所といわれているが、段丘崖直下であるため遺構は極めて少なかった。
- ⑪飯田市教育委員会「一般国道153号飯田バイパス建設に先立つ発掘調査報告書-田井座・一色・名古熊下遺跡-」1991

### 3035 一色遺跡

- ①飯田市鼎一色418ほか
- ②弥生後期 ③平成元年8月1日～11月4日
- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春

- ⑥国道153号線飯田バイパス建設 ⑦730㎡
- ⑧住居址8(弥生後期5・中世3)、溝址27(不明)、方形周溝墓2(弥生後期)、土坑2(弥生後期)
- ⑨土器・石器(縄文・弥生)、中世陶磁器
- ⑩一色神社から続く舌状の微高地上には弥生時代後期の住居址が点在。この台地北側は低湿地帯で、遺構等の確認はできなかった。
- ⑪飯田市教育委員会「一般国道153号飯田バイパス建設に先立つ発掘調査報告書-田井座・一色・名古熊下遺跡-」1991

### 3036 田井座遺跡

- ①飯田市鼎一色167ほか
- ②弥生後期 ③平成元年8月1日～11月4日
- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春
- ⑥国道153号線飯田バイパス建設 ⑦3,500㎡
- ⑧住居址6(弥生5・不明1)、建物址5(中世)、方形堅穴3(中世)、溝址12(近代)、溝状址3(不明)、方形周溝墓1(弥生)
- ⑨弥生時代土器・石器、中世陶磁器、近世陶器
- ⑩一昨年、昨年に続く調査で、弥生時代後期家落の範囲をある程度把握できた。
- ⑪飯田市教育委員会「一般国道153号飯田バイパス建設に先立つ発掘調査報告書-田井座・一色・名古熊下遺跡-」1991

### 3037 新野遺跡

- ①中野市大字新野字宮下481番地ほか
- ②旧石器～弥生・中世～近世
- ③平成元年9月25日～同2年1月14日
- ④中野市教育委員会 ⑤田川幸生
- ⑥市道日野4号線改良工事 ⑦1,554㎡
- ⑧堅穴住居址2(縄文1・古墳1)、独立柱柱穴(中世143・近世26)、ピット(弥生76、古墳78)、土坑(縄文30・弥生20・古墳15)、焼土粘土の帯状遺構(古墳1)、火床(中世1)、礎石(中世1)
- ⑨古銭6350余枚(中世)、土器(縄文・弥生・土師器)
- ⑩なし

### 3038 安源寺遺跡

- ①中野市大字安源寺字立道666-1ほか
- ②旧石器～古墳・平安～近世
- ③平成元年9月1日～平成2年1月14日
- ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次
- ⑥中野市西部公民館建設 ⑦10,000㎡
- ⑧弥生後期の住居址2、溝状遺構1、柱穴群2
- ⑨土師器 ⑩なし

### 3039 弥生前遺跡

- ①松本市大字中山
- ②縄文・平安 ③平成元年8月7日～同2年1月9日
- ④松本市教育委員会 ⑤熊谷康治、竹内晴長
- ⑥中山地区県営ほ場整備事業 ⑦1,000㎡

- ⑧縄文時代中期住居址30、土坑273、中世火葬墓3
- ⑨縄文中期土器・石器、中世土器・陶磁器・鉄貨・骨片・骨粉、土偶
- ⑩縄文時代中期の一つの集落のほぼ全域を調査し、環状集落を復元できた。敷石住居4軒検出。
- ⑪松本市教育委員会『緊急発掘調査報告書—弥生前遺跡—』1991

#### 3040 伊久間原遺跡(下原面)

- ①下伊那郡喬木村16913番地2ほか12筆
- ②縄文・中世 ③平成元年9月7日～11月20日
- ④喬木村教育委員会 ⑤佐藤睦信
- ⑥精神薄弱者総合援護施設 ⑦12,939㎡
- ⑧竪穴住居跡38(縄文)、集石炉2(縄文)、土壇37(縄文)、柱列址2(中世)、囲溝址1(中世)
- ⑨縄文土器(早期～後期)、中世陶器、石器(凹石・磨石・磨製石斧・打製石斧・横刃形石斧・石匙・石鏃・敲打器)、耳栓 ⑩なし
- ⑪喬木村教育委員会『伊久間原遺跡下原面』1991

#### 3041 伊勢原第2号古墳

- ①小県郡東部町大字常田274-1
- ②古墳 ③平成元年7月24日～10月23日
- ④東部町教育委員会 ⑤堀入秀敏
- ⑥宅地造成 ⑦370㎡
- ⑧両袖式土室を有する横穴式古墳(古墳後期)
- ⑨甕1、埴輪破片、人骨
- ⑩床面の状況から少なくとも2次にわたる埋葬が行われたと思われる。周濠がほぼ一周する。
- ⑪東部町教育委員会『伊勢原遺跡・伊勢原第2号古墳・薬師遺跡—緊急発掘調査報告書—』1990

#### 3042 セツ石遺跡

- ①小県郡東部町大字新屋3番地
- ②縄文・平安 ③平成元年9月23日～12月22日
- ④東部町教育委員会 ⑤堀入秀敏、堀田雄二
- ⑥農業関連 ⑦1,700㎡
- ⑧竪穴住居址21(平安)、土壇7(平安4・中世3)、ピット6(平安)、溝址1(不明)
- ⑨土師器、須恵器、灰胎陶器、古銭(近世)、磁石、磨石、敲石
- ⑩SB17からは多量の土師器杯・甕と灰胎陶器浄瓶破片が出土。ピット群は掘立建物址の可能性あり。
- ⑪東部町教育委員会『セツ石遺跡・石原田遺跡・古賀礼遺跡・雁丸遺跡・小申田遺跡・沖田遺跡・清水田遺跡—緊急発掘調査報告書—』1990

#### 3043 石原田遺跡

- ①小県郡東部町大字新屋280ほか
- ②縄文—弥生・平安 ③平成元年7月17日～11月1日
- ④東部町教育委員会 ⑤堀入秀敏、西沢浩
- ⑥農業関連 ⑦1,900㎡
- ⑧竪穴住居址28(縄文前期2・弥生2・平安21他)、掘立

建物址1(不明)、土壇85(縄文前期10・古墳7・平安他不明8)、ピット30余

- ⑨縄文土器(前期末・後期)、弥生土器(後期)、土師器、須恵器、灰胎陶器、石鏃、石匙、打製石斧
- ⑩耳皿、四耳壺、横瓶のほぼ完形品が出土。
- ⑪東部町教育委員会『セツ石遺跡・石原田遺跡・古賀礼遺跡・雁丸遺跡・小申田遺跡・沖田遺跡・清水田遺跡—緊急発掘調査報告書—』1990

#### 3044 古賀礼遺跡

- ①小県郡東部町大字新屋
- ②縄文・平安—近世 ③平成元年10月24日～11月30日
- ④東部町教育委員会 ⑤堀入秀敏、保坂富男
- ⑥農業関連 ⑦1,000㎡
- ⑧土壇27(ほとんど中世の墓址、井戸址1)、柱穴列2(不明)、溝状遺構1(不明)
- ⑨縄文土器、須恵器、土師質土器(内耳・カワラケ)、青磁、古銭、鉄製品、陶磁器、石臼
- ⑩中世の墓址と思われる土壇がまとまって検出され、内部から土師質土器、青磁、古銭、石臼等と焼土、炭化物が出土するものが多かった。
- ⑪東部町教育委員会『セツ石遺跡・石原田遺跡・古賀礼遺跡・雁丸遺跡・小申田遺跡・沖田遺跡・清水田遺跡—緊急発掘調査報告書—』1990

#### 3045 大室古墳群

- ①長野市松代町大室字村東山手442ほか ②古墳
- ③平成元年9月28日～12月26日、同2年4月16日～7月21日
- ④明治大学考古学研究室、(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤大塚初重、笹沢浩、小林秀夫
- ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦1,200㎡ ⑧古墳5基
- ⑨21号 刀子、鉸具、鐔、鞘尻金具、土師器、須恵器、鉄鏃、ガラス小玉、環状鉄製品、棒状鉄製品、土師器、須恵器、縄文土器
- 24号 土師器、須恵器、人骨4体分
- 25号 管玉、竄玉、切子玉、ガラス小玉、埋木製小玉、石製小玉、丸玉、練玉、白玉、耳環、直刀剣片等、鞘金具片、鉄鏃片等、骨片、馬具留金具、鉈尾金具、刀子、須恵器、土師器、人骨13体分以上、歯
- 二号 耳環、骨、齒、不明鉄器、土師器、須恵器
- ⑩大室谷扇状地の扇端部に位置する村東単位支群の6基を調査。古墳と認められる5基は、石のみで築かれたものは1基もなく、土で築かれた古墳であることが判明。築造時期は6世紀後半から7世紀後半。
- ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・財)長野県埋蔵文化財センター『上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書3—長野市内その1—(大室古墳群)』1991

#### 3046 小坂西遺跡

- ①更埴市大字梁原字小坂西2583-1ほか
- ②縄文—中世 ③平成元年9月14日～11月4日

- ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦4,000㎡  
 ⑧壑穴住居址15(縄文5・古墳2・奈良～平安3・中世5)  
 ・土坑(縄文4・弥生2・古墳1・奈良～平安1・中世多数)、遺物集巾箱所3(縄文2・奈良～平安1)、火葬施設2(中世)  
 ⑨土器・陶磁器(縄文早～中期・同晩期・弥生後期・土師器・須恵器・灰釉陶器・かわらけ・内耳・青磁・瀬戸美濃系陶器)、石器(石鏃・石槍・石錐・石鏃・石匙・打製石斧・磨石・特殊磨石・スタンプ形石器・刃器・大型刃器・磨製石斧・砥石)、滑石製玉・鉄製品、銭貨(開元通寶ほか)  
 ⑩平安時代の住居址に、屋外に延びる周溝が検出されるなど、斜面立地の工夫がうかがえる。中世の7号住居址は四壁に石積みを行っている。  
 ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・朝長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書13ー更埴市内・長野市内その1ー』1993

#### 3047 鶴巻七尊岩隆遺跡

- ①長野市篠ノ井塩崎字白助886ほか  
 ②縄文～近世 ③平成元年9月11日～11月2日  
 ④(財)長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩  
 ⑥中央自動車道長野線建設工事 ⑦250㎡  
 ⑧土坑3、薬師堂にかかわる石垣・土台  
 ⑨土器・陶器(縄文前期・同中期・弥生中期・土師器・須恵器・かわらけ・ほうろく・珠洲系擂鉢・天目茶碗等)、石器(打製石斧・凹石・特殊磨石・石鏃・太型給刃石斧)、鉄製品(鉋・鉄鍬・刀子・釘・鎌)、骨髄、管玉、有孔円板、ガラス玉、銭貨(寛永通寶ほか)、五輪塔、人骨  
 ⑩弥生時代中期には葬送に関連した行為が行われ、古墳時代中・後期には巨岩祭祀の場となった。出土した古代・中世の遺物も七尊薬師堂の前身にあたる信仰関係の可能性がある。  
 ⑪日本道路公団名古屋建設局・長野県教育委員会・朝長野県埋蔵文化財センター『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書13ー更埴市内・長野市内その1ー』1993

#### 3048 小滝遺跡

- ①長野市松代町大室字小滝1909ほか  
 ②縄文・平安・中世・近世  
 ③元年10月9日～2年1月11日、4年5月11日～7月17日  
 ④朝長野県埋蔵文化財センター ⑤笹沢浩、小林秀夫  
 ⑥上信越自動車道建設工事 ⑦8,000㎡  
 ⑧壑穴住居址3(平安)、壑穴建物址3(中世)、獨立柱建物址5以上(中世)、土墳墓10(中世、内馬の墓1)、柱穴640(中世)、土壇(中世40・平安以前3)、溝(中～近世10)、榎列2(中世)、建物基壇2以上、石列・石垣19(中世?)、井戸2(中世)、焼土址8(平安以前)  
 ⑨縄文土器(後期?)、土師器、中近世陶磁器、石臼、

石鉢、砥石、五輪塔、銭貨、鉄鍬

⑩遺跡の主体は中世(室町時代後半)である。遺跡背後にある山城との関係も注目される。

#### 3049 榎塚外遺跡

- ①岡谷市長地2992-3、2992-4(鎮守東地籍)  
 ②平安 ③平成元年9月5日～22日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥派出所建設 ⑦45㎡  
 ⑧住居址1(平安) ⑨土師器等 ⑩なし

#### 3050 四日市遺跡

- ①小県郡真田町大字長7174-1、-7、7172-7  
 ②縄文・古墳・平安 ③平成元年8月21日～12月2日  
 ④真田町教育委員会 ⑤宇賀神恵  
 ⑥役場庁舎建設 ⑦1,180㎡  
 ⑧壑穴住居址34(縄文中期末25・古墳後期1・平安8)、土坑59(縄文前期1・中期末54・晩期末4)、集石土坑1(縄文中期末)、屋外埋燼2(縄文中期末)  
 ⑨縄文土器(前・中・晩期)、土師器、須恵器、石器(打製石斧・石鏃・磨製石斧)、磨石製品、墨書土器  
 ⑩縄文中期末葉の集落址。加曾利E式・唐草文系が主体、丘形隆帯文系・曾利系土器等が若干見られる。  
 ⑪真田町教育委員会『長野県小県郡真田町埋蔵文化財調査報告書ー四日市遺跡ー』1990

#### 3051 石川条里遺跡

- ①長野市篠ノ井塩崎字松下ほか  
 ②弥生～近世 ③平成元年8月21日～10月19日、11月20日～28日、12月14日～1月29日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥県営ほ場整備事業(篠ノ井西部地区) ⑦4,000㎡  
 ⑧土壇3(古墳)、溝2(古墳)、集石遺構(古墳)  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、石廬丁、砥石、石銅、勾玉、管玉  
 ⑩篠ノ井西部地区ほ場整備に伴う第3年次調査。耕下地籍において、古墳時代中期の居住域の一面が検出され、多量の遺物が出土した。  
 ⑪長野市教育委員会『石川条里遺跡(6)』1992

#### 3052 田中沖遺跡

- ①長野市稲里町田牧字南大下1140ほか、篠ノ井西寺尾  
 ②古墳～中世 ③平成元年9月20日～11月8日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥土地区画整理事業(神明広田) ⑦2,300㎡  
 ⑧壑穴住居56(古墳32・奈良5・平安19・不明2)、土壇21(古墳2・平安15・中世4)、溝2(古墳6・平安10・不明6)  
 ⑨土師器、須恵器、灰釉陶器、中世陶磁器、八段鏡、鉄製品各種(馬具等)  
 ⑩区画整理事業に伴う第2年次調査。川中島層状地において古墳～中世の大規模集落を初めて検出。和名抄記載の「池」郷との関係を想定させる。

①長野市教育委員会『田中沖遺跡Ⅱ』1991

3053 清水氏居館跡

- ①大町市大字常盤356  
 ②縄文・中～近世 ③平成元年9月18日～11月16日  
 ④大町市教育委員会 ⑤藤崎健一郎  
 ⑥常盤西泉宮ほ場整備事業 ⑦7,000㎡  
 ⑧住居跡9、建物跡10、竪穴30、土壇30、火葬墓1、外堀跡、内堀跡、焼土跡30、柱穴500、配石3(以上全て中世の遺構)  
 ⑨縄文土器(中期)、土師器、内耳罐、陶器、青磁、白磁、中世石製品(石臼・砥石・火打ち石等)、銭貨、中世鉄製品(釘・刀子・火打ち金具)  
 ⑩中世の清水氏と推定される居館跡の全体を調査。  
 ⑪大町市教育委員会『長畑・清水氏居館跡一埋蔵文化財包蔵地緊急発掘調査報告書-』1991

3054 和田城跡

- ①下伊那郡南信濃村大字和田1198 ②近世  
 ③平成元年7月31日 ④南信濃村教育委員会  
 ⑤宮沢恒之 ⑥郷土館建設 ⑦2,200㎡ ⑧～⑩なし

3055 目切遺跡・覆垣外遺跡・清水田遺跡

- ①岡谷市長地4253番地イほか  
 ②縄文～平安 ③平成元年9月1日～平成2年3月14日  
 ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進  
 ⑥長地山の手土地地区画整理事業(試掘) ⑦460㎡  
 ⑧住居跡4(縄文1・平安3)、小竪穴15  
 ⑨縄文土器(中期)、土師器、灰釉陶器、石鏡 ⑩なし  
 ⑪岡谷市教育委員会『平成元年度覆垣外遺跡ほか分布調査報告書一覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)』1990

3056 高梨氏城跡

- ①中野市小館1070-6ほか  
 ②中世 ③平成元年9月11日～平成2年3月26日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥公園造成・住宅 ⑦600㎡ ⑧柱穴建物址  
 ⑨中野市教育委員会『高梨氏城跡発掘調査(概報)』1990  
 ※史跡現状変更

3057 鎌田遺跡

- ①松本市大字里山辺  
 ②縄文～古墳 ③平成元年9月11日～12月13日  
 ④松本市教育委員会 ⑤直井雅尚  
 ⑥県営ほ場整備事業 ⑦1,100㎡以上  
 ⑧竪穴住居址7(縄文前期末1・同晩期2・弥生2・古墳中期2)、溝5(縄文晩期1・古墳中期1・同中期以降2・不明1)、土坑1  
 ⑨土器(縄文・弥生・土師器)、石器(石鏡・打製石斧・凹石等)、炭化材  
 ⑩松本市内では珍しい弥生中期と古墳中期の住居が検出された。なお、古墳中期の第2号住居は、焼失住居

で、炭化材のほか良好な土器セットが出土した。

①松本市教育委員会『県営ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査概報一薄町・石上・鎌田遺跡-』1991

3058 黒町遺跡

- ①松本市黒2-1-1  
 ②平安 ③平成元年9月12日～25日  
 ④松本市教育委員会 ⑤熊谷康治  
 ⑥松本県丘高校倉庫建設 ⑦約100㎡  
 ⑧竪穴住居址2(平安)、ピット1(不明)  
 ⑨土師器、須臾器、灰釉陶器、石器 ⑩なし  
 ⑪松本県丘高等学校・松本市教育委員会『松本市黒町遺跡一緊急発掘調査報告書-』1990

3059 南中島遺跡

- ①松本市大字中山  
 ②縄文・平安 ③平成元年8月30日～10月31日  
 ④松本市教育委員会 ⑤熊谷康治、高桑俊雄、新谷和孝  
 ⑥道路 ⑦約1,000㎡ ⑧～⑩略

3060 生妻遺跡

- ①松本市大字中山  
 ②縄文～中世 ③平成元年10月12日～12月13日  
 ④松本市教育委員会 ⑤熊谷康治、高桑俊雄  
 ⑥県営ほ場整備事業 ⑦約750㎡  
 ⑧住居址8(縄文5・弥生1・不明2)、土壇200(縄文・古墳・平安)、水田址1(中世)、溝址1(中世以降)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、古墳～平安の土器・陶器、中世及び中世以降の陶器、土製品 ⑩なし  
 ⑪松本市教育委員会『松本市生妻遺跡』1991

3061 南中島遺跡

- ①松本市大字中山  
 ②縄文 ③平成元年9月21日～平成2年1月9日  
 ④松本市教育委員会 ⑤熊谷康治、新谷和孝、高桑俊雄  
 ⑥中山地区県営ほ場整備事業 ⑦約2,000㎡  
 ⑧住居址33(縄文中期)、土坑約1200(縄文早期・同中期)、建物址2、配石墓  
 ⑨縄文土器(早期・前期・中期)、石器  
 ⑩早期の押型文土器、中期住居址から出土した彫刻のある石皿、同じく中期の建物址などが注目される。  
 ⑪松本市教育委員会『松本市南中島遺跡』1991

3062 島崎遺跡

- ①伊那市大字手良沢岡1777  
 ②縄文 ③平成元年11月20日～12月25日  
 ④伊那市教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥県営ほ場整備事業 ⑦700㎡  
 ⑧竪穴住居址13(縄文)、土壇17(縄文)  
 ⑨縄文土器(中期)、石器(打製石斧・磨製石斧・石匙・石鏡・横刃型石器・凹石・石皿等) ⑩なし  
 ⑪上伊那地方事務所・伊那市教育委員会『島崎遺跡一埋蔵文化財緊急発掘調査報告書-』1990

3063 上の山遺跡(第4次)

- ①上伊那郡辰野町大字伊那富3644-2  
 ②縄文・平安～中世 ③平成元年10月2日～11月30日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥辰野高等学校校舎改築 ⑦1.055㎡  
 ⑧竪穴住居跡2(縄文)、半地下式住居跡1(中世)、半地下式雑物跡2(中世)、掘立柱建物跡2(中世)、土坑5(縄文中期)、小竪穴6(縄文中期)  
 ⑨縄文土器(中期)、陶磁器、内耳土器、石器(蓋手石)、刀子、古銭  
 ⑩「天白の古城」としての遺構が確認された。  
 ⑪辰野町教育委員会『上の山遺跡Ⅲー長野県辰野高等学校校舎改築に伴う第4次埋蔵文化財発掘調査報告書』1990

3064 池の平遺跡群駒出池遺跡

- ①南佐久郡八千穂村大字八ヶ岳下2049  
 ②旧石器 ③平成元年10月7日～10日  
 ④八千穂村池の平遺跡発掘調査団 ⑤中村由克  
 ⑥学術研究(尖頭器文化の研究) ⑦60㎡  
 ⑧ブロック1(旧石器)、礎群1(旧石器)  
 ⑨尖頭器、スクレイパー、黒曜石剥片・砕片  
 ⑩本遺跡は、池の平遺跡群の中でも、尖頭器製作址であった大反・塩くれ場とは異なり、キャンプサイトの要素の強い遺跡と思われる。  
 ⑪八千穂村池の平遺跡発掘調査団『埋蔵文化財発掘報告書ー池の平遺跡群駒出池遺跡ー』1990

3065 篠ノ井遺跡群(長野市宮塩崎体育館地点)

- ①長野市篠ノ井塩崎字北畑5281番地ほか  
 ②弥生～平安 ③平成元年10月2日～28日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥市営体育館建設 ⑦800㎡  
 ⑧竪穴住居1(古墳)、土坑6(弥生前期)、土器棺墓1(弥生前期)、溝4(古墳)、掘立柱建物跡1(古墳)  
 ⑨弥生土器(前期～後期)、土師器、打製石斧、石鏃  
 ⑩弥生波及期。千曲川自然堤防集落遺跡において、遺構の存在がはじめて確認された。土器棺内部からは焼人骨が検出され、再葬墓として位置づけられた。  
 ⑪長野市教育委員会『篠ノ井遺跡群Ⅲ』1990

3066 清水遺跡

- ①諏訪市大字豊田字平林3631-4、3632-3  
 ②縄文～弥生 ③平成元年8月22日～26日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭  
 ⑥住宅 ⑦204㎡ ⑧小竪穴3  
 ⑨縄文土器(前・中・晩期)、弥生土器(中・後期)、土師器、須恵器、灰釉陶器、陶磁器、石器(石鏃等)  
 ⑩縄文晩期末～弥生中期の資料を出土。  
 ⑪諏訪市教育委員会『長野県諏訪市清水遺跡第3次発掘調査報告書』1990

3067 土田遺跡

- ①諏訪郡下諏訪町5582番地  
 ②旧石器～弥生・中世 ③平成元年8月21日～10月10日  
 ④下諏訪町教育委員会 ⑤宮坂清  
 ⑥墓地造成 ⑦251㎡  
 ⑧竪穴住居跡1(弥生)、土坑8(縄文・中世)、ピット  
 ⑨旧石器(ナイフ形石器・尖頭器・剥片等)、縄文土器、弥生土器、かわらけ、石器(石鏃・打製石斧等)、古銭、人骨  
 ⑩今まで知られていなかった旧石器時代の遺物出土。

3068 一本権遺跡

- ①茅野市塚原1丁目4202-1  
 ②縄文～弥生・中世～近世 ③平成元年9月1日～10月4日  
 ④茅野市教育委員会 ⑤守矢昌文  
 ⑥宅地造成 ⑦385㎡  
 ⑧竪穴住居跡2(弥生1・不明1)、掘立柱建物跡2(中世)、埋設土器1(縄文)、竪穴状遺構1(中世)  
 ⑨縄文土器(早期末～中期)、弥生土器(後期)、陶磁器(中世)、石器類  
 ⑩斜面から弥生時代後期の住居跡が検出され、本遺跡が弥生時代の集落址であることが捉えられた。

3069 姥ヶ原遺跡

- ①諏訪郡原村10838  
 ②縄文 ③平成元年12月7日～平成2年1月9日  
 ④原村教育委員会 ⑤平出一治  
 ⑥諏訪南インター原村工業団地造成 ⑦132㎡  
 ⑧敷石住居跡1(縄文後期)、小竪穴1(縄文)  
 ⑨縄文土器、打製石斧等  
 ⑩道路幅の調査で、縄文時代後期前半の柄鏡形敷石住居跡1棟を発見。周辺への広がり予想される。  
 ⑪原村教育委員会『原村の埋蔵文化財18ー姥ヶ原・下原山南・下原山北遺跡(第2次発掘調査)ー諏訪南インター原村工業団地予定地内埋蔵文化財包蔵地発掘調査概報』1990

3070 梨の木沢遺跡

- ①諏訪郡原村中新田14926-1ほか  
 ②縄文・平安・近世 ③平成元年6月20日～9月27日  
 ④原村教育委員会 ⑤五味一郎  
 ⑥県営畑地帯総合土地改良(御射山地区) ⑦1,140㎡  
 ⑧住居跡2(平安)、溝状遺構1(平安)、小竪穴4(不明)  
 ⑨縄文土器(早期・中期)、土師器、須恵器、鉄鏃、打製石斧 ⑩なし  
 ⑪原村教育委員会『原村の埋蔵文化財17ー梨の木沢・中道通・御射山沢・梨の木沢西遺跡ー御射山地区県営畑地帯総合土地改良事業に伴う緊急発掘調査報告書』1990

3071 砂原田遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田557-8ほか  
 ②縄文～古墳・平安～中世 ③平成元年10月21日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一

⑥町道拡幅工事 ⑦20㎡ ⑧～⑩なし

師器を焼生したと思われる土壌等を確認

### 3072 渡場遺跡

- ①下伊那郡上郷町別府493-4ほか  
②奈良～平安・近世他 ③平成元年10月16日～11月15日  
④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
⑥町道拡幅工事 ⑦20㎡ ⑧溝址1  
⑨須恵器、灰釉陶器、近世・近代陶磁器 ⑩なし

### 3073 開善寺境内遺跡

- ①飯田市上川路  
②縄文・古墳・中世～近世  
③平成元年8月21日～9月29日  
④飯田市教育委員会 ⑤小林正春  
⑥集会施設 ⑦560㎡  
⑧竪穴2(不明)、土坑6(不明)、溝状址2(不明)  
⑨縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、中世以降の陶磁器、布目瓦  
⑩中・近世の遺物から、本地点は該期の寺院の一面として機能していたと考えられ、隣接して現存する開善寺との関係など重要な問題を投げかけた。  
⑪飯田市教育委員会「上川路公民館建設に先立つ緊急発掘調査報告書—開善寺境内遺跡—」1991

### 3074 石上遺跡

- ①松本市大字里山辺2629ほか  
②縄文・古墳・平安～中世  
③平成元年9月12日～12月23日  
④松本市教育委員会 ⑤直井雅尚  
⑥県営ほ場整備事業 ⑦約1,000㎡  
⑧竪穴住居址39(縄文前期末3・平安33・不明3)、古墳周溝1(古墳)、土坑98(縄文前期末97・平安1)、火葬墓3(中世)、ピット群2(縄文前期)、溝1(平安)  
⑨土器(縄文土器・土師器・須恵器・灰釉陶器)、石器(石鏃・打製石斧・凹石・石匙等)、鉄器・鉄製品(釘・刀子等)、土製紡錘車、古銭  
⑩平安時代の墓(第3号土坑)は、木炭敷の上に木棺を置いたままの形で釘が長方形に並んで出土した。灰釉長頸瓶1点・内黒土師器13点が完形で遺存した。墓横は、3.7m×2.0m、深さ1mで、奥内最大。  
⑪松本市教育委員会「県営ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査報告書—薄町・石上・鎌田遺跡—」1991

### 3075 岡田西墓遺跡

- ①松本市大字岡田町504-1ほか  
②奈良～平安 ③平成元年10月16日～同年1月6日  
④松本市教育委員会 ⑤直井雅尚、三村竜一  
⑥保育園 ⑦約1,000㎡以上  
⑧竪穴住居址37(縄文中期5・古墳2・奈良～平安30)、土坑60(縄文～平安)、集石遺構[墓址か]2(平安)  
⑨縄文土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、石器(石斧・玉等)、鉄器(小刀・紡錘車等)  
⑩土師器を製作した工人達の集落の一部、工房址、土

### 3076 北村遺跡

- ①東京摩都明科町大字光401-1他  
②奈良～平安 ③平成元年10月2日～12月26日  
④明科町教育委員会 ⑤大沢哲 ⑥道路 ⑦約500㎡  
⑧奈良時代の竪穴住居址1、溝2、ピット3  
⑨土師器・須恵器、縄文土器 ⑩なし

### 3077 古町遺跡・館ノ内居館跡

- ①大町市大字社5834-1ほか  
②弥生～近世 ③平成元年10月16日～12月5日  
④大町市教育委員会 ⑤藤崎健一郎  
⑥農業水田確立小規模排水対策特別事業 ⑦3,300㎡  
⑧住居跡6(平安5・中世1)、建物跡5(中世)、配石1(中世)、製鉄跡1(中世)、ピット・柱穴[建物の柱穴含む]・土壌150(中世)  
⑨弥生土器、土師器、中世陶磁器、鉄器(釘・刀子等)、炭化物・炭化材、鉄滓  
⑩中世仁科氏居館跡に附属する武家屋敷を調査。  
⑪大町市教育委員会「長野県大町市埋蔵文化財包蔵地緊急発掘調査報告書—古町遺跡—」1991

### 3078 新田平遺跡

- ①長野県諏訪郡富士見町埴字滝坂7288ほか  
②縄文 ③平成元年11月20日～平成2年6月30日  
④富士見町教育委員会 ⑤小林公明  
⑥町道改良工事 ⑦470㎡  
⑧縄文中期～後期の住居址6、墓横5  
⑨縄文中期～後期の石器と土器 ⑩縄文後期の集落址

### 3079 碓氷跡

- ①小諸市大字耳取字路272、273-1、276、277ほか、大字耳取字埴川157  
②中世 ③平成元年11月1日～11月2日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥千曲川左岸広域農道(試掘) ⑦4,932㎡  
⑧～⑩なし ⑪現状保存

### 3080 和田原遺跡群

- ①小諸市大字和田字古屋敷468-3ほか9筆  
②縄文・古墳～平安 ③平成元年10月12日～11月30日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥和田工業団地造成(第4次)(試掘) ⑦3,000㎡  
⑧古墳～平安時代の竪穴住居址21、掘立建物址4  
⑨～⑩なし

### 3081 町浦遺跡

- ①更埴市大字南宮字町浦336-1  
②平安 ③平成元年10月3日～10月4日  
④更埴市教育委員会 ⑤山根洋子  
⑥ガッソリスタンド ⑦120㎡  
⑧水田址(平安) ⑨土師器、須恵器

- ⑩更埴条里水田址の水田面のみの調査。  
⑪更埴市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書』1990

3082 屋代遺跡群古道・郷津・五十里遺跡

- ①更埴市大字屋代字古道772-6ほか  
②弥生・奈良～平安  
③平成元年10月30日～同2年1月5日  
④更埴市教育委員会 ⑤山根洋子  
⑥中部電力鉄塔建設 ⑦130㎡  
⑧住居址2(弥生)、水田址(平安)  
⑨弥生土器、土師器、須恵器、灰軸陶器  
⑩部分的な調査のため詳細は不明であるが、郷津遺跡において弥生時代住居址の存在が明らかになった。  
⑪更埴市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書』1990

3083 岡峰遺跡

- ①飯山市大字常郷字岡峰85番地ほか  
②縄文～弥生・平安 ③平成元年9月5日～11月10日  
④飯山市教育委員会 ⑤望月幹雄  
⑥住宅団地 ⑦3,000㎡  
⑧平安時代の竪穴住居址8、独立柱建物址2、土墳1、土墳墓1、溝址7  
⑨縄文土器(前期～晩期)、土師器、須恵器、石器  
⑩住居址は明確ではない。土墳墓は、土師器3点を並置しており、平安時代墓制の好例。  
⑪飯山市教育委員会『岡峰遺跡Ⅲ』1990

3084 荒井遺跡

- ①更埴市大字屋代字荒井1198ほか ②弥生～中世  
③平成元年9月18日～10月24日、12月13日～12月21日  
④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
⑥高速道関連事業松代電子工場建設 ⑦1,200㎡  
⑧住居址6(弥生中期3・古墳1・平安1)、溝8(中世6・不明2) ⑨弥生～中世の土器、弥生・中世の石器  
⑩当該地は城ノ内遺跡に隣接し、居館址と関係すると思われる堀状の溝が検出されており注目される。  
⑪更埴市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書』1990

3085 佐野遺跡

- ①長野県下高井郡山ノ内町大字佐野616番地  
②縄文 ③平成元年11月28日～12月20日  
④山ノ内町教育委員会 ⑤金井汲次  
⑥住宅建築(試掘) ⑦6㎡ ⑧～⑩略

3086 芥沢遺跡

- ①長野県茅野市金沢1602-1  
②縄文・中世・近世 ③平成元年6月21日～6月26日  
④茅野市教育委員会 ⑤守矢昌文  
⑥諏訪南インター林間工業団地上水道施設 ⑦64㎡  
⑧集石遺構1(近世)、溝1(近世)

- ⑨縄文土器(早期末～前期初頭)、土師質土器、近世陶磁器、砥石、石器類

- ⑩縄文早期末～前期初頭の良好な包含層が部分的に確認された。条痕文系・東海系・縄文系土器が豊富に出土しており、貴重な所見が得られた。

- ⑪茅野市教育委員会『芥沢遺跡』1990

3087 馬口遺跡

- ①更埴市屋代1000  
②平安 ③平成元年11月18日～12月18日  
④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
⑥屋代高校管理混合教室棟建設 ⑦1,526㎡  
⑧住居址3(平安)、水田址(平安) ⑨平安時代土器  
⑩調査により検出された畦畔は、昭和60年の調査により検出された1号畦畔と同一のものであり、この地の地割が半折型であることを裏付けた。水田面下より検出された平安時代の住居址は、馬口遺跡内では最も東側に位置するものであり、水田址の年代を考える上で重要な資料となった。  
⑪更埴市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書』1990

3088 吉野町館跡

- ①長野県南安曇郡豊科町大字豊科3043ほか  
②中世 ③平成元年11月20日～11月27日  
④豊科町教育委員会 ⑤山田真一  
⑥県営ほ場整備事業豊科南部(試掘) ⑦20㎡  
⑧堀跡 ⑨内耳土器、陶磁器  
⑩調査地周囲に堀が巡ることを確認。翌年本調査。  
⑪豊科町教育委員会『吉野町館跡遺跡』1992

3089 ほうろく屋敷遺跡

- ①東京府部明科町大字南陸郎  
②縄文・弥生・平安・中近世  
③平成元年8月7日～12月7日  
④明科町教育委員会 ⑤大澤哲  
⑥農業関連 ⑦4,000㎡  
⑧竪穴住居址32(縄文中期18・同後期2・弥生後期1・平安12)、敷石住居址2(縄文中期1・同後期1)、土器棺再葬墓1群4基(弥生中期初頭)、土壇、建物址3(平安1・中近世2)  
⑨縄文土器(中期初頭～後期)、弥生土器(中期初頭・後期)、土師器、灰軸陶器、近世陶器、石器(打製石斧・磨製石斧・石鏃・横刃・石匙・石錘・スクレイパー・玉類・玉砥石・垂飾・石棒・凹石・磨石・石皿・石包丁)、鉄製紡錘車、刃子、鎌  
⑩昭和63年度からの継続調査。土壇から長さ110cmの大石棒が出土。  
⑪明科町教育委員会『川西地区県営ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査報告書』1991

3090 後安遺跡

- ①長野県更埴市大字桑原字後安125、126-1

- ②奈良～平安 ③平成元年10月3日～10月4日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤矢島宏雄  
 ⑥工場 ⑦1.202㎡  
 ⑧住居址2(古墳後期)、土坑1(不明) ⑨土師器  
 ⑩石組みカマドを設けた住居址が検出された。部分的な調査のため詳細は不明。  
 ⑪更埴市教育委員会『平成元年度更埴市埋蔵文化財調査報告書』1990

#### 3091 葦垣外遺跡

- ①長野県下伊那郡上郷町飯沼1031ほか  
 ②縄文～中世 ③平成元年10月5日～平成2年3月30日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥農村基盤総合整備事業(集落型) ⑦6.081㎡  
 ⑧竪穴住居址1(中世)、掘立柱建物址3(中世2・不明1)、土器指箱1(弥生)、竪穴状遺構2(近世・近代)、溝址18(弥生～古墳10・平安～中世3・近世以降3・不明2)、土坑15(中世13・近世以降2)、井戸址1(不明)  
 ⑨弥生土器、土師器、須恵器、中世陶磁器、近世・近代陶磁器、石器(打製石斧・有肩扇状形石器・磨製石斧)、鉄器  
 ⑩用水路と考えられる古墳前期の溝址を調査。中世の掘立柱建物址、竪穴住居址、住穴、土坑が集中する箇所を確認した。  
 ⑪飯田市教育委員会『農村基盤総合整備事業(集落型)丹保地区工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-葦垣外遺跡・橋爪遺跡・葦上遺跡・長橋遺跡-』1994

#### 3092 弥堂遺跡

- ①北佐久郡御代田町大字塩野  
 ②縄文 ③平成元年11月20日～27日  
 ④御代田町教育委員会 ⑤堤隆  
 ⑥県営ほ場整備事業(試掘) ⑦不明 ⑧～⑩なし

#### 3093 城之腰遺跡

- ①北佐久郡御代田町大字塩野  
 ②縄文・奈良～平安 ③平成元年11月20日～27日  
 ④御代田町教育委員会 ⑤堤隆  
 ⑥県営ほ場整備事業(試掘) ⑦不明  
 ⑧竪穴住居址5(縄文)、土坑4(縄文)、溝3(中世)  
 ⑨試掘のため採取せず。⑩なし

#### 3094 細尾根遺跡

- ①北佐久郡御代田町大字塩野  
 ②縄文 ③平成元年11月20日～27日  
 ④御代田町教育委員会 ⑤堤隆  
 ⑥県営ほ場整備事業(試掘) ⑦不明 ⑧～⑩なし

#### 3095 上西田遺跡

- ①北佐久郡御代田町大字塩野  
 ②縄文 ③平成元年11月20日～27日  
 ④御代田町教育委員会 ⑤堤隆  
 ⑥県営ほ場整備事業(試掘) ⑦不明 ⑧～⑩なし

#### 3096 葦上遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼403-1ほか  
 ②弥生～古墳 ③平成元年10月9日～12月25日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥農村基盤総合整備事業(集落型) ⑦1.143㎡  
 ⑧竪穴住居址2(古墳前期)、土石流7(古墳前期)  
 ⑨土師器、中近世陶器、弥生時代打製石器  
 ⑩遺跡北西側の深い位置から住居を検出。上層に数回の土石流が認められ、絶えず洪水の危険にさらされていた様子がうかがえる。  
 ⑪飯田市教育委員会『農村基盤総合整備事業(集落型)丹保地区工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-葦垣外遺跡・橋爪遺跡・葦上遺跡・長橋遺跡-』1994

#### 3097 古城遺跡

- ①大町市大字社6756-1ほか  
 ②縄文～近世 ③平成元年11月6日～12月25日  
 ④大町市教育委員会 ⑤藤崎健一郎  
 ⑥送電線77kV池田大町連絡線(第2・3期分) ⑦675㎡  
 ⑧住居跡22(弥生)、土坑2(中世1・平安1)、古墳周溝?1(古墳)、鉄穴1(中世)、土塁1(中世)  
 ⑨縄文土器(後期)、弥生土器(中・後期)、土師器、石器(磨製石斧・石鏃・勾玉等)、鉄製品(釘)  
 ⑩弥生時代の拠点集落。  
 ⑪大町市教育委員会『長野県大町市埋蔵文化財包蔵地緊急発掘調査報告書-古城遺跡-』1991

#### 3098 田草川尻遺跡

- ①飯山市大字静岡字四林2171-1  
 ②弥生～古墳 ③平成元年11月16日～24日  
 ④飯山市教育委員会 ⑤望月幹雄 ⑥店舗 ⑦200㎡  
 ⑧竪穴住居址1(平安)、井戸址1(中世)、土坑1(不明)  
 ⑨土器(弥生・古墳)、珠洲焼、青磁  
 ⑩遺跡の中心地より離れた外郭地帯と思われる。  
 ⑪飯山市教育委員会『地下に遺跡があった!田草川尻遺跡TV』1991

#### 3099 千鹿頭土遺跡

- ①諏訪市豊田有賀3906-1  
 ②縄文・平安・近世 ③平成元年12月6日～13日  
 ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭 ⑥住宅 ⑦422㎡  
 ⑧小竪穴2(縄文)、配石遺構  
 ⑨縄文土器(前・中・後期)、土師器、須恵器、灰陶陶器、石器(石鏃・凹石・石匙等) ⑩なし  
 ⑪諏訪市教育委員会『長野県諏訪市千鹿頭土遺跡第4次発掘調査報告書』1990

#### 3100 神送り遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字平出2099-6、2100-4  
 ②平安 ③平成元年11月13日～12月11日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤福島永 ⑥道路 ⑦75㎡  
 ⑧竪穴住居跡2(平安) ⑨土師器、須恵器  
 ⑩以前の構造改善によって削られ、痕跡のみ残存。

①辰野町教育委員会「特定交通安全事業伊那辰野(停)線の拡幅事業に伴う発掘調査報告書」1990

3101 芝罘遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼2390ほか  
②弥生～古墳・平安・近世  
③平成元年12月25日～平成2年1月10日  
④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
⑥町道(通称平畑前縦線)新設 ⑦48㎡  
⑧溝址1(不明)、土坑1(不明)  
⑨土師器、近世・近代陶器、打製石器  
⑩段丘崖下で、古墳時代・平安時代の包含層を確認。

3102 堂垣外遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼1263-1ほか  
②弥生・平安・近世 ③平成元年12月6日～8日  
④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
⑥町道(通称堂垣外線)の拡幅改良 ⑦35㎡  
⑧竪穴住居址1(平安)、竪穴状遺構1(平安)  
⑨弥生土器、平安時代土器(須恵器等)、近世・近代陶磁器、打製石器  
⑩遺跡南側の座地では、調査区が狭く、水田址の存在について確証を得られず。

3103 山ノ神A遺跡

- ①北佐久郡望月町大字楢和字上吹上3006ほか、字山ノ神河原3050-1ほか ②縄文・古墳  
③平成元年11月13日～平成2年3月31日  
④望月町教育委員会 ⑤福島邦男  
⑥県単道路改良(雨境望月線) ⑦1,840㎡ ⑧なし  
⑨縄文土器(早・前・中・後期)、須恵器、石器(石鏃・槌器・両極石器・打製石斧・磨製石斧・凹石・磨石・有孔石製円板・石棒)  
⑩縄文時代の遺跡であるが、山ノ神古墳群が存在し、築造時に縄文の遺構を破壊した可能性がある。  
⑪望月町教育委員会「緊急発掘調査報告書-山ノ神A遺跡-山ノ神第3号古墳・第4号古墳-」1991

3104 山ノ神第3号古墳

- ①北佐久郡望月町大字楢和字山ノ神  
②古墳 ③平成元年11月13日～12月28日  
④望月町教育委員会 ⑤福島邦男  
⑥県単道路改良(雨境望月線) ⑦103㎡  
⑧古墳1(古墳)  
⑨直刀、勾玉、切子玉、丸小玉、ガラス玉、白玉、金環、鉄鏃、雲珠、辻金具多数、轡、甬片、帯金具  
⑩半地下式構造を持つ石室。山ノ神古墳群の古墳は、各遺構ごとの出土遺物量が多いという傾向がある。  
⑪望月町教育委員会「緊急発掘調査報告書-山ノ神A遺跡-山ノ神第3号古墳・第4号古墳-」1991

3105 山ノ神第4号古墳

- ①北佐久郡望月町大字楢和字山ノ神

②古墳 ③平成元年11月13日～12月28日

④望月町教育委員会 ⑤福島邦男

⑥県単道路改良(雨境望月線) ⑦113㎡

⑧古墳1(古墳)

⑨直刀、刀子、留め金具、鉄鏃、勾玉、金環、轡、円頭大刀柄頭、辻金具、土師器、須恵器、手捏土器

⑩一部調査区外のため完掘せず。遺物量多い。  
⑪望月町教育委員会「緊急発掘調査報告書-山ノ神A遺跡-山ノ神第3号古墳・第4号古墳-」1991

3106 塩崎遺跡群(市道篠ノ井南253号線地点)

- ①長野市篠ノ井塩崎字松原2431ほか  
②弥生～中世 ③平成元年11月20日～平成2年1月30日  
④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
⑥道路(市道)改良 ⑦1,200㎡  
⑧竪穴住居58(弥生中期4・同後期14・古墳2・奈良8)、土坑12(弥生後期2・平安7・中世3)、溝15(弥生後期5・平安6・不明4)、方形周溝基4(弥生末～古墳)、土器棺墓(古墳)  
⑨弥生土器、土師器、須恵器、灰輪陶器、鉄製品  
⑩市道改良事業に伴う第1年次調査。塩崎遺跡群最南端での発掘調査。  
⑪長野市教育委員会「塩崎遺跡群(6)・石川条里遺跡(5)」1991

3107 吹野原遺跡

- ①上水内郡信濃町大字古間1438番地  
②旧石器・平安 ③平成元年8月1日～9月30日  
④信濃町教育委員会 ⑤中村由克  
⑥生コン製造プラント建設 ⑦不明 ⑧なし  
⑨縄文土器、磨石 ⑩調査地点は遺跡の中心部からはずれていることが判明。

3108 三子塚遺跡群

- ①小諸市大字平原字大下原、字西下原、字穴の前  
②古墳～平安 ③平成元年11月25日～平成3年12月11日  
④小諸市教育委員会 ⑤花岡弘  
⑥国道141号線バイパス工事 ⑦14,000㎡  
⑧[大下原]竪穴住居址13、掘立柱建物址8、溝6  
[東下原]竪穴住居址6、掘立柱建物址5、溝1、土坑1  
[竹花]竪穴住居址117、掘立柱建物址95、溝6、井戸址3、土坑5  
[大塚原]竪穴住居址35、掘立柱建物址51、溝3、土坑2  
[舟窪]竪穴住居址21、掘立柱建物址32、井戸址1  
⑨略 ⑩なし  
⑪小諸市教育委員会「東下原・大下原・竹花・舟窪・大塚原」1994

3109 円満院跡遺跡(香場遺跡)

- ①東筑摩郡本城村大字西条2585  
②近世 ③平成元年12月7日～12月20日  
④本城村教育委員会 ⑤大澤哲

- ⑥本城村農村総合整備モデル事業 ⑦150㎡
- ⑧建物址1、土坑墓(火葬墓含む)10
- ⑨近世陶器、古銭、キセル吸口
- ⑩坂北村岩殿山に關係する堂の跡地と考えられる。
- ⑪本城村教育委員会『円満院跡(番場遺跡)村営ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査報告書』1990

### 3110 上手屋敷遺跡

- ①東筑摩郡明科町大字中川手2694-1
- ②縄文～奈良・中世 ③平成元年6月2日～7月31日
- ④明科町教育委員会 ⑤大澤哲
- ⑥学校 ⑦約2,000㎡
- ⑧縄文住居址22(縄文前期10・平安12)、土坑17(縄文前期3・平安2・不明12)、建物址2(中世)、集石炉2(縄文前期)
- ⑨縄文土器(前期初頭)、土師器、須恵器、石器(石鍬・打製石斧・凹石・石匙・石錐・スクレイパー)、円面硯、裝飾品(垂飾・袂状耳飾)
- ⑩縄文前期初頭の中越式より若干下がる時期の集落址は、中信地方では少ない。

### 3111 高屋遺跡・菅垣外遺跡

- ①下伊那郡上郷町別府1678-1ほか
- ②弥生～古墳・平安～近世 ③平成2年1月8日～12日
- ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一
- ⑥町道(通称高屋線)の拡幅改良 ⑦38㎡
- ⑧土坑3(不明)、ピット1(不明)
- ⑨土師器、近世・近代陶磁器、打製石斧
- ⑩両遺跡とも土石流が検出された。高屋遺跡の土坑は獨立柱建物址の可能性がある。

### 3112 丸山遺跡

- ①南佐久郡白田町大字下小田切字勝間530、545、549
- ②弥生・奈良 ③平成元年12月13日～平成2年1月14日
- ④白田町教育委員会 ⑤島田恵子
- ⑥南佐久地域振興センター進入道路 ⑦1,680㎡
- ⑧住居址5(弥生4・奈良1)、墓6(弥生5・不明1)、獨立柱建物址1(奈良)、特殊遺構2(弥生1・奈良1)
- ⑨縄文土器(後期)、弥生土器(中期・後期)、土師器、須恵器、石器(敲石・磨石)
- ⑩昭和62年度に調査した勝間原遺跡の弥生時代後期後半の集落は、隣接する本遺跡まで広がっていることが明らかになった。日本一標高の高い地域に稲作を開始した、弥生時代後期の南限にあたる集落として注目される。獨立柱建物址は南佐久郡下所見である。
- ⑪白田町教育委員会『白田町埋蔵文化財調査報告書一丸山遺跡一』1991

### 3113 公文所前遺跡

- ①飯田市下殿岡745-1
- ②縄文～弥生 ③平成2年1月10日
- ④飯田市教育委員会 ⑤小林正春 ⑥工場 ⑦500㎡
- ⑧壑穴住居址4(縄文中期1・平安3)、土坑37(縄文8他

- 不明)、方形壑穴(不明)、壑穴2(不明)、溝2(不明)
- ⑨縄文土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、石器(打製石斧・敲打器・台石・砥石)
- ⑩縄文時代のかなり規模の大きな集落が形成されていた可能性が高い。平安時代の住居址は、9世紀代に属すると判断される。
- ⑪飯田市教育委員会『工場建設に先立つ埋蔵文化財包蔵地緊急調査報告書一公文所前遺跡一』1991

### 3114 高屋下遺跡

- ①下伊那郡上郷町別府66-1
- ②不明 ③平成2年1月25日～2月6日
- ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一
- ⑥宅地造成 ⑦40㎡ ⑧なし ⑨木器10(不明)
- ⑩全面が湿地帯であり、多量の湧水がみられた。

### 3115 鍾崎原B遺跡

- ①下伊那郡高森町牛牧2468-7ほか
- ②縄文・近世 ③平成元年11月1日～11月13日
- ④高森町教育委員会 ⑤今村善興
- ⑥老人保健施設(試掘) ⑦400㎡
- ⑧住居址6-8(縄文中期)、土器集中地1(縄文後期)、土坑30(縄文中期・同後期)、溝状遺構3(不明)
- ⑨土器(縄文中期・同後期)、近世陶器、石器類
- ⑩北側一帯に住居址群、その南西側に土坑群が分布。

### 3116 千早原遺跡

- ①下伊那郡高森町山吹2343-52、2346-3、出原512-90
- ②縄文～弥生・平安 ③平成元年10月1日～10月29日
- ④高森町教育委員会 ⑤今村善興
- ⑥道路(試掘) ⑦1,800㎡
- ⑧壑穴住居址5(縄文中期1・同中期末1・同後期2・平安1)、ピット群5(縄文早期1・同後期4)、石器集中地1、集石炉1(縄文前期)、土坑180、焼土9、溝状遺構4、ロームマウンド4
- ⑨旧石器(スクレイパー・ナイフ)、縄文土器(早期～後期等)、弥生土器(後期)、土師器、石器類、鉄滓
- ⑩北東に接する正木原遺跡とともに、旧石器・縄文早期の主要遺跡として知られ、縄文・弥生・平安時代の複合遺跡として注目されてきたが、それが実証され、縄文後期の濃厚さも判明した。祭祀的な壑穴・墓墳的な土坑が集中する。また、当遺跡の西上方の傾斜面にも有力な遺跡の存在が予想される。

### 3117 城山城跡

- ①下伊那郡高森町吉田700-2、700-3ほか
- ②中世～近代 ③平成元年9月18日～11月2日
- ④高森町教育委員会 ⑤今村善興
- ⑥公園造成 ⑦5,383㎡
- ⑧旧吉田中学校舎礎石跡列・群、壑穴状遺構2(明治以降)、土坑1(中世末)、石列遺構1(中世末)、城跡一の堀1(土構2・集石を持つ掘り込み遺構を合めて)、焼土を持つピット列1、小ピット群1他

- ⑨縄文土器(中期)、中世以降の陶器、石器(砥石等)、釘、鉄片  
 ⑩最大の成果は「一の堀」の検出であり、特に「小口(虎口)」の発見・検出は特筆される。堀全体の様相が推測され、小口周辺の構造・機能が把握できた。  
 ⑪高森町教育委員会『高森町埋蔵文化財発掘調査報告書第7集-吉田城山城跡-』1990

### 3118 大原遺跡

- ①下伊那郡下條村陽草3057-1  
 ②縄文 ③平成元年11月24日 ④下條村教育委員会  
 ⑤今村善興 ⑥工場 ⑦100㎡ ⑧~⑩なし  
 ⑪下條村教育委員会『大原遺跡試掘調査報告書』1989

### 3119 川原田B遺跡

- ①木曾郡山口村大字山口1357、1358ほか  
 ②縄文~弥生・奈良~近世  
 ③平成元年11月10日~11月27日  
 ④山口村教育委員会 ⑤伊深智  
 ⑥農業関連(試掘) ⑦6,253㎡ ⑧配石遺構3(縄文)  
 ⑨縄文土器、須恵器、土師器、中世陶器(灰軸・天目)、近世~近代陶器、石器(石鏃・石斧等) ⑩なし  
 ⑪山口村教育委員会『山口村川原田遺跡試掘調査結果報告書』1989 ※本調査は平成2年度に実施。

### 3120 高屋下遺跡

- ①下伊那郡上郷町別府182-1ほか  
 ②古墳・近世他 ③平成2年2月16日~2月19日  
 ④上郷町教育委員会 ⑤山下誠一  
 ⑥町道拡幅改良 ⑦60㎡ ⑧なし  
 ⑨土師器、近世磁器  
 ⑩調査地点は湿地帯で、湧水があり、遺物は流れ込みと判断された。

### 3121 荒神山西遺跡

- ①上伊那郡辰野町大字樋口字北原2313-1ほか34筆  
 ②縄文~弥生 ③平成2年1月8日~2月28日  
 ④辰野町教育委員会 ⑤友野良一  
 ⑥公園造成 ⑦640㎡  
 ⑧堅穴住居跡4(弥生)、土坑6(縄文)  
 ⑨縄文土器、弥生土器、石器(石斧・石鏃)  
 ⑩段丘の山側に対象であったため、遺構の遺存状態は良好でなかった。  
 ⑪辰野町教育委員会『荒神山西遺跡-平成元年度国庫補助事業町民プール敷地造成事業に伴う発掘調査報告書』1992

### 3122 栗田城跡

- ①長野市栗田字東番場472-1  
 ②中世 ③平成2年5月7日~6月11日  
 ④長野市教育委員会 ⑤矢口忠良  
 ⑥マンション建設 ⑦不明  
 ⑧土壇74(中世)、溝2(中世)、柱穴群(中世)

- ⑨カワラケ、内耳土器、中世陶磁器類(古瀬戸・灰軸系陶器・輸入陶磁器・摺鉢・火鉢他)、石臼、石鉢、硯、砥石、鉄釘、銭  
 ⑩栗田(堀ノ内)城跡の主郭部を発掘調査。15世紀前半に築城されたと考えられる。  
 ⑪長野市教育委員会『栗田城跡・下宇木遺跡・三輪遺跡(3)』1991

### 3123 草間城跡

- ①中野市大字草間556  
 ②中世 ③平成2年2月21日~2月22日  
 ④中野市教育委員会 ⑤金井汲次  
 ⑥住宅建築 ⑦200㎡ ⑧なし ⑨中世陶器 ⑩なし

### 3124 立か鼻遺跡

- ①上水内郡信濃町大字野尻字海端地先、野尻湖底  
 ②旧石器 ③平成2年3月22日~4月5日  
 ④野尻湖発掘調査団 ⑤小野昭、織笠昭  
 ⑥学術研究(旧石器文化と古環境) ⑦560㎡ ⑧なし  
 ⑨旧石器(石刃・くさび形石器・石核・剥片・交互剥離のある石片等)、骨製スクレイパー、骨製剥片、スパイラル剥片、角の剥片、加工痕のある材等  
 ⑩第11次野尻湖発掘。「加工痕のある材」は国内で旧石器時代の木製品としては4例目にあたり、重要なものである。自然遺物として、ナウマンゾウの足跡化石が確認された。  
 ⑪野尻湖発掘調査団『野尻湖博物館研究報告第1号-野尻湖の発掘6-』1993

### 3125 城ノ内遺跡

- ①更埴市大字屋代1371ほか  
 ②弥生~中世 ③平成2年3月5日~3月28日  
 ④更埴市教育委員会 ⑤佐藤信之  
 ⑥長野電子工業(株)工場建設 ⑦300㎡以上  
 ⑧住居跡5(弥生1・古墳2・奈良~平安2)、溝3(中世)  
 ⑨土器(弥生~平安)  
 ⑩城ノ内にあつたと考えられる中世館の堀と思われる溝を検出。平成2年度にも調査  
 ⑪更埴市教育委員会『城ノ内遺跡Ⅲ・荒井遺跡Ⅱ』1991

### 3126 天正寺遺跡

- ①大町市十日町4730-ロ号-1ほか  
 ②中世 ③昭和57年10月15日~平成2年2月26日  
 ④大町市教育委員会 ⑤森崎健一郎  
 ⑥市道拡充工事 ⑦120㎡ ⑧堀1(中世~近世)  
 ⑨内耳ほうろく鍋、中世陶磁器、砥石  
 ⑩北側の外堀が確認された。

### 3127 菅ノ上遺跡

- ①上伊那郡南箕輪村宮ノ上5378-1  
 ②平安 ③平成元年12月21日  
 ④南箕輪村教育委員会 ⑤柴登巳夫  
 ⑥農業関連 ⑦10㎡

- ⑧石組墓墳1(平安) ⑨埋骨壺、灰軸陶器
- ⑩人頭大の石を53個組合わせてあり、非常にしっかりした埋葬墓である。蔵骨器(灰軸陶器短頸壺)は完全形で、中に1体分の焼骨が埋納されていた。
- ⑪南箕輪村教育委員会『宮の上遺跡内蔵骨壺発掘調査概報』1990

### 3128 フネ古墳

- ①諏訪市湖南大熊字船1723、1724
- ②縄文・古墳 ③平成2年3月19日～4月10日
- ④諏訪市教育委員会 ⑤宮坂光昭
- ⑥学術研究(市史編纂) ⑦548㎡
- ⑧古墳1基 ⑨土師器(5 C後半)
- ⑩墳丘山側に周濠を確認した。
- ⑪諏訪市『諏訪市史 上巻』1995

### 3129 梨久保遺跡

- ①岡谷市長地字上の平4574-1、4573-1、4575-2
- ②縄文 ③平成2年4月25日～8月31日
- ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進
- ⑥駐車場建設 ⑦589㎡
- ⑧竪穴住居址跡30(縄文)、小竪穴52(縄文)
- ⑨縄文土器、石器(石鏃・石錐・石匙・打製石斧・磨製石斧・すり石・凹石・石皿・蜂の巣石・敷石・石鏃・砥石・敲石・不定形石器等)、石棒、土偶、装飾品、顔面把手、土製円盤、石製円板、古銭
- ⑩かなり密度の高い縄文時代中期後半の集落群が確認された。小竪穴から古梨久保式土器の復原完形土器が出土し、注目される。

### 3130 広畑遺跡

- ①岡谷市川岸山神上1549-1ほか
- ②縄文 ③平成2年4月26日～8月5日
- ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進
- ⑥住宅建設 ⑦119.5㎡
- ⑧縄文中期住居跡9、小竪穴6
- ⑨縄文土器、石鏃、石錐、石匙、打製石斧、磨製石斧、凹石、敲石、石皿、不定形石器、石製円板、土製円板、台石、蜂の巣石
- ⑩ペンガラが付着した小型土器が出土。打製石斧が飛び抜けて多く出土し、注目される。6号住居址のピット内から黒耀石原石が17個まとまって発見され、黒耀石を貯蔵した穴と推測される。
- ⑪岡谷市教育委員会『覆垣外・広畑・新井南遺跡発掘調査報告書(概報)』平成2年度覆垣外遺跡ほか発掘調査報告書-1

### 3131 新井南遺跡

- ①岡谷市漢5丁目305-1ほか
- ②古墳 ③平成2年10月12日～11月1日
- ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進
- ⑥住宅建設 ⑦52㎡
- ⑦住居跡1(古墳) ⑧土師器、紡錘車 ⑨なし

- ①岡谷市教育委員会『覆垣外・広畑・新井南遺跡発掘調査報告書(概報)』平成2年度覆垣外遺跡ほか発掘調査報告書-1

### 3132 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字金山2934-4ほか(金山地籍)
- ②平安 ③平成2年10月17日～11月2日
- ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進
- ⑥駐車場建設 ⑦81㎡ ⑧住居跡1(平安)
- ⑨土師器、須恵器、刀子、鉄斧、籠の口 ⑩なし
- ⑪岡谷市教育委員会『覆垣外・広畑・新井南遺跡発掘調査報告書(概報)』平成2年度覆垣外遺跡ほか発掘調査報告書-1

### 3133 覆垣外遺跡

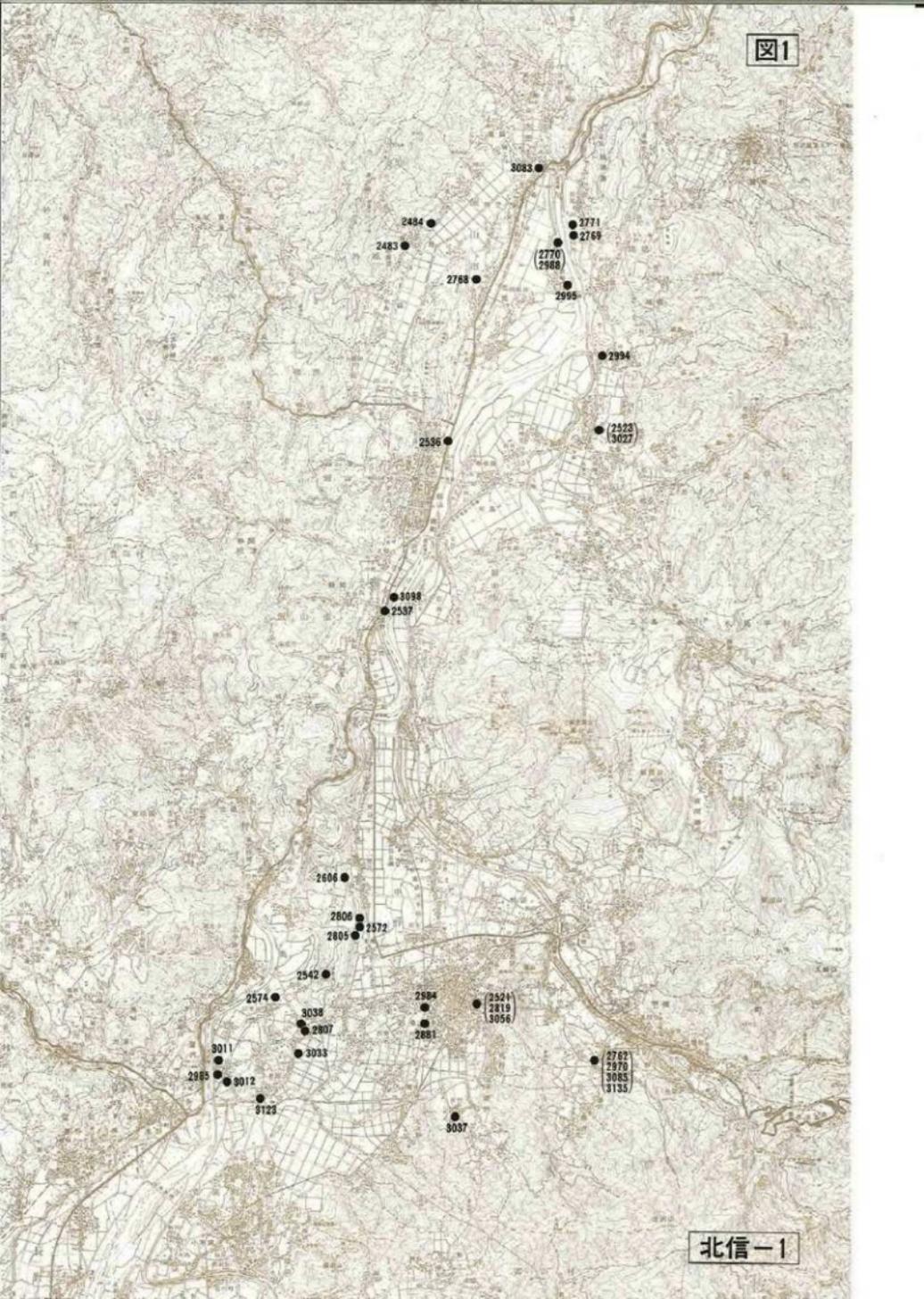
- ①岡谷市長地下片間町2373-3(下片間町地籍)
- ②縄文・平安 ③平成2年12月3日～12月23日
- ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進
- ⑥倉庫建設 ⑦180㎡
- ⑧住居跡4(縄文中期1・平安3)、掘立柱穴3
- ⑨縄文土器(顔面把手付深鉢形土器)、土師器、須恵器、円面硯片、打製石斧、鉄斧、骨片、石皿、砥石
- ⑩顔面把手付埴文深鉢形土器は稀に見る優品。
- ⑪岡谷市教育委員会『覆垣外・広畑・新井南遺跡発掘調査報告書(概報)』平成2年度覆垣外遺跡ほか発掘調査報告書-1

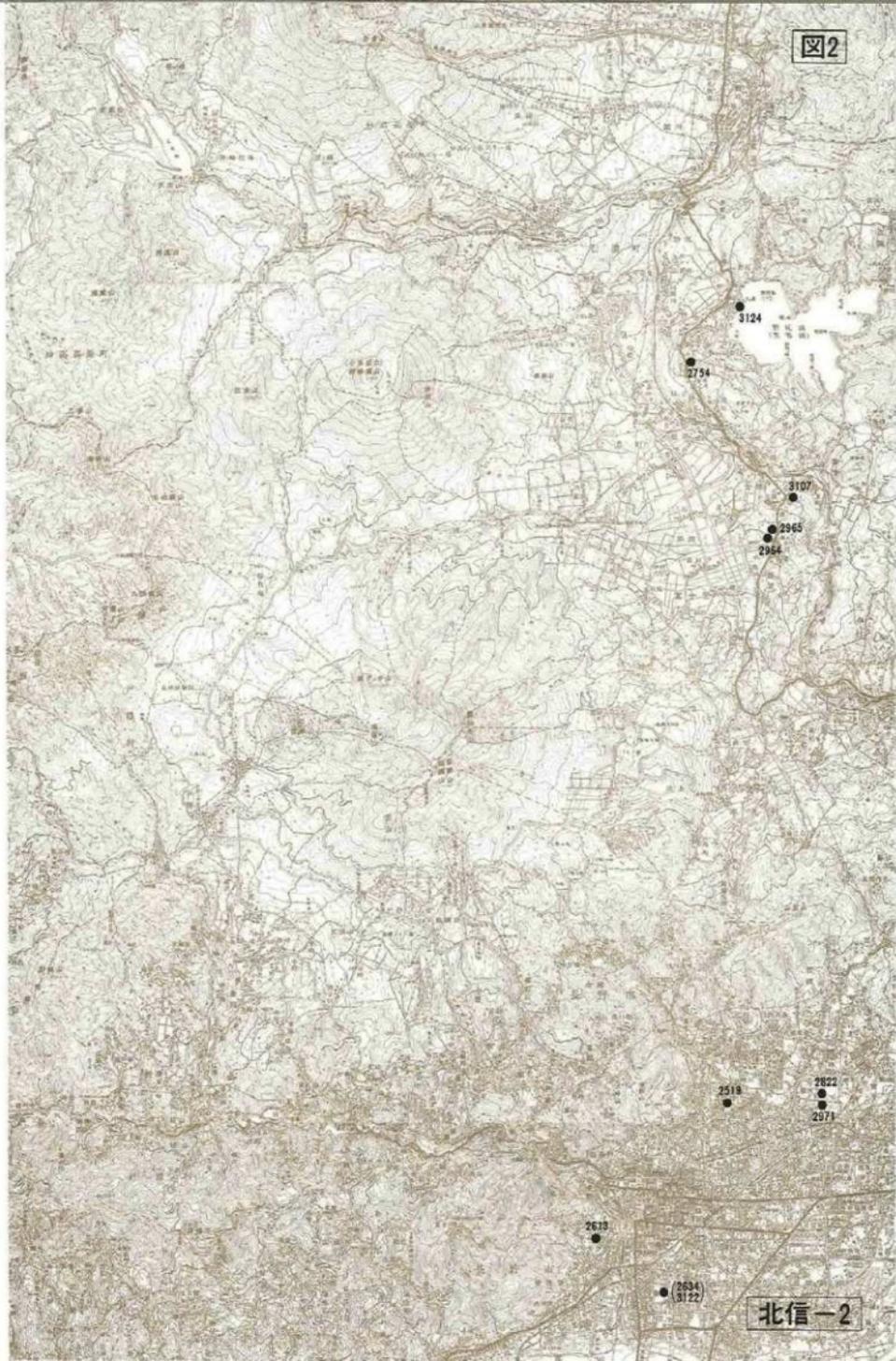
### 3134 覆垣外遺跡

- ①岡谷市長地字増崎塚3685-14ほか(増崎塚地籍)
- ②縄文・平安 ③平成2年7月30日～12月28日
- ④岡谷市教育委員会 ⑤会田進
- ⑥住宅建設 ⑦1,056㎡
- ⑧掘立柱建物跡4(平安)、小竪穴1(縄文)
- ⑨縄文土器、凹石、打製石斧、石鏃、籠の口、古銭
- ⑩57年調査の官衙跡に隣接する地籍の調査。4棟の建物跡が確認できた。
- ⑪岡谷市教育委員会『覆垣外・広畑・新井南遺跡発掘調査報告書(概報)』平成2年度覆垣外遺跡ほか発掘調査報告書-1

### 3135 佐野遺跡

- ①下高井郡山ノ内町大佐野616-1
- ②縄文 ③平成2年4月9日～4月12日
- ④山ノ内町教育委員会 ⑤金井汲次
- ⑥史跡佐野遺跡隣接地に住宅兼店舗建築 ⑦150㎡
- ⑧集石址1(縄文晩期)、土壌1(縄文晩期)
- ⑨縄文土器(晩期)、石鏃、石錐
- ⑩伊沢川の氾濫により、攪乱された状態であった。
- ⑪山ノ内町教育委員会『佐野遺跡緊急発掘調査報告書-佐野遺跡(第9次)』

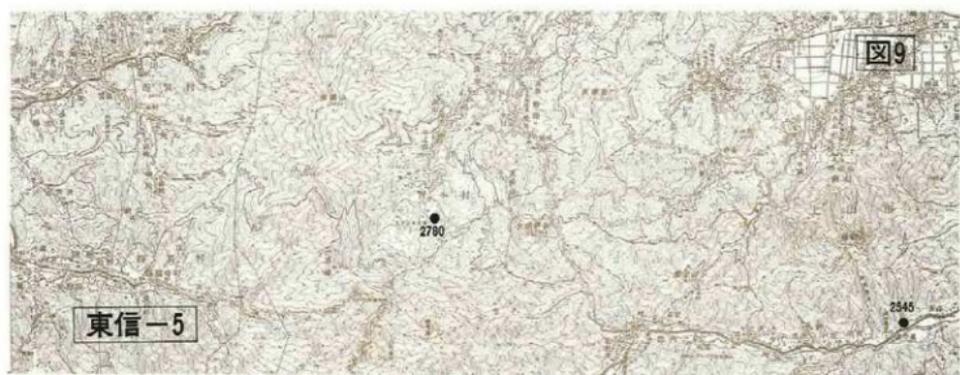
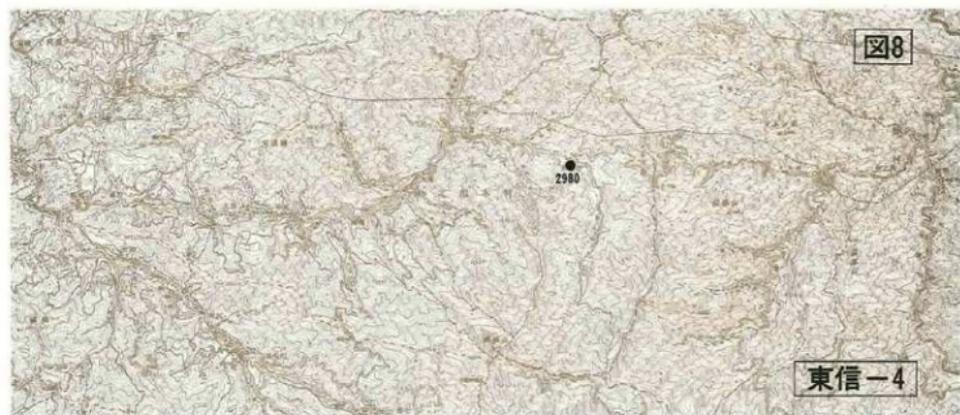
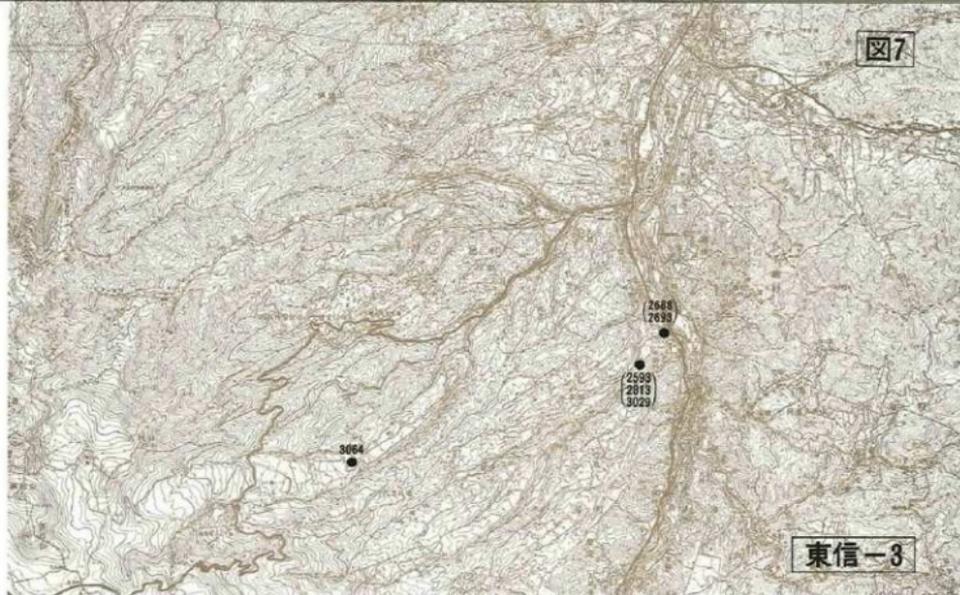














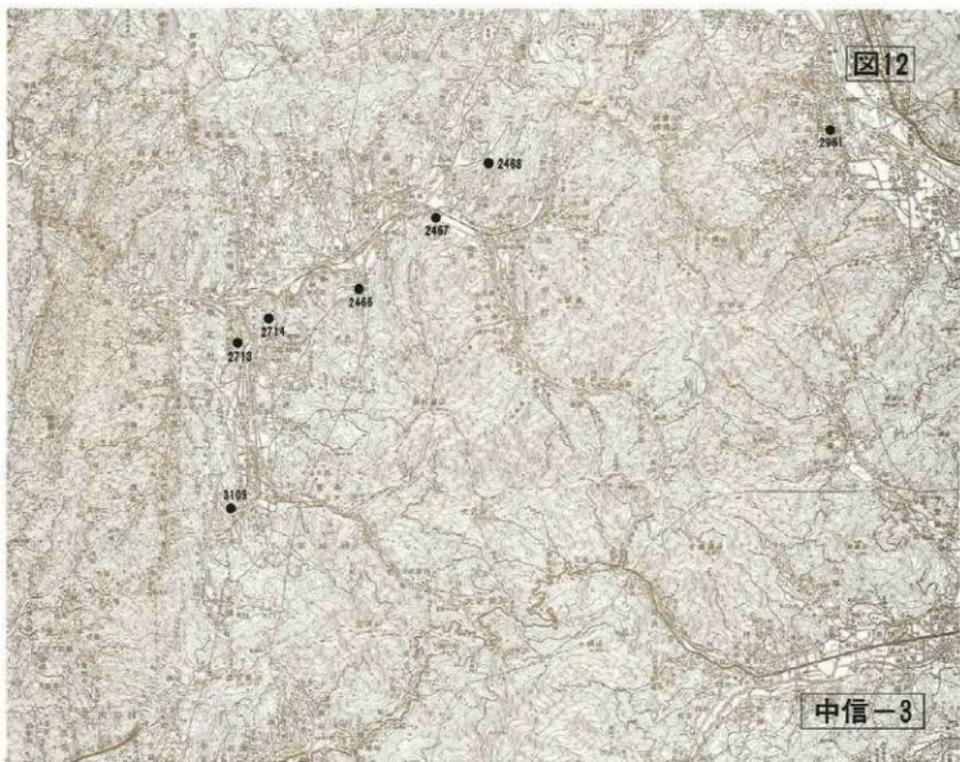
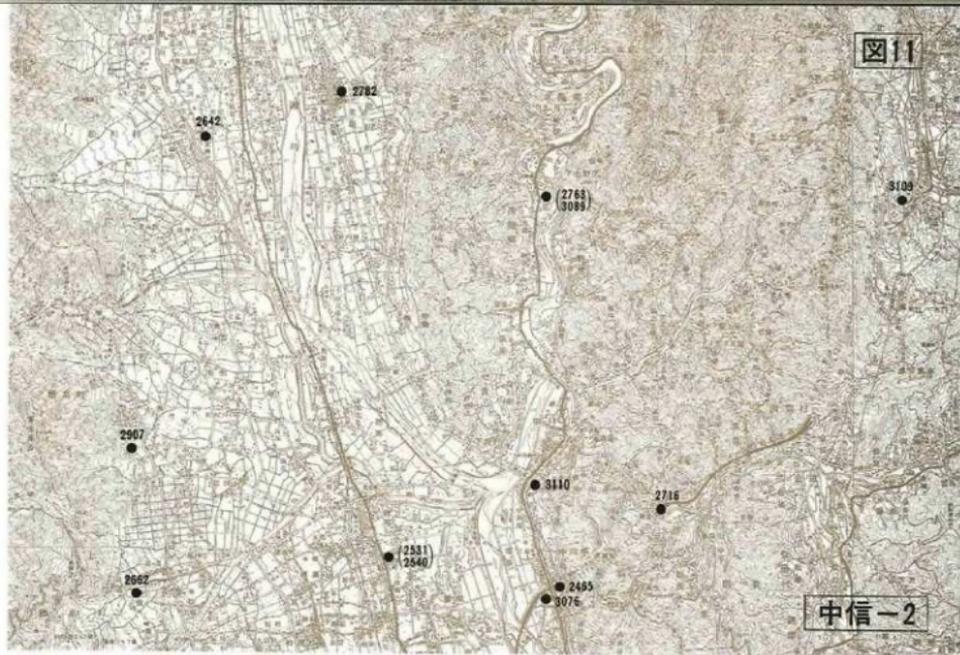




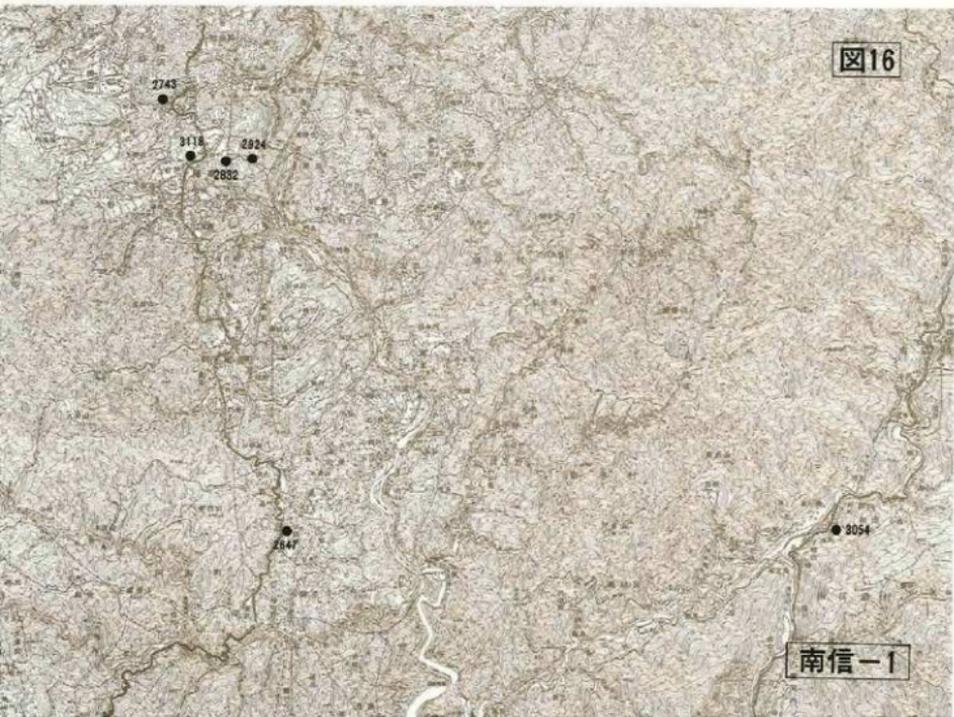


图15

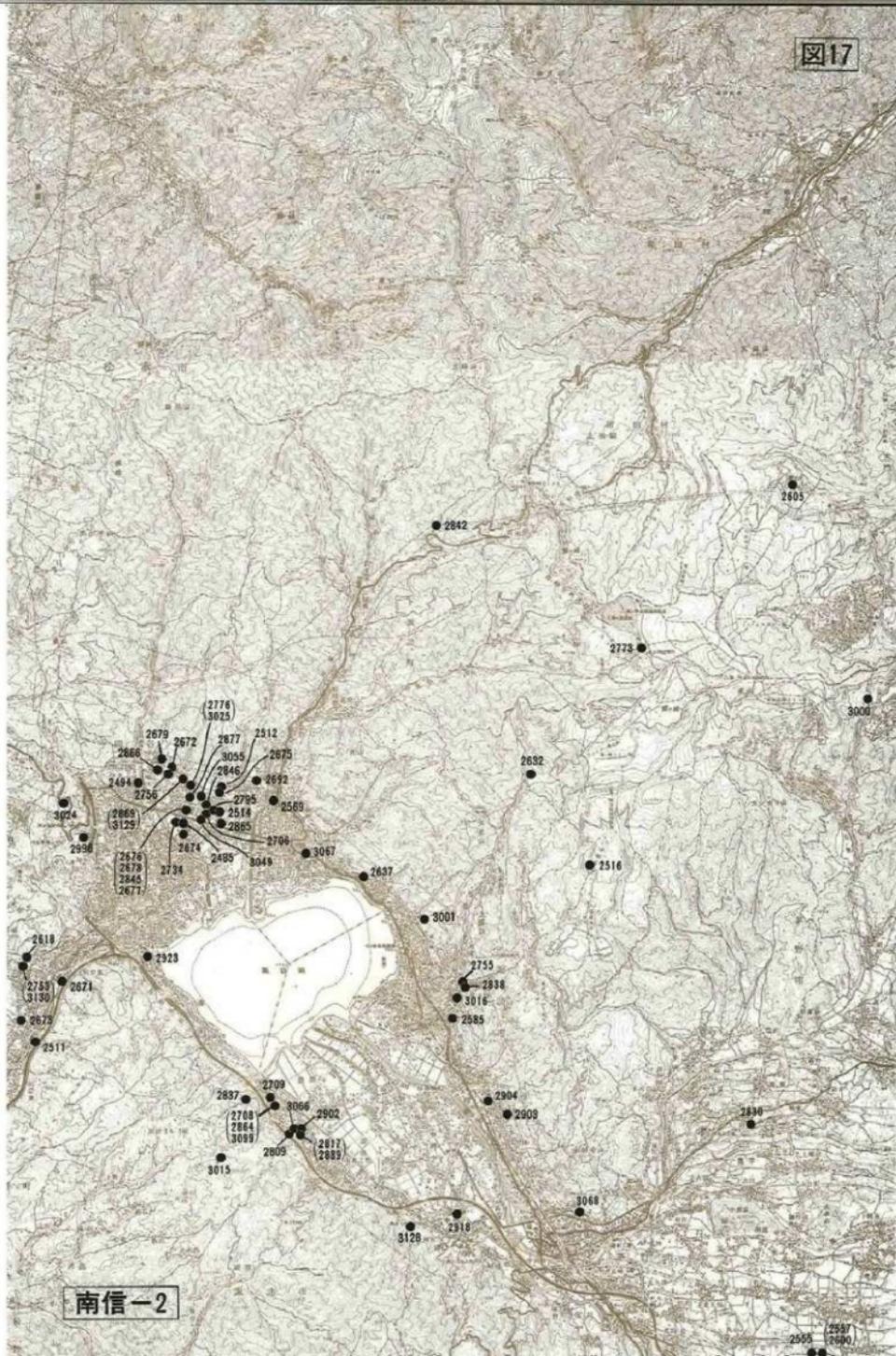


中信-6

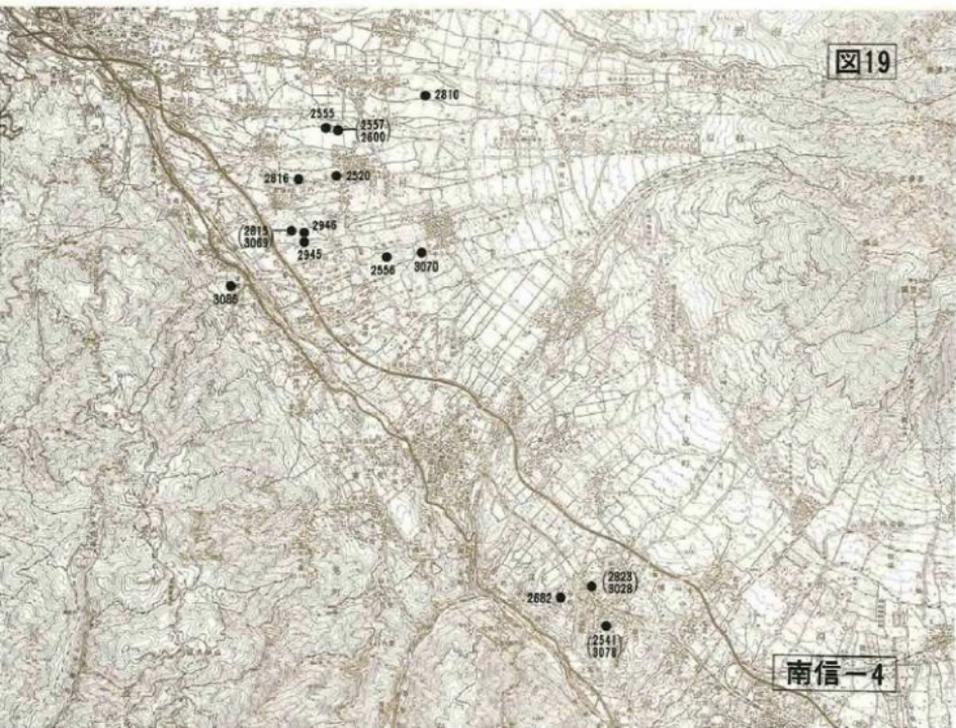
图16

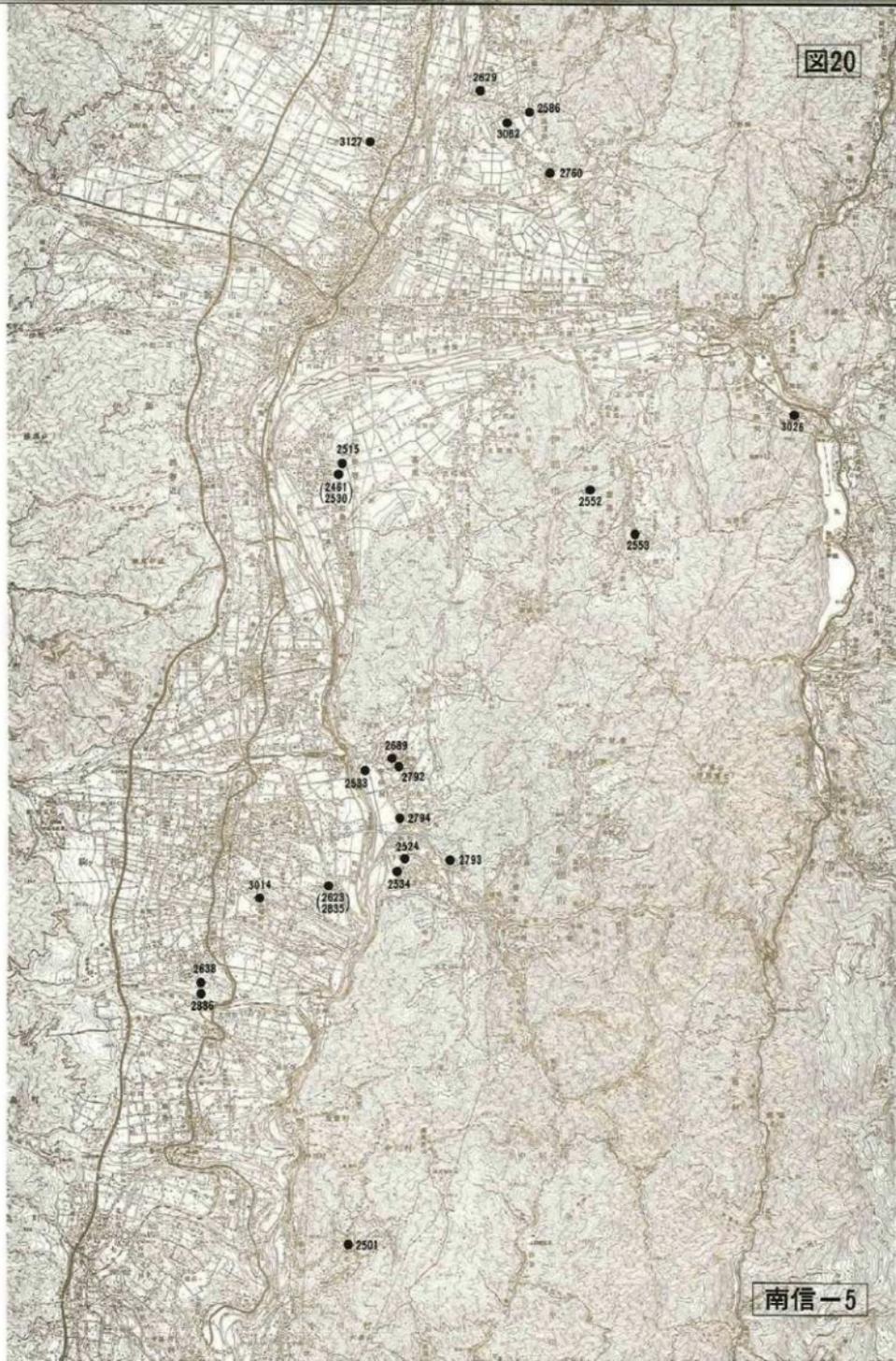


南信-1



南信-2







### Ⅲ 遺跡の発見届一覧

#### 昭和62年度

①所在地 ②種別・時代 ③発見期日  
④発見者 ⑤発見の動機  
⑥概要(発見された遺構・遺物)

#### 334 豊原古墳

- ①上田市緑ヶ丘2丁目7-13  
②古墳 ③昭和62年3月27日  
④上田市長 ⑤土木工事中(下水道)  
⑥直刀(74cm、49cm、85cm、56cm、91cm)

- ②古墳 ③平成元年2月14日  
④松本地方事務所長 ⑤土木工事中(ほ場整備)  
⑥金環1、太刀3、ガラス小玉2、土師器・須恵器片少量

#### 335 葛蒲沢窯跡

- ①塩尻市大字片丘字新林9683  
②散布地・生産遺跡、奈良～平安 ③昭和62年5月8日  
④長野県土地開発公社理事長  
⑤土木工事中(山林伐採)  
⑥瓦塔、須恵器

#### 340 丸谷地遺跡

- ①上水内郡信濃町大字穂波字丸谷地  
②散布地、平安 ③昭和55年10月16日  
④信濃町教育委員会 ⑤分布調査  
⑥土師器片

#### 336 観音寺跡

- ①須坂市大字日滝字郷原413番地4外  
②社寺跡、近世 ③昭和62年8月25日  
④須高行政事務組合長  
⑤土木工事中(広域流水プール)  
⑥近世社寺観音寺跡、五輪塔約15基

#### 341 大道下遺跡

- ①上水内郡信濃町大字穂波字大道下  
②散布地、縄文・平安 ③昭和63年11月3日  
④信濃町教育委員会 ⑤分布調査  
⑥縄文時代早期押型文土器片、平安時代土師器片

#### 337 未定

- ①南佐久郡川上村大字御所平225  
②墓、中世 ③昭和63年2月24日  
④川上村教育委員会 ⑤拾得  
⑥墓、五輪塔2基

#### 342 下原山北遺跡

- ①諏訪郡原村葛蒲沢  
②散布地、縄文 ③昭和63年11月22日  
④原村教育委員会  
⑤試掘調査(工業団地造成に先立つ遺跡確認調査)  
⑥縄文土器、打製石斧

#### 343 下原山南遺跡

- ①諏訪郡原村葛蒲沢  
②散布地、縄文 ③昭和63年11月22日  
④原村教育委員会  
⑤試掘調査(工業団地造成に先立つ遺跡確認調査)  
⑥縄文土器、打製石斧

#### 昭和63年度

#### 338 岩陰遺跡[鶴萩七尋石岩陰遺跡]

- ①長野市篠ノ井塩崎字白助866  
②古墳ほか ③昭和63年6月15日  
④綿田弘爽 ⑤踏査中  
⑥土師器、管玉、骨片

#### 344 坪ノ内遺跡

- ①駒ヶ根市中沢4967番地外6番  
②集落跡、縄文・平安 ③元年3月3日  
④駒ヶ根市教育委員会 ⑤水田補修中  
⑥縄文時代後期土器、平安時代土師器・須恵器・灰釉陶器

#### 345 白山城跡

- ①駒ヶ根市中沢城畑4960～4964、4951  
②城館跡、中世 ③平成元年3月5日  
④駒ヶ根市教育委員会 ⑤表採  
⑥青磁、中世陶器、近世陶器

#### 平成元年度

#### 339 南方古墳

- ①松本市大字入山辺513～515番地

#### 346 一本栴遺跡

- ①駒ヶ根市中沢4890～4892  
②集落跡・生産遺跡、平安・中世・近世

- ③平成元年3月5日 ④駒ヶ根市教育委員会  
⑤石垣修理中  
⑥中世陶器、青磁、土師器、灰釉陶器等

347 香花社城跡

- ①駒ヶ根市中沢中割香花社境内  
②城館跡、中世 ③平成元年3月3日  
④駒ヶ根市教育委員会 ⑤表探  
⑥灰釉陶器、古瀬戸摺鉢

348 堂平遺跡

- ①上田市大字小泉字堂平  
②散布地、平安 ③昭和63年9月29日  
④上田市教育委員会 ⑤分布調査  
⑥須恵器、土師器

349 深沢南遺跡

- ①南安曇郡堀金村大字三田字田多井  
②集落跡、縄文～弥生、奈良～中世  
③昭和63年3月25日 ④堀金村教育委員会  
⑤土木工事中(ほ場整備中) ⑥土器・石器

350 田多井古城下遺跡

- ①南安曇郡堀金村大字三田2384周辺  
②集落跡、中世 ③昭和62年10月31日  
④堀金村教育委員会 ⑤試掘調査  
⑥住居址3、楕圓柱建物址1、溝址、縄文土器、土師器、  
須恵器、灰釉陶器

351 田多井北村遺跡

- ①南安曇郡堀金村垂字三田字田多井  
②集落跡、縄文・中世 ③昭和63年3月25日  
④堀金村教育委員会 ⑤土木工事中(ほ場整備中)  
⑥土器・石器

352 小倉A・B遺跡

- ①北佐久郡軽井沢町大字発地972、980他  
②散布地、縄文～古墳 ③元年8月31日  
④軽井沢町教育委員会 ⑤分布調査  
⑥縄文中期から古墳時代に至る間の土器片

353 ジャコッバラB遺跡(ジャコバラNO.2)

- ①諏訪市大字西賀7718-29  
②散布地、旧石器 ③元年11月11日  
④諏訪市教育委員会 ⑤分布調査  
⑥石錐、石器片、黒耀石剥片

354 上町遺跡

- ①東筑摩郡本城村大字乱橋1251-3  
②散布地 ③昭和63年6月28日  
④西澤徳江 ⑤農作業中に拾得  
⑥石斧2点

355 高遠城跡外遺跡

- ①上伊那郡高遠町大字東高遠2049-1  
②城館跡、近世 ③元年12月9日  
④伊那警察署長 ⑤土木工事中 ⑥井戸址

## IV 工事立会一覽

昭和62年度

①所在地      ②遺跡の時代  
③開発事業名   ④開発予定期間

- 177 釜ノ口遺跡  
①下伊那郡上郷町飯沼1647-3、1644   ②奈良～平安  
③町道改良工事   ④昭和62年4月30日～6月30日
- 178 宮ノ上遺跡  
①佐久市大字横和字宮の上   ②縄文～弥生・奈良～平安  
③道路   ④昭和62年度中(未定)
- 179 梶海渡遺跡周辺部  
①南安曇郡豊科町大字豊野4207-1他   ②平安  
③中部電力営業所建設   ④昭和62年6月10日～1月31日
- 180 浅川扇状地遺跡群  
①長野市吉田2丁目12-9   ②弥生～古墳・奈良～近世  
③自転車置場建設工事   ④昭和62年7月1日～9月30日
- 181 お供平遺跡  
①上水内郡信州新町下市場69-1   ②縄文  
③校舎等建設   ④昭和62年7月20日～63年10月20日
- 182 宮崎遺跡  
①長野市松代町西条4065   ②縄文  
③音楽室等建設   ④昭和62年7月1日～63年9月30日
- 183 金比羅山遺跡  
①埴科郡坂城町6727-1   ②平安  
③グラウンド造成   ④昭和62年10月1日～63年1月31日
- 184 無台遺跡  
①小県郡東部町泉276   ②縄文～平安  
③敷地造成他   ④昭和62年6月25日～63年9月30日
- 185 蘇南高校遺跡  
①木曾郡南木曾町読書2937-45   ②縄文～平安  
③混合教室棟建設   ④昭和62年9月1日～63年8月31日
- 186 長性寺跡遺跡  
①大町市大町3691-2   ②中世～近世  
③体育館等建設   ④昭和63年3月1日～12月20日
- 187 道前遺跡  
①更埴市大字生堂299   ②弥生  
③建築基礎工事   ④昭和62年6月～12月1日
- 188 小諸城跡・本丸跡  
①小諸市丁 横古園内   ②中世
- ③神社改築   ④昭和62年6月12日～11月30日
- 189 北野遺跡  
①更埴市大字雨宮732-2   ②弥生～平安  
③住宅建設   ④昭和62年7月1日～11月30日
- 190 寺畑遺跡群  
①佐久市大字鎌久保字下原658-1他  
②弥生～平安   ③事務所等建設  
④昭和62年8月1日～12月20日
- 191 土井合遺跡  
①更埴市桜堂561-2   ②古墳  
③店舗建設工事   ④昭和62年7月7日～9月20日
- 192 矢出川遺跡  
①南佐久郡南牧村   ②旧石器  
③テニスコート   ④昭和62年4月
- 193 南沖遺跡  
①更埴市大字栗佐1595   ②古墳～平安  
③遊技場建設   ④昭和62年9月1日～11月30日
- 194 小島遺跡  
①更埴市大字桜堂488-2   ②古墳～平安  
③店舗併用住宅   ④昭和62年7月15日～10月15日
- 195 高屋遺跡  
①下伊那郡上郷町別府1007-1   ②縄文～中世  
③河川改修   ④昭和62年8月15日～63年2月29日
- 196 今村遺跡  
①下伊那郡上郷町黒田1378-13他   ②縄文・平安以降  
③町道拡幅工事   ④昭和62年8月30日～12月28日
- 197 藤塚遺跡  
①佐久市大字翠原字藤塚   ②弥生～平安  
③工場進入道路   ④昭和62年6月20日～11月30日
- 198 小島遺跡  
①更埴市大字屋代字五十里673-2   ②古墳～平安  
③店舗併用住宅建設   ④昭和62年9月5日～9月30日
- 199 屋代遺跡群  
①更埴市大字屋代字五十里673-2   ②奈良～平安  
③住宅造成   ④昭和62年8月26日～10月20日

- 200 諏訪宮沖遺跡  
①更埴市大字粟佐字諏訪宮1237他 ②古墳～平安  
③住宅造成 ④昭和62年10月1日～11月10日
- 201 松葉遺跡  
①小県郡丸子町大字塩川字松葉 ②縄文・古墳～中世  
③県宮ほ場整備 ④昭和62年10月1日～63年3月10日
- 202 反葉遺跡  
①南安曇郡堀金村大字三田 ②縄文  
③県宮ほ場整備 ④昭和62年8月20日～63年3月10日
- 203 栗尾元・北垣外遺跡  
①下伊那郡上郷町黒田45他 ②縄文～弥生・平安以降  
③町道改良工事 ④昭和62年10月20日～63年2月10日
- 204 芦田遺跡  
①北佐久郡立科町大字芦田2516-1他 ②平安  
③区画整理・農業 ④昭和62年11月～63年3月30日
- 205 染屋台条里遺跡  
①上田市大字住吉字諏訪田 ②平安  
③道路改良工事 ④昭和62年10月1日～元年3月31日
- 206 恩賜西遺跡  
①諏訪郡原村7024 ②縄文  
③ライスセンター建設工事 ④昭和63年8月～10月
- 207 福正寺跡遺跡  
①諏訪市大字沼目字北沖 ②近世  
③下水道施設工事 ④昭和62年9月～63年5月
- 208 宮沖遺跡他  
①更埴市大字桑原字宮沖 ②奈良～平安  
③中電鉄塔建設 ④昭和62年11月～63年3月
- 209 更埴条里水田址遺跡  
①更埴市大字屋代返町481-1 ②奈良～平安  
③宅地造成 ④昭和62年10月8日～63年9月末
- 210 八幡遺跡群  
①須坂市金井原1578-2 ②縄文～平安  
③校舎建築 ④昭和62年12月10日～63年3月10日
- 211 湯屋遺跡  
①更埴市大字桑原字湯屋1684-1 ②奈良～平安  
③送電線鉄塔他 ④昭和62年11月20日～63年3月31日
- 212 小池遺跡  
①佐久市大字新子田小池 ②弥生～平安  
③道路建設 ④昭和62年11月～未定
- 213 岩村田遺跡群  
①佐久市岩村田字赤座指 外 ②弥生～中世  
③道路建設 ④昭和62年11月～未定
- 214 岩村田遺跡群  
①佐久市岩村田字荒町 ②弥生～中世  
③道路拡幅 ④昭和63年1月～3月
- 215 湯の入B遺跡  
①佐久市大字志賀字湯の入 ②平安  
③道路拡幅 ④未定
- 216 前田遺跡群  
①佐久市大字塚原 ②弥生～平安  
③道路拡幅 ④昭和62年10月～未定
- 217 二子塚古墳  
①上田市中央北3丁目 ②古墳  
③下水道管埋設 ④昭和62年12月18日～63年2月10日
- 218 磐佐城跡  
①下水内郡豊田村大字豊津字城山850 ②中世  
③遺跡整備 ④昭和62年11月10日～63年3月15日
- 219 唐崎遺跡  
①更埴市大字雨宮918-1 ②弥生～平安  
③工場増築 ④昭和62年12月14日～63年1月15日
- 220 大橋遺跡  
①木曾郡南木曾町読書 ②縄文  
③区画整理 ④昭和63年6月1日～元年3月10日
- 221 野瀬遺跡  
①木曾郡南木曾町読書 ②縄文  
③農業関連 ④昭和63年6月1日～元年3月10日
- 222 大野遺跡  
①木曾郡南木曾町田立・大野 ②縄文  
③農業関連 ④昭和63年6月1日～元年3月10日
- 223 大妻氏居館跡  
①南安曇郡梓川村大字倭 ②中世  
③県宮ほ場整備大妻地区 ④昭和63年1月～3月20日
- 224 堂河原遺跡  
①更埴市大字杭瀬下807 ②平安・近世  
③鉄骨ビル建設 ④昭和63年5月30日
- 225 西王子遺跡  
①更埴市大字寂壽寺西王子1058-1他 ②古墳・奈良  
③宅地造成 ④昭和63年3月20日～4月30日
- 226 小島遺跡  
①更埴市大字桜堂523-7 ②古墳～平安

③店舗建築 ④昭和63年2月～5月

227 栗佐遺跡群

①更埴市大字屋代字本町2008-1番地 ②弥生～平安  
③住宅併用店舗 ④昭和63年3月10日～8月10日

228 宮裏遺跡

①更埴市大字屋代1887-1 ②弥生～平安  
③店舗建築 ④昭和63年2月13日～5月25日

229 竜王遺跡

①更埴市大字屋代字高畑1476-146 ②奈良～平安  
③工場建設 ④昭和63年3月2日～5月26日

230 松尾・南の原遺跡

①飯田市松尾 ②中世 ③工場 ④昭和63年2月～9月

## 昭和63年度

231 恒川遺跡

①飯田市座光寺3709-1他 ②縄文～中世  
③店舗・駐車場 ④昭和63年3月25日～8月25日

232 石川糸里遺跡

①長野市鎌ノ井塩崎四之宮 ②弥生～近世  
③道路・歩道工事 ④昭和63年8月～平成4年12月

233 浅川扇状地遺跡群

①長野市大字稲田、大字徳間 ②弥生～平安  
③区画整理 ④昭和63年10月1日～平成3年3月31日

234 前の原遺跡

①飯田市桐林378 ②古墳  
③保育園移転改築 ④昭和63年5月1日～元年2月31日

235 小島柳原遺跡

①長野市大字柳原 ②弥生～古墳  
③区画整理 ④昭和63年8月1日～平成2年12月31日

236 内山遺跡

①飯田市桐林1036-1他 ②弥生～古墳  
③その他の建物(銀行) ④昭和63年5月初～9月末

237 中平遺跡

①下伊那郡松川町上片桐4230他 ②縄文  
③宅地造成 ④昭和63年6月1日～8月31日

238 勝負平遺跡

①下伊那郡豊丘村大字河野他2246-3 ②縄文

③道路 ④昭和63年8月～平成3年3月

239 鶴ヲネ遺跡

①佐久市大字番板鶴ヲネ592 ②縄文  
③道路 ④昭和63年3月14日～3月30日

240 北上寺・橋ヶ窪遺跡

①佐久市大字下平尾字北山寺2613-1 ②平安  
③道路 ④昭和63年9月～12月

241 窪河原遺跡

①更埴市大字雨宮字窪河原663-10他 ②奈良～平安  
③工場 ④昭和63年5月6日～9月5日

242 中城原遺跡

①大町市大字大町5908他 ②縄文～中世  
③公営住宅 ④昭和63年9月1日～平成3年11月30日

243 丸山遺跡

①飯田市今宮町2丁目6155他 ②縄文～中世  
③小学校体育館他 ④昭和63年5月

244 洞入遺跡

①須坂市大字豊丘字洞入字中田2602他 ②縄文・古墳  
③宅地造成 ④昭和63年6月6日～6月31日

245 栗屋元遺跡

①下伊那郡上郷町黒田30-1、31-1 ②縄文～中世  
③貸住宅建設 ④昭和63年10月1日～平成元年3月15日

246 長窪城遺跡

①小県郡長門町大字古町字深入 ②中世  
③遺跡整備 ④昭和63年5月15日～8月31日

247 浅川扇状地遺跡群

①長野市大字稲田及び徳間 ②弥生～平安  
③河川 ④昭和63年10月1日～平成3年3月31日

248 堂河原遺跡

①更埴市大字抗瀬下762-2 ②奈良～平安・近世  
③総合文化施設 ④昭和63年9月～平成元年11月

249 田井座・下伊那農業高校、一色・地藏面遺跡

①飯田市鼎・一色・名古熊 ②縄文・中世  
③道路 ④昭和63年5月～平成元年3月

250 堂河原遺跡

①更埴市大字抗瀬下762-2 ②奈良～近世  
③文化会館 ④昭和63年5月9日～5月31日

251 湯川・山田遺跡

①飯田市山本 ②縄文・中世  
③道路 ④昭和63年5月～6月

## 252 南沖遺跡

- ①更埴市大字杭瀬下84番地 ②古墳・奈良～平安  
③市庁舎 ④昭和63年7月1日～平成元年3月15日

## 253 松代中学校遺跡(仮称)

- ①長野市松代町松代207 ②弥生～平安  
③学校 ④昭和63年6月7日～平成元年3月15日

## 254 八幡遺跡

- ①上田市緑ヶ丘一丁目3309の1他 ②縄文・平安  
③公営住宅 ④昭和63年9月1日～平成5年11月30日

## 255 花岡城遺跡

- ①北安曇郡池田町大字池田1879-162他 ②中世  
③送電用・鉄塔建設 ④昭和63年9月1日～12月20日

## 256 榎垣外遺跡

- ①岡谷市長地字金山東2883-2 ②奈良～平安  
③工場 ④昭和63年6月末～9月末

## 257 一の釜遺跡

- ①諏訪郡下諏訪町社7233他15筆 ②縄文  
③道路 ④昭和63年8月1日～12月20日

## 258 千鹿頭社遺跡

- ①諏訪市豊田3962-1 ②縄文～弥生・古墳～平安  
③住宅 ④昭和63年5月17日～12月31日

## 259 西の原遺跡

- ①大町市常盤字奥清水7197他 ②縄文・平安～近世  
③道路 ④昭和63年6月10日～10月20日

## 260 雁沢遺跡

- ①諏訪郡原村11795-1他 ②縄文  
③宅地造成 ④昭和63年6月1日

## 261 大明神原遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田2474-24 ②縄文～弥生・平安  
③農業関連 ④昭和63年8月1日～11月30日

## 262 狐山遺跡

- ①小県郡武石村大字下武石 ②中世  
③博物館施設 ④昭和63年6月25日～平成2年11月30日

## 263 上ノ平遺跡

- ①小県郡長門町大字古町字上ノ平 ②平安  
③道路 ④昭和63年6月1日～平成元年1月15日

## 264 城ノ内遺跡

- ①更埴市大字屋代字城ノ内1376他 ②古墳・奈良・平安  
③工場 ④昭和63年6月8日～7月31日

## 265 堂垣外遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼1067-1 ②縄文～中世  
③道路 ④昭和63年6月～8月

## 266 葛蒲沢遺跡

- ①小諸市大字山浦字葛蒲沢1073-1 ②縄文  
③道路 ④昭和63年8月～12月

## 267 石川条里遺跡

- ①長野市篠ノ井塩崎字中田5138-1 ②弥生～奈良  
③鉄塔建設 ④昭和63年8月末～12月末

## 268 院下遺跡

- ①下伊那郡上郷町飯沼 ②奈良～平安  
③道路 ④昭和63年6月30日～8月10日

## 269 小島遺跡

- ①更埴市大字小島 ②古墳～平安  
③道路 ④昭和63年7月～9月

## 270 栗佐遺跡群

- ①更埴市大字屋代本町1899-2他 ②古墳～平安  
③道路 ④昭和63年7月～9月

## 271 馬口遺跡

- ①更埴市屋代1000 ②平安  
③学校(テニスコート) ④昭和63年10月1日～12月31日

## 272 お供平遺跡

- ①上水内郡信州新町下市場69-1 ②縄文  
③学校(格技室他) ④昭和63年5月10日～7月31日

## 273 宮崎遺跡

- ①長野市松代町西条4065 ②縄文～古墳  
③学校(外便所) ④昭和63年8月1日～10月31日

## 274 水汲古墳群

- ①松本市美須々2-1 ②古墳  
③学校(部室) ④昭和63年9月1日～12月31日

## 275 南安農校遺跡

- ①南安農部豊科町豊科4537 ②平安  
③学校体育館 ④昭和63年11月1日～平成元年8月31日

## 276 長性寺跡遺跡

- ①大町市大町3691-2 ②二子塚古墳  
③学校(自転車置場) ④昭和63年9月1日～12月31日

## 277 込山E遺跡

- ①埴科郡坂城町大字坂城6276番地他 ②平安  
③学校(校庭拡張) ④昭和63年8月17日～9月20日

## 278 上の山遺跡

- ①伊那市伊那570-3 ②平安

③学校 ④昭和63年9月1日～平成元年1月31日

279 蘇南高校遺跡

- ①木曾郡南木曾町読書2937-45 ②平安  
③学校 ④昭和63年9月1日～12月31日

280 下伊那農業高校遺跡

- ①飯田市鼎名古熊2366-4 ②平安  
③学校 ④昭和63年9月1日～平成元年1月31日

281 御昇平A遺跡

- ①諏訪市清水1-10-1 ②奈良～平安  
③学校 ④昭和63年5月1日～平成元年3月31日

282 藤内遺跡

- ①富士見町境字新道9505-28、9506-2 ②縄文  
③道路 ④昭和63年10月15日～平成2年3月15日

283 高見原横山地点遺跡

- ①駒ヶ根市中沢中割下間地区第15Ⅰ区37-1 ②縄文  
③テニスコート場等 ④昭和63年10月10日～12月30日

284 粟佐遺跡群

- ①更埴市桜堂字桜田488-6 ②平安  
③店舗併用住宅 ④昭和63年9月25日～12月25日

285 水引遺跡

- ①更埴市桜堂水引218、219-2、220-1 ②奈良～平安  
③店舗建設 ④昭和63年10月下旬～平成元年1月20日

286 榎垣外遺跡

- ①岡谷市長地上の原2802 ②奈良～平安  
③駐車場 ④昭和63年11月8日～平成元年1月31日

287 小島遺跡

- ①更埴市大字小島字大門下3146-1 ②古墳～平安  
③住宅 ④昭和63年11月15日～平成元年3月10日

288 小島遺跡

- ①更埴市大字小島2816 ②古墳～平安  
③住宅 ④昭和63年11月15日～平成元年3月10日

289 久米ヶ崎遺跡

- ①飯田市久米2339番地ほか3筆 ②中世  
③公園造成 ④昭和63年9月20日～11月30日

290 鳥軒割遺跡

- ①中野市草間地先 ②弥生～古墳・平安～中世  
③河川 ④昭和63年11月18日～平成3年3月

291 生萱古墳

- ①更埴市生萱但馬497 ②弥生～平安  
③資材倉庫 ④昭和63年12月1日～12月20日

292 湯屋遺跡

- ①更埴市大字桑原字湯屋1651他 ②奈良～平安  
③宅地造成 ④平成元年2月初旬～4月末

293 北垣外遺跡

- ①上郷町別府2674-3、-5、-6 ②縄文・中世～近世  
③住宅(アパート) ④平成元年1月8日～

294 榎垣外遺跡

- ①岡谷市長地字小田野汐下3164-1他  
②奈良～平安 ③駐車場  
④昭和63年11月8日～平成元年1月31日

295 小島遺跡

- ①更埴市大字桜堂字桜田498-7 ②古墳～平安  
③店舗 ④平成元年1月11日～5月31日

296 西大久保遺跡群

- ①佐久市大字上平尾 ②縄文～平安  
③道路 ④平成元年2月～3月

297 福沢遺跡

- ①下水内郡豊田村大字六田字福沢2400-1他 ②縄文  
③農業関連、土砂採取  
④平成元年1月17日～12月31日

298 平畑遺跡

- ①上郷町黒田3125-7他 ②縄文～弥生・奈良・中世  
③道路 ④平成元年1月25日～3月30日

299 平畑遺跡

- ①上郷町黒田3116-1他 ②縄文～弥生・奈良・中世  
③道路 ④平成元年1月30日～3月30日

300 難山遺跡

- ①須坂市大字豊丘字下原1597-4 ②縄文・平安  
③水道 ④平成元年3月1日～8月末

301 北堀遺跡

- ①更埴市八幡字北堀2023外 ②奈良～平安  
③宅地造成 ④平成元年4月1日～10月31日

302 福島遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田1304-1番地 ②平安  
③シメジ栽培施設 ④平成元年5月1日～8月30日

303 赤澤城址遺跡

- ①長野市篠ノ井塩崎字城山525-1他 ②中世  
③鉄塔建設 ④平成元年4月1日～6月末

304 八乃遺跡

- ①更埴市土口527-1、527-3 ②中世  
③工場 ④平成元年2月20日～4月30日

## 305 北中原遺跡

- ①更埴市大字屋代902 ②奈良～平安  
③宅地 ④平成元年2月16日～5月16日

## 306 小島遺跡

- ①更埴市桜堂桜田511-1他 ②弥生～平安  
③テナントビル ④平成元年2月15日～5月30日

## 307 一本柳遺跡群福王寺遺跡

- ①佐久市大字岩村田2207番地他 ②弥生～近世  
③宅地造成 ④昭和63年11月5日～平成2年

## 308 屋敷遺跡群

- ①更埴市大字森字一丁田461-1、459-4 ②縄文～弥生  
③工場 ④未定

## 309 川上村立石遺跡

- ①南佐久郡川上村大字種沢266-1 ②縄文  
③電気 ④平成元年4月20日～6月30日

## 310 石行遺跡

- ①飯田市鹿光寺3349 ②縄文～古墳、平安以降  
③学校(敷地造成) ④平成元年6月1日～9月30日

## 平成元年度

## 311 寺家遺跡周辺

- ①諏訪市大字四賀字砂田通684～685、寺家通701-2  
②中世 ③電気 ④平成元年2月13日～3月31日

## 312 高見原遺跡(横山B地点)

- ①駒ヶ根市中沢菅沼 ②縄文  
③道路 ④平成元年1月28日～2月28日

## 313 台御堂遺跡

- ①諏訪市大和二丁目15番16号 ②縄文  
③住宅 ④平成元年2月2日～3月6日

## 314 上手木戸遺跡

- ①南安曇郡豊科町大字南穂高318-1外26筆  
②平安・中世 ③土砂採取  
④平成元年5月10日～平成2年3月31日

## 315 鈴岡城跡

- ①飯田市駄科1691-3、1783、1716-9 ②中世  
③道路 ④平成元年1月5日～3月20日

## 316 後安遺跡

- ①更埴市大字桑原字後安125、126 ②奈良～平安  
③工場 ④平成元年4月1日～4月10日

## 317 小島遺跡

- ①更埴市大字桜堂字桜田513-1 ②弥生～平安  
③貸店舗 ④平成元年4月10日～4月30日

## 318 土口北山古墳群

- ①更埴市大字土口字北山17-1外3筆 ②古墳  
③宅地造成 ④平成元年4月20日～6月30日

## 319 上西原遺跡群

- ①小諸市大字滝原字中西原1524-1他 ②平安～中世  
③農業関連 ④平成元年5月末～12月末

## 320 東沖遺跡

- ①更埴市杭瀬下2-2 ②古墳～平安  
③宅地 ④平成元年7月1日～12月20日

## 321 上之段城

- ①木曾郡木曾福島町4659-2他 ②中世  
③土砂採取 ④平成元年5月22日～平成2年1月31日

## 322 沖遺跡

- ①長野市大字田子吉 ②縄文  
③農業関連 ④平成2年3月31日

## 323 小机原遺跡

- ①高森町山吹7225、7227他 ②縄文～弥生  
③道路 ④平成元年2月20日～3月31日

## 324 田沢遺跡

- ①高森町山吹2392-1、2396-1他 ②縄文～弥生  
③道路 ④平成元年2月20日～3月31日

## 325 上ノ段遺跡

- ①北佐久郡望月町大字望月276-1 ②平安  
③学校 ④平成元年9月1日～平成2年6月30日

## 326 蘇南高校遺跡

- ①木曾郡南木曾町流書2937-45 ②縄文～弥生・平安  
③学校 ④平成元年9月1日～平成2年7月31日

## 327 東丸山遺跡

- ①小諸市大字妻平字東丸山105-1、107-3  
②縄文～平安 ③宅地造成  
④平成元年7月3日～8月10日

## 328 長性寺遺跡

- ①大町市大字大町3691-2 ②縄文～平安  
③学校 ④平成元年7月1日～11月30日

## 329 東部中学校遺跡

- ①長野市古野1001 ②弥生～平安  
③学校 ④平成元年6月～平成2年3月31日
- 330 小島遺跡  
①更埴市大字小島3136-6 ②古墳～平安  
③宅地 ④平成元年6月25日～11月末
- 331 四ツ屋遺跡  
①長野市松代町大字清野 ②弥生～平安  
③農業関連(ほ場整備) ④平成元年7月～平成2年3月
- 332 宮ノ坂遺跡  
①小諸市大字御影町新田字池尻1310-7 ②古墳～平安  
③宅地造成 ④平成元年7月15日～7月31日
- 333 三宅城跡  
①小諸市大字滋野甲老駒場 ②中世  
③工場 ④平成元年9月1日～平成2年3月
- 334 近津遺跡群宮浦遺跡  
①佐久市大字長土呂宮浦1065-12外 ②古墳～中世  
③農業関連 ④平成元年6月～
- 335 白山遺跡群  
①佐久市大字三河田字下原506-1他4筆  
②弥生～近世 ③宅地造成 ④平成元年8月末～9月末
- 336 小島遺跡群  
①更埴市大字小島字琵琶島3147-2他 ②弥生～平安  
③道路 ④平成元年7月下旬～11月上旬
- 337 元町遺跡  
①更埴市大字桑原字満之崎1956-16 ②縄文・平安  
③宅地 ④平成元年8月10日～10月20日
- 338 小池遺跡  
①佐久市大字新子田字原宿 ②弥生～平安  
③道路 ④平成元年7月～10月
- 339 万助久保遺跡・木田橋遺跡  
①佐久市大字下平尾 ②平安  
③道路 ④平成元年10月～平成2年12月
- 340 平賀中屋敷遺跡  
①佐久市大字平賀字荒神 ②弥生～平安  
③道路 ④平成元年9月～12月
- 341 箕輪遺跡  
①上伊那郡南箕輪村大字東田3965-3967 ②縄文～近世  
③工場 ④平成元年9月5日～12月20日
- 342 吹野原遺跡  
①上水内郡信濃町大字古間1438、1437-1他  
②旧石器～平安 ③工場 ④平成元年7月31日～
- 343 小島柳原遺跡群  
①長野市大字南堀字大道北382-3他 ②弥生～平安  
③鉄塔建設 ④平成元年9月末～平成2年5月末
- 344 城跡  
①下伊那郡南信濃町村大字和田1198 ②近世  
③郷土館 ④平成元年10月1日～平成2年6月30日
- 345 更埴条里水田址遺跡  
①更埴市大字屋代字細越408-2 ②平安  
③宅地造成 ④平成元年9月20日～10月10日
- 346 大池南遺跡  
①更埴市大字八幡字八幡芝山2-617 ②縄文  
③管理棟建設 ④未定
- 347 深沢遺跡群  
①小諸市大字滋野甲字金釘70、71-1 ②縄文～平安  
③トラクター・ミナル建設  
④平成元年11月1日～平成2年3月31日
- 348 宮の前遺跡  
①小県郡丸子町大字藤原田 ②奈良～平安  
③農業関連 ④平成元年8月～平成2年3月
- 349 土口遺跡  
①更埴市大字土口字北沖376-2 ②縄文～平安  
③宅地 ④平成元年10月30日～平成2年3月31日
- 350 宮の西遺跡・松の木遺跡・隣接地  
①佐久市大字岩村田下塚本1349-1～2  
②弥生～中世 ③宅地造成  
④平成元年10月下旬～12月初旬
- 351 ジャコッバラ遺跡  
①諏訪市大字四賀字霧ヶ峰7718-39他  
②旧石器～縄文 ③研修施設  
④平成元年11月20日～平成2年10月31日
- 352 更埴条里水田址遺跡  
①更埴市大字屋代字細越401-1外8筆  
②平安～中世 ③宅地造成  
④平成元年11月15日～11月30日
- 353 小島遺跡  
①更埴市大字小島3055-21他 ②奈良～平安  
③自転車駐車場 ④平成元年12月13日～平成2年
- 354 窪河原遺跡  
①更埴市大字雨宮字窪河原6501 ②縄文～平安  
③貨車駐車場 ④平成元年12月23日～12月31日

355 田草川尻遺跡

- ①飯山市大字静岡字四本木2143-1、2144他  
②縄文～古墳・平安 ③砂利等の資材置場及び通路  
④平成2年4月1日～6月30日

356 垣外遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田1707-1他  
②縄文～弥生・奈良・中世  
③河川 ④平成2年2月20日～3月20日

357 八幡原遺跡

- ①下伊那郡上郷町黒田3384-1  
②縄文～弥生・奈良～平安  
③道路 ④平成2年1月5日～3月20日

358 諏訪神社上社遺跡

- ①諏訪市大字中州字宮山1番地 ②中世～近世  
③公衆便所 ④平成2年2月1日～5月30日

359 小島遺跡

- ①更埴市大字小島大門下3145-1 ②古墳～平安  
③店舗併用住宅 ④平成2年1月20日～5月20日

360 西大久保遺跡群

- ①佐久市大字下平尾字六間475-1外 ②縄文～平安  
③道路 ④平成2年1月～3月31日

361 横石遺跡

- ①佐久市大字上平尾字横石574外 ②弥生～平安  
③道路 ④平成2年～3月末

362 万助久保遺跡

- ①佐久市大字下平尾万助2265-1外 ②平安  
③道路 ④平成2年1月～3月末

363 真田氏館跡

- ①小県郡真田町大字本原2965-ロ他 ②中世  
③水道 ④平成元年12月1日～12月10日

364 大堀遺跡

- ①佐久市大字前山字大堀 ②縄文  
③高校グラウンド造成 ④平成2年1月20日～7月31日

365 川田条里遺跡

- ①長野市若穂川田字清水265-8、字八反田266-3  
②弥生～中世 ③電気 ④平成2年3月15日～7月10日

366 岩村田遺跡群

- ①佐久市大字岩村田字池畑黒地蔵地籍 ②弥生～中世  
③道路 ④平成2年2月～平成3年3月31日

367 岩村田遺跡群・枇杷坂遺跡群

- ①佐久市大字岩村田字木戸在家枇杷坂・上木戸

②弥生～中世 ③道路

④平成2年2月～平成4年3月31日

368 下小平遺跡

- ①佐久市大字岩村田字上駒嶺 ②弥生～平安  
③道路 ④平成2年1月～3月31日

368 細久保遺跡・周辺部

- ①諏訪市上諏訪科ノ木 ②縄文～弥生  
③道路 ④平成2年2月1日～3月20日

369 琵琶坂遺跡

- ①佐久市大字岩村田991 ②弥生～平安  
③学校 ④平成2年2月10日～3月20日

370 屋代遺跡群

- ①更埴市大字雨宮字町浦508 ②奈良～平安  
③工場(えのき) ④平成2年3月～5月

371 岩村田遺跡群

- ①佐久市大字岩村田池畑349他3筆 ②弥生～中世  
③住宅 ④平成2年6月～12月

372 栗毛坂遺跡群

- ①佐久市大字岩村田字西芝間3805-1外 ②弥生～平安  
③道路 ④平成2年2月末～3月末

373 松原遺跡

- ①長野市松代町東寺尾高畑3554 ②弥生～平安  
③工事用作業用地 ④平成2年3月5日～平成4年7月31日

374 竹の城跡

- ①須坂市大字井上字藤山3136-2 ②中世  
③電気(鉄塔建設) ④平成2年4月30日～7月10日

## V 文献目録

昭和62年度

取・NO	編 著 者	題 目	雑誌名・発行所
各時代にわたるもの他			
1	長野県教育委員会	[埋蔵文化財質疑応答集]	
2	長野県史刊行会	[長野県史考古資料編全1巻4(遺構・遺物)]	
3	長野県教育委員会・鮎長野県埋蔵文化財センター	[中央自動車道長野線埋蔵文化財調査報告書2-塩尻市内その1-]	
4	鮎長野県埋蔵文化財センター	[長野県埋蔵文化財センター年報4]	
5	鮎長野県埋蔵文化財センター	[長野県埋蔵文化財センター紀要1]	
6	鮎長野県埋蔵文化財センター	[長野県埋蔵文化財ニュース]	
7	鮎長野県埋蔵文化財センター	[昭和62年度中央道長野線・関越道上越道関連の発掘調査の概要と整理作業状況]	[信濃考古]103・104
8	鮎長野県埋蔵文化財センター	[昭和62年度長野県埋蔵文化財センター発掘調査の概要]	[長野県埋蔵文化財センター]22
9	鮎長野県埋蔵文化財センター	[昭和62年度長野県下主要遺跡発掘調査速報]	[長野県埋蔵文化財センター]23
10	長野県歴史大年表刊行会	[長野県歴史大年表(上・下)]	
11	鮎八十二文化財団	[長野県の文化財]	
12	毎日新聞社	[古代史を歩く9-信濃・越]	
13	柏原区	[柏原区誌]	
14	上山田小学校	[上山田の風土-資料編 人物編]	
15	川路村誌刊行会	[川路村誌]	
16	岸野村誌刊行会	[岸野村誌]	
17	殿島城跡遺跡発掘調査団	[殿島城跡・宮場間様十三塚遺跡]	
18	松川村誌刊行会	[松川村誌歴史編]	
19	三岳村誌編纂室	[三岳村誌(上)]	
20	矢出川遺跡保存対策特別委員会	[矢出川遺跡保存対策推進についての確認事項]	[信濃考古]102
21	阿智村教育委員会	[中原遺跡Ⅲ]	
22	飯田市教育委員会	[飯田垣外遺跡・火振原遺跡・梅ヶ久保遺跡]	
23	飯田市教育委員会	[丸山遺跡]	
24	飯田市教育委員会	[田井産遺跡]	
25	飯山市教育委員会	[釜淵・北顔戸遺跡]	
26	飯山市教育委員会	[田草川尻遺跡Ⅴ]	
27	伊那市教育委員会	[奈良尾・宮の原遺跡緊急発掘調査報告書]	
28	伊那市教育委員会	[山の田遺跡緊急発掘調査報告書]	
29	大町市教育委員会	[大町の遺跡-詳細分布調査報告書]	
30	大町市教育委員会	[来見原遺跡Ⅱ]	
31	岡谷市教育委員会	[岡谷市における埋蔵文化財保護行政の現状と課題]	[長野県埋蔵文化財センター]22
32	上郷町教育委員会	[矢崎遺跡]	
33	上郷町教育委員会	[平畑遺跡・八幡原遺跡]	
34	更埴市教育委員会ほか	[五輪堂遺跡Ⅴ]	
35	更埴市教育委員会	[厩代遺跡群・更埴条里水田址詳細分布調査報告書]	
36	小諸市教育委員会	[中原]	
37	駒ヶ根市教育委員会	[反目南遺跡]	
38	佐久市教育委員会ほか	[栗毛坂遺跡群中曾根遺跡]	
39	佐久市教育委員会ほか	[中原遺跡群梨ノ木]	
40	佐久市教育委員会ほか	[西祿ぶた]	

41	塩尻市教育委員会	〔和手遺跡〕	
42	塩尻市教育委員会	〔一般国道20号(塩尻バイパス)改築工事埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書〕	
43	須坂市教育委員会	〔須坂市の指定文化財〕	
44	須坂市教育委員会	〔ふるさと須坂—歴史と文化財〕	
45	諏訪市教育委員会	〔武居畑Ⅱ〕	
46	辰野町教育委員会	〔樋口五反田遺跡〕	
47	東部町教育委員会	〔鍛冶屋遺跡〕	
48	中野市教育委員会	〔栗林Ⅲ・浜津ヶ池〕	
49	長野市教育委員会	〔浅川扇状地遺跡群浅川遺跡〕	
50	長野市教育委員会	〔東番場遺跡〕	
51	長野市教育委員会	〔殿屋敷遺跡〕	
52	長野市教育委員会	〔横田遺跡群富士宮遺跡〕	
53	長野市教育委員会	〔塩崎遺跡群V殿屋敷遺跡〕	
54	堀金村教育委員会	〔神沢遺跡・田多井古城下遺跡・そり表遺跡〕	
55	丸子町教育委員会	〔寺開土遺跡〕	
56	丸子町教育委員会	〔虚空蔵東遺跡〕	
57	松川町教育委員会	〔寺屋敷遺跡発掘調査報告書〕	
58	松本市教育委員会	〔松本市向畑遺跡Ⅰ〕	
59	松本市教育委員会	〔松本市島立条里的遺構〕	
60	松本市教育委員会	〔松本市島立三の宮遺跡〕	
61	箕輪町教育委員会	〔中山遺跡〕	
62	青木和明	〔昭和62年度長水更埴地区調査研究の概要〕	〔信濃考古〕103・104
63	浅沼馨	〔埋文と学会に寄せて〕	〔佐久考古通信〕42・43
64	五十嵐幹雄	〔八幡一郎の期待〕	〔上田小県誌(考古編)編集室だより〕26
65	上野佳也	〔八幡一郎先生を偲ぶ〕	〔考古学ジャーナル〕287
66	江坂輝弥	〔八幡一郎先生をしのびて〕	〔考古学ジャーナル〕287
67	江坂輝弥	〔八幡一郎先生略歴〕	〔考古学ジャーナル〕287
68	大沢和夫	〔昭和61年下伊那考古学界〕	〔伊那〕35-5
69	岡田正彦	〔飯田市北田遺跡公園の復元経過と保存問題〕	〔信濃考古〕103・104
70	菊地雅美	〔高原に吹く観光開発の風—八ヶ岳山麓はどう変わったか〕	〔朝日ジャーナル別冊〕
71	小山岳夫	〔昭和62年度佐久地区(北部)における調査・研究の動向〕	〔信濃考古〕103・104
72	笹沢浩	〔昭和62年度県内全般を総括する〕	〔信濃考古〕103・104
73	佐々木春藏	〔佐戸尻の収穫祭に参加して〕	〔佐久考古通信〕42・43
74	島田恵子	〔昭和62年度佐久地区(南部)の発掘調査及び研究の概要〕	〔信濃考古〕103・104
75	島田哲男	〔昭和62年度中信地区遺跡調査・研究の概要〕	〔信濃考古〕103・104
76	関俊彦	〔藤森栄一先生と学習院大学考古学研究会〕	〔一粒の穂・定期講演会講演録〕2
77	竹原学	〔昭和62年度松本市発掘調査から〕	〔信濃考古〕103・104
78	権原長則	〔昭和62年度高水地区遺跡調査と埋文保護の備き〕	〔信濃考古〕103・104
79	高見俊樹	〔昭和62年度諏訪地区の発掘調査概要〕	〔信濃考古〕103・104
80	堤隆	〔新人類・旧人類の考古学徒〕	〔佐久考古通信〕44
81	戸沢充則	〔諏訪史第一巻と考古地域史〕	〔諏訪郡史研究紀要〕11
82	戸沢充則	〔先土器・縄文時代の時期区分と時代区分〕	〔考古学研究〕34-2
83	花岡弘	〔ゴーランドと信濃と古墳〕	〔佐久考古通信〕44
84	羽毛田伸博	〔長峯の陵〕	〔佐久考古通信〕42・43
85	堀田雄二	〔昭和62年度上小地区遺跡調査の概要〕	〔信濃考古〕103・104

86	増田精一	追憶八幡一郎先生	[考古学雑誌] 73-3
87	真野恵介	[初めての野尻湖発掘]	[湘南考古学同好会会報] 29
88	宮下健司・青木歳幸・小松芳郎・福沢昭司	[長野県地方史研究の動向]	[信濃] 39-6
89	宮下健司・笹本正治・古川貞雄・松本衛士	[図説長野県の歴史]	(河出書房新社)
90	宮下健司	[信濃における江戸時代の考古学史]	[信濃] 40-2
91	宮坂光昭	[諏訪の古代・考古の現状と(仮称)諏訪史第一巻編纂の方向]	[諏訪郡史研究紀要] 11
92	向山雅重ほか	[図説上伊那の歴史(上)]	(郷土出版社)
93	村上和夫	[館内文と三角形の研究]	[信濃] 40-2
94	八幡一郎	[畏友岡正雄兄]	[信州白樺]
95	八幡一郎	[来し方の記(1~4)]	[古代文化] 39-5・10、40-1・3
先土器時代			
96	麗學院大学文学部考古学研究室	[小馬背遺跡]	
97	野尻湖発掘調査団	[野尻湖文化またひとつ明かに]	[野尻湖博物館だより] 14
98	野尻湖発掘調査団	[大成功におわたった第10次野尻湖発掘]	[野尻湖博物館だより] 14
99	松本市立考古博物館	[中信地方の旧石器—松本平のあけぼの]	
100	安藤政雄	[信濃・越の先土器時代遺跡]	[古代史を歩く] 9
101	大井今朝太・堤隆	[表採に思う・矢出川の細石刃文化]	[佐久考古通信] 42・43
102	織笠昭	[石の故郷へ]	[佐久考古通信] 44
103	角張淳一	[石器群の構造と編年に関する覚え書き]	[佐久考古通信] 41
104	栗島義明	[神子柴文化をめぐる諸問題]	[崎玉県埋蔵文化財調査事業団研究紀要] 4
105	中村由克	[信濃町瑞穂出土の石器]	[野尻湖博物館だより] 15
106	中村由克	[小学生が見つけた1万年前の石器]	[野尻湖博物館だより] 13
107	中村由克・ハヶ岳人類考古グループ	[ハヶ岳山麓の旧石器時代遺跡]	[地研専報] 34・【ハヶ岳山麓の第四系
108	宮沢由起子	[ソウの歴史をとときあかす信州のソウの化石]	[野尻湖博物館だより] 15
109	吉沢靖	[川上村立石採集の有舌尖頭器]	[佐久考古通信] 44
110	綿貫俊一・堤隆	[荒屋遺跡の細石刃文化資料]	[長野県考古学会誌] 54
縄文時代			
111	井戸尻考古館	[井戸尻第6集]	
112	長野市立博物館	[森の文化]	
113	王滝村教育委員会	[田中洞]	
114	大桑村教育委員会	[木曾郡大桑村のぞきど遺跡発掘調査報告書]	
115	大桑村教育委員会	[大明神遺跡]	
116	駒ヶ根市教育委員会	[辻沢南遺跡]	
117	下条村教育委員会	[細野原]	
118	塩尻市教育委員会	[竹ノ花遺跡]	
119	塩尻市教育委員会	[山ノ神遺跡]	
120	高山村教育委員会	[黒部遺跡]	
121	中川村教育委員会	[谷田遺跡]	
122	長野市教育委員会	[宮崎遺跡]	
123	原村教育委員会	[河の木東遺跡]	
124	原村教育委員会	[恩磨遺跡]	
125	原村教育委員会	[弓振日向遺跡]	
126	日義村教育委員会	[木曾最大の日義村マツバリ縄文遺跡]	[木曾] 20
127	松本市教育委員会	[松本市前田木下遺跡]	
128	松本市教育委員会	[松本市林山腰遺跡]	

129	飯田朝治	「遺跡(資料)紹介 養ヶ峰ジャコッパラ遺跡」	「諏訪郡史研究紀要」11
130	鶴飼幸雄	「茅野市棚畑遺跡」	「長野県埋蔵文化財ニュース」21
131	岡本東三	「押型紋土器」	「季刊考古学」21
132	神村透	「木曾の縄文時代剥片石器原材にみる地域性」	「木曾教育」63
133	神村透	「開田村下原開拓地採集の土器」	「木曾」21
134	桐原健	「河に見られる千曲川流域の縄文中期様相」	「須高」24
135	黒岩隆	「縄文土器の大きさ」	「東京考古」5
136	小泉袈裟勝	「ハヶ岳の三万年-黒曜石を追って」	(法政大学出版局)
137	小林達雄	「縄文時代の居住空間」	「國學院大学文学研究科」19
138	島田哲男	「大町市一津遺跡」	「長野県埋蔵文化財ニュース」22
139	霧田巖	「縄文作物としての四国種とその周辺」	「須高」24
140	関孝一	「須坂市高橋遺跡の確認調査と山岸勝之助翁の所蔵遺物」	「須高」25
141	寺内隆夫	「五領ヶ台式土器から勝板式土器へ」	「長野県埋蔵文化財センター紀要」1
142	寺内隆夫	「勝板式土器成立期に見られる差異の顕在化」	「下総考古学」9
143	寺内隆夫	「組原遺跡出土土器の検討」	「平出遺跡考古資料館歴史民俗資料館紀要」5
144	寺村光晴	「日本先史時代の琥珀」	「和洋女子大学紀要」
145	戸沢充則	「縄文人との対話-私の考古学手帖」	(名著出版)
146	徳竹雅之	「縄文時代の葬制の研究(1)」	「須高」25
147	西沢浩	「成立遺跡発掘調査について」	「上田小県誌(考古編)編集室だより」27
148	野村一寿	「凹石研究のために(1)学史」	「長野県埋蔵文化財センター紀要」1
149	能登健	「縄文農耕論」	「論争・学説日本の考古学」3
150	平出一治	「ハヶ岳南麓出土の石皿二例」	「長野県考古学会誌」54
151	福島邦男	「蓼科山北麓の押型土器の諸段階」	「佐久考古通信」41
152	福島邦男	「柄鏡形敷石住居址が検出された平石遺跡」	「佐久考古通信」42・43
153	武藤雄六	「縄文の酒器」	「地域分化」案内号
154	宮下健司	「信濃の縄文文化-クリ帯文化の提唱」	「古代史を歩く」19
155	宮下健司	「長野県佐久地方の土偶」	「佐久考古通信」44
156	宮下健司	「縄文食にみる食生活の原点1・2」	「飲食産業新聞」
157	宮下健司	「波田町出土の土面について」	「波田町誌」
158	宮沢恒之	「特異な立地をもつ縄文遺跡の性格」	「伊那」35-5
159	三上徹也	「梨久保式土器再考」	「長野県埋蔵文化財センター紀要」1
160	百瀬忠幸	「埋裏と境界性について」	「長野県埋蔵文化財センター紀要」1
161	本橋恵美子	「縄文時代の柄鏡形敷石住居址について」	「佐久考古通信」42・43
162	波辺誠	「ドングリ食について」	「長野市立博物館考古学講座講演」
163	綿田弘実	「長野県上高井郡高山村坪井遺跡の敷石住居址と出土遺物」	「須高」25
弥生時代			
164	上郷町遺跡発掘調査団	「垣外遺跡の発掘調査進む」	
165	塩尻市平出遺跡考古博物館	「中信平の弥生文化」	
166	長野市立博物館	「稲を伝えた人々」	
167	白田町教育委員会	「勝間原遺跡」	
168	上郷町教育委員会	「兼田遺跡」	

169	佐久市教育委員会ほか	[北西ノ久保-南部台地上の調査]	
170	長野市教育委員会	[岡川遺跡]	
171	松川町教育委員会	[垣外遺跡]	
172	青木和明・飯島克己・若狭徹	[箱清水式と樽式土器]	[弥生文化の研究] 4
173	五十嵐幹雄	[稲のきた道]	[上田小泉誌(考古編)編集室 だより] 20
174	五十嵐幹雄	[磨製石鏡二点]	[上田小泉誌(考古編)編集室 だより] 20
175	今村善興	[上郷町南条棚田遺跡弥生時代水田跡検証について]	[伊那] 35-5
176	白田武正	[弥生時代の金属器]	[佐久考古通信] 42・43
177	神村透	[信濃の弥生遺跡]	[古代史を歩く] 9
178	神村透	[信尻からみた松本平の弥生文化]	[中信平の弥生文化]
179	神村透	[中部の弥生石器]	[考古学ジャーナル] 290
180	小山岳夫	[佐久地方における弥生中期後半の土器]	[佐久考古通信] 41
181	小山岳夫	[弥生土器編年の確立にむけて(その1)]	[佐久考古通信] 42・43
182	小山岳夫	[弥生土器編年の確立にむけて(その2)]	[佐久考古通信] 44
183	笹沢浩	[中部高地型の縄文土器]	[弥生文化の研究] 4
184	清水芳裕	[土器の動き]	[弥生文化の研究] 7
185	高村博文	[弥生時代の墓制]	[佐久考古通信] 42・43
186	中村友博	[水神平式土器]	[弥生文化の研究] 4
187	紅村弘	[寄道式と久山式土器]	[弥生文化の研究] 4
188	山下誠一	[垣外遺跡]	[長野県埋蔵文化財-1-1] 23
189	矢口忠良	[弥生文化波及期の遺跡]	[季刊考古学] 19
古墳時代			
190	長野県教育委員会	[七瀬双子塚古墳]	[長野県指定文化財調査報告 第12集]
191	長野県広報文書課	[偉容を見せ始めた太古の大豪族の墓]	[ながのけん] 205
192	大室古墳群調査団	[大室ニュース] 13~16	
193	下伊那考古学会	[岩崎先生の講演から]	[下伊那考古] 34
194	須坂新報社	[大刀鐔の銀象眼]	[須坂新報] 507
195	長野市立博物館	[素環頭内反太刀・内反太刀]	[長野市立博物館だより] 17
196	穂高町郷土資料館	[新林遺跡の発掘]	[穂高町郷土資料館館報] 9
197	上田市教育委員会	[豊原古墳]	
198	白田町教育委員会	[五雲西拾貳号古墳]	
199	更埴市教育委員会	[森將軍塚古墳-第7年次発掘調査概報]	
200	佐久市教育委員会ほか	[長峯古墳群]	
201	諏訪市教育委員会	[一時坂]	
202	長野市教育委員会	[地附山古墳群]	
203	箕輪町教育委員会	[瀧波古墳]	
204	青木一男	[諏訪における古墳出現期の土器様相]	[諏訪郡史研究紀要] 11
205	五十嵐幹雄	[創置の信濃国府跡推定地の確認をめざして]	[千曲] 54
206	伊藤洋児	[永明山麓古墳群を歩いて]	[諏訪郡史研究紀要] 11
207	岩崎直也	[尾張型須恵器の提唱]	[信濃] 39-4
208	大塚初重	[信濃の古墳を歩く]	[古代史を歩く] 9
209	黒岩忠男	[田野口地区の台地と古墳]	[佐久考古通信] 44
210	小林真寿	[東部町和西曾根出土の土師器]	[信濃考古] 100
211	桜井弘人	[伊那谷における子持勾玉四例]	[信濃] 39-4
212	檀原長則	[中野平の古墳概観]	[高井] 79
213	堤隆	[畿内系暗文を有する土師器坏について]	[佐久考古通信] 41
214	西田正規・東憲章	[長野市小田切馬神古墳の測量調査]	[信濃] 39-4

215	平岡千秋	[須坂市における積石塚の研究]	[須高] 25
216	松野千枝子	[積石塚研究略史]	[須高] 25
217	松尾昌彦	[善光寺平南部の飾り馬具]	[比較考古学試験]
218	松尾昌彦	[長野県における古墳編年基礎資料(二)―頭椎大刀関係資料―]	[信濃] 39-12
219	三木弘・寺島俊郎・西山克己	[長野県南安曇郡穂高町所在魏城城窟古墳について]	[信濃] 39-5
220	三石宗一	[瀧峯古墳群について]	[佐久考古通信] 42-43
221	山田昌久・赤堀徹	[長野市上松地附山古墳の測量調査]	[信濃] 39-4
222	山田昌久・矢中隆	[長野市田野口大塚古墳の測量調査]	[信濃] 39-4
奈良・平安			
223	東京国立博物館編	[経塚―関東とその周辺]	
224	名古屋大学文学部考古学研究室	[考古資料ソフテックス写真集]	
225	飯田市教育委員会	[恒川遺跡群―昭和62年度範囲確認調査概報―]	
226	飯田市教育委員会	[恒川遺跡(田中・倉垣外地籍)]	
227	上田市教育委員会	[沢口上遺跡]	
228	更埴市教育委員会ほか	[屋代遺跡群北中原遺跡Ⅱ]	
229	更埴市教育委員会ほか	[大境遺跡]	
230	更埴市教育委員会ほか	[屋代遺跡群馬口遺跡Ⅲ]	
231	佐久市教育委員会ほか	[菅田Ⅲ・新町Ⅲ・宮の上・中曾根・藤塚]	
232	佐久市教育委員会ほか	[新沢・萬石]	
233	諏訪市教育委員会	[ジャコッパラ遺跡第1次調査報告書]	
234	長野市教育委員会	[南川向遺跡]	
235	松川村教育委員会	[岡海道遺跡確認調査報告書]	
236	松本市教育委員会	[松本市島立北栗遺跡Ⅲ]	
237	松本市教育委員会	[北方遺跡Ⅱ・北中遺跡]	
238	御代田町教育委員会	[十二遺跡]	
239	井出正義	[甲斐型環について]	[佐久考古通信] 41
240	小穴喜一	[土と水から歴史を探る―古代・中世の用水路を軸として]	[信毎書籍出版センター]
241	大綱紀元	[高森町附近東山道考]	[伊那] 36-2
242	川上元	[信濃の国分寺を循る]	[古代史を歩く] 9
243	春日学	[東山道日理駅考]	[文化財信濃] 14-4
244	唐木日出男	[伊那の古道を探る]	[伊那路] 31-9
245	桐原健	[古代埴尻の氏族]	[平出遺跡考古博物館・歴史民俗資料館] 5
246	桐原健	[古代松本平に見られる東西問題]	[信濃] 39-8
247	黒坂周平	[東山道調査の基本的立場とその方法]	[文化財信濃] 14-3
248	黒坂周平	[東山道調査の進行とその成果]	[信濃] 39-5
249	黒坂周平	[将軍道(下野園東山道)を訪ねる]	[干曲] 54
250	小林深志	[諏訪地方における様相]	[長野県考古学会誌] 55-56
251	小林真寿	[上小地方における様相]	[長野県考古学会誌] 55-56
252	小林康男	[平出―古代の村を循る―]	[信毎書籍出版センター]
253	小平和夫	[伊那谷における様相]	[長野県考古学会誌] 55-56
254	笹沢浩	[信濃における奈良時代を中心とした土器編年]	[長野県考古学会誌] 54
255	佐藤信之	[北信地方における様相]	[長野県考古学会誌] 55-56
256	柴登巳夫	[東山道深沢駅家についての一考察]	[文化財信濃] 14-3
257	島田恵子	[ハッ岳崩壊の仁和四年説に関する考察]	[干曲] 56
258	遠藤麻呂	[伊那谷南部における在地生産須恵器の実態]	[長野県考古学会誌] 55-56
259	田中正治郎	[ある須恵器の壺をめぐる]	[佐久考古通信] 41

260	堀隆	[佐久地方における様相]	[長野県考古学会誌] 55・56
261	出河裕典	[埴原遺跡の平安時代土器]	[平出遺跡考古資料館歴史民俗資料館紀要] 5
262	直井雅尚・原明芳	[松本平における様相]	[長野県考古学会誌] 55・56
263	服部敬史	[東国における奈良時代前半の須恵器生産とその意義]	[信濃] 39-7
264	原明芳	[松本平における平安時代の食膳具]	[信濃] 39-4
265	原明芳	[信濃における食器の系譜]	[文化財信濃] 14-3
266	花岡弘	[土師器長頸瓶について]	[長野県考古学会誌] 54
267	林和男	[平安時代の住居]	[上田小県誌(考古編)編集室だより] 26
268	松井章	[養老廐牧令の考古学的考察]	[信濃] 39-4
269	松崎岩男	[上伊那の古代東山道(「延喜式」所載)について]	[伊那路] 31-7
270	宮下慶正	[信濃の古代牧をたずねて]	[伊那路] 31-11
271	村上和夫	[信濃善光寺創建に関する一研究(1)]	[千曲] 56
272	村沢武夫	[東山道再編]	[伊那] 36-2
中世以降			
273	東国土器研究会・中世土器研究会	[東日本における中世土器研究の現状]	
274	浅科村教育委員会	[矢嶋城跡—第2曲輪部の建築遺構—]	
275	駒ヶ根市教育委員会	[古城南遺跡]	
276	高遠町教育委員会	[高遠城跡二ノ丸門発掘調査報告書]	
277	長野市教育委員会	[小柴見城跡]	
278	松本市教育委員会	[松本市宮の下遺跡]	
279	松本市教育委員会	[松本市杵坂遺跡・松本市本郷小学校敷地遺跡]	
280	伊藤修	[寺平遺跡出土の梵鐘竜頭銚型について]	[長野県考古学会誌] 54
281	菊地清人	[新発見の佐久の城館跡]	[千曲] 54
282	小山岳夫	[大井城跡の壑穴状遺構]	[長野県考古学会誌] 54
283	佐藤勉信	[川路坊垣外の五輪塔と宝篋印塔]	[伊那] 35-5
284	宮廻夏穂	[長野県北佐久郡の中世城郭]	[福学院雑誌] 88-9
285	森泉かよ子	[小金平の備蓄銭]	[佐久考古通信] 42・43

昭和63年度

図・NO	編 著 者	題 目	雑誌名・発行所
	各時代にわたるもの他		
1	長野県教育委員会・勲長野県埋蔵文化財センターほか	[中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書3-塩尻市内その2-吉田川西遺跡]	
2	長野県教育委員会・勲長野県埋蔵文化財センターほか	[中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書5-松本市内その2-神戸遺跡・上二子遺跡・中二子遺跡]	
3	長野県教育委員会・勲長野県埋蔵文化財センターほか	[中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書10-松本市内その7・豊科町内-南中遺跡・北中遺跡・北方遺跡・上手木戸遺跡]	
4	勲長野県埋蔵文化財センター	[長野県埋蔵文化財センター紀要2]	
5	勲長野県埋蔵文化財センター	[長野県埋蔵文化財センター年報5]	
6	勲長野県埋蔵文化財センター	[長野県埋蔵文化財ニュース]24~27	
7	阿南町教育委員会ほか	[国道151号線改良工事に伴う早稲田遺跡調査概報]	
8	飯田市教育委員会	[昭和63年度範囲確認調査概報-恒川遺跡群-]	
9	飯田市教育委員会	[下原遺跡]	
10	飯田市教育委員会	[六反畑遺跡]	
11	飯田市教育委員会	[高野遺跡]	
12	飯山市教育委員会	[小沼湯滝バイパス関係遺跡発掘調査報告1-概要編-]	
13	飯山市教育委員会	[元宮地籍造成に伴う埋蔵文化財確認調査報告書]	
14	伊那市教育委員会	[鍛冶垣外遺跡]	
15	臼田町教育委員会	[臼田町遺跡詳細分布調査報告書]	
16	臼田町教育委員会	[原遺跡]	
17	大桑村教育委員会	[大明神遺跡]	
18	上郷町教育委員会	[ツルサシ遺跡・ミカド遺跡・増田遺跡・垣外遺跡]	
19	更埴市教育委員会	[小島遺跡]	
20	更埴市教育委員会	[城ノ内遺跡Ⅱ・大境遺跡Ⅲ]	
21	更埴市教育委員会	[城ノ内遺跡Ⅲ]	
22	更埴市教育委員会	[宮川・峰遺跡]	
23	佐久市教育委員会ほか	[鎗師屋遺跡群前田遺跡(第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ次)]	
24	佐久市教育委員会ほか	[腰巻・西大久保Ⅱ・曲尾Ⅱ]	
25	佐久市教育委員会ほか	[荒田・上金井・東赤塚Ⅱ]	
26	佐久市教育委員会ほか	[森下]	
27	佐久市教育委員会ほか	[芝宮遺跡群南上中原・南下中原・長土呂遺跡群上聖原]	
28	豊丘村教育委員会	[勝負平遺跡発掘調査報告書]	
29	東部町教育委員会	[高呂添遺跡・井高遺跡]	
30	長野市教育委員会	[中条遺跡]	
31	長野市教育委員会	[藤ノ井遺跡群Ⅱ]	
32	堀金村教育委員会	[神沢遺跡・田多井古城下遺跡・そり表遺跡]	
33	松本市教育委員会	[松本市向畑遺跡Ⅱ]	
34	松本市教育委員会	[松本市千鹿頭北遺跡]	
35	松本市教育委員会	[松本市沢村旧射の場西遺跡]	
36	松本市教育委員会	[坪の内・向畑・南中島遺跡-昭和63年度中山地区発掘調査]	
37	箕輪町教育委員会ほか	[堂地遺跡・中道遺跡]	
38	箕輪町教育委員会	[菅浜寺遺跡]	
39	箕輪町教育委員会	[箕輪浄水場予定地確認調査報告書]	
40	御代田町教育委員会	[広畑遺跡]	

41	大沢和夫	[考古学日記-昭和62年度下伊那考古学界]	[伊那] 36-4
42	岡沢秀紀	[報告書作成に関する遺物撮影について]	[長野県埋蔵文化財センター紀要] 2
43	神村透	[考古学雑片想(一)~(六)]	[伊那] 36-5~8・11・12
44	桐原健	[考古学における予測]	[伊那] 36-4
45	佐々木文吉	[考古学資料館よりみた下伊那考古学界]	[伊那] 36-4
46	中村由克	[昭和62年度に野尻湖博物館によせられた考古資料]	[信濃考古] 105
47	宮下健司・青木歳幸・後藤芳孝・小松芳郎・田多井幸規	[長野県地方史研究の動向]	[信濃] 40-6
48	森嶋稔	[北村遺跡とその掘起する課題]	[信濃考古] 105
49	八幡一郎	[塩田平の原景観]	[長野県考古学会誌] 57
50	八幡一郎	[来し方の記(5)]	[古代文化] 40-8
先石器時代			
51	長野県旧石器文化研究交流会事務局	[第1回長野県旧石器文化研究交流会の報告]	[旧石器考古学] 37
52	信濃町立野尻湖博物館	[骨でつくった道具]	[博物館第4回特別展資料集]
53	長門町教育委員会	[鷹山遺跡群 I]	
54	堤隆	[播状剥離痕を有する石器の再確認]	[信濃] 40-4
55	堤隆	[佐久市下平尾採集の柳葉形尖頭器]	[佐久考古通信] 47-48
56	堤隆	[第1回旧石器研究部会の報告]	[信濃考古] 108
57	中村由克	[第1回長野県旧石器文化研究交流会の報告]	[信濃考古] 105
縄文時代			
58	國學院大学考古研究室	[小馬背遺跡]	
59	上郡町教育委員会	[中島遺跡・矢崎遺跡]	
60	上郡町教育委員会	[原の城A遺跡]	
61	上郡町教育委員会	[日影林遺跡]	
62	駒ヶ根市教育委員会ほか	[辻沢南遺跡(第2次調査)]	
63	小諸市教育委員会	[西城遺跡]	
64	塩尻市教育委員会	[三嶽西遺跡]	
65	塩尻市教育委員会	[五輪堂遺跡]	
66	下諏訪町教育委員会	[一の釜遺跡]	
67	原村教育委員会	[金芳遺跡]	
68	原村教育委員会	[剛盧沢遺跡]	
69	原村教育委員会	[恩膳西遺跡]	
70	原村教育委員会	[原村工業団地内遺跡確認調査概報]	
71	原村教育委員会	[雁頭沢遺跡(第3次)]	
72	富士見町教育委員会	[唐波宮一八ヶ岳南麓における曾利文化期の遺跡群発掘報告]	
73	松川町教育委員会	[中平遺跡]	
74	箕輪町教育委員会	[長岡新田関係遺跡(第5次)-落合B・羽場垣外-]	
75	望月町教育委員会	[平石遺跡緊急発掘調査報告書]	
76	山ノ内町教育委員会	[佐野遺跡(第8次)]	
77	会田進	[中部山岳地方押型文化の様相]	[縄文早期を考える-押型文化の諸問題-] 帝塚山考古学研究所編
78	阿部芳郎	[堀ノ内1式土器の構成と変遷]	[信濃] 40-4
79	上野佳也	[環状集落・環状貝塚についての一研究]	[長野県考古学会誌] 57
80	神村透	[下伊那の縄文中期文化]	[平出遺跡考古博物館]-1] 2
81	桐原健	[生業 I (狩猟・採集)]	[季刊考古学] 23
82	桐原健	[縄文のコピー感覚]	[信濃] 40-7

83	黒岩隆	『縄文土器の大きさ(2)ー深鉢形土器の容量とそのタイプー』	『長野県埋蔵文化財センター紀要』2
84	小池孝	『中越遺跡の凹石・磨石・叩石をみて』	『伊那路』32-7
85	児玉卓文	『武石村上平遺跡出土の縄文早・前期の土器』	『千曲』57
86	島田哲男	『松本平の縄文中期文化』	『平出遺跡考古博物館』ノ12
87	鈴木保彦	『定形的集落の成立と墓域の確立』	『長野県考古学会誌』57
88	助川朋広	『縄文土器の補修孔について』	『佐久考古通信』47・48
89	寺村光晴	『八幡一郎先生と硬玉研究』	『長野県考古学会誌』57
90	戸沢充則	『縄文集落研究の[原点]』	『考古学ジャーナル』291
91	戸沢充則	『縄文農耕論』	『日本考古学を学ぶ』2(有斐閣)
92	長崎元廣	『縄文時代集落論の系譜』	『考古学ジャーナル』291
93	原田政信	『稲田遺跡群・円光房遺跡の晩期(前葉)住居址』	『信濃考古』108
94	平林彰	『信濃の縄紋後期文化』	『平出遺跡考古博物館』ノ12
95	堀田雄二	『国指定史跡・成立遺跡をめぐって(1)』	『信濃考古』106
96	三上徹也	『縄文時代における石器の性別分有に関する一試論』	『信濃』40-5
97	翠川泰広	『長門町六反田遺跡出土の表採資料』	『佐久考古通信』47・48
98	宮下健司	『縄文世界を動かす道具』	『古代史復元』3
99	本橋恵美子	『縄文時代における柄鏡形住居址の研究(一)・(二)』	『信濃』40-8・9
100	百瀬新治	『長野県内の踏破b式土器ー新資料の整理と編年の検討ー』	『長野県埋蔵文化財センター紀要』2
101	山本暉久	『中部山地における柄鏡形(敷石)住居の成立をめぐって』	『長野県考古学会誌』57
102	綿田弘実	『北信濃における縄文中期後葉土器群の概観』	『長野県埋蔵文化財センター紀要』2
弥生時代			
103	阿南町教育委員会	『富草中釣根遺跡』	
104	飯山市教育委員会	『小泉遺跡群調査概要』	
105	上郷町教育委員会	『一丁田遺跡・ヒエ田遺跡』	
106	上郷町教育委員会	『丹保遺跡』	
107	松本市教育委員会	『松本市宮瀨本村遺跡Ⅲ』	
108	飯島克己・若狭徹	『樽式土器編年の再構成』	『信濃』40-9
109	市沢英利	『榑牛原南原・中原遺跡にみる弥生時代後期集落』	『伊那』36-4
110	神村透	『浮線渦巻文土器』	『弥生文系土器をめぐめる諸問題』愛知考古学談話会編
111	木下正史	『稲の貯蔵法をめぐって』	『長野県考古学会誌』57
112	笹沢浩	『箱清水式土器について』	『古代』86
古墳時代			
113	上田市教育委員会	『豊原古墳』	
114	小幡市教育委員会	『和中原遺跡群・中原遺跡群鎌田原』	
115	更埴市教育委員会	『森將軍塚古墳-保存整備事業第8年次発掘調査報告-』	
116	須坂市教育委員会	『坂田遺跡緊急発掘報告書』	
117	中野市教育委員会	『七瀬古墳群・田麦中畝古墳群』	
118	松本市教育委員会	『松本市出川南B遺跡』	
119	宇賀神誠司	『長野県内における古墳時代前期の地域的動向』	『長野県埋蔵文化財センター紀要』2
120	大沢和夫	『八幡町1号墳』	『伊那』36-11
121	木下正利	『松尾砂前大塚古墳出土の厩庇付甕について』	『伊那』36-4
122	桐原健	『信濃国渡来氏族への賜姓』	『高井』82
123	桐原健	『子持勾玉覚書』	『考古学叢考』中巻 斎藤忠先生頌寿記念論文集刊行会編

124	桐原健	〔源波古墳の風土〕	〔伊那路〕32-10
125	柴登己夫	〔源波古墳とその概要〕	〔伊那路〕32-6
126	白石太一郎	〔伊那谷の横穴式石室(一)・(二)〕	〔信濃〕40-7・8
127	滝沢誠	〔長野県松本市桜ヶ岡古墳の再調査〕	〔信濃〕40-10
128	滝沢誠ほか	〔飯田市南部における古墳の実測調査〕	〔信濃〕40-12
129	西山克己	〔信濃国で須臾器が用いられた頃〕	〔信濃〕40-4
130	増田精一	〔古代鞍の系譜〕	〔長野県考古学会誌〕57
奈良・平安時代			
131	鈔長野県文化財保護協会	〔東山道サミット特集号〕	〔文化財信濃〕15-3
132	上田市教育委員会	〔琵琶塚Ⅱ-琵琶塚遺跡ほか発掘調査報告書-〕	
133	上田市教育委員会	〔信濃国分寺跡〕	
134	上田市教育委員会	〔林之郷〕	
135	大町市教育委員会	〔小海戸〕	
136	岡谷市教育委員会	〔覆垣外・志平・清水田遺跡発掘調査報告書〕	
137	岡谷市教育委員会	〔覆垣外・志平・清水田遺跡発掘調査報告書(概報)〕	
138	上山町教育委員会	〔力石条里遺構群-新六ヶ郷用水路地点-〕	
139	上郷町教育委員会	〔高松原遺跡Ⅳ〕	
140	更埴市教育委員会	〔生仁遺跡Ⅲ〕	
141	更埴市教育委員会	〔馬口遺跡Ⅳ〕	
142	更埴市教育委員会	〔大境遺跡Ⅳ〕	
143	小海町教育委員会	〔弥左衛門屋敷遺跡〕	
144	佐久市教育委員会ほか	〔湖沢Ⅱ-琵琶塚Ⅵ・梨の木Ⅱ・宮の上Ⅱ〕	
145	埴田市教育委員会	〔吉田向井・千本原遺跡〕	
146	埴田市教育委員会	〔吉田向井遺跡〕	
147	下條村教育委員会ほか	〔東光山遊林寺跡(下條村西遺跡)〕	
148	下諏訪町教育委員会	〔旧御射山遺跡〕	
149	辰野町教育委員会	〔上の山遺跡Ⅱ〕	
150	茅野市教育委員会	〔山寺遺跡〕	
151	長野市教育委員会	〔長野市塩崎鶴前遺跡・塩崎城跡〕	
152	長野市教育委員会	〔石川条里遺跡(4)〕	
153	松本市教育委員会	〔三間沢川左岸遺跡(1)〕	
154	松本市教育委員会	〔松本市島立条里的遺構Ⅲ〕	
155	松本市教育委員会	〔松本市神田遺跡〕	
156	松本市教育委員会	〔松本市下神遺跡〕	
157	松本市教育委員会	〔松本市島内遺跡群高松遺跡〕	
158	松本市教育委員会	〔松本市島立三宮の宮遺跡Ⅲ〕	
159	丸子町教育委員会	〔古免遺跡・芝宮遺跡〕	
160	箕輪町教育委員会	〔一之沢遺跡〕	
161	御代田町教育委員会	〔根岸遺跡〕	
162	今村善興	〔昭和62年度の上郷町発掘調査の概要〕	〔伊那〕36-4
163	大沢洋三	〔佐久の東山道〕	〔千曲〕57
164	岡田正彦	〔鎌倉権五郎景政伝説と製鉄遺跡〕	〔伊那〕36-6
165	岡田正彦	〔長野県下の製鉄遺跡の様相〕	〔伊那〕36-4
166	菊地清人	〔仁和四年八ヶ岳の水蒸気爆発〕	〔千曲〕58
167	桐原健	〔阿智祝部私考〕	〔伊那〕36-7
168	桐原健	〔中央道の発掘調査〕	〔伊那路〕32-6
169	倉沢健郎	〔小野の原始・古代〕	〔伊那路〕32-6
170	倉沢健郎	〔春日街道考〕	〔伊那路〕32-5
171	黒坂周平	〔東山道(近江)の実証的研究〕	〔信濃〕40-5
172	小林康男	〔片丘地区の考古学的調査(1)〕	〔平出遺跡考古博物館紀要〕6
173	島田哲男	〔一津遺跡2次調査概略〕	〔信濃考古〕107

174	遠那藤麻呂	〔竜丘宮洞における奈良時代須恵器窯跡の調査〕	〔伊那〕36-4
175	錦柄俊夫	〔信濃における平安時代後期以降の土器様相〕	〔東国土器研究1〕
176	高村博文	〔佐久地方の古代土器様相について〕	〔佐久考古通信〕47・48
177	田中清文	〔東山道伊那谷ルートへの調査〕	〔伊那路〕32-5
178	鳥羽嘉彦	〔遺跡の地形環境〕	〔平出遺跡考古博物館紀要〕6
179	戸沢充則	〔八幡一郎先生と「郷土考古学論」〕	〔長野県考古学会誌〕57
180	直井雅尚	〔松本平における内黒ロクロ土師器の出現と展開〕	〔信濃〕40-4
181	中沢悟・春山秀幸・関口功一	〔(矢田遺跡)とその周辺〕	〔信濃〕41-2
182	花田勝広	〔律令制の確立にみる葬地の変革〕	〔信濃〕40-4
183	原明芳	〔長野県の9世紀後半から12世紀の食膳具の様相〕	〔長野県埋蔵文化財センター紀要〕2
184	林茂樹	〔伊那のコモダ石〕	〔伊那〕32-9
185	葉賀七三男	〔二〇グラムの土から〕	〔伊那〕36-4
186	本田秀明	〔富県出土の「小形鉄馬」について〕	〔伊那路〕32-6
187	御子柴泰正	〔小黒川における古道遺構について〕	〔伊那路〕32-9
188	村上和夫	〔信濃善光寺創建に関する一研究(一)・(二)〕	〔千曲〕56・57
189	村上和夫	〔信濃と武蔵の高句置人〕	〔上田盆地〕27
190	村沢武夫	〔東山道三稿〕	〔伊那〕36-5
191	矢崎孟伯	〔市町村における文化財保護の課題〕	〔文化財信濃〕15-4
中世以降			
192	池田町教育委員会	〔若松城内濠跡〕	
193	木曾福島町教育委員会	〔福島古窯跡(第2次発掘調査概報)〕	
194	駒ヶ根市教育委員会	〔赤須城跡(第2次調査)〕	
195	佐久市教育委員会ほか	〔金井城跡〕	
196	松本市教育委員会	〔松本市城西西馬出遺跡〕	
197	松本市教育委員会	〔史跡松本城黒門桁形内発掘調査報告書〕	
198	松本市都市開発部	〔史跡松本城北外堀外側土塁発掘調査報告書〕	
199	牟礼村教育委員会	〔矢筒城館跡(第2次発掘)〕	
200	伊藤修	〔中世梵鐘鑄造跡の一研究〕	〔信濃〕40-5
201	井出正義	〔日田町における城館跡の保護〕	〔文化財信濃〕15-4
202	小穴芳実	〔信濃の山城〕	〔信濃史学会研究叢書〕2
203	小穴芳実	〔小岩嶺城・岩原城の縄張と地域史への試論〕	〔信濃〕41-2
204	小山岳夫	〔佐久市金井城跡の調査〕	〔長野県埋蔵文化財センター〕25・26
205	小山岳夫	〔佐久市金井城跡の調査状況〕	〔信濃考古〕107
206	笹本正治	〔武田氏三代と信濃〕	(郷土出版社)
207	佐藤啓信	〔根羽村の中世後半の遺跡〕	〔伊那〕36-4
208	竹内一徳	〔信州における近世城館跡出土陶磁を中心とした産地構成と流通〕	〔マージナル〕9
209	宮下健司	〔信濃における江戸時代の考古学〕	〔信濃〕40-4
210	宮坂武男	〔諏訪地方の城館跡の現状と保存について〕	〔文化財信濃〕15-4
211	山田真一	〔豊科町における城館跡の保護と課題〕	〔文化財信濃〕15-4

平成元年度

頁・NO	編 著 者	題 目	雑 誌 名 ・ 発 行 所
各時代にわたるもの他			
1	館長野県埋蔵文化財センター	[平成元年度の発掘調査から—更埴市・長野市塩峠地区の遺跡]	[長野県埋蔵文化財ニュース] 29
2	館長野県埋蔵文化財センター	[信濃路を掘る 長野自動車道・上信越自動車道発掘調査出土品展]	
3	館長野県埋蔵文化財センター	[遺跡は語る 中央道自動車道長野線を掘る]	
4	館長野県埋蔵文化財センター	[長野県埋蔵文化財センター年報] 6	
5	館長野県埋蔵文化財センター	[長野県埋蔵文化財センター紀要] 3	
6	館長野県埋蔵文化財センター	[長野県埋蔵文化財ニュース] 28~30	
7	長野市立博物館	[信濃の馬]	
8	長野市立博物館	[年報] 7	
9	長野郷土研究会	[史跡めぐり特集—佐久・中南信・隣県—]	[長野] 143
10	平出遺跡考古博物館・歴史民俗資料館	[片丘地区の考古学的調査(2)—塩尻市北熊井地籍に所在する26遺跡の概要]	[平出遺跡考古博物館・歴史民俗資料館紀要] 7
11	松本市立考古博物館	[田川流域の原始・古代]	
12	阿南町教育委員会	[国道151線改良工事に伴う埋蔵文化財包蔵地発掘調査概報—早稲田遺跡—]	
13	飯田市教育委員会	[日向田遺跡Ⅱ]	
14	飯田市教育委員会	[恒川遺跡群—平成元年度範囲確認調査概報告—]	
15	飯田市教育委員会	[前原遺跡]	
16	飯田市教育委員会	[小沼湯滝バイパス関係遺跡発掘調査報告書Ⅱ—上野遺跡・大倉崎遺跡—]	
17	大町市教育委員会	[一津]	
18	岡谷市教育委員会	[覆垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報)]	
19	上郷町教育委員会	[柏原C・栗屋元・橋爪遺跡]	
20	上郷町教育委員会	[中島遺跡・矢崎遺跡]	
21	更埴市教育委員会	[平成元年度 更埴市埋蔵文化財調査報告書]	
22	駒ヶ根市教育委員会	[反目・遊光・殿村・小林遺跡]	
23	真田町教育委員会	[四日市遺跡]	
24	佐久市教育委員会ほか	[聖原遺跡Ⅰ(概報)]	
25	佐久市教育委員会ほか	[東大門・菅田Ⅳ・中金井Ⅱ]	
26	佐久市教育委員会ほか	[内西浦遺跡Ⅰ]	
27	佐久市教育委員会	[佐久市埋蔵文化財 年報] 1	
28	信州新町教育委員会	[お供平遺跡Ⅱ]	
29	諏訪市教育委員会	[千鹿頭社Ⅲ(第4次)]	
30	諏訪市教育委員会	[清水Ⅰ(第3次)]	
31	立科町教育委員会	[大庭遺跡]	
32	高遠町教育委員会	[原勝間遺跡]	
33	茅野市教育委員会	[狐塚遺跡]	
34	戸倉町教育委員会	[円光房遺跡]	
35	東部町教育委員会	[七ツ石・石原田・古賀礼・雁丸・小申田・沖田・清水田遺跡]	
36	東部町教育委員会	[伊勢原遺跡・伊勢原第2号墳・薬師遺跡]	
37	中野市教育委員会	[風巻・桜沢]	
38	長野市教育委員会	[藤ノ井遺跡群Ⅲ]	
39	長野市教育委員会	[雁地遺跡Ⅱ]	
40	原村教育委員会	[梨の木沢・中道通・御射山沢・梨の木沢西遺跡]	

41	松川村教育委員会	[万代屋敷・西教寺跡・若宮・華厳寺畑・鴨池]	
42	松本市教育委員会	[松本市向畑遺跡Ⅲ]	
43	松本市教育委員会	[松本市大塚古墳・南方古墳・南方遺跡]	
44	松本市教育委員会	[松本市三の宮遺跡Ⅳ]	
45	松本市教育委員会	[松本市県町遺跡]	
46	丸子町教育委員会	[下久根・二反田遺跡]	
47	青木歳幸・小松芳郎・中村利彦	[長野県地方史研究の動向]	[信濃] 41-6
48	岩佐今朝人	[上田市林之郷・八千原遺跡]	[長野県埋蔵文化財-ユ-Ⅱ] 30
49	市沢英利	[1988年度下伊那考古学年報]	[伊那] 37-5
50	神村透	[考古学雑片想(七)下伊那の遺跡・遺物との出会い]	[伊那] 37-4
51	神村透	[考古学雑片想(八)下伊那の遺跡・遺物との出会い]	[伊那] 37-5
52	神村透	[考古学雑片想(十)石器のあれこれ]	[伊那] 37-12
53	小林英一・青木歳幸・宮下健司	[最新年表 信濃の歩み]	(信濃毎日新聞社)
54	小林秀行・近藤尚義	[遺跡の整理におけるコンピューター利用について]	[長野県埋蔵文化財センター紀要] 3
55	越川長治	[石川糸里遺跡における珪藻化石を通しての古環境復元の試み]	[長野県埋蔵文化財センター紀要] 3
56	佐藤麿信	[夏目一平先生と下伊那]	[伊那] 37-5
57	島田恵子	[原遺跡-古墳～平安時代の集落址の調査]	[第2回佐久地方遺跡発掘調査報告会発表要旨]
58	高村博文	[埋蔵文化財の保護に向けて]	[佐久考古通] 49
59	戸沢充則	[考古学的にみたまち]	[文化財信濃] 16-2
60	直井雅尚	[最近の松本平の発掘調査]	[長野県埋蔵文化財-ユ-Ⅱ] 28
61	藤沢宗平	[信濃先史文化の研究]	(藤沢宗平著作集刊行会)
62	宮下健司	[長野市若穂の史跡・文化財から地域の歴史を探る]	
先土器時代			
63	國學院大学文学部考古学研究室	[柳又遺跡A地点-第1次発掘調査報告書]	
64	國學院大学・開田村教育委員会発掘調査団	[柳又遺跡発掘調査概報]	
65	長野県考古学会・旧石器研究部会	[シンポジウム資料集 中部高地の尖頭器文化資料]	
66	野尻湖人類考古グループ	[野尻湖遺跡群の旧石器・縄文文化2(1987~1989)]	[野尻湖の発掘] 2
67	八千穂村池の平遺跡発掘調査団	[池の平遺跡群駒出池遺跡]	
68	茅野市教育委員会	[御小屋之久保遺跡群細分布調査報告書]	
69	長門町教育委員会	[鷹山遺跡群Ⅰ]	
70	安森政雄	[石槍文化と地域の構造]	[長野県考古学会誌] 59・60
71	伊藤恒彦	[細石刃石器群の成立と尖頭器石器群の関連について]	[長野県考古学会誌] 59・60
72	伊藤健	[種状剥離を有する尖頭器と彫器]	[長野県考古学会誌] 59・60
73	岡村道雄	[原石産地遺跡における諸問題]	[考古学ジャーナル] 316
74	大竹幸恵	[尖頭器文化と遺跡群の形成]	[長野県考古学会誌] 59・60
75	大竹憲昭	[尖頭器文化の展開]	[長野県考古学会誌] 59・60
76	織笠昭	[尖頭器文化とは何か]	[長野県考古学会誌] 59・60
77	大島浩	[後期更新世の哺乳動物相]	[長野県考古学会誌] 59・60
78	櫻田誠	[種先形尖頭器出現の問題]	[長野県考古学会誌] 59・60
79	角張淳一	[尖頭器の出現と石刃技法の変化]	[長野県考古学会誌] 59・60
80	川口潤	[種状剥離を有する尖頭器雑感]	[長野県考古学会誌] 59・60
81	河西学	[尖頭器を包含する地層]	[長野県考古学会誌] 59・60

82	栗島義明	[槍先形尖頭器の発生と展開]	[長野県考古学会誌] 59・60
83	近藤洋一	[尖頭器を包含する地層について]	[長野県考古学会誌] 59・60
84	酒井潤一	[中部高地における後期更新世末～完新世の古気候]	[長野県考古学会誌] 59・60
85	白石浩之	[尖頭器文化とは何か]	[長野県考古学会誌] 59・60
86	鈴木正男	[三沢遺跡の黒曜石の分析]	[佐久考古通信] 50
87	鈴木次郎	[槍先形尖頭器石器群と細石刃石器群の時間的關係]	[長野県考古学会誌] 59・60
88	須藤隆司	[中部槍先形尖頭器文化の成立]	[長野県考古学会誌] 59・60
89	高見俊樹	[上ノ平遺跡発見の尖頭器新資料]	[諏訪市史研究紀要] 2
90	高見俊樹	[中部高地における尖頭器の研究史と研究方向]	[長野県考古学会誌] 59・60
91	堤隆	[槌状剥離を有する石器の再認識(下)]	[信濃] 41-5
92	堤隆	[白田町井上遺跡の神子柴型石斧]	[佐久考古通信] 50
93	堤隆	[尖頭器の形態的把握とその製作について]	[長野県考古学会誌] 59・60
94	堤隆	[有機尖頭器をめぐる評価]	[長野県考古学会誌] 59・60
95	戸沢充則	[石槍文化研究の「定点」]	[長野県考古学会誌] 59・60
96	中村由克・野尻湖発掘調査団	[野尻湖立が鼻遺跡の旧石器文化と古環墳]	[第四紀研究] 28-4
97	中村由克	[尖頭器の石材]	[長野県考古学会誌] 59・60
98	藤野次史	[槍先形尖頭器の地域差について]	[長野県考古学会誌] 59・60
99	藤野次史	[中部高地における出現期槍先型尖頭器の制作技術に関する一考察]	[旧石器考古学] 39
100	堀田雄二	[尖頭器の出土層位の把握]	[長野県考古学会誌] 59・60
101	坂坂康夫	[礫群からみた尖頭器文化出現の様相]	[長野県考古学会誌] 59・60
102	宮坂清	[尖頭器石器群の石器組成]	[長野県考古学会誌] 59・60
103	森崎登	[中部高地の尖頭器文化をめぐる]	[長野県考古学会誌] 59・60
104	森山公一	[尖頭器の製作と折れ]	[長野県考古学会誌] 59・60
縄文時代			
105	飯山市教育委員会	[阿峰遺跡Ⅲ]	
106	伊那市教育委員会	[島崎遺跡]	
107	上郷町教育委員会	[大明神原遺跡Ⅲ]	
108	上郷町教育委員会	[日影林遺跡]	
109	木島平村教育委員会	[稲荷境遺跡Ⅳ]	
110	佐久市教育委員会ほか	[鶉ヲネ遺跡]	
111	塩尻市教育委員会	[竜神平遺跡]	
112	塩尻市教育委員会	[古屋敷遺跡]	
113	下諏訪町教育委員会	[一の釜遺跡(2)]	
114	茅野市教育委員会	[芥沢遺跡]	
115	原村教育委員会	[姥ヶ原・下原山南・下原山北遺跡(概報)]	
116	松本市教育委員会	[坪ノ内遺跡]	
117	箕輪町教育委員会	[大垣外遺跡]	
118	箕輪町教育委員会	[丸山遺跡]	
119	箕輪町教育委員会	[熊野上遺跡]	
120	宮田村教育委員会	[中越遺跡発掘調査報告書]	
121	望月町教育委員会	[上吹上遺跡]	
122	伊藤慎二・小倉和重・黄田明	[上水内郡信濃町字上ノ原・大道下採集資料に付いて]	[長野県考古学会誌] 58
123	鶴岡幸雄・守矢昌文	[長野県茅野市棚畑遺跡出土の大型土偶]	[考古学雑誌] 75-1
124	岡本東三	[立野式土器の出自とその系統をめぐる]	[先史考古学研究] 2
125	小池孝	[縄文時代前期初頭の打製石鏃]	[長野県考古学会誌] 58
126	小鮫博史	[縄文時代早期終末における絡条体土器の一種相]	[信濃] 41-4
127	児玉卓文	[長門町平沢遺跡出土の尖底土器二例]	[長野県考古学会誌] 58

128	小林真寿	[長野県における縄文中期中葉の土器群]	[第3回縄文セミナー縄文中期の諸問題] [季刊考古学] 30 [諏訪市誌研究紀要] 2 [第2回佐久地方遺跡発掘調査報告会発表要旨] [田中邦雄教授退官記念論文集] [信濃] 41-4
129	小林康男	[出尻土偶]	[下総考古学] 11 [歴史手帖] 17-6
130	五味裕尚	[大安時遺跡出土の顔面付土器片]	
131	近藤尚義	[下茂内遺跡—縄文時代草創期の石器群の調査]	
132	関全寿	[松本盆地東縁河岸段丘面における埋積過程の一様相—北村遺跡の発掘を通して—]	
133	寺内隆夫	[長野県塩尻市北原遺跡第1号住居址出土土器から派生する問題]	
134	寺内隆夫・野村一寿	[「縄文土器大観」の勝版式土器関連の解説を読んで]	
135	戸沢充則	[市民と創る考古学、よみがえる縄文人骨—長野県北村遺跡の集団墓—]	
136	中島宏	[長野県栃原岩陰遺跡における層位的調査結果の検討]	[利根川] 10 [第2回佐久地方遺跡発掘調査報告会発表要旨] [佐久考古通信] 50 [東国史論] 4 [第3回縄文セミナー縄文中期の諸問題]
137	福島邦男	[上吹上遺跡—縄文時代中期前半を中心とする集落址の調査]	
138	水沢教子	[土器片式と縄文土器の移動]	
139	本橋恵美子	[縄文時代の有溝磁石の研究]	
140	綿田弘実	[長野県東北信地方の縄文中期末葉土器群]	
弥生時代			
141	上山田町教育委員会	[宿遺跡]	
142	今村善興	[阿南地方最初の方形周溝墓発見とそれに示唆されるもの]	[伊那] 37-5
143	御堂島正	[挟入打製石廬丁の使用痕分析]	[古代文化] 41-6 [古代文化] 41-7 [古代文化] 42-1
144	御堂島正	[挟入打製石廬丁の使用法]	
145	御堂島正	[横刃型石廬丁の使用痕分析]	
146	会田進	[長野県縄原遺跡]	[探訪弥生の遺跡、畿内東日本編] [探訪弥生の遺跡、畿内東日本編] [伊那] 37-8 [探訪弥生の遺跡、畿内東日本編] [信濃] 41-4
147	神村透	[長野県北原遺跡・出早神社付近遺跡]	
148	神村透	[考古学雑片想(九)弥生土器いくつか]	
149	笹沢浩	[長野県栗林遺跡]	
150	千野浩	[千曲川水系における後期弥生式土器の変遷]	
151	花岡弘	[和田原遺跡—弥生終末期の集落址の調査]	[第2回佐久地方遺跡発掘調査報告会発表要旨] [探訪弥生の遺跡、畿内東日本編]
152	矢口忠良	[長野県塩崎遺跡群]	
古墳時代			
153	穂高町郷土資料館	[魏石鬼窟古墳を利用した修験道]	
154	松本市立考古博物館	[松本平の古墳文化]	
155	飯田市教育委員会	[高岡遺跡・高岡3・4号墳]	
156	上田市教育委員会	[下之郷古墳群II]	
157	穂高町教育委員会	[穂高町の古墳群と那些人々]	
158	青木一男	[古墳出現期の土器様相]	[長野県埋蔵文化財センター紀要] 3 [伊那] 37-5 [信濃] 42-1 [穂高町の古墳群と那些人々] (東京大学出版会)
159	木下正利	[下伊那郡松川町一ノ坪古墳小考]	
160	桐原健	[爪と笛]	
161	桐原健	[穂高町の古墳]	
162	桐原健	[積石塚と日本人]	

163	小林正春	「飯田市物見塚古墳」	「長野県埋蔵文化財センター」30
164	小林正春	「長野県における横穴式石室の受容(伊那谷)」	「第10回三県シンポジウム 東日本における横穴式石室の受容」
165	須藤隆司	「上聖端・下聖端遺跡-古墳時代中・後期の拠点集落址の調査」	「第2回佐久地方遺跡発掘調査報告会発表要旨」
166	土屋積	「長野県における横穴式石室の受容」	「第10回三県シンポジウム 東日本における横穴式石室の受容」
167	西山克己	「信州における須恵器出現の項」	「考古学ジャーナル」316
168	原明芳	「長野県における黒色土器の出現とその背景」	「東国土器研究」2
169	宮坂光昭	「清水窪古墳出土の鉄刀と鉄鏝」	「諏訪市史研究紀要」2
奈良・平安時代			
170	長野県教育委員会・勲長野県埋蔵文化財センター	「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書4-松本市内その1-総論編」	
171	長野県教育委員会・勲長野県埋蔵文化財センター	「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書6-松本市内その3-下神遺跡」	
172	長野県教育委員会・勲長野県埋蔵文化財センター	「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書7-松本市内その4-南栗遺跡」	
173	長野県教育委員会・勲長野県埋蔵文化財センター	「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書8-松本市内その5-北栗遺跡」	
174	長野県教育委員会・勲長野県埋蔵文化財センター	「中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書9-松本市内その6-三の宮遺跡」	
175	上山田町教育委員会	「力石条里遺構群第1次・第2次調査報告」	
176	辰野町教育委員会	「特定交通安全事業伊那長野線の拡幅事業に伴う発掘調査報告書」	
177	中野市教育委員会	「立ヶ花表山窯跡」	
178	松本市教育委員会	「松本市小原遺跡」	
179	松本市教育委員会	「松本市北栗遺跡IV・V」	
180	松本市教育委員会	「松本市大村遺跡-古瓦を出土する平安時代集落址の発掘調査概報-」	
181	御代田町教育委員会	「聖原II遺跡」	
182	大桐紀元	「伊豆木別曾と産鉄遺跡(上)・(下)」	「伊那」37-4・6
183	大桐紀元	「続 高森町上段の産鉄遺跡」	「伊那」37-9
184	河西克造	「古代水田跡調査の実践と問題点」	「長野県埋蔵文化財センター紀要」3
185	桐原健	「韓寇雜感」	「伊那」37-5
186	桐原健	「安曇郡四郡の考古学的同定」	「信濃」41-10
187	桐原健	「筑摩と京師」	「平出遺跡考古資料館ノート-筑摩の古代文化」3
188	黒坂周平	「東山道通過地点を巡って」	「文化財信濃」16-3・4
189	小林増巳	「富士見町の古代製鉄遺跡の研究(1)・(2)」	「長野」146-147
190	小林真寿	「所謂北信型の甕を考える」	「佐久考古通信」49
191	小林宇彦	「須坂市坂田遺跡の調査」	「須高」28
192	遠那藤麻呂	「伊那谷南部における在生産須恵器の実態」	「長野県考古学会誌」58
193	田中清文	「春日街道再考」	「伊那路」33-5
194	高村博文	「佐久市聖原遺跡I」	「長野県埋蔵文化財センター」30
195	土屋吉衛	「軽井沢の地形と東山道」	「千曲」63
196	直井雅尚	「古代の暮らし」	「平出遺跡考古資料館ノート-筑摩の古代文化」3

197	羽場睦美	[杉ノ木平遺跡の見直しについて(一)~(四)]	[伊那] 37-7・9・10・12
198	原隆夫	[東山道調査とその成果-阿智村を中心にして]	[伊那] 38-2
199	原隆夫	[阿智村における東山道]	[文化財信濃] 15-3
200	原明芳	[古代の家と村]	[平出遺跡考古資料館ノート -筑摩の古代文化] 3 [緑釉陶器の流れ]
201	原明芳	[信濃の緑釉陶器]	[伊那] 37-5
202	葉賀七三男	[金属関連上郷矢筒・久米高野遺跡]	[千曲] 63
203	峯村今左夫	[佐久の古東山道-望月から東行して千曲川を渡る道-]	
中世以降			
204	飯田市教育委員会	[鈴岡城址]	
205	池田町教育委員会	[花岡城跡]	
206	下条村教育委員会	[足畑山狼煙岳砦跡]	
207	下諏訪町教育委員会	[殿村・東照寺址]	
208	高森町教育委員会	[吉田城山城跡]	
209	武石村教育委員会ほか	[富沢遺跡]	
210	辰野町教育委員会	[上の山遺跡Ⅲ]	
211	中野市教育委員会	[高梨氏城館跡発掘調査概報]	
212	長野市	[史跡松代城跡附新御殿跡修理工事報告書]	
213	長野市教育委員会	[松代城跡-平成元年度発掘調査概報-]	
214	長野市教育委員会	[長野市松代城跡史跡整備計画に伴う発掘調査]	[文化財信濃] 16-1
215	本城村教育委員会	[円満院跡(番場遺跡)]	
216	松本市教育委員会	[松本市出川遺跡]	
217	松本市教育委員会	[史跡松本城本丸黒門枳形二の門同袖榭復元工事報告書]	
218	市川隆之	[中世遺跡での消費生活復元へ向けて]	[信濃] 41-4
219	小穴芳実	[戦国時代の山小屋考]	[信濃] 42-3
220	小穴芳実	[南北朝期山城の一形態-長野市篠ノ井二ツ柳城について]	[信濃] 41-7
221	河西克造	[中世墳墓の地域的様相]	[考古学ジャーナル] 304
222	小山岳夫	[金井城跡-中世城郭の本格的な大規模調査]	[第2回佐久地方発掘調査報告会発表要旨]
223	郷道哲章	[城館跡の時代的変遷について]	[信濃] 41-11
224	笹本正治	[再び戦国時代の山小屋について]	[信濃] 41-11
225	島田哲男	[大町市清水氏居館跡]	[長野県埋蔵文化財(土器) 30]
226	萩原三雄	[中世戦国期における烽火台の特質と史的位相]	[信濃] 41-11
227	松岡進	[七五三掛城と与良城]	[中世城郭研究] 3
228	三島正之	[丹生子城をめぐって]	[信濃] 41-11
229	三島正之	[武居城をめぐって]	[中世城郭研究] 3
230	峰岸純夫	[城館跡の調査・保存上の問題点]	[文化財信濃] 16-1
231	百瀬新治	[中世獨立柱建物址の検討]	[信濃] 41-4

索引

あ		一之沢遺跡	17	"	70
		一色遺跡	68	"	71
鮎沢大塚遺跡	10	一丁田遺跡	23	"	79
赤木山遺跡	12	"	25	榎田遺跡	52
赤木山南城跡	12	一津遺跡	26	"	56
赤沢城跡	43	一本松遺跡	72	円正坊遺跡群葛石遺跡	21
赤須城跡	22	一本柳遺跡群東大門遺跡	63	円満院跡遺跡(番場遺跡)	76
"	47	出川遺跡	64		
泉町遺跡	19	出川南遺跡	36	お	
"	49	"	58	大垣外遺跡	53
"	71	稲荷境遺跡	11	大倉崎館跡	39
赤穂高校遺跡	66	"	67	"	64
關原遺跡	11	今村遺跡	25	大境遺跡	17
薊沢遺跡	17	"	40	"	26
浅川扇状地遺跡群	45	今村東遺跡	16	大塚古墳	46
"	61	鉦師屋遺跡群根岸遺跡	7	大妻兼澄居館跡	46
"	11	前田遺跡	14	大原遺跡	78
足畑山狼煙岳砦址	55	岩船岩水神社遺跡	63	大祝屋敷遺跡	54
穴場遺跡	38	岩船氏居館跡	63	大屋尻古墳群	5
荒井遺跡	74	岩村田遺跡群菅田遺跡Ⅲ	4	大道下遺跡	60
新井南遺跡	79	"	IV	大村遺跡	18
新井平遺跡	13	院下遺跡	37	"	33
"	73	戌立遺跡	24	"	59
新屋敷遺跡	46			"	62
有尾遺跡	13	う		"	68
有賀峠石塚遺跡	66	上野遺跡	63	大室古墳群	14
栗佐遺跡群五輪堂遺跡	7	上の山遺跡	19	"	23
"	66	"	26	"	40
安源寺遺跡	44	"	72	"	45
"	68	上ノ山窯跡群	10	"	65
		牛平北遺跡	67	"	69
い		内山遺跡	29	岡海道遺跡	24
鉦掘ヶ遺跡	47	鶺鴒ヶ遺跡	33	岡田西裏遺跡	62
飯田城跡	17	姥ヶ原遺跡	45	"	73
伊久間原遺跡	48	上向遺跡	72	岡峰遺跡	74
"	69		8	小川の場遺跡	30
池の平遺跡群駒出池遺跡	72	え		御小屋之久保遺跡	64
石川条里遺跡	14	榎垣外遺跡	7	オシノバ遺跡	47
"	20	"	10	小島遺跡	43
"	34	"	28	落合B遺跡	42
"	37	"	29	お供平遺跡	52
"	40	"	32	小原遺跡	60
"	45	"	36	恩贈遺跡	15
"	70	"	42	恩贈西遺跡	15
石上遺跡	73	"	48	"	20
石附遺跡	56	"	50	御幣平A遺跡	18
石原田遺跡	69	"	51		
伊勢原遺跡	49	"	53	か	
伊勢原第2号墳	69	"	54	開善寺境内遺跡	73
居平遺跡	29	"		垣外遺跡	9
一の釜遺跡	30	"			

〃	50	旧射の場西遺跡	36	小馬背遺跡	14
梶垣外遺跡	51			〃	36
鍛冶垣外遺跡	38	く		小丸山古墳	44
鍛冶屋遺跡	14			芥沢遺跡	74
柏原遺跡群(小諸市)	53	草間城跡	78	五輪堂遺跡	31
〃 (〃)	55	榊林遺跡	51	恒川遺跡	39
柏原C遺跡(上郷町)	18	窪畑遺跡	9	〃	50
風巻遺跡	68	〃	64	〃	51
雁頭沢遺跡	45	熊久保遺跡	64	〃	63
勝間原遺跡 [原遺跡]	7	熊野上遺跡	58	〃	66
鐘鈴原B遺跡	77	公文所前遺跡	77	恒川遺跡群	7
金芳遺跡 [前沢遺跡]	44	栗毛坂遺跡群赤座頭遺跡	16	〃	12
兼田遺跡	21	〃 中曾根遺跡	14	〃	28
構えの墓館跡	49	〃 西曾根遺跡	56	〃	39
釜ノ口遺跡	8	〃 東赤座遺跡	25	〃 薬師垣外遺跡	25
鎌田遺跡	71	栗田城跡	78		
鎌田原遺跡	42	栗の木下遺跡	20	さ	
釜蓋遺跡	33	栗林遺跡	17	西教寺跡遺跡	26
釜淵遺跡	7	栗屋元遺跡	48	〃	61
神送り遺跡	75	黒部遺跡	8	坂田遺跡	41
上中原遺跡	33			酒屋前遺跡	41
上西田遺跡	75	け		桜沢遺跡	68
上吹上遺跡	28			佐野遺跡	38
上宮原遺跡	59	華嚴寺畑遺跡	26	〃	61
上屋敷遺跡	28	〃	62	〃	74
〃	38	源波遺跡・源波古墳	9	〃	79
〃	50			三の宮遺跡	32
鴨池遺跡	26	こ		〃	48
〃	62	後安遺跡	74		
雁塚遺跡	52	小泉遺跡	39	し	
川底遺跡	50	小泉条里水田跡遺跡	14	塩川遺跡	22
川田条里遺跡	52	小岩岳城跡	53	塩崎遺跡群	76
〃	57	荒神社矢沢遺跡	9	〃 殿屋敷遺跡	4
川原田B遺跡	78	〃	64	塩崎城跡	47
河原林遺跡	48	荒神山おんまわし遺跡	9	寺家遺跡	53
神田遺跡	49	〃	64	地藏面遺跡	35
貫ノ木遺跡	38	荒神山西遺跡	78	科ノ木遺跡	23
		高呂浜遺跡	41	篠ノ井遺跡群	34
き		小海戸遺跡	22	〃	51
北垣外遺跡	50	〃	45	〃	52
北栗遺跡	15	古賀礼遺跡	69	〃	63
〃	24	虚空蔵東遺跡	14	〃	67
〃	43	小坂西遺跡	69	〃	72
北顔戸遺跡 [顔戸第5遺跡]	7	古司遺跡	5	下久根遺跡	60
北中遺跡	4	小柴見城跡	21	〃	65
北の脇遺跡	52	腰巻遺跡	6	芝崎遺跡	76
北村遺跡	4	〃	55	芝宮遺跡(丸子町)	38
〃	73	〃	55	芝宮遺跡群下芝宮遺跡 I	25
北山寺遺跡	30	小島・柳原遺跡群中俣遺跡	44	〃	31
〃	35	〃	60	〃 南上中原遺跡	31
木次原遺跡	62	五社神社跡	49	〃 南下中原遺跡	31
木戸平A遺跡	34	小滝遺跡	52	志平遺跡	28
杵坂遺跡	27	〃	70	島遺跡	55
木下遺跡	22	小林遺跡	42		



な	西城遺跡	47	東香湯遺跡	23
中歌古墳1号・2号	西条遺跡	63	干草場遺跡	5
中金井遺跡群荒田遺跡	西条・岩船遺跡群	51	樋口五反田遺跡	9
“ 金井城跡	西条ぶた遺跡	5	“	24
“ 上金井遺跡	西の原遺跡	16	日向田遺跡	51
“ 中金井遺跡	西林遺跡	5	百姓地遺跡	47
中久保田遺跡	西山遺跡	49	日焼遺跡	40
長森城跡	西山居館跡	49	平石遺跡	58
なかじま遺跡	二反田遺跡	59	平畑遺跡	11
中城原遺跡	“	65	蒜田遺跡	46
“			広畑遺跡(御代田町)	11
中平遺跡			“ (岡谷市)	22
長田県営苗圃遺跡	ね		“ ( “ )	37
長土呂遺跡群上大林遺跡	子尾入遺跡	5	“ ( “ )	79
“ 上聖端遺跡			批板塚遺跡群	18
“ 下聖端遺跡	の		琵琶塚遺跡	14
“ 聖原Ⅰ遺跡				
“ 聖原Ⅱ遺跡	野口遺跡	4	ふ	
“			吹野原遺跡	76
長畑遺跡	は		福島遺跡	26
“			福島古窯跡	40
中原遺跡(小海町)	馬口遺跡	22	福与大原遺跡	23
“ ( “ )	“	37	普濟寺遺跡	44
“ ( “ )	“	74	富士浅間遺跡	51
“ (小諸市)	碓城跡	73	藤塚遺跡	12
中原遺跡群梨ノ木遺跡Ⅰ	橋ヶ窪遺跡	30	“	13
中道遺跡	橋爪遺跡	18	吹付遺跡	33
“	八幡原遺跡	11	不動坂遺跡群	31
長峰古墳群	“	37	フネ古墳	79
名古屋下遺跡	花岡城址(岡谷市)	55	古城遺跡(駒ヶ根市)	13
“	花岡城跡(池田町)	65	“ (大町市)	63
梨久保遺跡	羽場垣外遺跡	42	“ ( “ )	75
“	浜津ヶ池遺跡	13	古城南遺跡	11
“	林之郷遺跡	41	古町遺跡(大町市)	50
“	林原遺跡	53	“ ( “ )	73
梨の木沢遺跡	林山腰遺跡	15	古町遺跡群大庭遺跡(立科町)	62
七瀬古墳群	原の城A遺跡	41	古免遺跡	38
“	原勝間遺跡	67	古屋敷遺跡(塩尻市)	61
セツ石遺跡	針塚古墳	55	古屋敷遺跡群(東部町)	31
生仁遺跡	春宮境内遺跡	16		
“	春山遺跡	56	ほ	
奈良尾遺跡	春山B遺跡	52	北条屋敷遺跡	49
	“	56	焙烙上遺跡	47
	判の木東遺跡	15	ほうろく屋敷遺跡	39
に	半平蔵遺跡	51	“	74
西遺跡			“	
西赤座遺跡	ひ		細尾根遺跡	75
“			本郷小学校遺跡	27
西浦遺跡	ヒエ田遺跡	48		
“	日影林遺跡	8	ま	
“	東大久保遺跡	35	前の原遺跡	29
西大久保遺跡群	東中曾根遺跡	61	前山田遺跡	52
“ 西大久保遺跡	東条ぶた遺跡	5	曲尾遺跡Ⅱ	21
西垣外遺跡	東林遺跡	35		

牧島遺跡	52	向畑遺跡	17	" "	61
増田遺跡	9	" "	19	八幡下遺跡	37
町浦遺跡	73	" "	43	" "	44
町川田遺跡	25	向六工遺跡	33	八幡原遺跡	50
松尾南の原遺跡	28	村東山手遺跡	57		
松ヶ崎遺跡	63			ゆ	
松代城跡	65				
松本城突の馬場	59			遊光遺跡	42
" 西馬出し跡	53	目切遺跡	10	湯川遺跡	35
松原遺跡	56	" "	29	湯倉洞窟遺跡	13
マツノバラ遺跡	6	" "	71		
丸谷地遺跡	60			よ	
丸山遺跡(飯田市)	13				
" ( " )	36			斧磨遺跡	64
" (佐久市)	33	旧御射山遺跡	40	ヨケ遺跡	17
" (箕輪町)	58	物見塚古墳	50	横田遺跡群富士宮遺跡	8
" (白田町)	77	森得軍塚古墳	15	横川上ノ原遺跡	29
丸山古墳群・丸山Ⅱ遺跡	6	" "	30	吉田向井遺跡	41
まわり場古墳	53	" "	65	吉野町館跡	74
万代屋敷遺跡	26			四日市遺跡	70
" "	61			四ツ屋遺跡	52
		や			
み		屋株遺跡	39	り	
ミカド遺跡	8	矢崎遺跡	21	竜神平遺跡	59
三嶽西遺跡	46	屋敷遺跡	20		
三子塚遺跡群	76	矢嶋城跡	13		
弥堂遺跡	75	" "	36	ろ	
南沖遺跡	30	弥生前遺跡	68	六反田遺跡	47
南方遺跡	48	歴代遺跡群北中原遺跡	10	六反畑遺跡	29
南方古墳	49	" 古遺跡	74		
南中島遺跡	48	" 郷津遺跡	74		
" "	71	" 五十里遺跡	74	わ	
南原遺跡	8	谷田遺跡	9	若松城跡	41
" "	40	屋地遺跡	60	若宮遺跡(松川町)	26
三間沢川左岸遺跡(松本市)	12	柳又遺跡	58	" ( " )	62
" ( " )	32	" "	62	" (諏訪市)	66
" (山形村)	57	藪上遺跡	75	沢口上遺跡	22
宮上遺跡	30	山田遺跡	35	早稲田遺跡	24
宮裏遺跡	53	山寺遺跡	46	和田城跡	71
宮垣外遺跡	77	山ノ神遺跡(塩尻市)	17	和田原遺跡群	42
宮崎遺跡	20	山ノ神A遺跡(望月町)	76	" "	73
宮ノ上遺跡	78	山ノ神3・4号墳	76	和手遺跡	6
宮の上遺跡群供養塚遺跡	61	山の田遺跡	18	" "	7
" 湯の上遺跡	4	八幡遺跡群石原A遺跡	24	上手屋敷遺跡	77
" 宮の上遺跡Ⅰ	21	" "	43		
宮の下遺跡	21	" 白石遺跡	24		
宮の原遺跡(伊那市)	15	" "	43		
" (日義村)	18	" "	60		
宮の前遺跡	59	" 峯遺跡	23		
宮間様十三塚遺跡	10	" "	24		
宮瀧本村遺跡	38	" "	28		
		" "	43		
		" "	60		
		" 宮川遺跡	23		
		" "	28		

---

長野県埋蔵文化財発掘調査要覧

その 6

(昭和62年度～平成元年度)

平成8年3月31日 発行  
編集・発行 長野県教育委員会文化課  
印刷 正見印刷株式会社

---

